

藤井寺市の福祉に関するアンケート 調査結果報告書

令和5年10月

藤井寺市

目次

I	調査概要	1
1	調査概要	1
2	報告書の見方	1
II	結果のまとめと課題	2
1	18歳以上対象調査	2
2	18歳以下対象調査	7
III	18歳以上対象調査結果	10
1	あなたのことやご家族のことについておたずねします。	10
2	あなたの障害の状況についておたずねします。	19
3	あなたの普段の暮らしについておたずねします。	26
4	あなたの将来の暮らしについておたずねします。	37
5	あなたの地域での生活についておたずねします。	43
6	障害福祉サービスなどの利用についておたずねします。	68
7	自由回答	114
IV	18歳以下対象調査結果	123
1	あなた（18歳以下の方）のことやご家族のことについておたずねします。	123
2	あなたの障害の状況についておたずねします。	133
3	育成・教育などについておたずねします。	144
4	あなたの将来の暮らしについておたずねします。	151
5	保健・医療のことについておたずねします	161
6	あなたの地域での生活についておたずねします。	166
7	障害福祉サービスなどの利用についておたずねします。	174
8	自由回答	201

I 調査概要

1 調査概要

1.1 調査目的

本調査は、「第7期藤井寺市障害福祉計画・第3期藤井寺市障害児福祉計画」を策定するにあたり、当事者やそのご家族が抱える課題やサービスに対するニーズ等を把握し、円滑な計画策定に必要な基礎資料とすることを目的に実施しました。

1.2 調査方法と回収結果

	18歳以上対象調査	18歳以下対象調査
調査対象	障害者手帳を所持している 18歳以上市民	障害者手帳を所持している 18歳以下市民
対象者数	1,800件	300件
調査票法	郵送による配布・回収（WEB回答が可能な方法を併用）	
調査期間	令和5年7月24日～8月11日	
回収数	719件	100件
回収率	39.9%	33.3%

2 報告書の見方

2.1 報告書の見方

◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。

◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。

◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。

◇図表中の「n（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。

◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

II 結果のまとめと課題

1 18歳以上対象調査

(1) 雇用・就労について

【結果のまとめ】

- 平日日中の過ごし方〔3（1）〕について、【身体】【精神】は「自宅で過ごしている」がそれぞれ47.2%、56.2%、【療育】は「福祉施設、作業所などに通っている」が50.3%と最も高くなっています。
- 就労形態〔3（2）〕について、【身体】は「正社員で他の社員と勤務条件などに違いはない」が45.7%、【療育】【精神】は「パート・アルバイトなどの非常勤社員、派遣社員」がそれぞれ68.1%、39.1%と最も高くなっています。
- 一般就労での就労移行〔3（3）〕について、【身体】【療育】【精神】いずれも「働くことができない」がそれぞれ39.0%、36.8%、37.1%と最も高くなっています。なお、回答者別で見ると、ご本人が回答した場合「働いて収入を得たい」が35.9%で、ご家族（13.4%）やご家族以外の介助者（9.1%）が回答した場合と比べて一般就労への意向が高まっています。
- 一般就労ができない理由〔3（4）〕について、【身体】【療育】【精神】いずれも「病気や障害があるため」がそれぞれ45.9%、50.0%、59.1%と最も高くなっていますが、次いで高いのは【身体】【精神】で「体力的に続かない」がそれぞれ20.5%、34.9%、【療育】で「人づきあいが苦手」「仕事が覚えられるか心配」がそれぞれ24.3%となっています。
- 障害のある人の就労支援〔3（5）〕について、【身体】【療育】【精神】いずれも「職場の上司や同僚に障害の理解があること」がそれぞれ49.6%、60.4%、66.2%と最も高くなっていますが、次いで高いのは【身体】で「通勤手段の確保」が38.7%、【療育】で「一般の職場で働くことが難しい人を受け入れてくれる施設」が41.6%、【精神】で「短時間勤務や勤務日数などの配慮」が52.1%となっています。

【課題】

- ◆知的障害のある方、精神障害のある方は正規雇用の意向が強く、一般企業における雇用の促進を図るための就労移行支援、ジョブコーチの充実、企業等の理解促進等が必要です。
- ◆障害者の職場定着が促進されるよう、職場環境の整備、職場におけるいじめや虐待の防止について、関係機関と協力して啓発を行っていく必要があります。

(2) 将来の暮らしの希望について

【結果のまとめ】

- 将来希望する暮らし方〔4 (1)〕について、【身体】【療育】【精神】いずれも「今いる住まいや地域で暮らしたい」がそれぞれ65.1%、37.1%、65.3%と最も高くなっていますが、【療育】では「グループホームで暮らしたい」が26.9%で、【身体】(5.0%)、【精神】(5.5%)と比べて高くなっています。なお、「グループホームで暮らしたい」を等級・判定別でみた場合、【療育】のA判定で41.2%、B1、B2判定で16.5%、【精神】の1級で16.7%と他の等級と比べて高くなっています。
- 地域で暮らす場合に必要な支援〔4 (2)〕について、【身体】【療育】【精神】いずれも「経済的な負担の軽減」がそれぞれ48.1%、54.0%、63.9%と最も高くなっていますが、次いで高いのは【身体】で「在宅で医療的ケアが得られること」が47.7%、【療育】で「相談対応などの充実」が34.1%、【精神】で「必要な在宅サービスが利用できること」が40.0%となっています。また、等級・判定別で見た場合、「在宅で医療的ケアが得られること」「相談対応などの充実」「必要な在宅サービスが利用できること」のいずれも、等級・判定が高くなるにつれて回答割合も上昇しています。なお、回答者別で見ると、家族やご家族以外の介助者が回答した場合、「コミュニケーションについての支援」「地域住民などの理解」が、ご本人が回答した場合と比べて高まっています。
- 将来の暮らしに対する不安〔4 (3)〕について、【身体】は「災害時に自力で避難できない」が28.4%、【療育】は「お金や財産の管理が難しい」が35.0%、【精神】は「安定した収入が得られない」が34.7%と最も高くなっています。

【課題】

- ◆支援者の高齢化への対応、自立と親亡き後の不安の解消のため、グループホームなど住まいの場のニーズがあります。
- ◆地域での自立した生活を実現するために、経済的な問題を不安視する意見が多くみられるため、前項（雇用・就労について）でもふれたとおり、雇用環境の改善を通じた就労の促進を図ることが重要となります。
- ◆知的障害のある方や精神障害のある方が地域で安心して生活するために、在宅サービス提供体制の整備や相談支援体制の強化が求められています。また、地域で暮らす方々の理解を得られる環境づくりも求められており、障害についての理解促進の取り組みも併せて重要となります。
- ◆災害時避難や金銭管理について不安視する意見もみられます。地域と連携した避難体制の強化、成年後見制度の利用による生活のサポートなど、当事者が安心して生活できるための支援体制の周知・充実も求められています。

(3) ICT機器の活用やオンラインでの手続きについて

【結果のまとめ】

- スマートフォンなどのICT機器の所有状況〔5（5）〕について、【身体】【療育】【精神】いずれも「スマートフォン」がそれぞれ67.7%、47.7%、83.1%と最も高くなっています。
- 通話やメールなど、ICT機器の機能の使用状況〔5（6）①～⑩〕について、『使用する』（「よく使う」と「ときどき使う」の合算）をみると、【全体】では通話が88.9%、メールが74.4%、インターネット（サイトをみる）が73.9%、インターネット（買い物、各種申込）が55.7%、ニュースをみるが71.1%、メッセージアプリ（LINEなど）が73.0%、地図をみるのが64.6%、お金を支払う（キャッシュレス決済）が49.5%、電車やバスの路線や乗り換え案内をみるが54.0%、障害者手帳アプリ（ミライロID）が9.0%となっています。
- サービス等のオンライン申請の利用意向〔5（7）〕について、【身体】【精神】は「利用したい」がそれぞれ34.0%、43.8%、【療育】は「利用したいが、できないと思う」が31.5%と最も高くなっています。なお、等級・判定別で見た場合、等級・判定が高くなるにつれて、「利用したいが、できないと思う」の回答割合も上昇しています。
- サービス等のオンライン申請を利用できない理由〔5（8）〕について、【身体】【精神】は「パソコンやスマートフォンを使いこなすことができないから」がそれぞれ67.3%、62.0%、【療育】は「ホームページなどで説明される情報を理解することが難しいから」が74.2%と最も高くなっています。

【課題】

- ◆スマートフォンの普及率は障害のある方においても一定数みられ、特に精神障害のある方は約8割が所有している状況です。また、メールやインターネットの閲覧、メッセージアプリの使用など、スマートフォンの基本的な機能も使いこなしていることがうかがえます。外出が難しい方などが気軽に行政手続きを実施できるよう、スマートフォンから申請できるようなシステムの構築が求められています。
- ◆一方で、スマートフォンなどICT機器の利用や、ホームページで表示される情報の理解が難しいと感じる方も一定数みられます。スマートフォンの利用に向けた講座の開催や、見やすくわかりやすいレイアウトや文章で構成されたホームページの作成など、当事者に寄り添ったサポートの提供も重要となります。加えて、ICT機器を利用できない方との格差が生じないよう、引き続き紙面や対面での対応にも注力する必要があります。

(4) サービスの利用について

【結果のまとめ】

- 障害福祉の制度やサービスの利用状況〔6(2)〕について、【身体】【療育】【精神】いずれも「利用している」がそれぞれ36.1%、61.9%、42.9%と最も高くなっています。
- 利用している制度やサービス〔6(3)〕について、【身体】は「各種減免(割引)制度」(45.5%)や「生活介護」(21.1%)、【療育】は「生活介護」(41.0%)や「移動支援事業」(32.0%)、【精神】は「自立支援医療」(46.8%)や「就労継続支援」(34.0%)が高くなっています。
- 現在利用しているサービスを見つけた経緯〔6(4)〕について、【身体】【療育】【精神】いずれも「相談支援専門員に教えてもらった・決めてもらった」がそれぞれ25.2%、27.9%、33.0%と最も高くなっています。
- 在宅サービスを決める際に重要視すること〔6(5)〕について、【身体】【療育】【精神】いずれも「事業所のスタッフが信頼できる」がそれぞれ58.7%、55.8%、50.0%と最も高くなっています。また、通所サービスを決める際に重要視すること〔6(10)〕について、【身体】【療育】【精神】いずれも「事業所のスタッフが信頼できる」がそれぞれ38.0%、45.8%、39.6%と最も高くなっています。
- 現在利用している事業所に通う時間〔6(8)〕について、【全体】では「15分未満」が18.4%、「15分以上～30分未満」が30.4%、「30分以上～1時間未満」が24.1%、「1時間以上～2時間未満」が6.3%となっています。なお、事業所に通うために許容できる時間〔6(9)〕について、【全体】では「15分未満」が7.0%、「15分以上～30分未満」が35.4%、「30分以上～1時間未満」が27.8%、「1時間以上～2時間未満」が5.1%、「2時間以上」が0.6%となっています。
- 在宅サービスを提供する事業所に対して不満に思うこと〔6(6)①〕について、「特にない」を除くと、【身体】【療育】【精神】いずれも「利用回数・時間などに制限がある」がそれぞれ19.6%、21.2%、17.9%と最も高くなっています。また、通所サービスを提供する事業所に対して不満に思うこと〔6(11)①〕について、「特にない」を除くと、【身体】【療育】は「利用回数・時間などに制限がある」がそれぞれ8.0%、8.3%、【精神】は「サービス提供者の知識や経験が不足している」が8.3%と最も高くなっています。
- 在宅サービス提供に関連する行政への不満〔6(6)②〕について、「特にない」を除くと、【身体】【精神】は「利用回数・時間などに制限がある」がそれぞれ32.6%、39.3%、【療育】は「相談や手続きに時間がかかる」が25.0%と最も高くなっています。また、通所サービス提供に関連する行政への不満〔6(11)②〕について、「特にない」を除くと、【身体】は「サービス内容に関する情報が少ない」が20.0%、【療育】【精神】は「相談や手続きに時間がかかる」がそれぞれ21.9%、22.9%と最も高くなっています。

【課題】

- ◆現在のサービス利用としては、日常生活を支えるサービスの利用が主となっていることが調査結果より伺えますが、前述の一般就労や地域生活移行への意向を踏まえると、自身の能力に応じた職場や働き方とマッチングできるサービスの充実や、地域での自立した生活を支えることのできるサービスが求められています。
- ◆事業所を決める際には、スタッフが信頼できるかどうかを重要視するという意見が多くみられます。質の高いサービス提供に向け、府が実施する指導監査の適正な実施や各種研修への参加促進、事業所間での連携強化に向けたネットワーク構築などに取り組んでいくことが求められます。
- ◆事業所への移動時間をみると、概ね市内（15分未満）あるいは近隣自治体（15分以上～30分未満）でサービスを利用されている方が大半である一方、近隣から少し離れた自治体（30分以上～1時間未満）で利用している方も一定数いることがわかります。通所の許容範囲として、最大で1時間未満という回答が全体の約7割を占めていることから、今後のサービス提供基盤の確保については、市内だけでなく、近隣自治体と連携しながら進めていくことが重要となります。
- ◆事業所や行政に対する不満として、利用回数の制限や利用手続きに関する煩雑さを指摘する意見が多くみられます。サービス提供体制の拡大や、各種手続きの簡素化など、利用者の満足度向上に向けた取組についても検討していく必要があります。

2 18歳以下対象調査

(1) 育成・教育について

【結果のまとめ】

- 通学・通園先〔3（1）〕について、【全体】では「小学校」が51.0%で最も高く、次いで「児童発達支援所（療育教室・通園施設）」が30.0%、保育所が25.0%となっています。
- 育成・教育に関する希望〔3（2）〕について、【全体】では「子どものもつ能力や障害の状態に適した指導の実施」が70.0%で最も高く、次いで「就学・進路相談など相談体制の充実」が65.0%、「乳幼児期、小学生期、中学生期、中学卒業後の各期の連続性のある支援」が52.0%となっています。また、発達障害の診断の有無別でみると、診断されている場合に「学校などの介助体制や障害に配慮した施設の整備」が46.8%で、診断されていない場合（26.1%）と比べて高くなっています。

【課題】

- ◆子どもの特性に応じた教育を実施するために、対象となる子どもの特性を把握し、成長に応じた継続的な支援体制が求められます。
- ◆近年全国的に増加傾向にある発達障害を抱える子どもについても、学校において対応できる環境を整備することを検討しつつ、ご家族に対してペアレントトレーニングを提供できる体制づくりなど、福祉・教育の両分野で一体的に支援体制を整えていく必要があります。

(2) 保健・医療について

【結果のまとめ】

- 日常的に医療的ケアを必要としているか〔5（1）〕について、【全体】では「必要としている」が16.0%、「必要としていない」は81.0%となっています。
- 現在受けている医療的ケア〔5（2）〕について、【全体】では「服薬管理（内服）」が87.5%で最も高く、次いで「服薬管理（座薬）」が37.5%、「気管切開」「日常的な吸引」がそれぞれ18.8%となっています。また、通院の頻度〔5（3）〕について、【全体】では「月に1回程度」が37.5%で最も高く、次いで「年に数回」が31.3%、「2週間に1回程度」「週に2～4回程度」がそれぞれ12.5%となっています。
- 医療を受けるうえで困っていること〔5（4）〕について、【全体】では「通院（病院までの移動）が困難」が68.8%で最も高く、次いで「医療的ケアなど専門的な治療をする病院が近くにない」が31.3%となっています。
- 医療的ケアを必要とする人やその家族が安心して暮らすために必要なこと〔5（5）〕について、【全体】では「ショートステイの充実」「入所施設の充実」がそれぞれ37.5%で最も高く、次いで「日中活動の場の充実」が31.3%となっています。

【課題】

- ◆医療的ケア児支援法の成立も受け、行政や保育施設では受け入れが可能な体制を整えることが求められています。調査結果では、吸引や人工呼吸器など、特に慎重を要する医療的ケアを日常的に受けている子どもがいることがうかがえます。保護者が通院を困難と感じている現状、医療的ケアを必要とする子どもを受け入れ、保護者の就労や介護負担軽減につながるような体制の検証が求められます。

(3) サービスの利用について

- 障害福祉の制度やサービスの利用状況〔7（1）〕について、【全体】では「利用している」が69.0%で最も高く、次いで「現在利用していない（以前利用したことがある）」が10.0%、「知らなくて利用したことがない」が9.0%となっています。
- 利用している制度やサービス〔7（2）〕について、【全体】では「放課後等デイサービス」が71.0%で最も高く、次いで「児童発達支援」が34.8%、「各種減免（割引）制度」が21.7%となっています。
- 現在利用しているサービスを見つけた経緯〔7（3）〕について、【全体】では「相談支援専門員に教えてもらった・決めてもらった」が34.8%で最も高く、次いで「家族や友人、知りあいなどから教えてもらった」が31.9%、「通園施設や学校、幼稚園や保育園、認定こども園の先生から」が23.2%となっています。
- 現在利用している事業所に通う時間〔7（7）〕について、【全体】では「15分未満」が26.6%、「15分以上～30分未満」が46.9%、「30分以上～1時間未満」が18.8%、「1時間以上～2時間未満」が3.1%、「2時間以上」が3.1%となっています。なお、事業所に通うために許容できる時間〔7（8）〕について、【全体】では「15分未満」が17.2%、「15分以上～30分未満」が46.9%、「30分以上～1時間未満」が25.0%、「1時間以上～2時間未満」が6.3%で、「2時間以上」は0%となっています。
- サービスを決める際に重要視すること〔7（9）〕について、【全体】では「事業所のスタッフが信頼できる」が60.9%で最も高く、次いで「送迎してもらえる」が48.4%、「事業所が近くにある、通いやすい」「利用できる日や時間の都合がよい」がそれぞれ42.2%となっています。
- サービスを提供する事業所に対して不満に思うこと〔7（10）①〕について、「特にない」を除くと、【全体】では「利用したい日・時間に利用できない」が14.1%で最も高く、次いで「サービス提供者がよく代わる」が10.9%、「利用回数・時間などに制限がある」が9.4%となっています。
- サービス提供に関連する行政への不満〔7（9）②〕について、「特にない」を除くと、【全体】では「相談や手続きに時間がかかる」が29.7%で最も高く、次いで「サービス内容に関する情報が少ない」が26.6%、「利用回数・時間などに制限がある」が20.3%となっています。

【課題】

- ◆回答者の多くがサービスを利用しており、その内訳としては放課後等デイサービスや児童発達支援を利用している状況です。全国的に障害のある児童が増えているなか、放課後等デイサービスをはじめとした各種サービスを提供する基盤の充実は引き続き必要となります。
- ◆事業所への移動時間をみると、概ね市内（15分未満）あるいは近隣自治体（15分以上～30分未満）でサービスを利用されている方が大半である一方、府外での利用と予想される回答者（2時間以上）もみられます。通所の許容範囲として、最大で1時間未満という回答が全体の約9割を占めていることから、今後のサービス提供基盤の確保については、市内だけでなく、近隣自治体と連携しながら進めていくことが重要となります。
- ◆事業所を決める際には、スタッフが信頼できるかどうかを重要視するという意見が多くみられます。質の高いサービス提供に向け、府が実施する指導監査の適正な実施や各種研修への参加促進、事業所間での連携強化に向けたネットワーク構築などに取り組んでいくことが求められます。また、送迎を重要視する意見もみられるため、上記の課題と合わせ、市内や近隣でサービスを提供できる体制を整えていく必要があります。
- ◆事業所や行政に対する不満として、利用回数の制限や利用手続きに関する煩雑さを指摘する意見が多くみられます。サービス提供体制の拡大や、各種手続きの簡素化など、利用者の満足度向上に向けた取組についても検討していく必要があります。

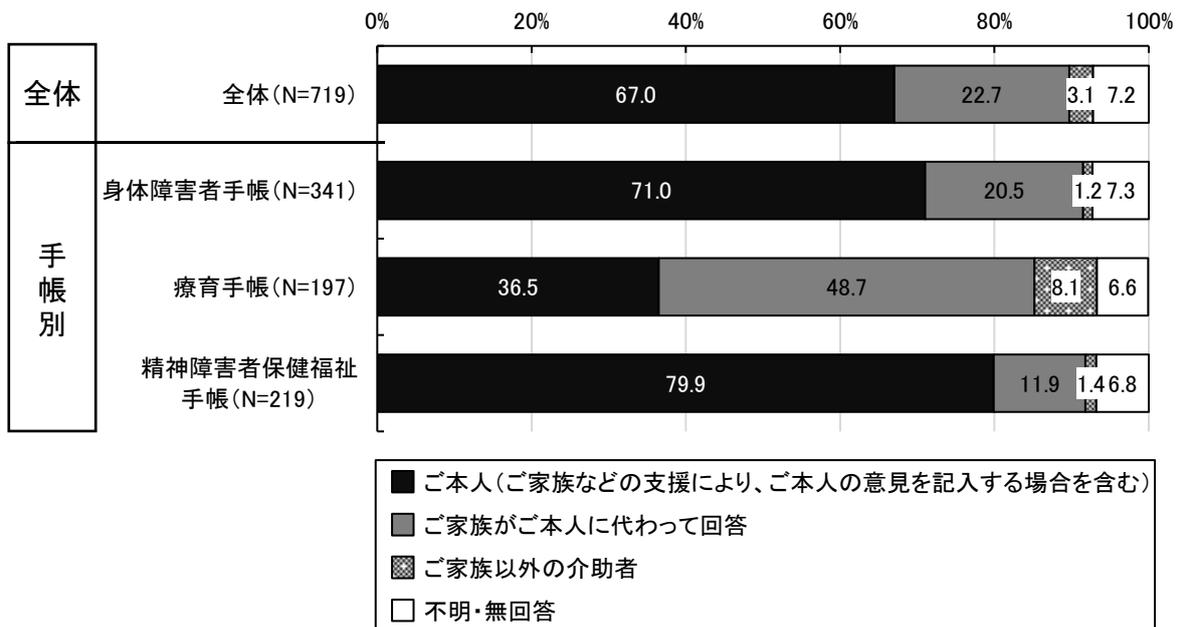
III 18歳以上対象調査結果

1 あなたのことやご家族のことについておたずねします。

1 (1) このアンケートにご回答していただくのはどなたですか。(ひとつだけ○)

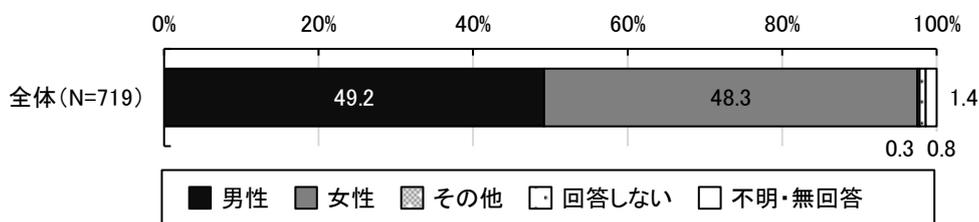
回答者についてみると、全体では「ご本人（ご家族などの支援により、ご本人の意見を記入する場合を含む）」が67.0%と最も高く、次いで「ご家族がご本人に代わって回答」が22.7%、「ご家族以外の介助者」が3.1%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「ご本人（ご家族などの支援により、ご本人の意見を記入する場合を含む）」が71.0%と最も高く、次いで「ご家族がご本人に代わって回答」が20.5%、「ご家族以外の介助者」が1.2%となっています。【療育手帳】では「ご家族がご本人に代わって回答」が48.7%と最も高く、次いで「ご本人（ご家族などの支援により、ご本人の意見を記入する場合を含む）」が36.5%、「ご家族以外の介助者」が8.1%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「ご本人（ご家族などの支援により、ご本人の意見を記入する場合を含む）」が79.9%と最も高く、次いで「ご家族がご本人に代わって回答」が11.9%、「ご家族以外の介助者」が1.4%となっています。



1 (2) あなたの性別を教えてください。(ひとつだけ○)

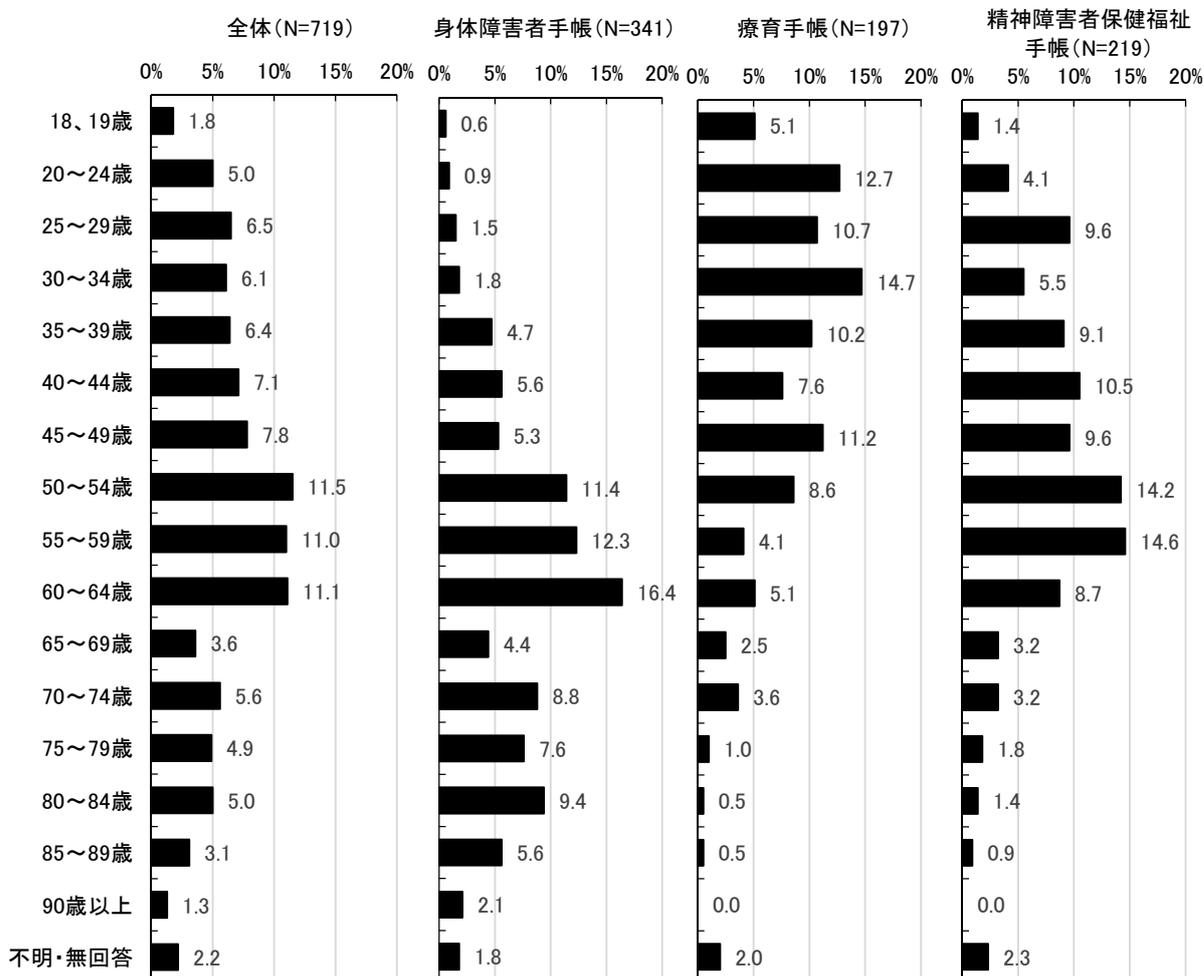
性別についてみると、全体では「男性」が49.2%と最も高く、次いで「女性」が48.3%、「回答しない」が0.8%となっています。



1 (3) あなたの年齢を教えてください。(令和5年7月1日現在) (数字を記入)

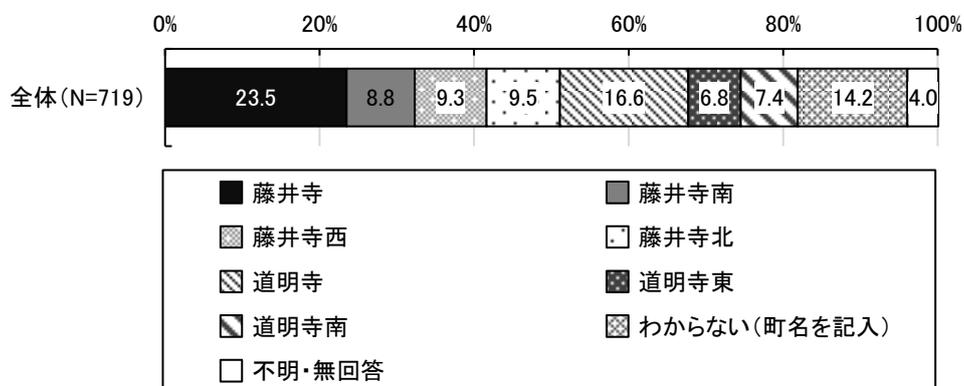
年齢についてみると、全体では「50～54歳」が11.5%と最も高く、次いで「60～64歳」が11.1%、「55～59歳」が11.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「60～64歳」が16.4%と最も高く、次いで「55～59歳」が12.3%、「50～54歳」が11.4%となっています。【療育手帳】では「30～34歳」が14.7%と最も高く、次いで「20～24歳」が12.7%、「45～49歳」が11.2%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「55～59歳」が14.6%と最も高く、次いで「50～54歳」が14.2%、「40～44歳」が10.5%となっています。



1 (4) あなたがお住まいの小学校区を教えてください。(ひとつだけ○)

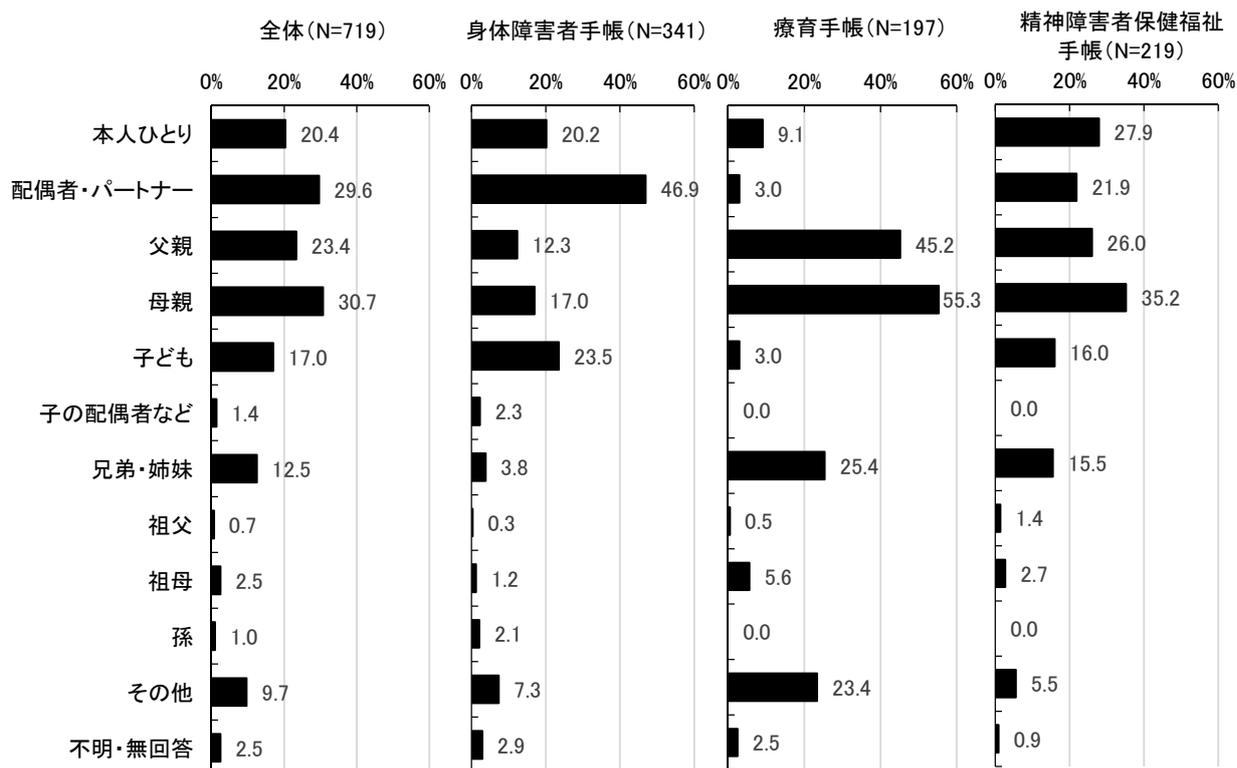
お住まいの小学校区についてみると、全体では「藤井寺」が23.5%と最も高く、次いで「道明寺」が16.6%、「わからない(町名を記入)」が14.2%となっています。



1 (5) あなたは、普段どなたと一緒に暮らしていますか。(あてはまるすべてに○)

同居者についてみると、全体では「母親」が30.7%と最も高く、次いで「配偶者・パートナー」が29.6%、「父親」が23.4%となっています。

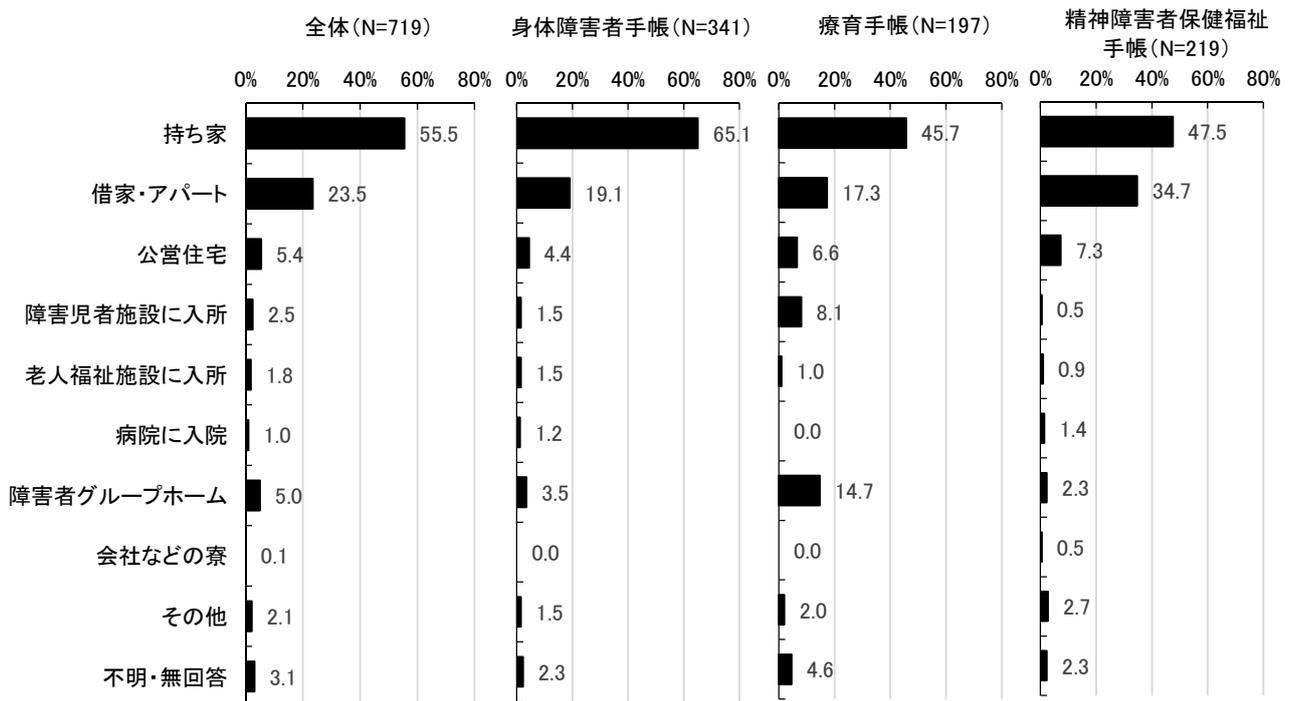
所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「配偶者・パートナー」が46.9%と最も高く、次いで「子ども」が23.5%、「本人ひとり」が20.2%となっています。【療育手帳】では「母親」が55.3%と最も高く、次いで「父親」が45.2%、「兄弟・姉妹」が25.4%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「母親」が35.2%と最も高く、次いで「本人ひとり」が27.9%、「父親」が26.0%となっています。



1 (6) あなたの普段のお住まい、あるいは暮らしている場所はどちらですか。
(ひとつだけ○)

普段のお住まい、あるいは暮らしている場所についてみると、全体では「持ち家」が55.5%と最も高く、次いで「借家・アパート」が23.5%、「公営住宅」が5.4%となっています。

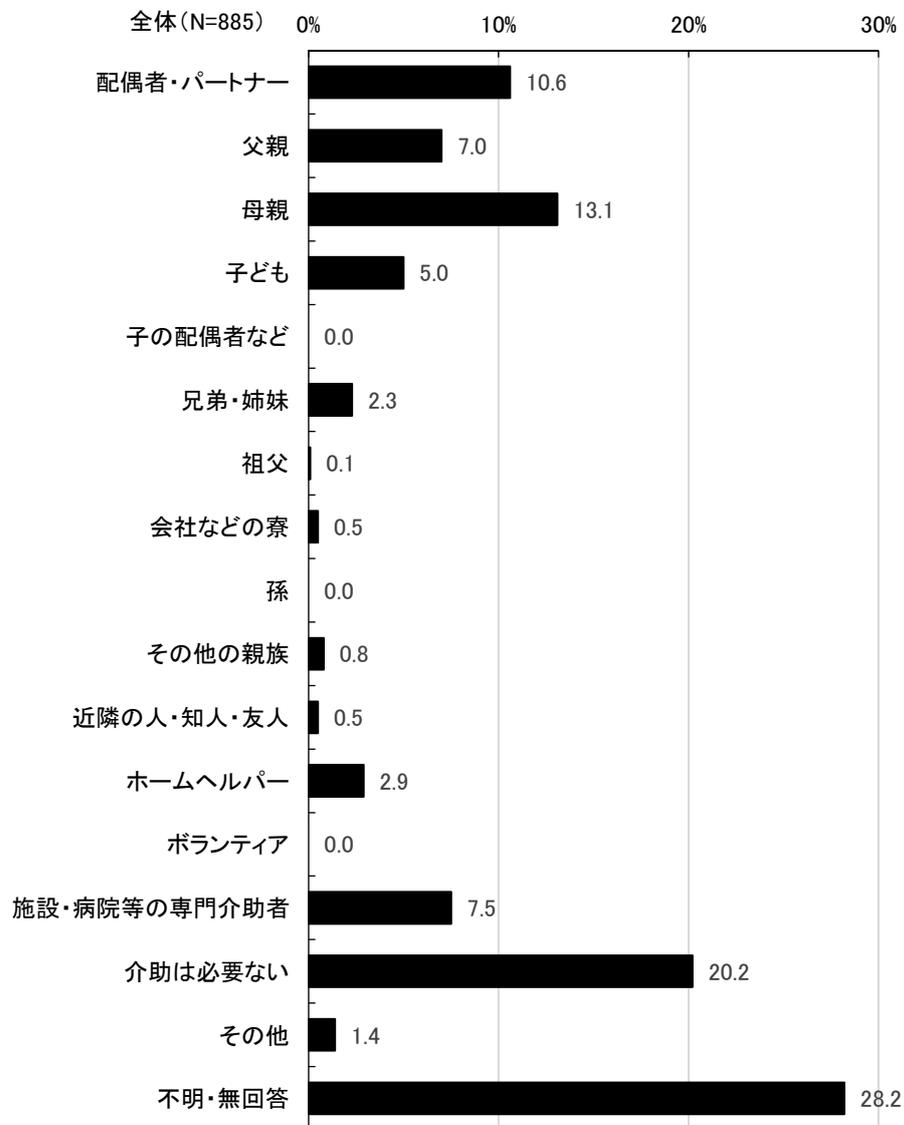
所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「持ち家」が65.1%と最も高く、次いで「借家・アパート」が19.1%、「公営住宅」が4.4%となっています。【療育手帳】では「持ち家」が45.7%と最も高く、次いで「借家・アパート」が17.3%、「障害者グループホーム」が14.7%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「持ち家」が47.5%と最も高く、次いで「借家・アパート」が34.7%、「公営住宅」が7.3%となっています。



1 (7) 【①介助者】あなたは、普段の生活で介助を必要としていますか。

介助が必要な方は、主な介助者の方を教えてください。

介助の必要性と主な介助者についてみると、全体では「介助は必要ない」が 20.2%と最も高く、次いで「母親」が 13.1%、次いで「配偶者・パートナー」が 10.6%となっています。

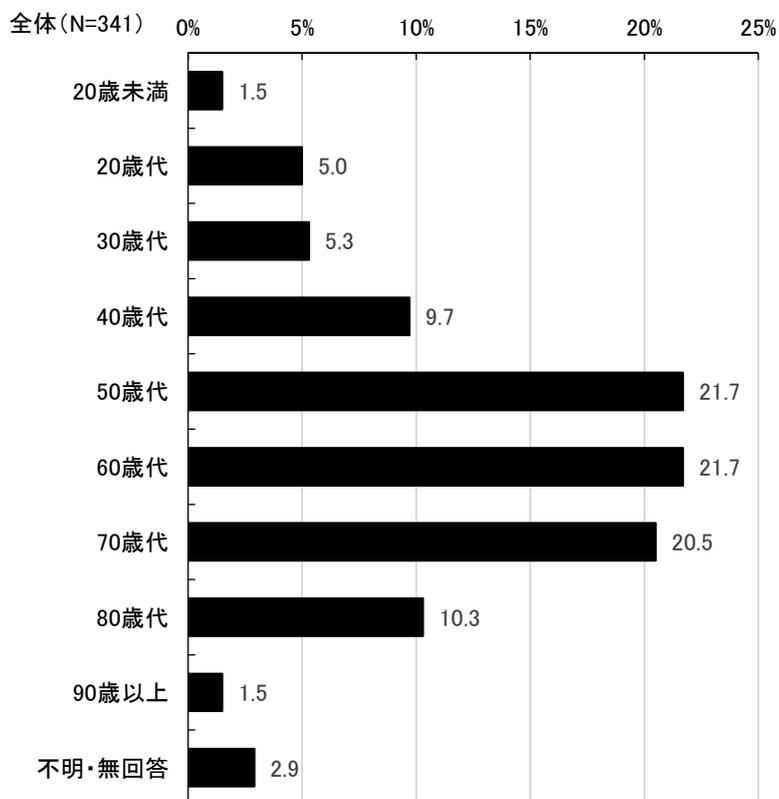


※集計の関係上、N数が719件を超えています。

介助者がご家族(選択肢1~9)を選択された方

1 (7) 【年齢】 介助者の年齢についても教えてください。

主な介助者の年齢についてみると、「50歳代」「60歳代」がともに21.7%と最も高く、次いで「70歳代」が20.5%となっています。

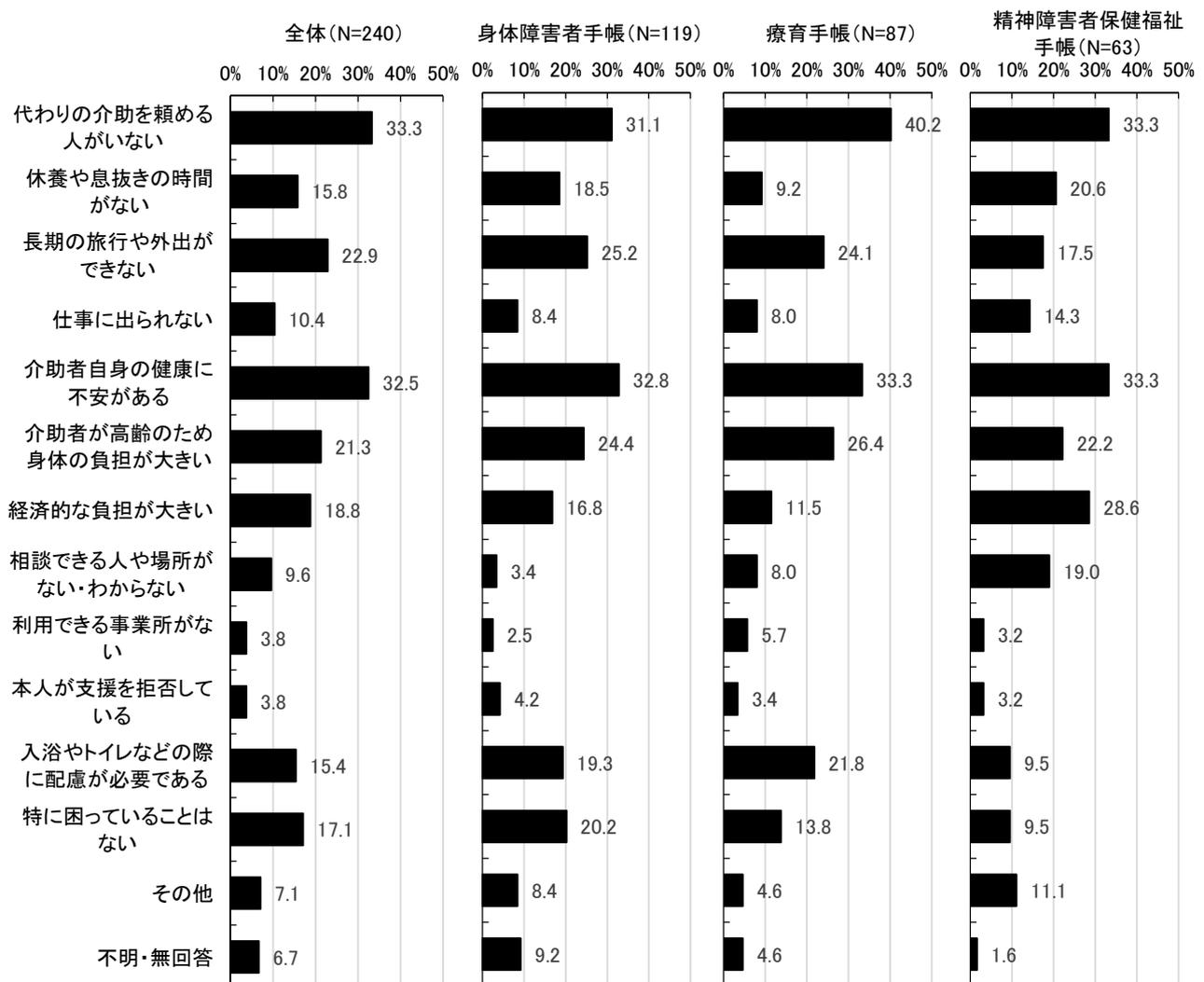


(7)で「1」～「9」を選んだ方におうかがいします。

1 (8) あなたの主な介助者の方が困っていると思われることは何ですか。
(あてはまるすべてに○)

主な介助者の方が困っていると思われることについてみると、全体では「代わりの介助を頼める人がいない」が33.3%と最も高く、次いで「介助者自身の健康に不安がある」が32.5%、「長期の旅行や外出ができない」が22.9%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「介助者自身の健康に不安がある」が32.8%と最も高く、次いで「代わりの介助を頼める人がいない」が31.1%、「長期の旅行や外出ができない」が25.2%となっています。【療育手帳】では「代わりの介助を頼める人がいない」が40.2%と最も高く、次いで「介助者自身の健康に不安がある」が33.3%、「介助者が高齢のため身体の負担が大きい」が26.4%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「代わりの介助を頼める人がいない」が33.3%と最も高く、次いで「代わりの介助を頼める人がいない」が33.3%、「経済的な負担が大きい」が28.6%となっています。



		代わりの介 助を頼める 人がいない	休養や息 抜きの時間 がない	長期の旅 行や外出 ができない	仕事に出ら れない	介助者自 身の健康に 不安がある	介助者が 高齢のため 身体の大 きな負担	経済的な負 担が大きい	相談できる 人や場所 がない・わ からない
手帳別	身体障害者手帳 (N=119)	31.1	18.5	25.2	8.4	32.8	24.4	16.8	3.4
	療育手帳 (N=87)	40.2	9.2	24.1	8.0	33.3	26.4	11.5	8.0
	精神障害者保健 福祉	33.3	20.6	17.5	14.3	33.3	22.2	28.6	19.0
等身 級体 別・	1～2級(N=73)	35.6	21.9	31.5	12.3	35.6	23.3	16.4	2.7
	3～4級(N=31)	25.8	16.1	19.4	3.2	22.6	25.8	16.1	6.5
	5～6級(N=13)	23.1	0.0	0.0	0.0	38.5	15.4	15.4	0.0
等知 級的 別・	A(N=51)	49.0	13.7	31.4	11.8	37.3	29.4	7.8	5.9
	B1、B2(N=36)	27.8	2.8	13.9	2.8	27.8	22.2	16.7	11.1
等精 級神 別・	1級(N=7)	14.3	28.6	28.6	14.3	42.9	14.3	14.3	0.0
	2級(N=37)	32.4	24.3	16.2	16.2	29.7	21.6	29.7	18.9
	3級(N=19)	42.1	10.5	15.8	10.5	36.8	26.3	31.6	26.3
		利用できる 事業所がな い	本人が支 援を拒否し ている	入浴やトイレ などの際 に配慮が必 要である	特に困って いることは ない	その他	不明・無回 答		
手帳別	身体障害者手帳 (N=119)	2.5	4.2	19.3	20.2	8.4	9.2		
	療育手帳 (N=87)	5.7	3.4	21.8	13.8	4.6	4.6		
	精神障害者保健 福祉	3.2	3.2	9.5	9.5	11.1	1.6		
等身 級体 別・	1～2級(N=73)	2.7	5.5	21.9	15.1	8.2	9.6		
	3～4級(N=31)	3.2	3.2	19.4	32.3	9.7	6.5		
	5～6級(N=13)	0.0	0.0	7.7	23.1	7.7	15.4		
等知 級的 別・	A(N=51)	5.9	2.0	31.4	7.8	5.9	7.8		
	B1、B2(N=36)	5.6	5.6	8.3	22.2	2.8	0.0		
等精 級神 別・	1級(N=7)	0.0	14.3	28.6	0.0	14.3	14.3		
	2級(N=37)	2.7	2.7	8.1	13.5	8.1	0.0		
	3級(N=19)	5.3	0.0	5.3	5.3	15.8	0.0		

		代わりの介助を頼める人がいない	休養や息抜きの時間がない	長期の旅行や外出ができない	仕事に出られない	介助者自身の健康に不安がある	介助者が高齢のため身体の負担が大きい	経済的な負担が大きい	相談できる人や場所がない・わからない
回答者別	ご本人(N=126)	25.4	12.7	15.1	5.6	28.6	15.1	19.0	11.9
	ご家族(N=100)	44.0	20.0	34.0	17.0	37.0	26.0	16.0	7.0
	ご家族以外の介助者(N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
		利用できる事業所がない	本人が支援を拒否している	入浴やトイレなどの際に配慮が必要である	特に困っていることはない	その他	不明・無回答		
回答者別	ご本人(N=126)	2.4	1.6	7.9	21.4	7.1	6.3		
	ご家族(N=100)	5.0	7.0	23.0	12.0	6.0	7.0		
	ご家族以外の介助者(N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

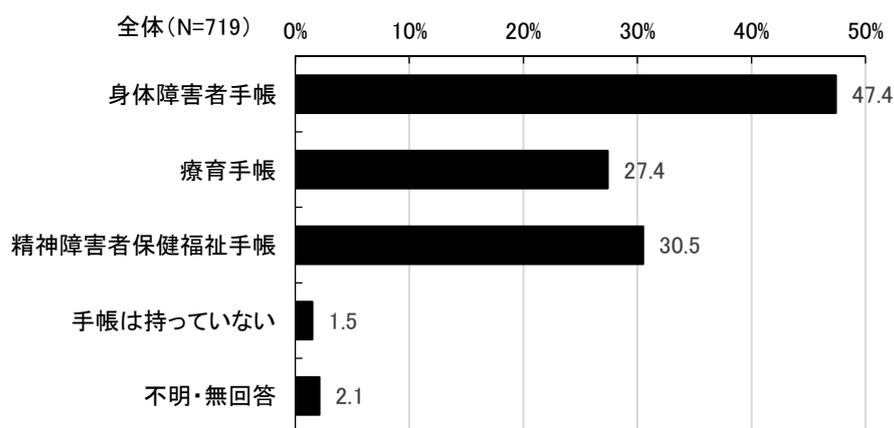
2 あなたの障害の状況についておたずねします。

2 (1) あなたは、次の手帳を持っていますか。持っている場合は、その内容についてお答えください。

(《手帳の種類》《障害の程度》《障害の内容》それぞれあてはまるすべてに○)

所持している手帳についてみると、全体では「身体障害者手帳」が47.4%と最も高く、次いで「精神障害者保健福祉手帳」が30.5%、「療育手帳」が27.4%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】は「身体障害者手帳」、【ご本人以外】は「療育手帳」が最も高くなっています。

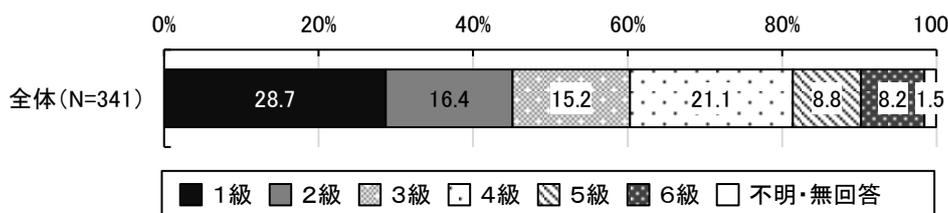


		身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者保健福祉手帳	手帳を持っていない	不明・無回答
回答者別	ご本人 (N=482)	50.2	14.9	36.3	1.5	1.9
	ご本人以外 (N=185)	40.0	60.5	15.7	1.6	1.1

身体障害の程度

身体障害の程度についてみると、全体では「1級」が28.7%と最も高く、次いで「4級」が21.1%、「2級」が16.4%となっています。

回答者別にみると、いずれも「1級」が最も高くなっています。重度になるほど【ご本人以外】の回答が高くなる傾向にあります。

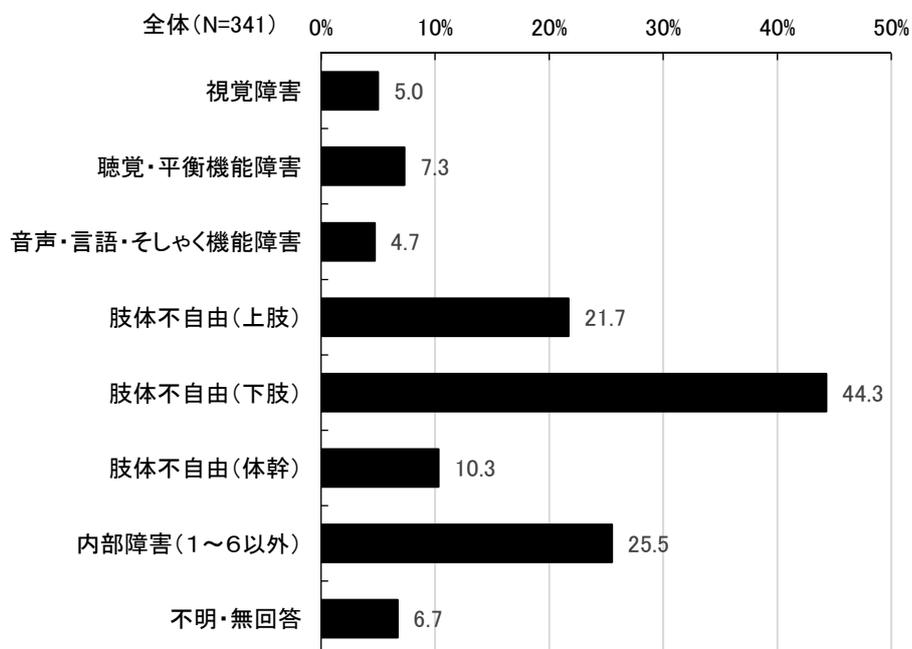


		1級	2級	3級	4級	5級	6級	不明・無回答
回答者別	ご本人 (N=242)	26.4	11.2	17.4	24.0	10.3	9.5	1.2
	ご本人以外 (N=74)	35.1	29.7	10.8	12.2	4.1	5.4	2.7

身体障害の内容

身体障害の内容についてみると、全体では「肢体不自由（下肢）」が44.3%と最も高く、次いで「内部障害（1～6以外）」が25.5%、「肢体不自由（上肢）」が21.7%となっています。

回答者別にみると、いずれも「肢体不自由（下肢）」が最も高くなっています。次いで【ご本人】は「内部障害（1～6以外）」、【ご本人以外】は「肢体不自由（上肢）」が高くなっています。

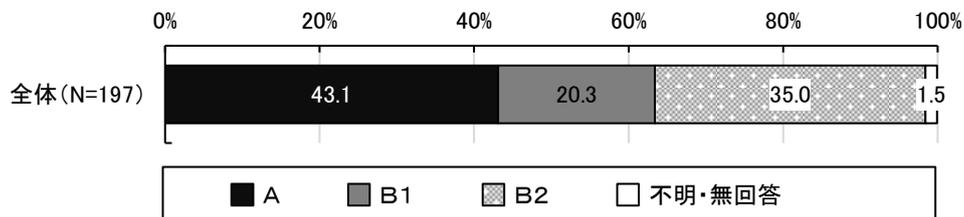


		視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声・言語・そしゃく機能障害	肢体不自由(上肢)	肢体不自由(下肢)	肢体不自由(体幹)	内部障害(1～6以外)	不明・無回答
回答者別	ご本人 (N=242)	4.1	7.0	3.3	18.6	42.1	6.2	29.3	5.0
	ご本人以外 (N=74)	9.5	6.8	9.5	37.8	54.1	23.0	14.9	6.8

知的障害の程度

知的障害の程度についてみると、全体では「A」が43.1%と最も高く、次いで「B2」が35.0%、「B1」が20.3%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】は「B2」、【ご本人以外】は「A」が最も高くなっています。

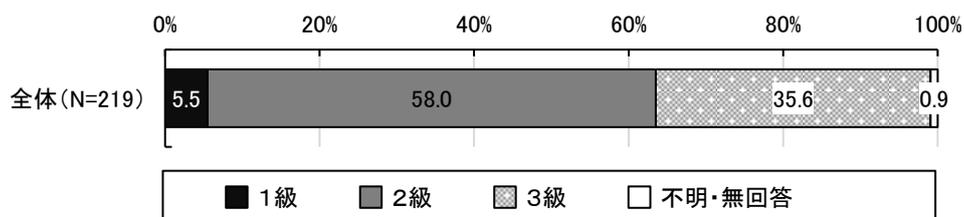


		A	B1	B2	不明・無回答
回答者別	ご本人 (N=72)	9.7	22.2	68.1	0.0
	ご本人以外 (N=112)	67.9	15.2	15.2	1.8

精神障害の程度

精神障害の程度についてみると、全体では「2級」が58.0%と最も高く、次いで「3級」が35.6%、「1級」が5.5%となっています。

回答者別にみると、いずれも「2級」が最も高くなっています。次いで【ご本人】は「3級」、【ご本人以外】は「1級」が高くなっています。

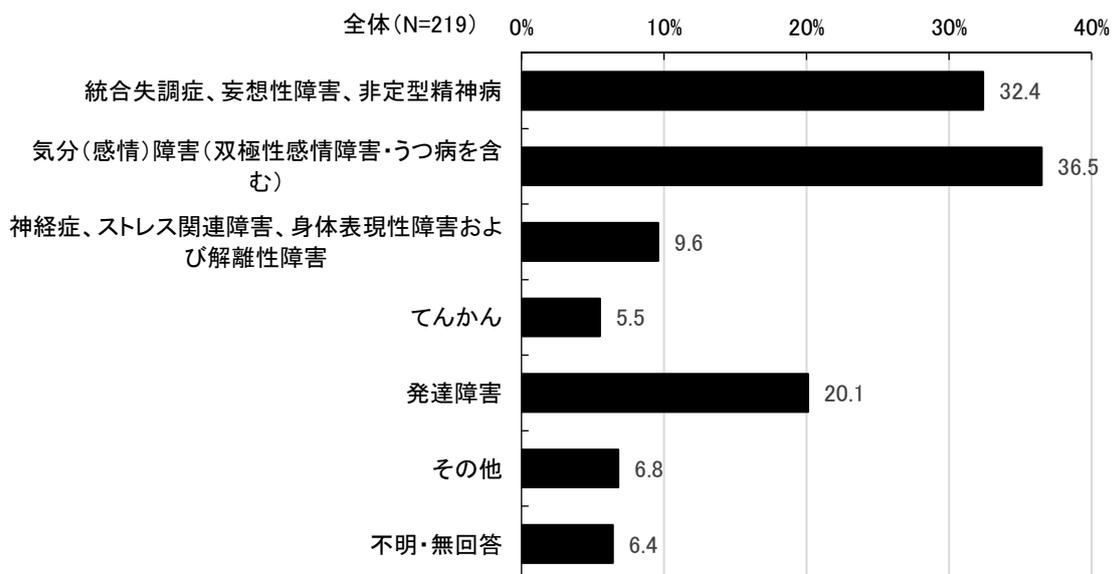


		1級	2級	3級	不明・無回答
回答者別	ご本人 (N=175)	3.4	56.6	40.0	0.0
	ご本人以外 (N=29)	17.2	62.1	17.2	3.4

精神障害の内容

精神障害の内容についてみると、全体では「気分（感情）障害（双極性感情障害・うつ病を含む）」が36.5%と最も高く、次いで「統合失調症、妄想性障害、非定型精神病」が32.4%、「発達障害」が20.1%となっています。

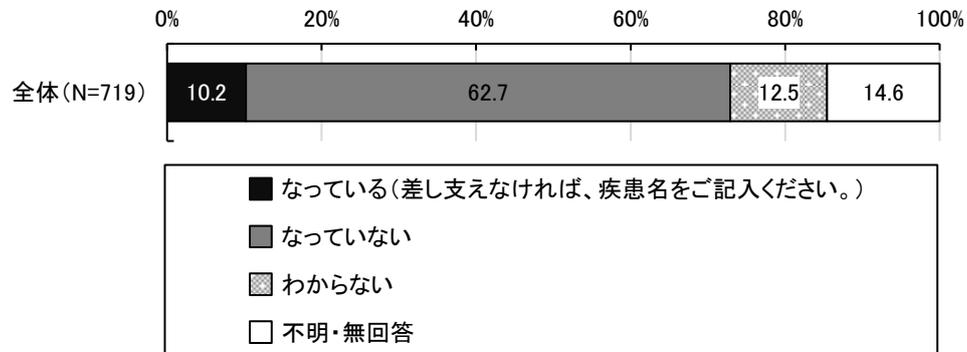
回答者別にみると、【ご本人】は「気分（感情）障害（双極性感情障害・うつ病を含む）」、【ご本人以外】は「統合失調症、妄想性障害、非定型精神病」が最も高くなっています。



		統合失調症、妄想性障害、非定型精神病	気分(感情)障害(双極性感情障害・うつ病を含む)	神経症、ストレス関連障害、身体表現性障害および解離性障害	てんかん	発達障害	その他	不明・無回答
回答者別	ご本人(N=175)	30.9	40.6	8.0	4.6	18.9	5.7	5.1
	ご本人以外(N=29)	34.5	17.2	13.8	6.9	24.1	13.8	10.3

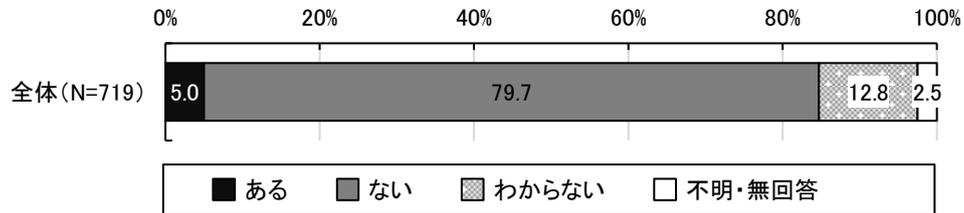
2 (2) あなたは、国が定める難病の対象となっていますか。(ひとつだけ○)

難病の対象かについてみると、全体では「なっていない」が62.7%と最も高く、次いで「わからない」が12.5%、「なっている(差し支えなければ、疾患名をご記入ください。)」が10.2%となっています。



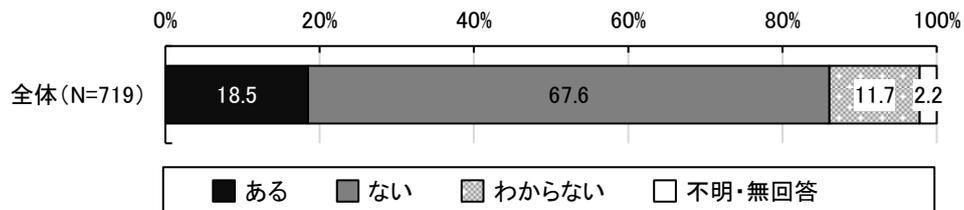
2 (3) あなたは、手帳の有無にかかわらず、高次脳機能障害と診断されたことはありますか。(ひとつだけ○)

高次脳機能障害と診断されたかについてみると、全体では「ない」が79.7%と最も高く、次いで「わからない」が12.8%、「ある」が5.0%となっています。



2 (4) あなたは、手帳の有無にかかわらず、発達障害と診断されたことはありますか。(ひとつだけ○)

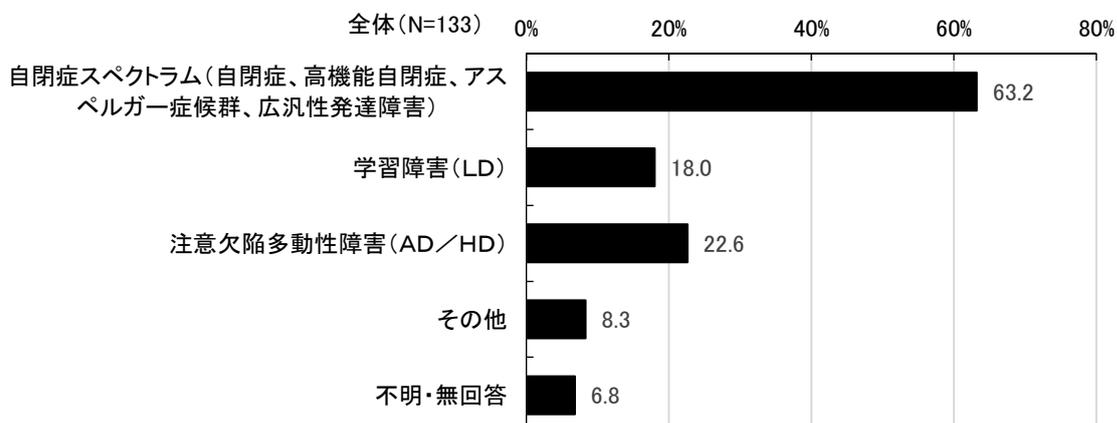
発達障害と診断されたかについてみると、全体では「ない」が67.6%と最も高く、次いで「ある」が18.5%、「わからない」が11.7%となっています。



(4)で「1 ある」を選んだ方におうかがいします。

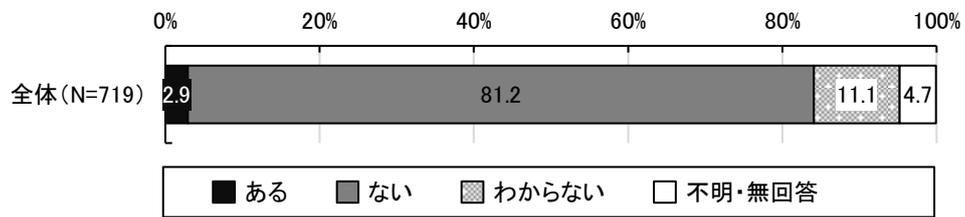
2 (5) 差し支えなければ、障害の内容を教えてください。(あてはまるすべてに○)

発達障害の内容についてみると、全体では「自閉症スペクトラム(自閉症、高機能自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害)」が63.2%と最も高く、次いで「注意欠陥多動性障害(A D/H D)」が22.6%、「学習障害(L D)」が18.0%となっています。



2 (6) あなたは、強度行動障害と診断されたことはありますか。(ひとつだけ○)

強度行動障害と診断されたかについてみると、全体では「ない」が81.2%と最も高く、次いで「わからない」が11.1%、「ある」が2.9%となっています。

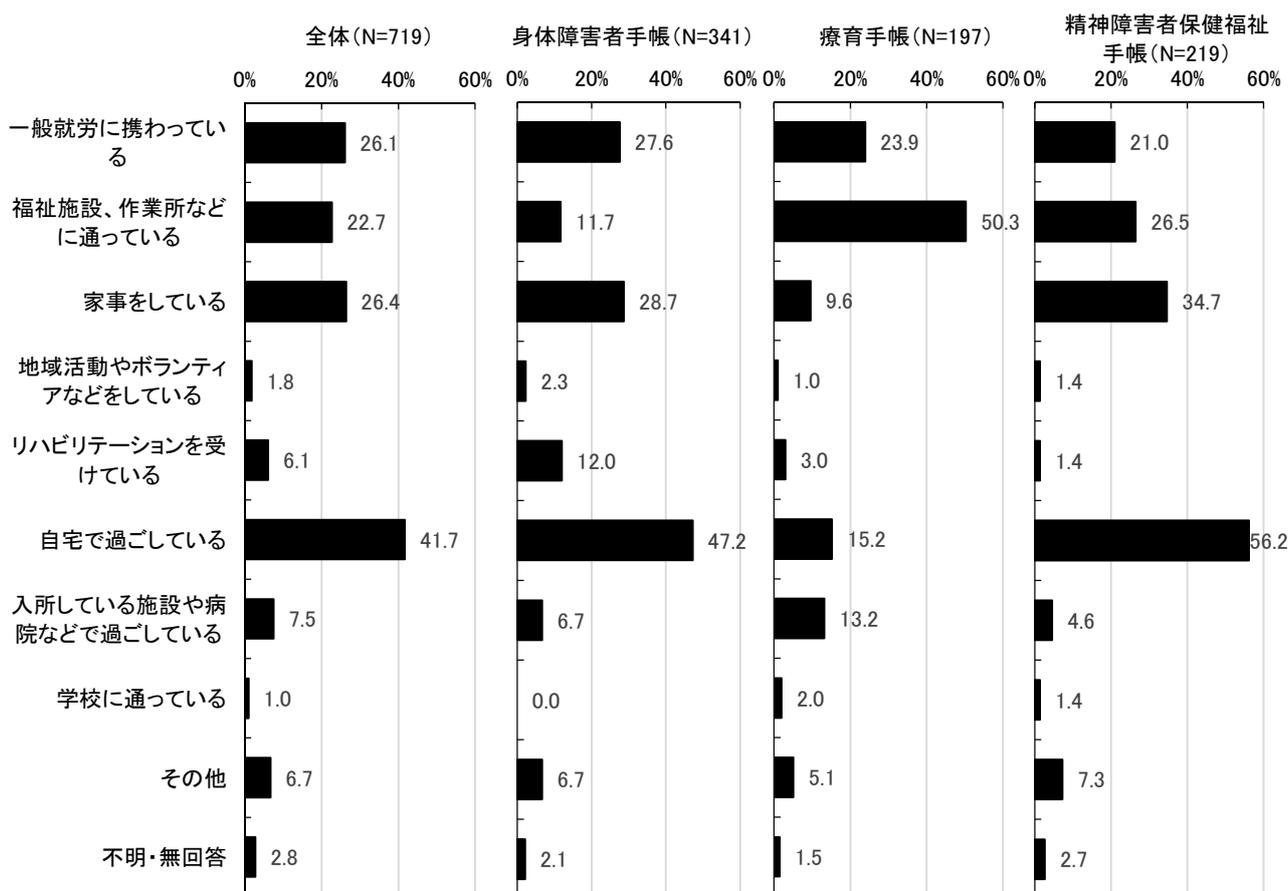


3 あなたの普段の暮らしについておたずねします。

3 (1) あなたは、平日の日中をどのように過ごしていますか。(あてはまるすべてに○)

平日の日中の過ごし方についてみると、全体では「自宅で過ごしている」が41.7%と最も高く、次いで「家事をしている」が26.4%、「一般就労に携わっている（障害福祉サービスによる通所を除く）」が26.1%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「自宅で過ごしている」が47.2%と最も高く、次いで「家事をしている」が28.7%、「一般就労に携わっている（障害福祉サービスによる通所を除く）」が27.6%となっています。【療育手帳】では「福祉施設、作業所などに通っている（生活介護・就労移行支援・就労継続支援A型・B型、地域活動支援センターなど）」が50.3%と最も高く、次いで「一般就労に携わっている（障害福祉サービスによる通所を除く）」が23.9%、「自宅で過ごしている」が15.2%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「自宅で過ごしている」が56.2%と最も高く、次いで「家事をしている」が34.7%、「福祉施設、作業所などに通っている（生活介護・就労移行支援・就労継続支援A型・B型、地域活動支援センターなど）」が26.5%となっています。



		一般就労に携わっている	福祉施設、作業所などに通っている	家事をしている	地域活動やボランティアなどを行っている	リハビリテーションを受けている	自宅で過ごしている	入所している施設や病院などで過ごしている	学校に通っている	その他	不明・無回答
等身 級体 別・	1～2級(N=154)	19.5	13.6	24.0	1.3	13.6	48.1	11.0	0.0	7.8	1.9
	3～4級(N=124)	32.3	8.1	34.7	1.6	12.1	47.6	4.8	0.0	5.6	0.8
	5～6級(N=58)	41.4	12.1	29.3	6.9	3.4	44.8	0.0	0.0	6.9	5.2
等知 級的 別・	A(N=85)	2.4	69.4	3.5	1.2	5.9	10.6	24.7	0.0	2.4	1.2
	B1、B2(N=109)	41.3	34.9	14.7	0.9	0.9	19.3	3.7	3.7	7.3	1.8
等精 級神 別・	1級(N=12)	8.3	25.0	8.3	8.3	8.3	33.3	25.0	0.0	8.3	8.3
	2級(N=127)	13.4	29.9	38.6	0.8	1.6	63.0	5.5	1.6	7.9	1.6
	3級(N=78)	35.9	21.8	33.3	1.3	0.0	48.7	0.0	1.3	6.4	2.6

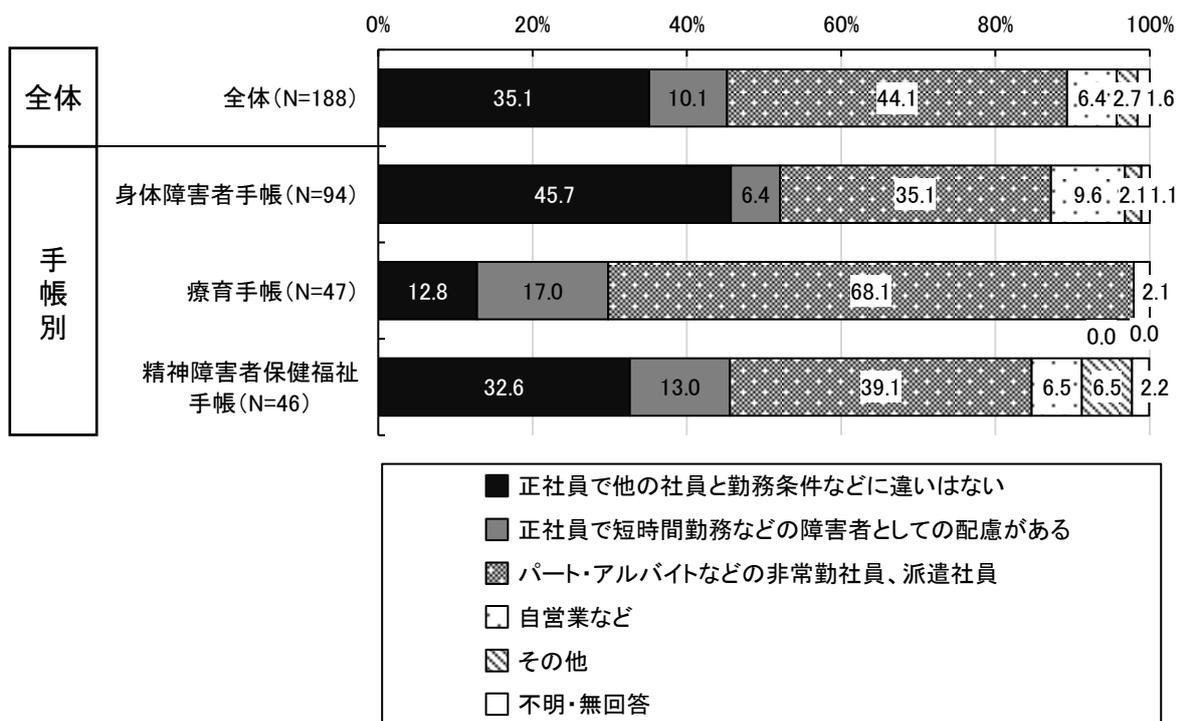
(1)で「1 一般就労に携わっている(障害福祉サービスによる通所を除く)」を選んだ方におうかがいします。

3 (2) あなたは、どのような形態で働いていますか。(ひとつだけ○)

就労形態についてみると、全体では「パート・アルバイトなどの非常勤社員、派遣社員」が44.1%と最も高く、次いで「正社員で他の社員と勤務条件などに違いはない」が35.1%、「正社員で短時間勤務などの障害者としての配慮がある」が10.1%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「正社員で他の社員と勤務条件などに違いはない」が45.7%と最も高く、次いで「パート・アルバイトなどの非常勤社員、派遣社員」が35.1%、「自営業など」が9.6%となっています。【療育手帳】では「パート・アルバイトなどの非常勤社員、派遣社員」が68.1%と最も高く、次いで「正社員で短時間勤務などの障害者としての配慮がある」が17.0%、「正社員で他の社員と勤務条件などに違いはない」が12.8%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳】では「パート・アルバイトなどの非常勤社員、派遣社員」が39.1%と最も高く、次いで「正社員で他の社員と勤務条件などに違いはない」が32.6%、「正社員で短時間勤務などの障害者としての配慮がある」が13.0%となっています。



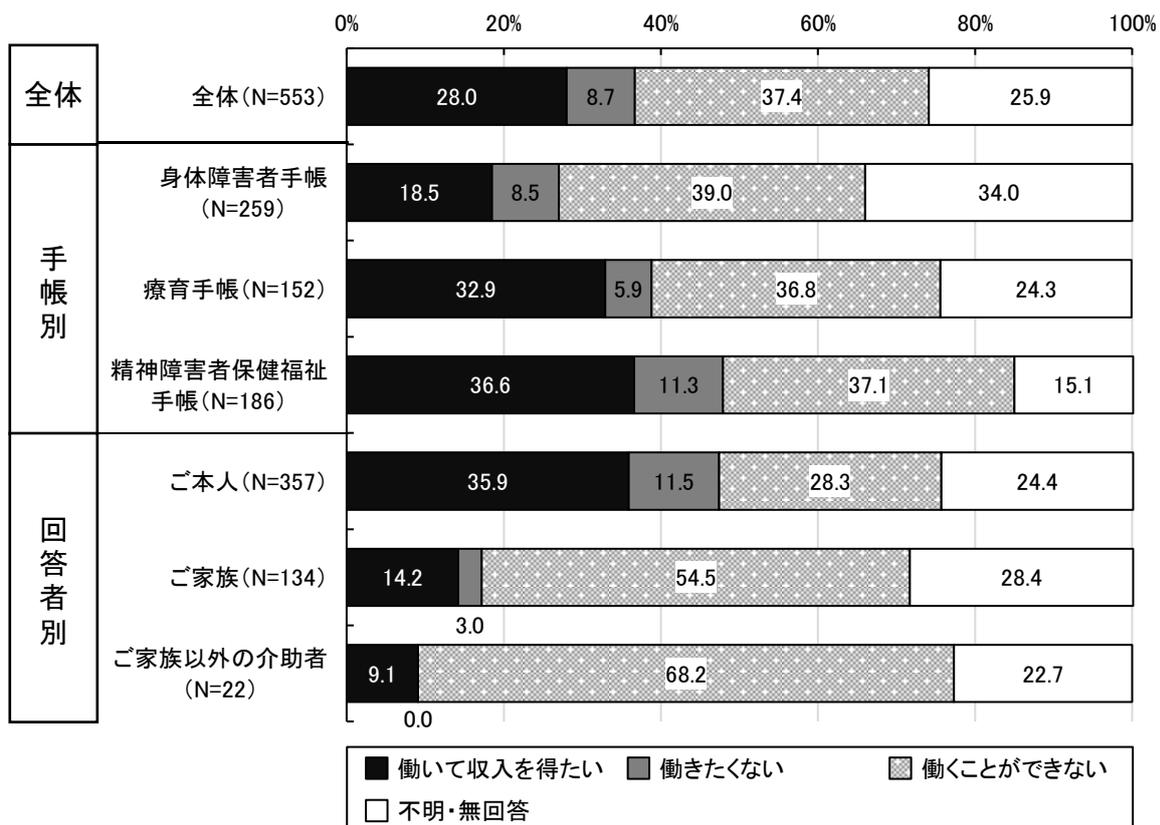
(1)で「2」～「9」を選んだ方におうかがいします。

3 (3) あなたは今後、一般就労によって収入を得たいと思いますか。(ひとつだけ○)

一般就労での就業意向についてみると、全体では「働くことができない」が37.4%と最も高く、次いで「働いて収入を得たい」が28.0%、「働きたくない」が8.7%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「働くことができない」が39.0%と最も高く、次いで「働いて収入を得たい」が18.5%、「働きたくない」が8.5%となっています。【療育手帳】では「働くことができない」が36.8%と最も高く、次いで「働いて収入を得たい」が32.9%、「働きたくない」が5.9%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「働くことができない」が37.1%と最も高く、次いで「働いて収入を得たい」が36.6%、「働きたくない」が11.3%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「働いて収入を得たい」が35.9%と最も高く、次いで「働くことができない」が28.3%となっています。【ご家族】では「働くことができない」が54.5%と最も高く、次いで「働いて収入を得たい」が14.2%となっています。【ご家族以外の介助者】では「働くことができない」が68.2%と最も高く、次いで「働いて収入を得たい」が9.1%となっています。

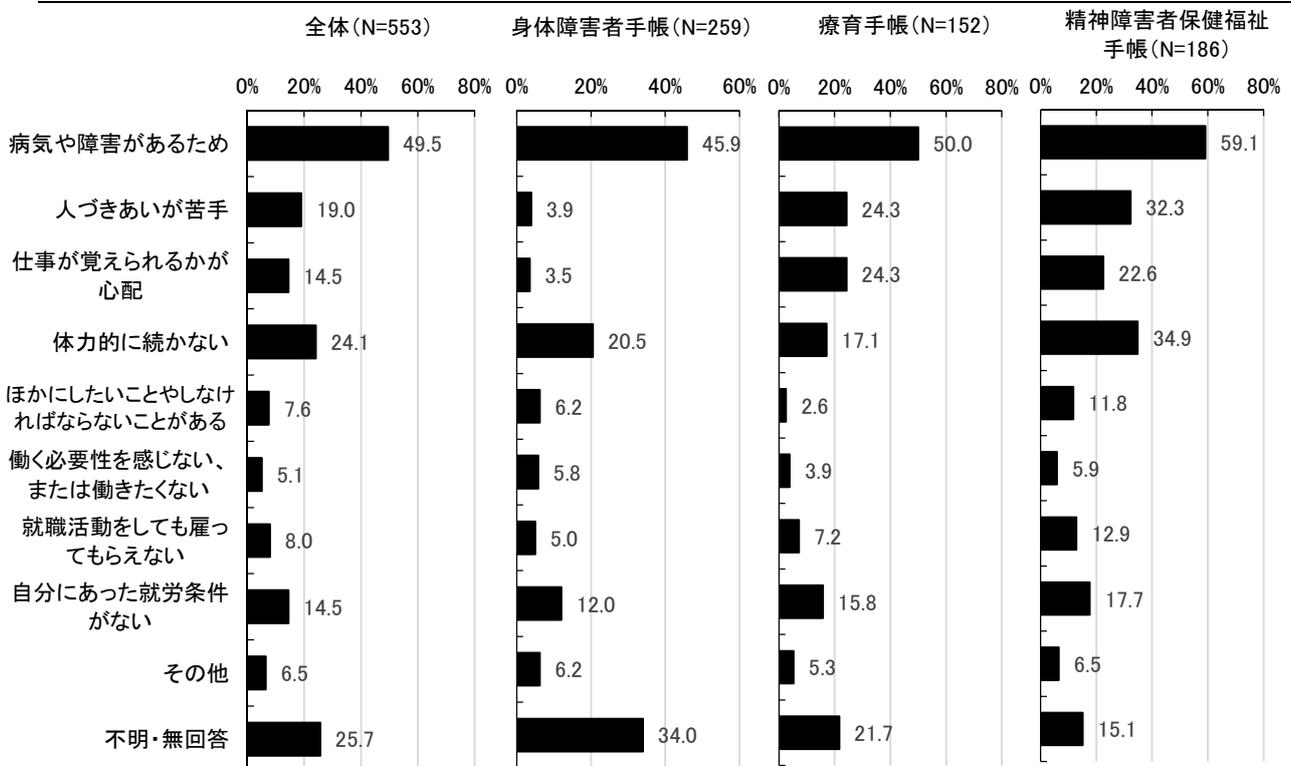


(1)で「2」～「9」を選んだ方におうかがいします。

3 (4) あなたが一般就労できていない理由には、どのようなものがありますか。
(あてはまるすべてに○)

一般就労ができない理由についてみると、全体では「病気や障害があるため」が49.5%と最も高く、次いで「体力的に続かない」が24.1%、「人づきあいが苦手」が19.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「病気や障害があるため」が45.9%と最も高く、次いで「体力的に続かない」が20.5%、「自分にあった就労条件がない」が12.0%となっています。【療育手帳】では「病気や障害があるため」が50.0%と最も高く、次いで「人づきあいが苦手」「仕事が覚えられるかが心配」がともに24.3%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「病気や障害があるため」が59.1%と最も高く、次いで「体力的に続かない」が34.9%、「人づきあいが苦手」が32.3%となっています。

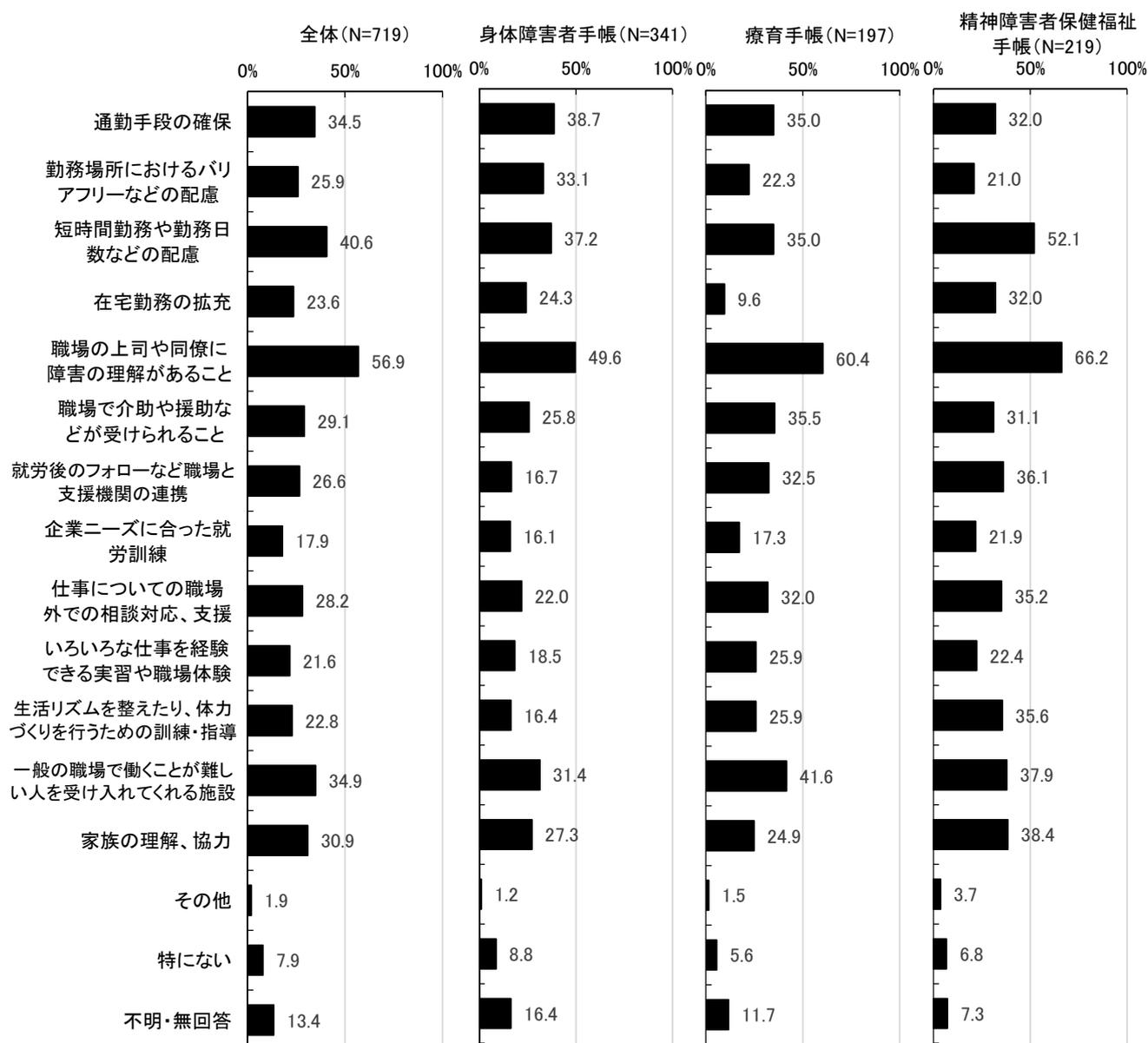


3 (5) あなたは、障害のある人の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるすべてに○)

障害のある人の就労支援についてみると、全体では「職場の上司や同僚に障害の理解があること」が56.9%と最も高く、次いで「短時間勤務や勤務日数などの配慮」が40.6%、「一般の職場で働くことが難しい人を受け入れてくれる施設」が34.9%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「職場の上司や同僚に障害の理解があること」が49.6%と最も高く、次いで「通勤手段の確保」が38.7%、「短時間勤務や勤務日数などの配慮」が37.2%となっています。【療育手帳】では「職場の上司や同僚に障害の理解があること」が60.4%と最も高く、次いで「一般の職場で働くことが難しい人を受け入れてくれる施設」が41.6%、「職場で介助や援助などが受けられること」が35.5%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「職場の上司や同僚に障害の理解があること」が66.2%と最も高く、次いで「短時間勤務や勤務日数などの配慮」が52.1%、「家族の理解、協力」が38.4%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「職場の上司や同僚に障害の理解があること」が59.5%と最も高く、次いで「短時間勤務や勤務日数などの配慮」が44.4%となっています。【ご家族】では「職場の上司や同僚に障害の理解があること」が52.8%と最も高く、次いで「一般の職場で働くことが難しい人を受け入れてくれる施設」が39.9%となっています。【ご家族以外の介助者】では「通勤手段の確保」が59.1%と最も高く、次いで「職場の上司や同僚に障害の理解があること」が45.5%となっています。

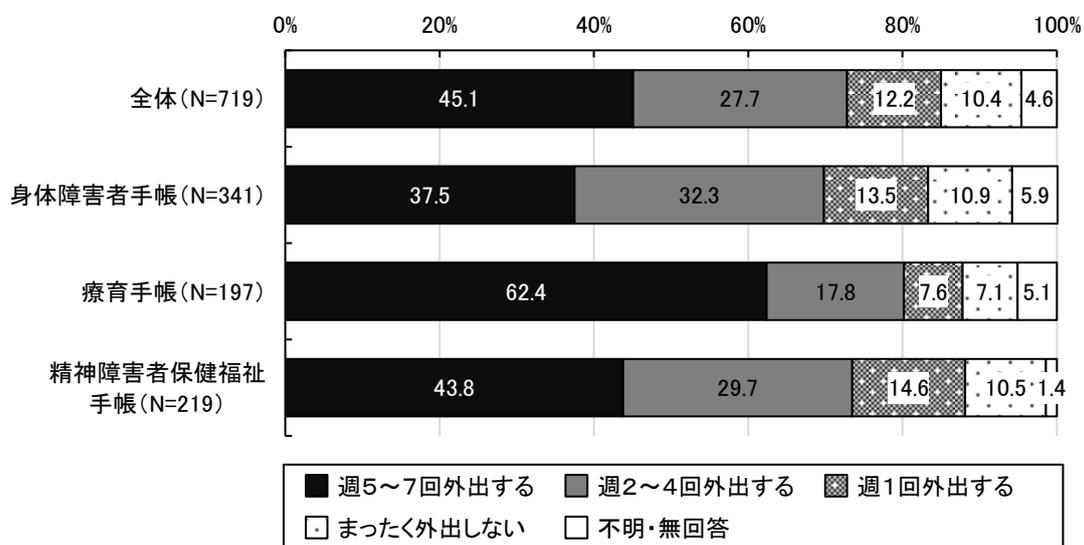


		通勤手段の確保	勤務場所におけるバリアフリーなどの配慮	短時間勤務や勤務日数などの配慮	在宅勤務の拡充	職場の上司や同僚に障害の理解があること	職場で介助や援助などが受けられること	就労後のフォローなど職場と支援機関の連携	企業ニーズに合った就労訓練
回答者別	ご本人 (N=482)	33.8	26.3	44.4	28.4	59.5	27.0	26.8	18.5
	ご家族 (N=163)	36.2	27.6	33.7	12.9	52.8	37.4	27.6	17.8
	ご家族以外の介護者 (N=22)	59.1	22.7	27.3	4.5	45.5	45.5	36.4	9.1
		仕事についての職場外での相談対応、支援	いろいろな仕事を経験できる実習や職場体験	生活リズムを整えたり、体力づくりを行うための訓練・指導	一般の職場で働くことが難しい人を受け入れてくれる施設	家族の理解、協力	その他	特にない	不明・無回答
回答者別	ご本人 (N=482)	30.5	23.0	23.2	33.8	34.0	1.9	8.3	10.0
	ご家族 (N=163)	26.4	19.0	22.1	39.9	27.0	3.1	8.0	16.6
	ご家族以外の介護者 (N=22)	13.6	31.8	22.7	40.9	18.2	0.0	4.5	18.2

3 (6) あなたは、通学や通勤なども含め、1週間にどの程度外出しますか。
(ひとつだけ○)

1週間当たりの外出頻度についてみると、全体では「週5～7回外出する」が45.1%と最も高く、次いで「週2～4回外出する」が27.7%、「週1回外出する」が12.2%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「週5～7回外出する」が37.5%と最も高く、次いで「週2～4回外出する」が32.3%、「週1回外出する」が13.5%となっています。【療育手帳】では「週5～7回外出する」が62.4%と最も高く、次いで「週2～4回外出する」が17.8%、「週1回外出する」が7.6%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「週5～7回外出する」が43.8%と最も高く、次いで「週2～4回外出する」が29.7%、「週1回外出する」が14.6%となっています。



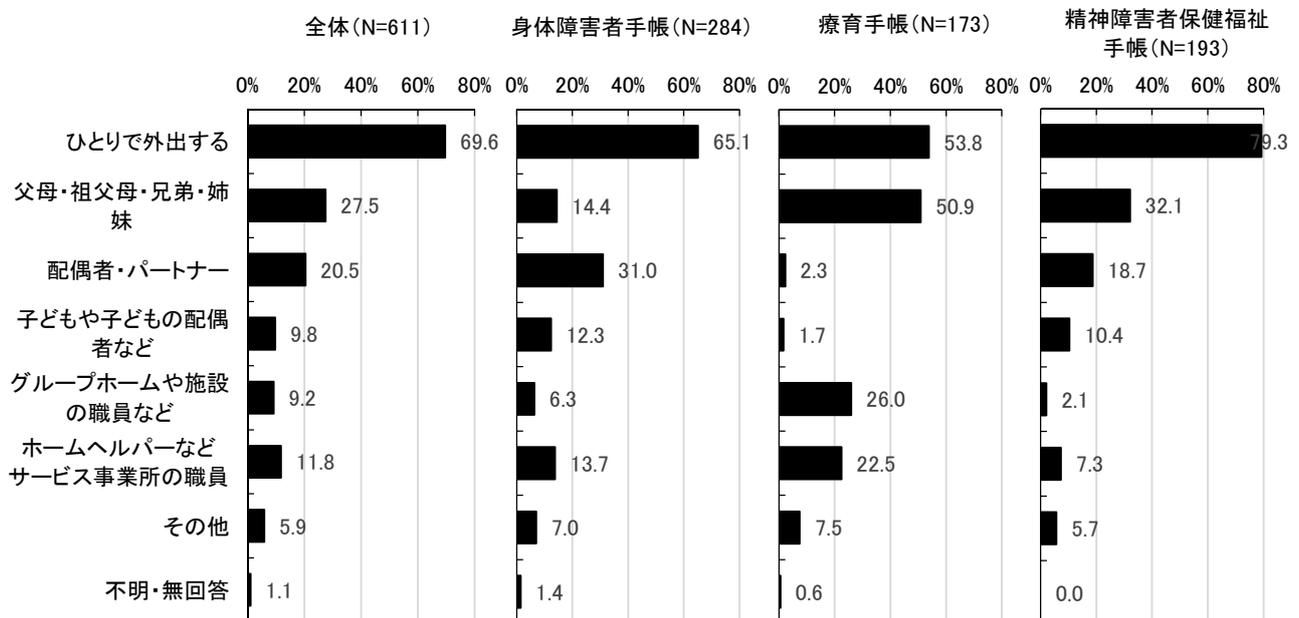
(6)で「1」～「3」を選んだ方におうかがいします。

3 (7) あなたは、外出する際に誰と外出しますか。(あてはまるすべてに○)

外出する際に誰と外出するかについてみると、全体では「ひとりで外出する」が69.6%と最も高く、次いで「父母・祖父母・兄弟・姉妹」が27.5%、「配偶者・パートナー」が20.5%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「ひとりで外出する」が65.1%と最も高く、次いで「配偶者・パートナー」が31.0%、「父母・祖父母・兄弟・姉妹」が14.4%となっています。

【療育手帳】では「ひとりで外出する」が53.8%と最も高く、次いで「父母・祖父母・兄弟・姉妹」が50.9%、「グループホームや施設の職員など」が26.0%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「ひとりで外出する」が79.3%と最も高く、次いで「父母・祖父母・兄弟・姉妹」が32.1%、「配偶者・パートナー」が18.7%となっています。



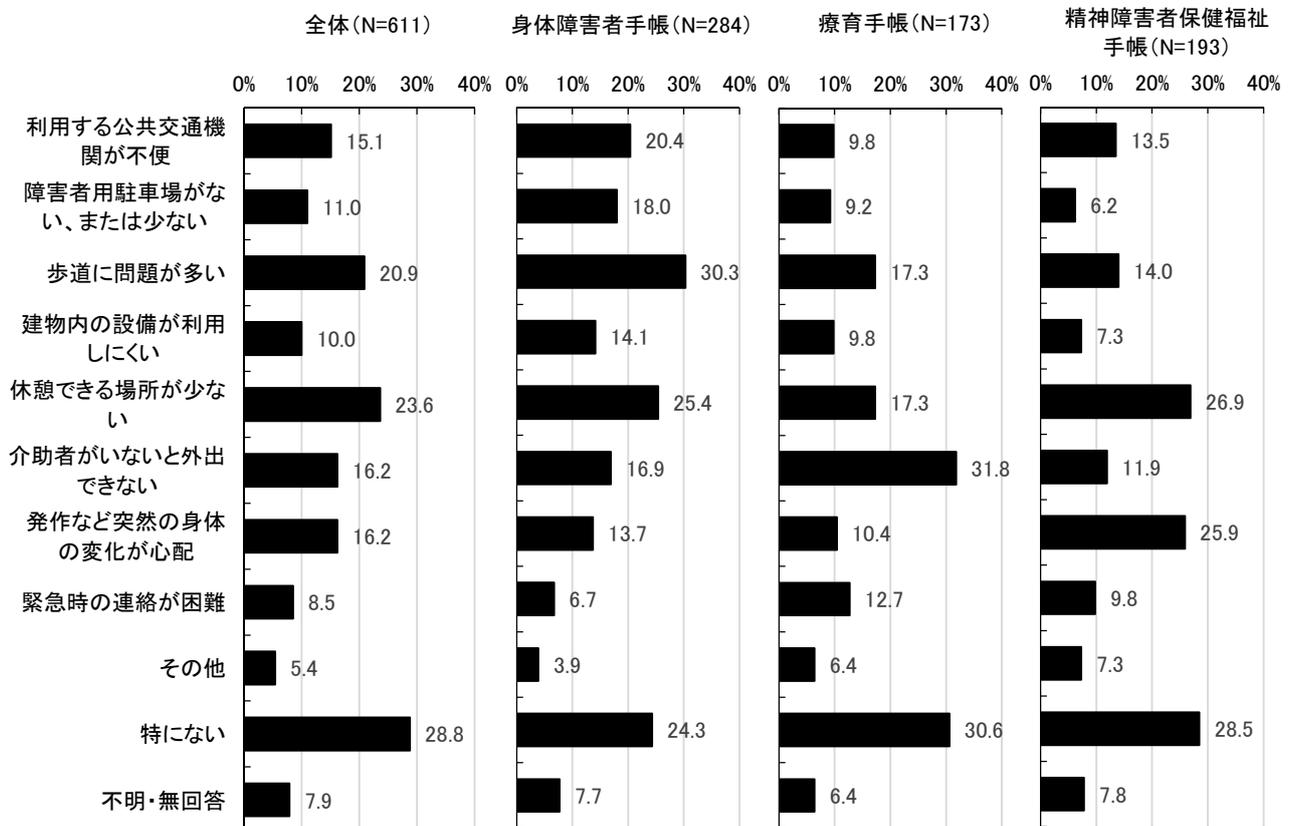
(6)で「1」～「3」を選んだ方におうかがいします。

3 (8) あなたが外出の時に困ることは何ですか。(あてはまるすべてに○)

外出の時に困ることについてみると、全体では「特にない」が28.8%と最も高く、次いで「休憩できる場所が少ない(身近な公園や歩道のベンチなど)」が23.6%、「歩道に問題が多い(狭い、障害物が多い、誘導ブロックの不備など)」が20.9%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「歩道に問題が多い(狭い、障害物が多い、誘導ブロックの不備など)」が30.3%と最も高く、次いで「休憩できる場所が少ない(身近な公園や歩道のベンチなど)」が25.4%、「特にない」が24.3%となっています。【療育手帳】では「介助者がいないと外出できない」が31.8%と最も高く、次いで「特にない」が30.6%、「歩道に問題が多い(狭い、障害物が多い、誘導ブロックの不備など)」が17.3%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「特にない」が28.5%と最も高く、次いで「休憩できる場所が少ない(身近な公園や歩道のベンチなど)」が26.9%、「発作など突然の身体の変化が心配」が25.9%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「特にない」が31.8%と最も高く、次いで「休憩できる場所が少ない(身近な公園や歩道のベンチなど)」が25.9%となっています。【ご家族】では「介助者がいないと外出できない」が45.5%と最も高く、次いで「歩道に問題が多い(狭い、障害物が多い、誘導ブロックの不備など)」が21.5%となっています。【ご家族以外の介助者】では「介助者がいないと外出できない」が68.8%と最も高く、次いで「歩道に問題が多い(狭い、障害物が多い、誘導ブロックの不備など)」が18.8%となっています。



		利用する公共交通機関が不便	障害者用駐車場がない、または少ない	歩道に問題が多い	建物内の設備が利用しにくい	休憩できる場所が少ない	介助者がいないと外出できない	発作など突然の身体の変化が心配	緊急時の連絡が困難
回答者別	ご本人(N=437)	16.2	11.4	21.1	9.6	25.9	6.9	16.5	7.1
	ご家族(N=121)	12.4	12.4	21.5	10.7	16.5	45.5	15.7	14.0
	ご家族以外の介助者(N=16)	12.5	0.0	18.8	12.5	6.3	68.8	12.5	12.5
		その他	特になし	不明・無回答					
回答者別	ご本人(N=437)	4.6	31.8	7.3					
	ご家族(N=121)	8.3	21.5	5.8					
	ご家族以外の介助者(N=16)	6.3	6.3	12.5					

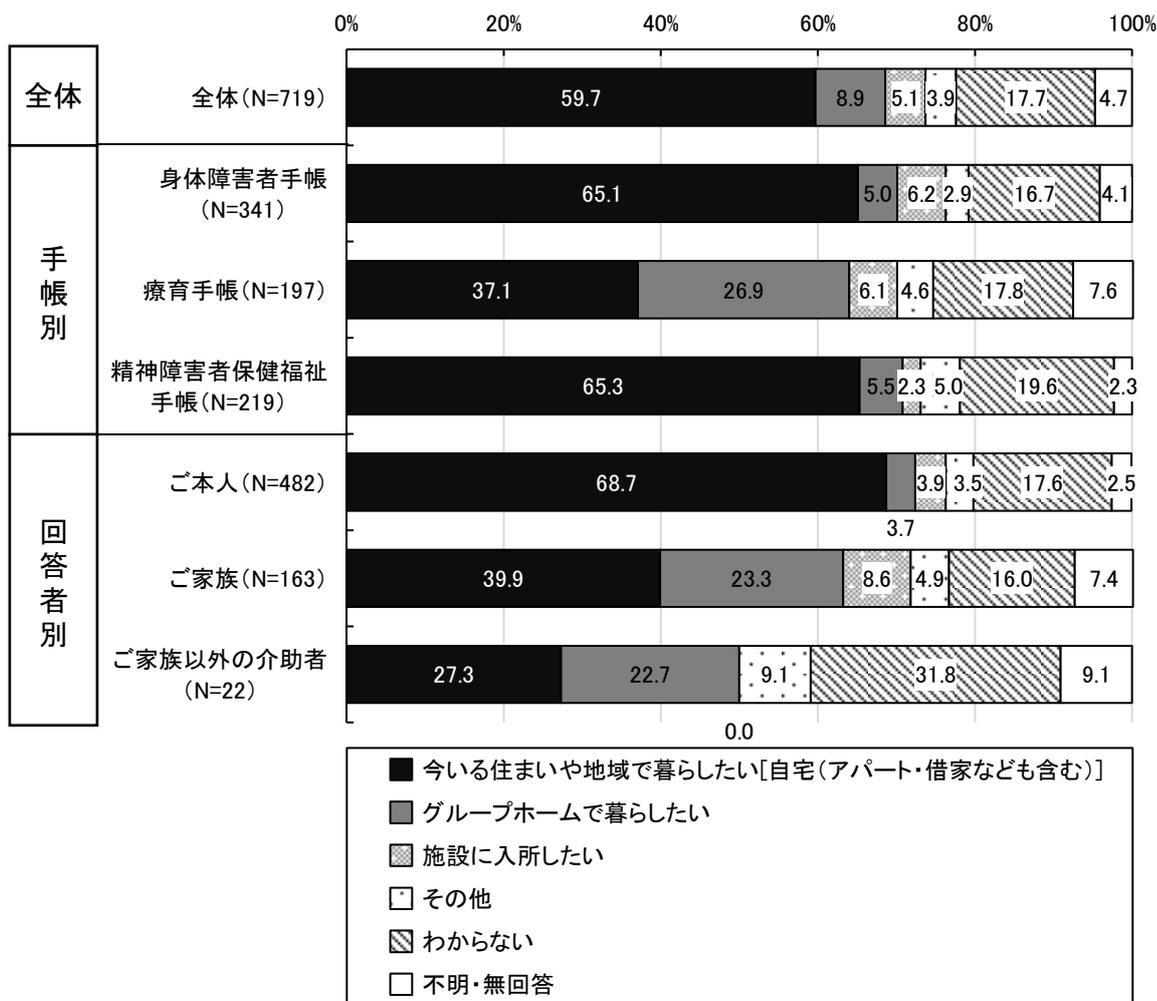
4 あなたの将来の暮らしについておたずねします。

4 (1) あなたは、将来どのように暮らしたいと思いますか。(ひとつだけ○)

将来希望する暮らし方についてみると、全体では「今いる住まいや地域で暮らしたい[自宅(アパート・借家なども含む)]」が59.7%と最も高く、次いで「わからない」が17.7%、「グループホームで暮らしたい」が8.9%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「今いる住まいや地域で暮らしたい[自宅(アパート・借家なども含む)]」が65.1%と最も高く、次いで「わからない」が16.7%、「施設に入所したい」が6.2%となっています。【療育手帳】では「今いる住まいや地域で暮らしたい[自宅(アパート・借家なども含む)]」が37.1%と最も高く、次いで「グループホームで暮らしたい」が26.9%、「わからない」が17.8%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「今いる住まいや地域で暮らしたい[自宅(アパート・借家なども含む)]」が65.3%と最も高く、次いで「わからない」が19.6%、「グループホームで暮らしたい」が5.5%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「今いる住まいや地域で暮らしたい[自宅(アパート・借家なども含む)]」が68.7%と最も高く、次いで「わからない」が17.6%となっています。【ご家族】では「今いる住まいや地域で暮らしたい[自宅(アパート・借家なども含む)]」が39.9%と最も高く、次いで「グループホームで暮らしたい」が23.3%となっています。【ご家族以外の介助者】では「わからない」が31.8%と最も高く、次いで「今いる住まいや地域で暮らしたい[自宅(アパート・借家なども含む)]」が27.3%となっています。



		今いる住まいや地域で暮らしたい[自宅(アパート・借家なども含む)]	グループホームで暮らしたい	施設に入所したい	その他	わからない	不明・無回答
等身級体別・	1～2級 (N=154)	65.6	5.8	5.8	3.2	13.6	5.8
	3～4級 (N=124)	62.1	4.0	6.5	3.2	20.2	4.0
	5～6級 (N=58)	72.4	5.2	5.2	1.7	15.5	0.0
等知級的別・	A (N=85)	16.5	41.2	10.6	3.5	16.5	11.8
	B1、B2 (N=109)	54.1	16.5	2.8	5.5	17.4	3.7
等精級神別・	1級 (N=12)	50.0	16.7	0.0	16.7	16.7	0.0
	2級 (N=127)	61.4	4.7	2.4	4.7	22.8	3.9
	3級 (N=78)	74.4	5.1	2.6	2.6	15.4	0.0

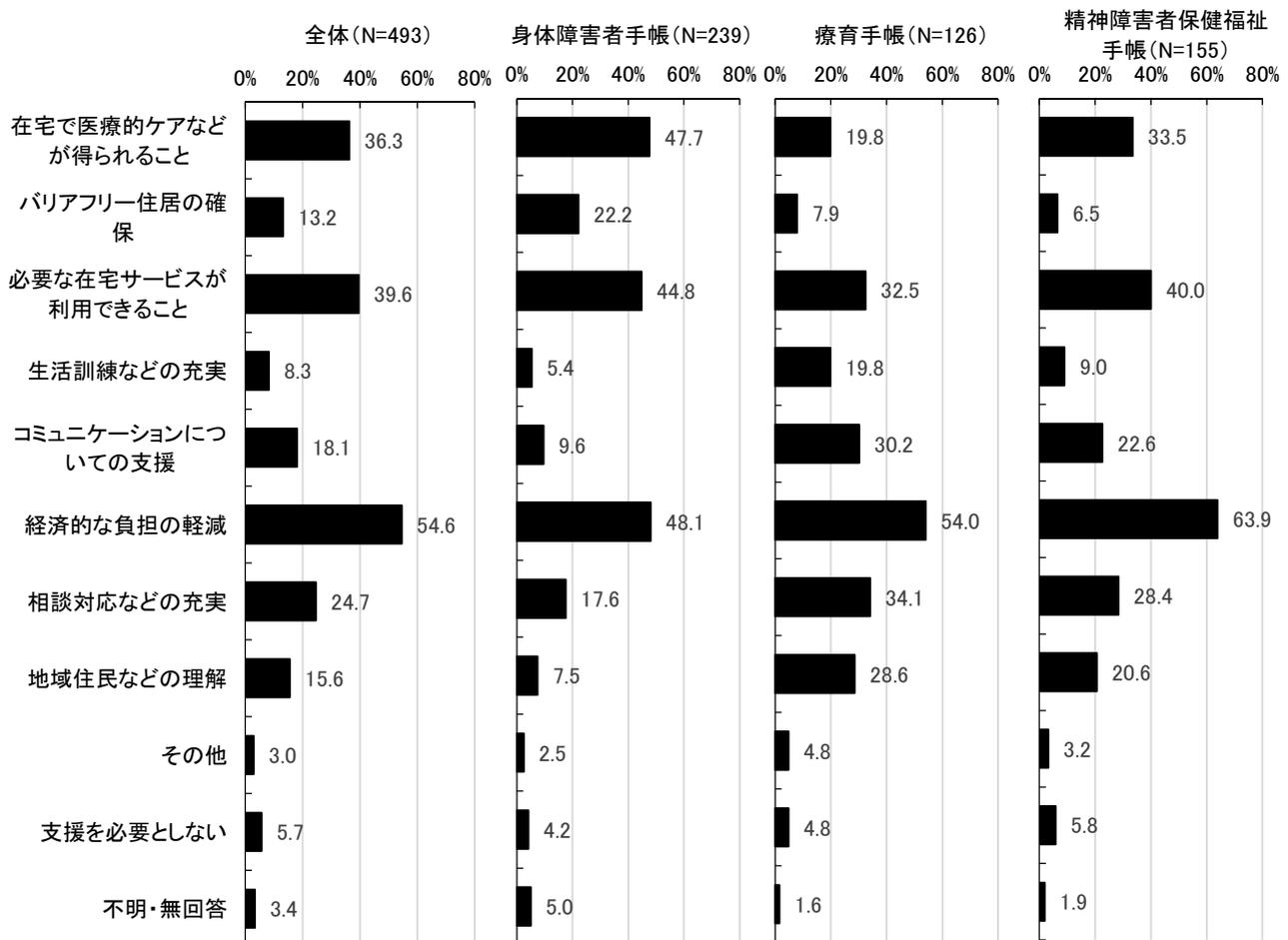
(1)で「1」または「2」を選んだ方におうかがいします。

4 (2) 地域で暮らす場合、どのような支援があればよいと思いますか。(3つまで○)

地域で暮らす場合、どのような支援があればよいと思うかについてみると、全体では「経済的な負担の軽減」が54.6%と最も高く、次いで「必要な在宅サービスが利用できること」が39.6%、「在宅で医療的ケアなどが得られること」が36.3%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「経済的な負担の軽減」が48.1%と最も高く、次いで「在宅で医療的ケアなどが得られること」が47.7%、「必要な在宅サービスが利用できること」が44.8%となっています。【療育手帳】では「経済的な負担の軽減」が54.0%と最も高く、次いで「相談対応などの充実」が34.1%、「必要な在宅サービスが利用できること」が32.5%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「経済的な負担の軽減」が63.9%と最も高く、次いで「必要な在宅サービスが利用できること」が40.0%、「在宅で医療的ケアなどが得られること」が33.5%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「経済的な負担の軽減」が56.4%と最も高く、次いで「必要な在宅サービスが利用できること」が38.1%となっています。【ご家族】では「必要な在宅サービスが利用できること」が46.6%と最も高く、次いで「必要な在宅サービスが利用できること」が46.6%となっています。【ご家族以外の介助者】では「経済的な負担の軽減」が81.8%と最も高く、次いで「地域住民などの理解」が54.5%となっています。



		在宅で医療的ケアなどが得られること	バリアフリー住居の確保	必要な在宅サービスが利用できること	生活訓練などの充実	コミュニケーションについての支援	経済的な負担の軽減	相談対応などの充実	地域住民などの理解
等身 級体 別・	1～2級(N=110)	50.0	27.3	46.4	7.3	8.2	43.6	19.1	7.3
	3～4級(N=82)	46.3	18.3	43.9	3.7	8.5	57.3	20.7	6.1
	5～6級(N=45)	42.2	17.8	42.2	4.4	15.6	42.2	8.9	11.1
等知 級の 別・	A(N=49)	32.7	12.2	46.9	20.4	28.6	53.1	26.5	22.4
	B1、B2(N=77)	11.7	5.2	23.4	19.5	31.2	54.5	39.0	32.5
等精 級の 神 別・	1級(N=8)	62.5	25.0	62.5	12.5	25.0	75.0	37.5	25.0
	2級(N=84)	36.9	6.0	47.6	10.7	16.7	67.9	28.6	22.6
	3級(N=62)	24.2	4.8	27.4	6.5	30.6	56.5	27.4	17.7

		その他	支援を必要としない	不明・無回答
等身 級体 別・	1～2級(N=110)	3.6	2.7	4.5
	3～4級(N=82)	1.2	3.7	3.7
	5～6級(N=45)	2.2	8.9	8.9
等知 級の 別・	A(N=49)	6.1	0.0	2.0
	B1、B2(N=77)	3.9	7.8	1.3
等精 級の 神 別・	1級(N=8)	0.0	0.0	0.0
	2級(N=84)	3.6	3.6	2.4
	3級(N=62)	3.2	9.7	1.6

		在宅で医療的ケアなどが得られること	バリアフリー住居の確保	必要な在宅サービスが利用できること	生活訓練などの充実	コミュニケーションについての支援	経済的な負担の軽減	相談対応などの充実	地域住民などの理解
回 答 者 別	ご本人(N=349)	37.0	11.7	38.1	4.6	15.2	56.4	24.4	12.6
	ご家族(N=103)	35.0	18.4	46.6	16.5	26.2	46.6	25.2	24.3
	ご家族以外の介護者(N=11)	36.4	27.3	27.3	27.3	45.5	81.8	27.3	54.5
		その他	支援を必要としない	不明・無回答					
回 答 者 別	ご本人(N=349)	3.2	6.6	3.4					
	ご家族(N=103)	3.9	2.9	1.9					
	ご家族以外の介護者(N=11)	0.0	0.0	0.0					

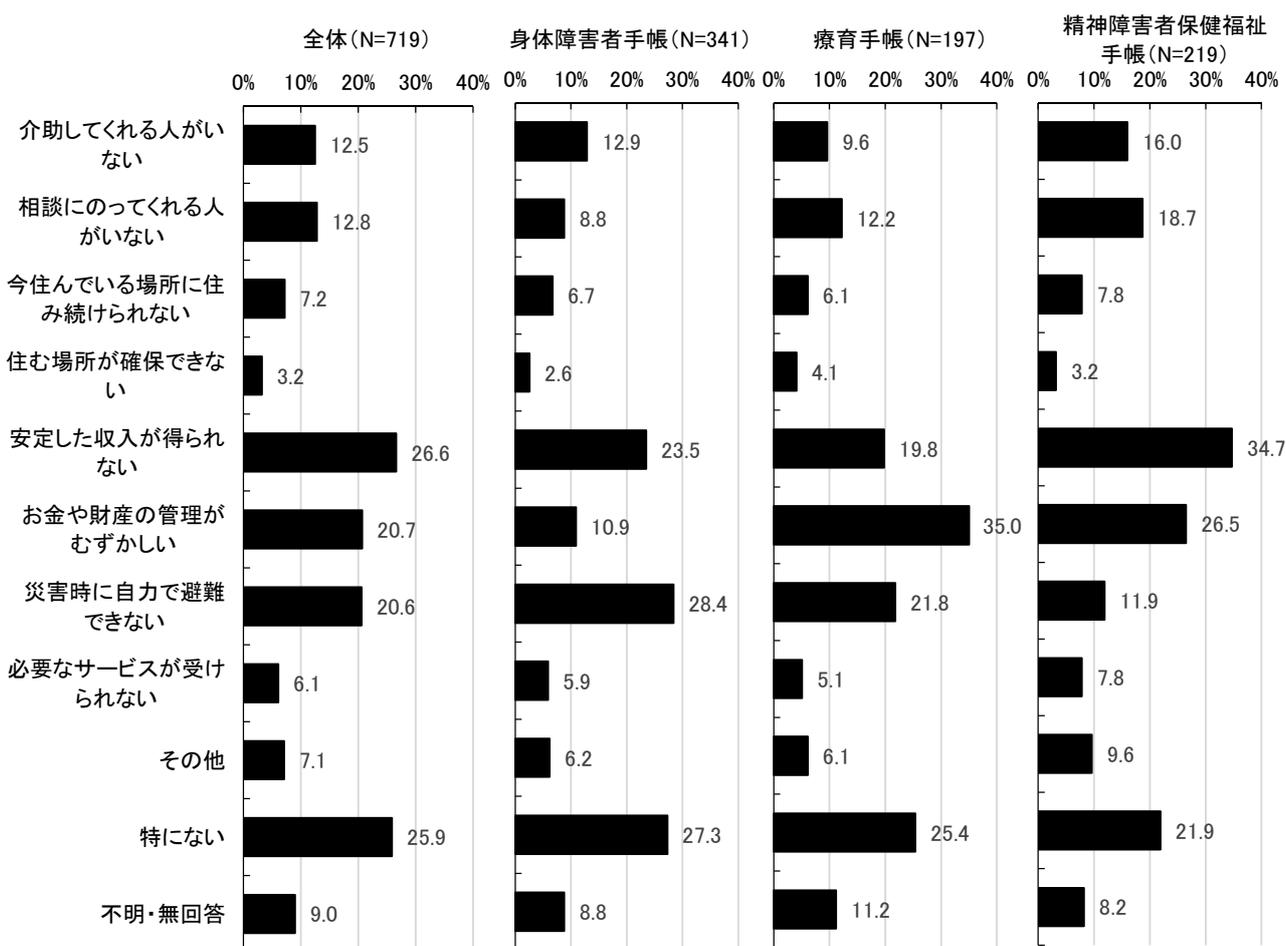
4 (3) 今から5年以内の将来の暮らしについて、特に不安を感じることにについて教えてください。(3つまで○)

将来の暮らしについて、特に不安を感じることにについてみると、全体では「安定した収入が得られない」が26.6%と最も高く、次いで「特にない」が25.9%、「お金や財産の管理がむずかしい」が20.7%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「災害時に自力で避難できない」が28.4%と最も高く、次いで「特にない」が27.3%、「安定した収入が得られない」が23.5%となっています。

【療育手帳】では「お金や財産の管理がむずかしい」が35.0%と最も高く、次いで「特にない」が25.4%、「災害時に自力で避難できない」が21.8%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「安定した収入が得られない」が34.7%と最も高く、次いで「お金や財産の管理がむずかしい」が26.5%、「特にない」が21.9%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「安定した収入が得られない」が30.1%と最も高く、次いで「特にない」が27.0%となっています。【ご家族】では「災害時に自力で避難できない」が32.5%と最も高く、次いで「お金や財産の管理がむずかしい」が29.4%となっています。【ご家族以外の介助者】では「特にない」が45.5%と最も高く、次いで「災害時に自力で避難できない」が22.7%となっています。



		介助してくれる人がいない	相談にのってくれる人がいない	今住んでいる場所に住み続けられない	住む場所が確保できない	安定した収入が得られない	お金や財産の管理がむずかしい	災害時に自力で避難できない	必要なサービスが受けられない
等身 級体 別・	1～2級(N=154)	14.9	7.1	7.1	3.9	22.1	14.9	37.7	5.8
	3～4級(N=124)	10.5	10.5	8.9	1.6	25.0	8.1	22.6	3.2
	5～6級(N=58)	13.8	8.6	1.7	1.7	24.1	6.9	17.2	10.3
等知 級の 別・	A(N=85)	12.9	9.4	4.7	3.5	8.2	30.6	34.1	3.5
	B1、B2(N=109)	7.3	14.7	7.3	4.6	29.4	39.4	12.8	6.4
等精 級神 別・	1級(N=12)	16.7	8.3	0.0	0.0	16.7	8.3	25.0	8.3
	2級(N=127)	17.3	15.0	7.9	3.9	35.4	29.9	11.8	5.5
	3級(N=78)	12.8	26.9	9.0	2.6	37.2	23.1	9.0	10.3

		その他	特にない	不明・無回答
等身 級体 別・	1～2級(N=154)	4.5	24.0	9.1
	3～4級(N=124)	8.1	29.0	8.1
	5～6級(N=58)	6.9	32.8	8.6
等知 級の 別・	A(N=85)	5.9	17.6	21.2
	B1、B2(N=109)	6.4	29.4	3.7
等精 級神 別・	1級(N=12)	16.7	33.3	16.7
	2級(N=127)	8.7	20.5	10.2
	3級(N=78)	9.0	23.1	3.8

		介助してくれる人がいない	相談にのってくれる人がいない	今住んでいる場所に住み続けられない	住む場所が確保できない	安定した収入が得られない	お金や財産の管理がむずかしい	災害時に自力で避難できない	必要なサービスが受けられない
回 答 者 別	ご本人(N=482)	12.4	13.7	7.5	3.1	30.1	18.0	16.4	6.4
	ご家族(N=163)	14.7	6.7	5.5	2.5	19.6	29.4	32.5	4.3
	ご家族以外の介助者(N=22)	4.5	9.1	9.1	4.5	0.0	18.2	22.7	0.0

		その他	特にない	不明・無回答
回 答 者 別	ご本人(N=482)	7.5	27.0	6.2
	ご家族(N=163)	6.7	20.9	14.1
	ご家族以外の介助者(N=22)	0.0	45.5	13.6

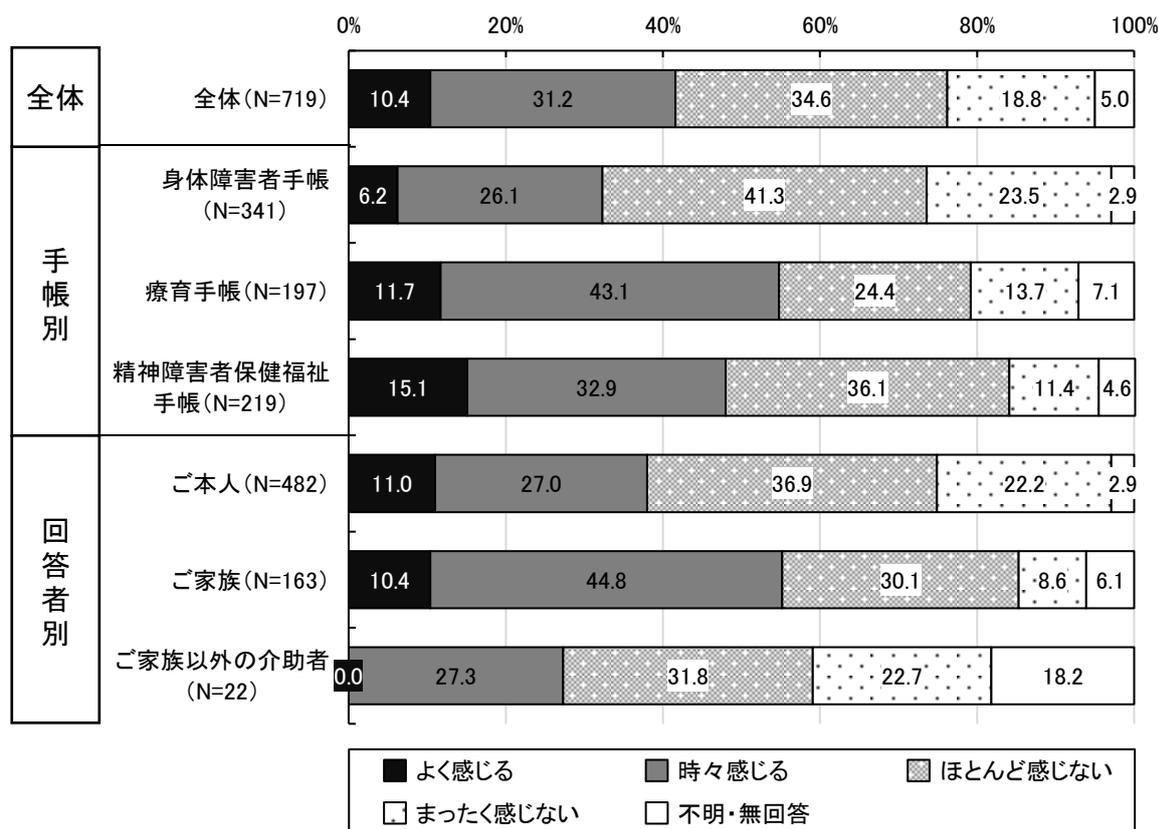
5 あなたの地域での生活についておたずねします。

5 (1) あなたは日常生活において、障害があるために差別や偏見を感じることはありませんか。(ひとつだけ○)

差別や偏見を感じた経験についてみると、全体では「ほとんど感じない」が34.6%と最も高く、次いで「時々感じる」が31.2%、「まったく感じない」が18.8%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「ほとんど感じない」が41.3%と最も高く、次いで「時々感じる」が26.1%、「まったく感じない」が23.5%となっています。【療育手帳】では「時々感じる」が43.1%と最も高く、次いで「ほとんど感じない」が24.4%、「まったく感じない」が13.7%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「ほとんど感じない」が36.1%と最も高く、次いで「時々感じる」が32.9%、「よく感じる」が15.1%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「ほとんど感じない」が36.9%と最も高く、次いで「時々感じる」が27.0%となっています。【ご家族】では「時々感じる」が44.8%と最も高く、次いで「ほとんど感じない」が30.1%となっています。【ご家族以外の介助者】では「ほとんど感じない」が31.8%と最も高く、次いで「時々感じる」が27.3%となっています。



		よく感じる	時々感じる	ほとんど感じない	まったく感じない	不明・無回答
等身 級体 別・	1～2級(N=154)	7.8	29.9	40.3	18.8	3.2
	3～4級(N=124)	4.0	19.4	46.0	27.4	3.2
	5～6級(N=58)	6.9	31.0	31.0	29.3	1.7
等知 級の 別・	A(N=85)	10.6	47.1	24.7	4.7	12.9
	B1、B2(N=109)	12.8	41.3	23.9	20.2	1.8
等精 級の 神 別・	1級(N=12)	0.0	75.0	16.7	8.3	0.0
	2級(N=127)	17.3	29.1	38.6	8.7	6.3
	3級(N=78)	12.8	33.3	35.9	16.7	1.3

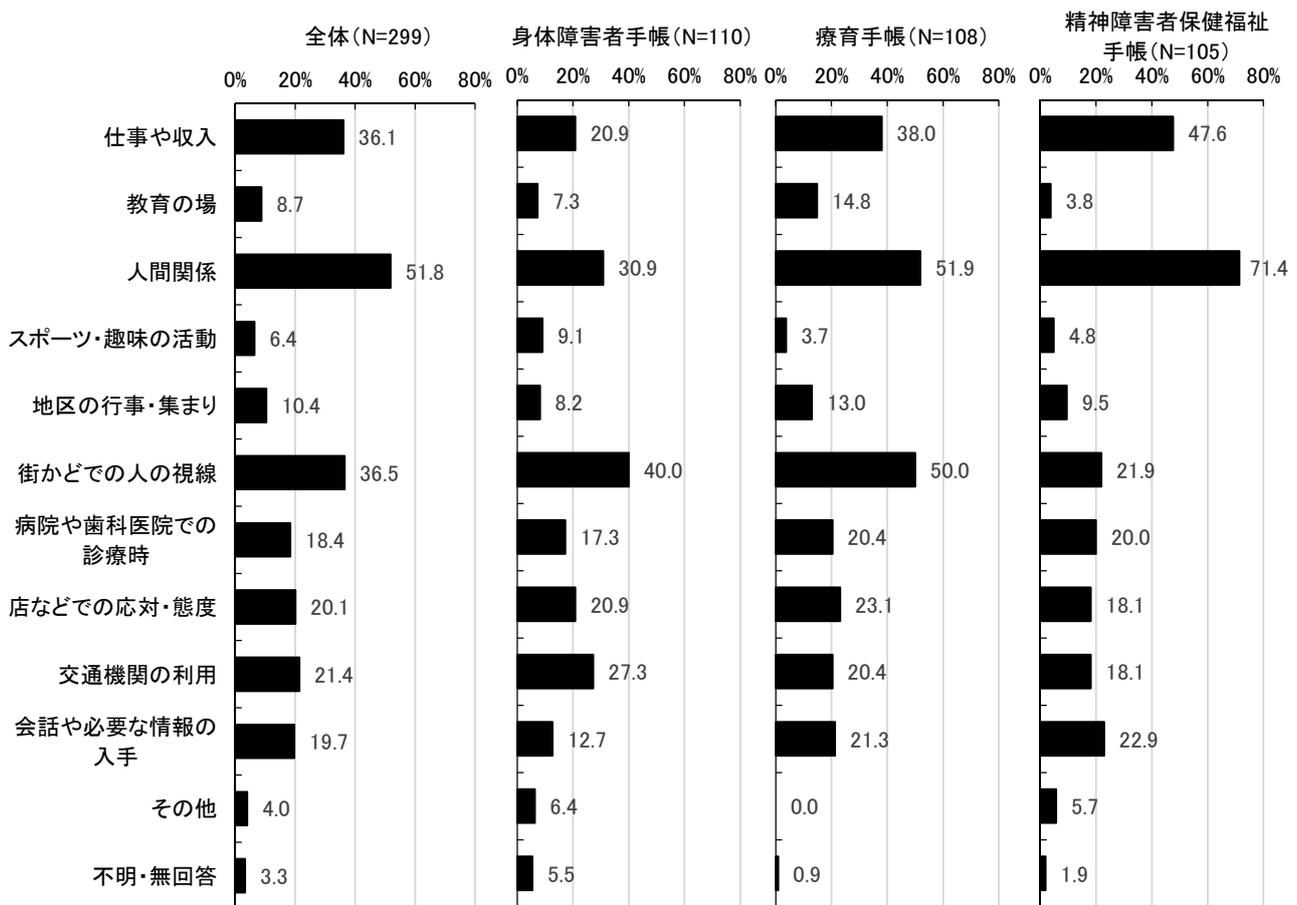
(1)で「1」または「2」を選んだ方におうかがいします。

5 (2) あなたは、どのような場面で差別や偏見などを感じましたか。
(あてはまるすべてに○)

差別や偏見を受けた場面についてみると、全体では「人間関係」が51.8%と最も高く、次いで「街かどでの人の視線」が36.5%、「仕事や収入」が36.1%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「街かどでの人の視線」が40.0%と最も高く、次いで「人間関係」が30.9%、「交通機関の利用」が27.3%となっています。【療育手帳】では「人間関係」が51.9%と最も高く、次いで「街かどでの人の視線」が50.0%、「仕事や収入」が38.0%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「人間関係」が71.4%と最も高く、次いで「仕事や収入」が47.6%、「会話や必要な情報の入手」が22.9%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「人間関係」が59.0%と最も高く、次いで「仕事や収入」が42.1%となっています。【ご家族】では「街かどでの人の視線」が52.2%と最も高く、次いで「人間関係」が37.8%となっています。【ご家族以外の介助者】では「街かどでの人の視線」が50.0%と最も高く、次いで「人間関係」が33.3%となっています。



		仕事や収入	教育の場	人間関係	スポーツ・趣味の活動	地区の行事・集まり	街かどでの人の視線	病院や歯科医院での診療時	店などでの対応・態度
等身 級体 別・	1～2級(N=58)	20.7	8.6	25.9	12.1	12.1	51.7	22.4	25.9
	3～4級(N=29)	27.6	6.9	37.9	3.4	3.4	34.5	6.9	10.3
	5～6級(N=22)	13.6	4.5	36.4	9.1	4.5	18.2	18.2	22.7
等知 級的 別・	A(N=49)	22.4	10.2	20.4	6.1	14.3	75.5	32.7	30.6
	B1、B2(N=59)	50.8	18.6	78.0	1.7	11.9	28.8	10.2	16.9
等精 級神 別・	1級(N=9)	11.1	22.2	33.3	0.0	0.0	11.1	11.1	22.2
	2級(N=59)	49.2	1.7	71.2	5.1	10.2	27.1	23.7	25.4
	3級(N=36)	52.8	0.0	80.6	2.8	8.3	16.7	13.9	2.8
		交通機関の利用	会話や必要な情報の入手	その他	不明・無回答				
等身 級体 別・	1～2級(N=58)	32.8	6.9	5.2	5.2				
	3～4級(N=29)	17.2	24.1	6.9	6.9				
	5～6級(N=22)	22.7	13.6	9.1	4.5				
等知 級的 別・	A(N=49)	28.6	10.2	0.0	2.0				
	B1、B2(N=59)	13.6	30.5	0.0	0.0				
等精 級神 別・	1級(N=9)	33.3	22.2	11.1	0.0				
	2級(N=59)	23.7	18.6	6.8	3.4				
	3級(N=36)	2.8	27.8	2.8	0.0				

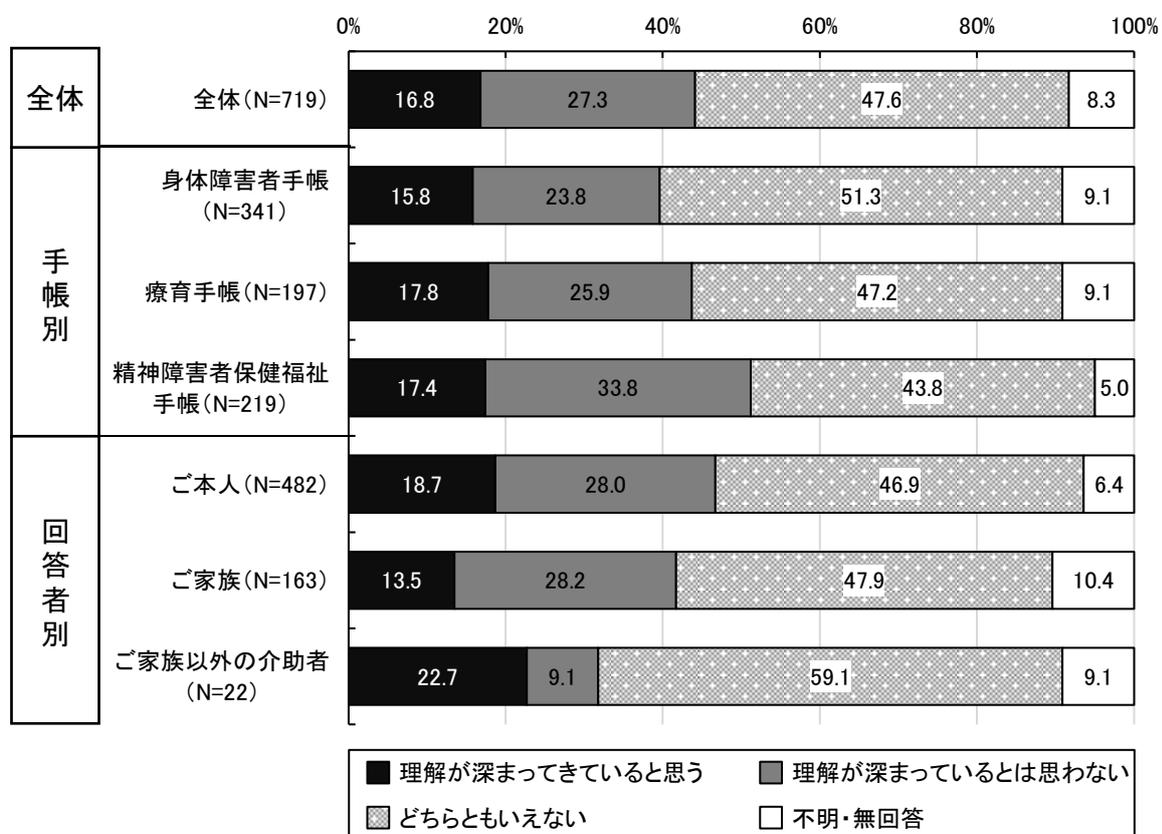
		仕事や収入	教育の場	人間関係	スポーツ・趣味の活動	地区の行事・集まり	街かどでの人の視線	病院や歯科医院での診療時	店などでの対応・態度
回 答 者 別	ご本人(N=183)	42.1	7.7	59.0	7.1	9.3	29.5	15.3	16.9
	ご家族(N=90)	30.0	11.1	37.8	5.6	10.0	52.2	23.3	25.6
	ご家族以外の介助者(N=6)	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0	50.0	16.7	33.3
		交通機関の利用	会話や必要な情報の入手	その他	不明・無回答				
回 答 者 別	ご本人(N=183)	18.6	19.7	3.8	1.6				
	ご家族(N=90)	24.4	21.1	4.4	3.3				
	ご家族以外の介助者(N=6)	16.7	0.0	0.0	33.3				

5 (3) 障害のある人に対する学校などの教育や地域活動および就職などの社会参加について、市民の理解が深まってきていると思いますか。(ひとつだけ○)

社会参加について、市民の理解についてみると、全体では「どちらともいえない」が47.6%と最も高く、次いで「理解が深まっているとは思わない」が27.3%、「理解が深まってきていると思う」が16.8%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「どちらともいえない」が51.3%と最も高く、次いで「理解が深まっているとは思わない」が23.8%、「理解が深まってきていると思う」が15.8%となっています。【療育手帳】では「どちらともいえない」が47.2%と最も高く、次いで「理解が深まっているとは思わない」が25.9%、「理解が深まってきていると思う」が17.8%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「どちらともいえない」が43.8%と最も高く、次いで「理解が深まっているとは思わない」が33.8%、「理解が深まってきていると思う」が17.4%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「どちらともいえない」が46.9%と最も高く、次いで「理解が深まっているとは思わない」が28.0%となっています。【ご家族】では「どちらともいえない」が47.9%と最も高く、次いで「理解が深まっているとは思わない」が28.2%となっています。【ご家族以外の介助者】では「どちらともいえない」が59.1%と最も高く、次いで「理解が深まってきていると思う」が22.7%となっています。

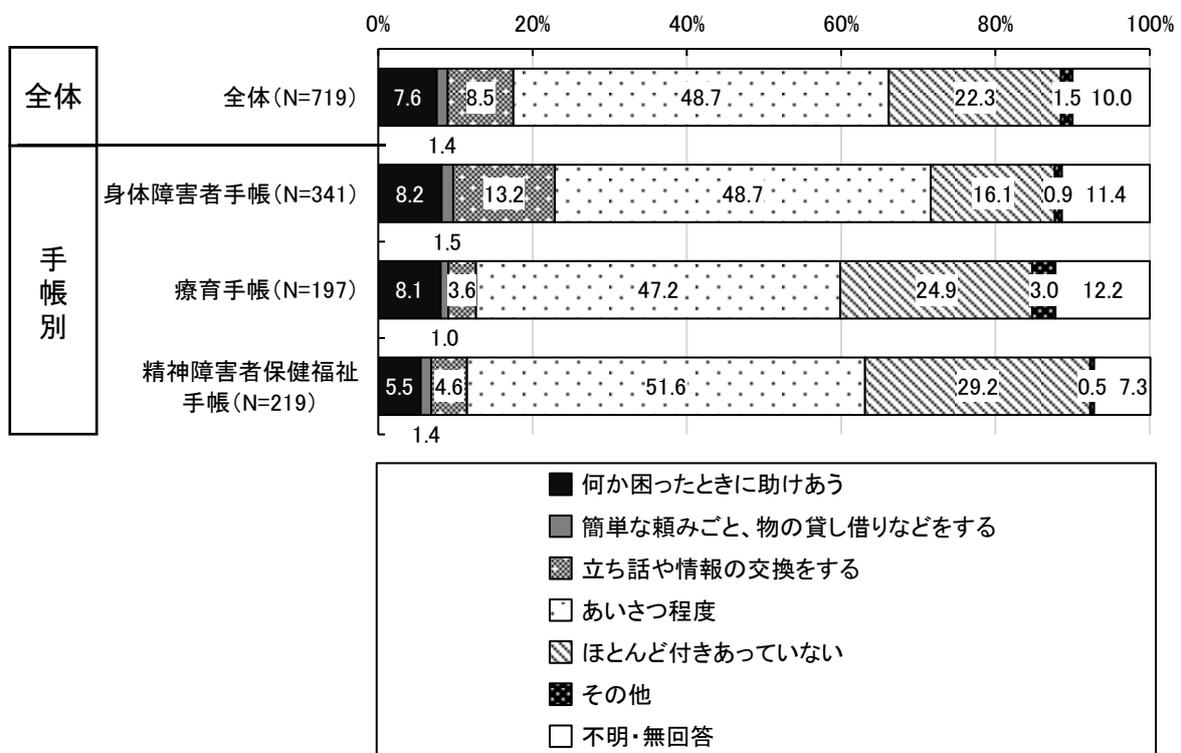


		理解が深 まってきて いると思う	理解が深 まっている とは思わな い	どちらとも いえない	不明・無回 答
等身 級体 別・	1～2級(N=154)	15.6	23.4	50.6	10.4
	3～4級(N=124)	16.1	24.2	52.4	7.3
	5～6級(N=58)	17.2	24.1	50.0	8.6
等知 級の 別・	A(N=85)	18.8	22.4	47.1	11.8
	B1、B2(N=109)	16.5	29.4	46.8	7.3
等精 級の 神 別・	1級(N=12)	16.7	25.0	58.3	0.0
	2級(N=127)	17.3	32.3	44.1	6.3
	3級(N=78)	17.9	37.2	42.3	2.6

5 (4) 【①現在の状況】あなたのご近所づきあいの程度について教えてください。
(ひとつだけ○)

現在のご近所づきあいの程度についてみると、全体では「あいさつ程度」が48.7%と最も高く、次いで「ほとんど付きあっていない」が22.3%、「立ち話や情報の交換をする」が8.5%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「あいさつ程度」が48.7%と最も高く、次いで「ほとんど付きあっていない」が16.1%、「立ち話や情報の交換をする」が13.2%となっています。【療育手帳】では「あいさつ程度」が47.2%と最も高く、次いで「ほとんど付きあっていない」が24.9%、「何か困ったときに助けあう」が8.1%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「あいさつ程度」が51.6%と最も高く、次いで「ほとんど付きあっていない」が29.2%、「何か困ったときに助けあう」が5.5%となっています。

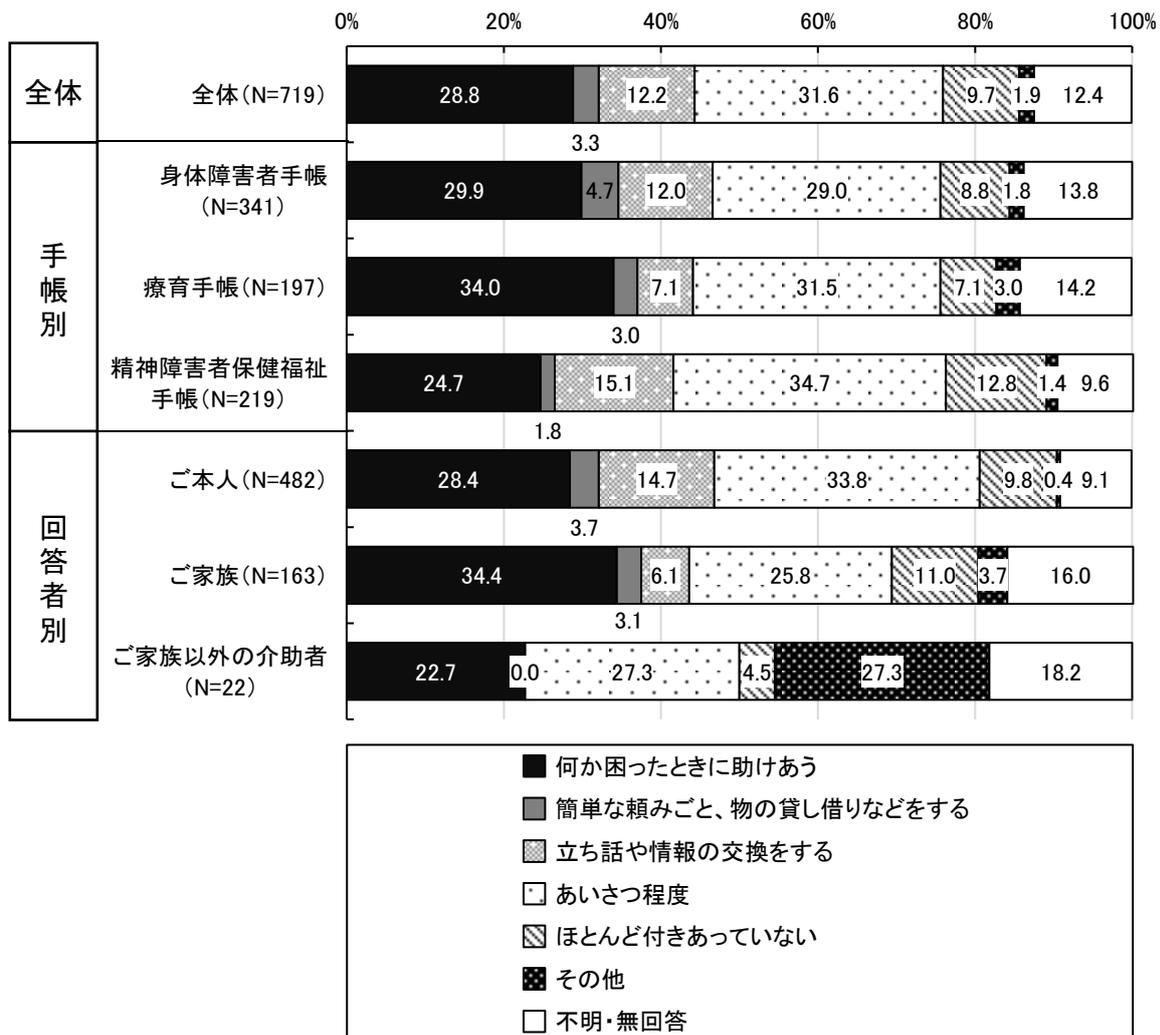


5 (4) 【②今後の希望】あなたのご近所づきあいの程度について、今後の希望を教えてください。(ひとつだけ○)

今後希望するご近所づきあいの程度についてみると、全体では「あいさつ程度」が31.6%と最も高く、次いで「何か困ったときに助けあう」が28.8%、「立ち話や情報の交換をする」が12.2%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「何か困ったときに助けあう」が29.9%と最も高く、次いで「あいさつ程度」が29.0%、「立ち話や情報の交換をする」が12.0%となっています。【療育手帳】では「何か困ったときに助けあう」が34.0%と最も高く、次いで「あいさつ程度」が31.5%、「立ち話や情報の交換をする」が7.1%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「あいさつ程度」が34.7%と最も高く、次いで「何か困ったときに助けあう」が24.7%、「立ち話や情報の交換をする」が15.1%となっています。

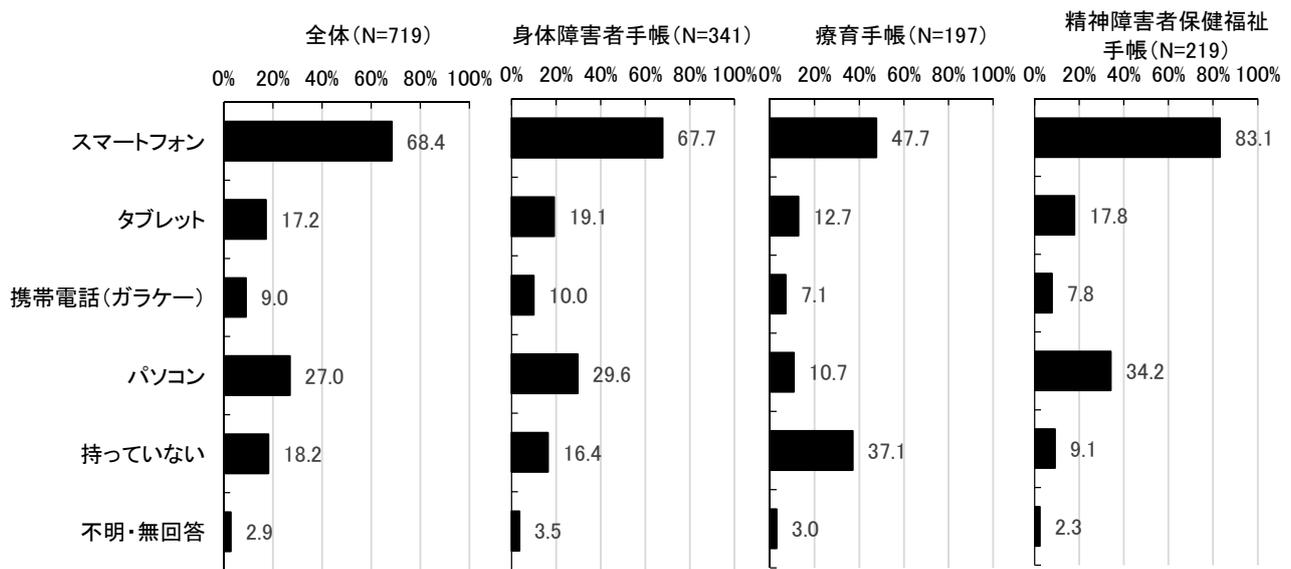
回答者別にみると、【ご本人】では「あいさつ程度」が33.8%と最も高く、次いで「何か困ったときに助けあう」が28.4%となっています。【ご家族】では「何か困ったときに助けあう」が34.4%と最も高く、次いで「あいさつ程度」が25.8%となっています。【ご家族以外の介助者】では「あいさつ程度」が27.3%と最も高く、次いで「あいさつ程度」が27.3%となっています。



5 (5) あなたは、スマートフォンやパソコンなどを持っていますか。お持ちのものについて教えてください。(あてはまるすべてに○)

スマートフォンやパソコンの所有状況についてみると、全体では「スマートフォン」が68.4%と最も高く、次いで「パソコン」が27.0%、「持っていない」が18.2%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「スマートフォン」が67.7%と最も高く、次いで「パソコン」が29.6%、「タブレット」が19.1%となっています。【療育手帳】では「スマートフォン」が47.7%と最も高く、次いで「持っていない」が37.1%、「タブレット」が12.7%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「スマートフォン」が83.1%と最も高く、次いで「パソコン」が34.2%、「タブレット」が17.8%となっています。

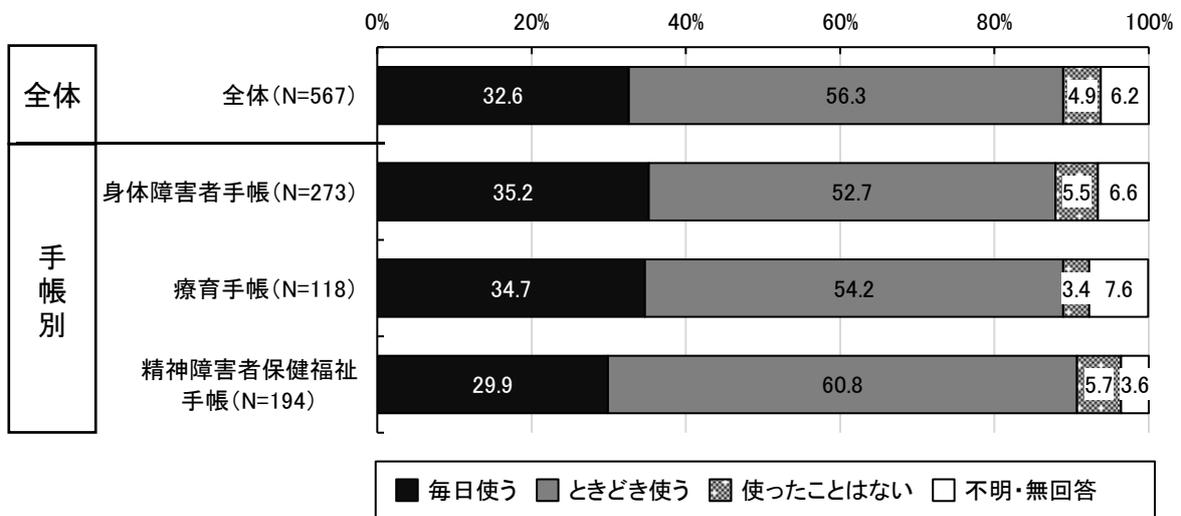


5 (6) あなたは、スマートフォンやパソコンなどの機能について、普段からどの程度使っていますか。(機能の①～⑩のそれぞれについて、使う程度から1つだけ○)

①通話

利用できるデジタル機能【①通話】についてみると、全体では「ときどき使う」が56.3%と最も高く、次いで「毎日使う」が32.6%、「使ったことはない」が4.9%となっています。

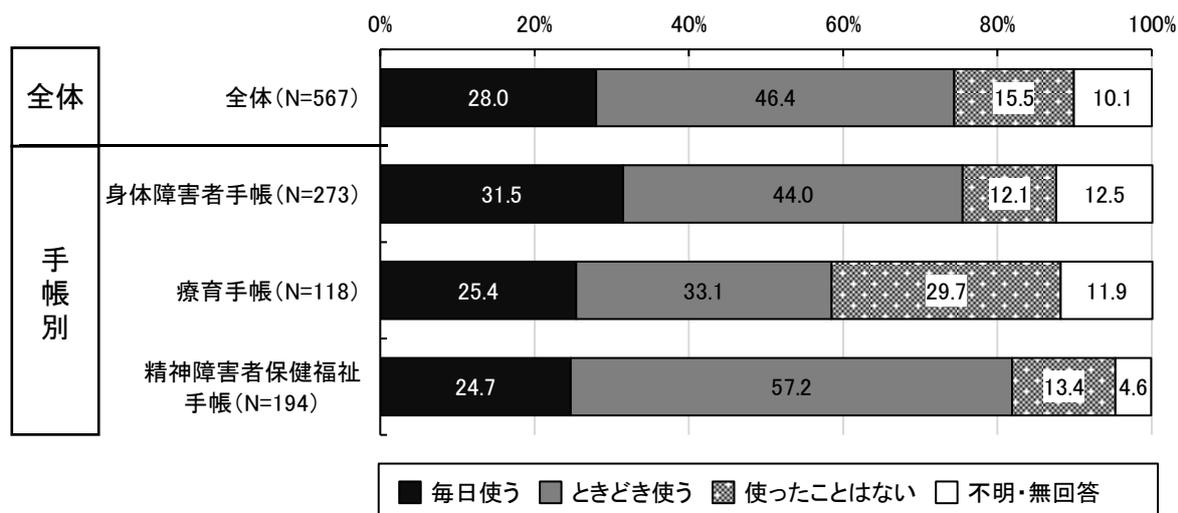
所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「ときどき使う」が52.7%と最も高く、次いで「毎日使う」が35.2%、「使ったことはない」が5.5%となっています。【療育手帳】では「ときどき使う」が54.2%と最も高く、次いで「毎日使う」が34.7%、「使ったことはない」が3.4%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「ときどき使う」が60.8%と最も高く、次いで「毎日使う」が29.9%、「使ったことはない」が5.7%となっています。



②メール

利用できるデジタル機能【②メール】についてみると、全体では「ときどき使う」が46.4%と最も高く、次いで「毎日使う」が28.0%、「使ったことはない」が15.5%となっています。

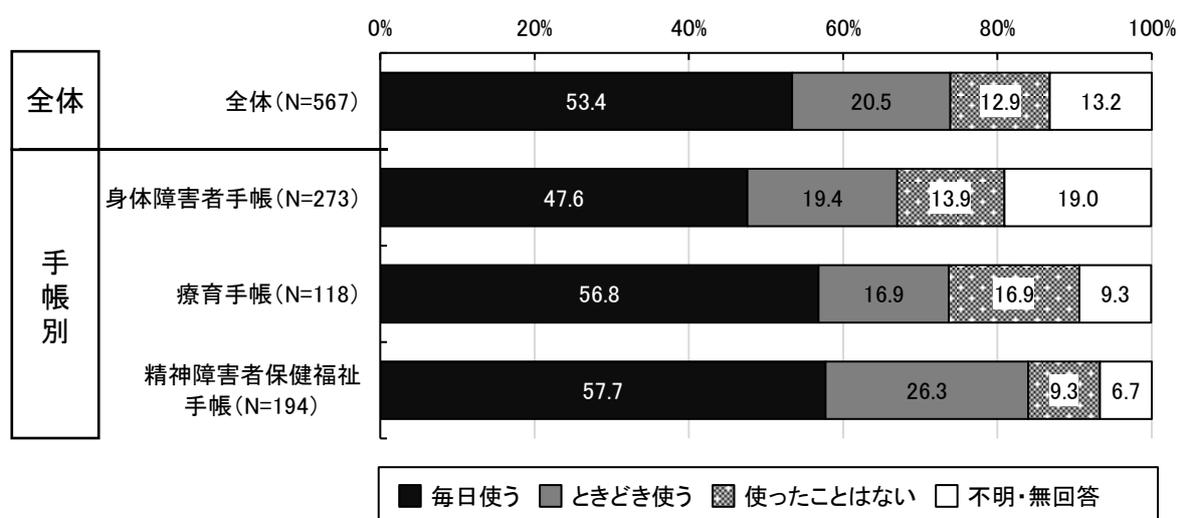
所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「ときどき使う」が44.0%と最も高く、次いで「毎日使う」が31.5%、「使ったことはない」が12.1%となっています。【療育手帳】では「ときどき使う」が33.1%と最も高く、次いで「使ったことはない」が29.7%、「毎日使う」が25.4%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「ときどき使う」が57.2%と最も高く、次いで「毎日使う」が24.7%、「使ったことはない」が13.4%となっています。



③インターネット（サイトをみる）

利用できるデジタル機能【③インターネット（サイトをみる）】についてみると、全体では「毎日使う」が53.4%と最も高く、次いで「ときどき使う」が20.5%、「使ったことはない」が12.9%となっています。

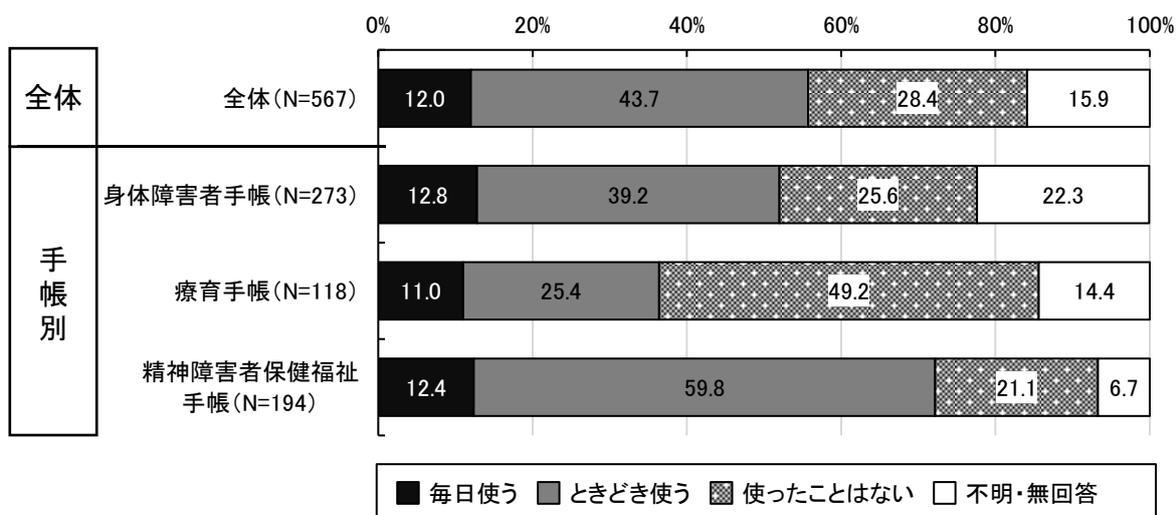
所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「毎日使う」が47.6%と最も高く、次いで「ときどき使う」が19.4%、「使ったことはない」が13.9%となっています。【療育手帳】では「毎日使う」が56.8%と最も高く、次いで「ときどき使う」が16.9%、「使ったことはない」が16.9%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「毎日使う」が57.7%と最も高く、次いで「ときどき使う」が26.3%、「使ったことはない」が9.3%となっています。



④インターネット（買い物、各種申込）

利用できるデジタル機能【④インターネット（買い物、各種申込）】についてみると、全体では「ときどき使う」が43.7%と最も高く、次いで「使ったことはない」が28.4%、「毎日使う」が12.0%となっています。

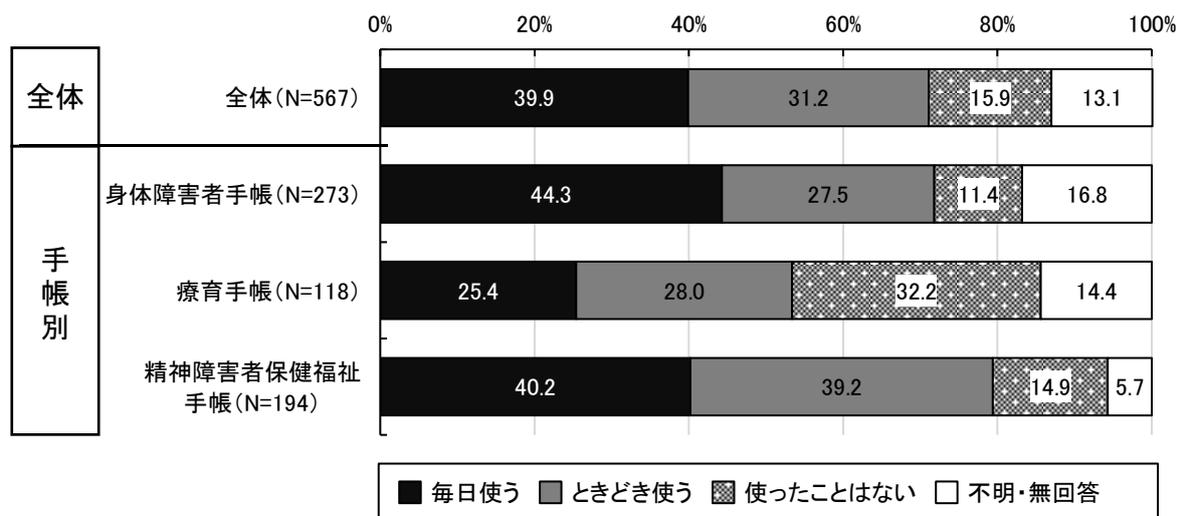
所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「ときどき使う」が39.2%と最も高く、次いで「使ったことはない」が25.6%、「毎日使う」が12.8%となっています。【療育手帳】では「使ったことはない」が49.2%と最も高く、次いで「ときどき使う」が25.4%、「毎日使う」が11.0%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「ときどき使う」が59.8%と最も高く、次いで「使ったことはない」が21.1%、「毎日使う」が12.4%となっています。



⑤ニュースをみる

利用できるデジタル機能【⑤ニュースをみる】についてみると、全体では「毎日使う」が39.9%と最も高く、次いで「ときどき使う」が31.2%、「使ったことはない」が15.9%となっています。

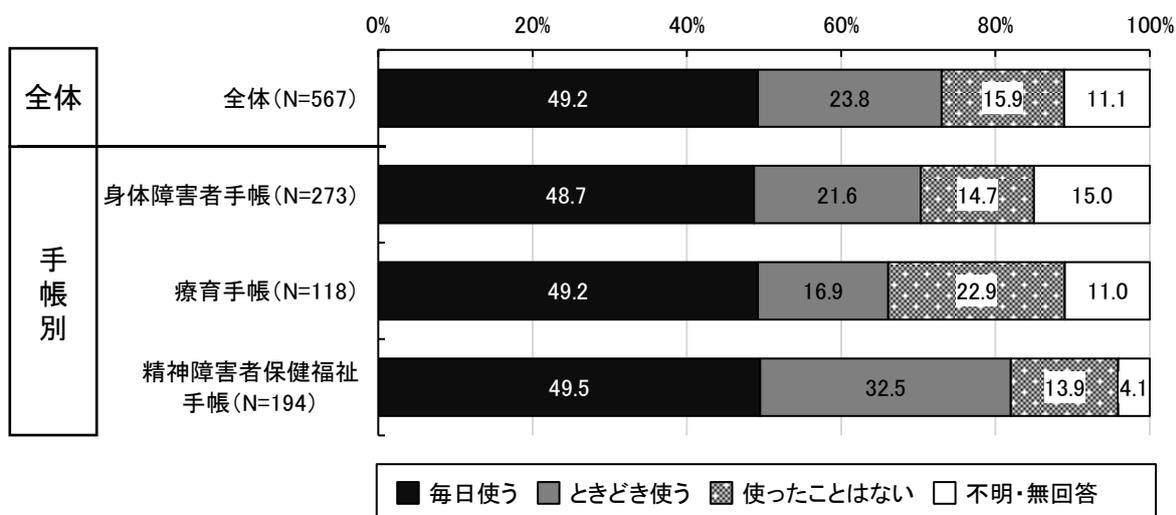
所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「毎日使う」が44.3%と最も高く、次いで「ときどき使う」が27.5%、「使ったことはない」が11.4%となっています。【療育手帳】では「使ったことはない」が32.2%と最も高く、次いで「ときどき使う」が28.0%、「毎日使う」が25.4%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「毎日使う」が40.2%と最も高く、次いで「ときどき使う」が39.2%、「使ったことはない」が14.9%となっています。



⑥メッセージアプリ（LINEなど）

利用できるデジタル機能【⑥メッセージアプリ（LINEなど）】についてみると、全体では「毎日使う」が49.2%と最も高く、次いで「ときどき使う」が23.8%、「使ったことはない」が15.9%となっています。

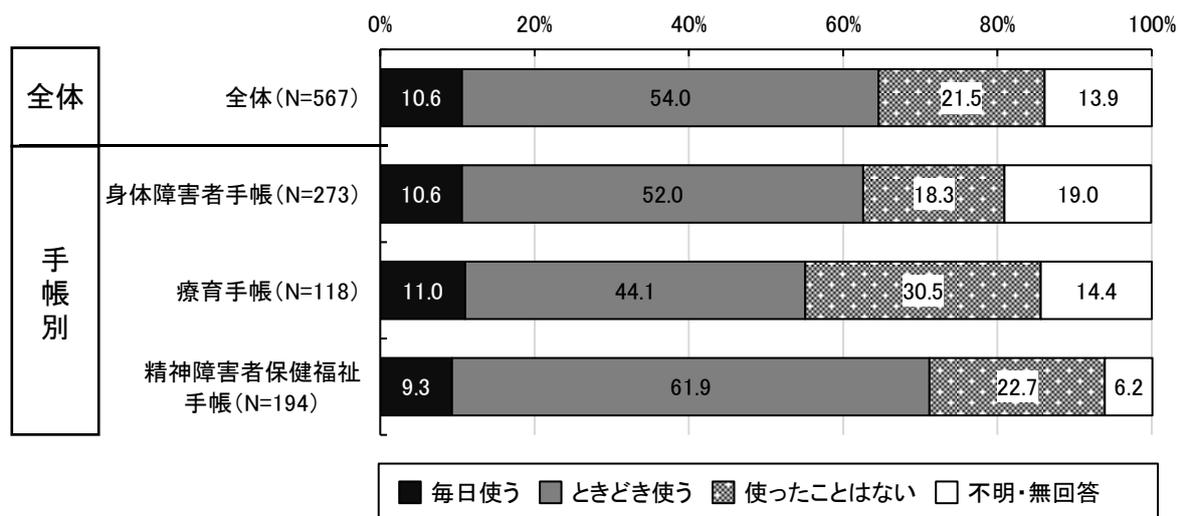
所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「毎日使う」が48.7%と最も高く、次いで「ときどき使う」が21.6%、「使ったことはない」が14.7%となっています。【療育手帳】では「毎日使う」が49.2%と最も高く、次いで「使ったことはない」が22.9%、「ときどき使う」が16.9%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「毎日使う」が49.5%と最も高く、次いで「ときどき使う」が32.5%、「使ったことはない」が13.9%となっています。



⑦地図をみる

利用できるデジタル機能【⑦地図をみる】についてみると、全体では「ときどき使う」が54.0%と最も高く、次いで「使ったことはない」が21.5%、「毎日使う」が10.6%となっています。

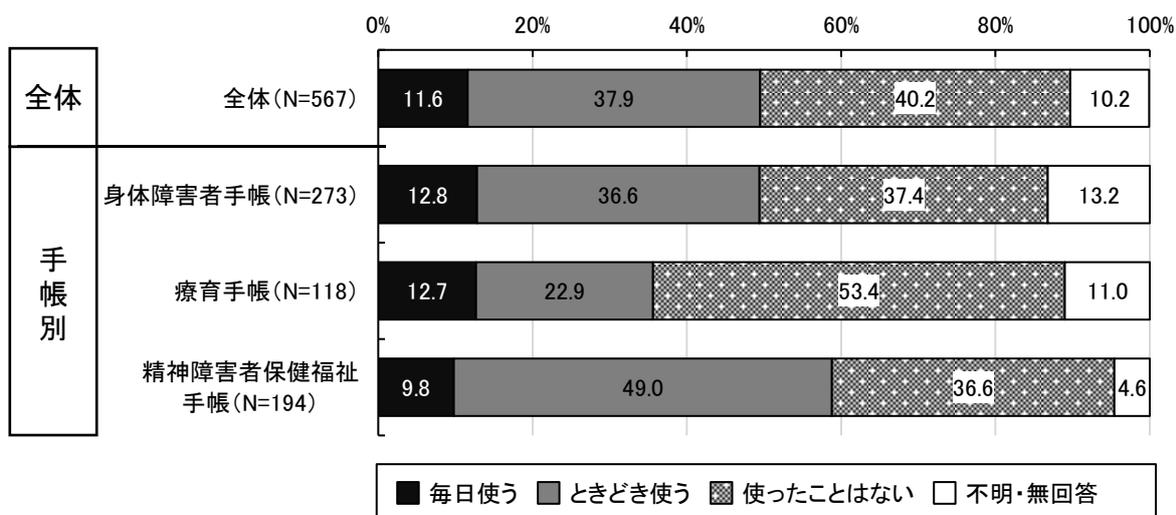
所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「ときどき使う」が52.0%と最も高く、次いで「使ったことはない」が18.3%、「毎日使う」が10.6%となっています。【療育手帳】では「ときどき使う」が44.1%と最も高く、次いで「使ったことはない」が30.5%、「毎日使う」が11.0%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「ときどき使う」が61.9%と最も高く、次いで「使ったことはない」が22.7%、「毎日使う」が9.3%となっています。



⑧お金を支払う（キャッシュレス決済）

利用できるデジタル機能【⑧お金を支払う（キャッシュレス決済）】についてみると、全体では「使ったことはない」が40.2%と最も高く、次いで「ときどき使う」が37.9%、「毎日使う」が11.6%となっています。

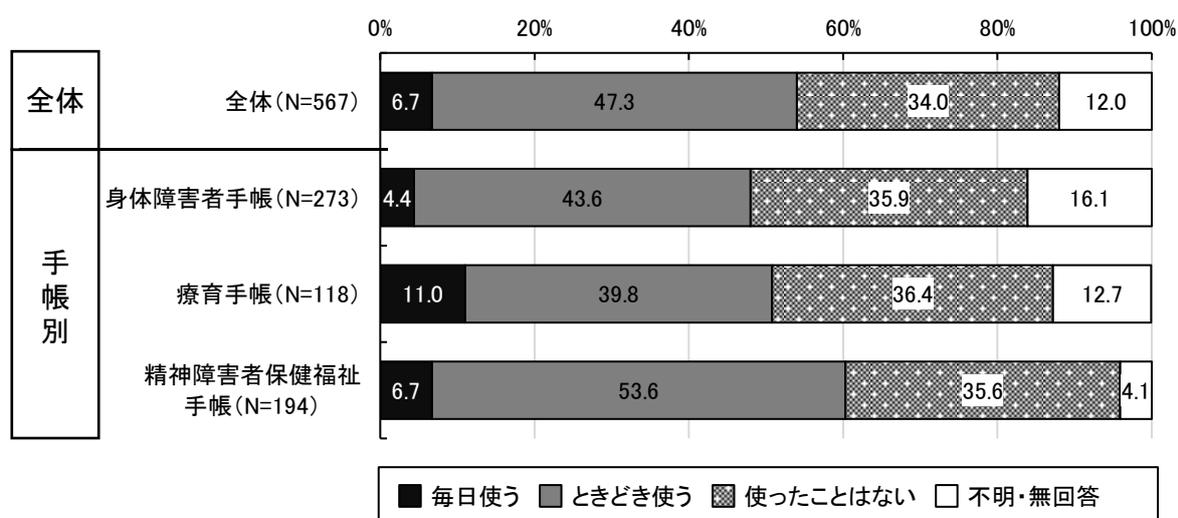
所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「使ったことはない」が37.4%と最も高く、次いで「ときどき使う」が36.6%、「毎日使う」が12.8%となっています。【療育手帳】では「使ったことはない」が53.4%と最も高く、次いで「ときどき使う」が22.9%、「毎日使う」が12.7%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「ときどき使う」が49.0%と最も高く、次いで「使ったことはない」が36.6%、「毎日使う」が9.8%となっています。



⑨電車やバスの路線や乗換案内をみる

利用できるデジタル機能【⑨電車やバスの路線や乗換案内をみる】についてみると、全体では「ときどき使う」が47.3%と最も高く、次いで「使ったことはない」が34.0%、「毎日使う」が6.7%となっています。

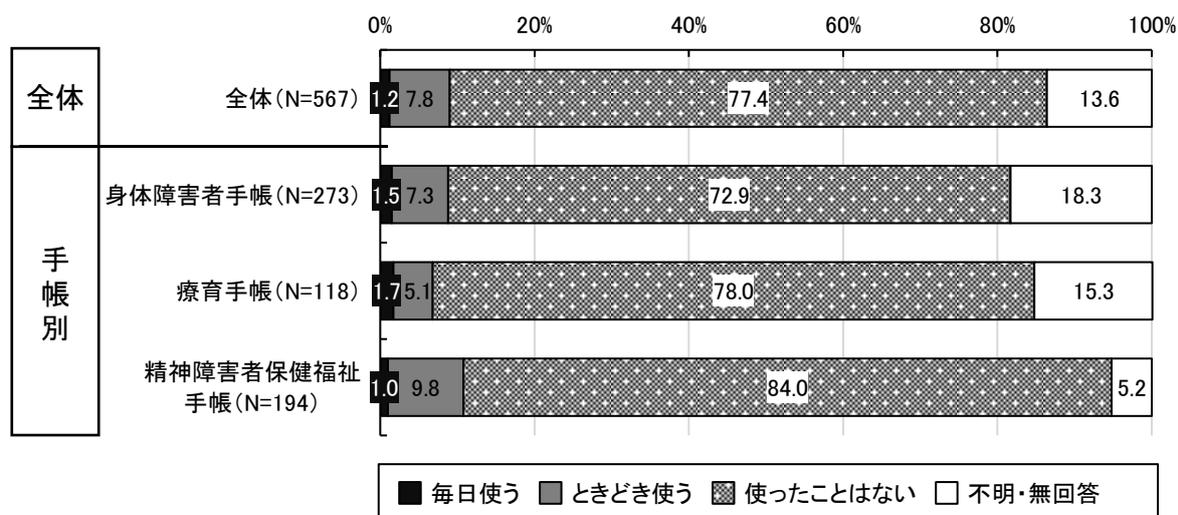
所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「ときどき使う」が43.6%と最も高く、次いで「使ったことはない」が35.9%、「毎日使う」が4.4%となっています。【療育手帳】では「ときどき使う」が39.8%と最も高く、次いで「使ったことはない」が36.4%、「毎日使う」が11.0%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「ときどき使う」が53.6%と最も高く、次いで「使ったことはない」が35.6%、「毎日使う」が6.7%となっています。



⑩障害者手帳アプリ（ミライロID）

利用できるデジタル機能【⑩障害者手帳アプリ（ミライロID）】についてみると、全体では「使ったことはない」が77.4%と最も高く、次いで「ときどき使う」が7.8%、「毎日使う」が1.2%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「使ったことはない」が72.9%と最も高く、次いで「ときどき使う」が7.3%、「毎日使う」が1.5%となっています。【療育手帳】では「使ったことはない」が78.0%と最も高く、次いで「ときどき使う」が5.1%、「毎日使う」が1.7%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「使ったことはない」が84.0%と最も高く、次いで「ときどき使う」が9.8%、「毎日使う」が1.0%となっています。



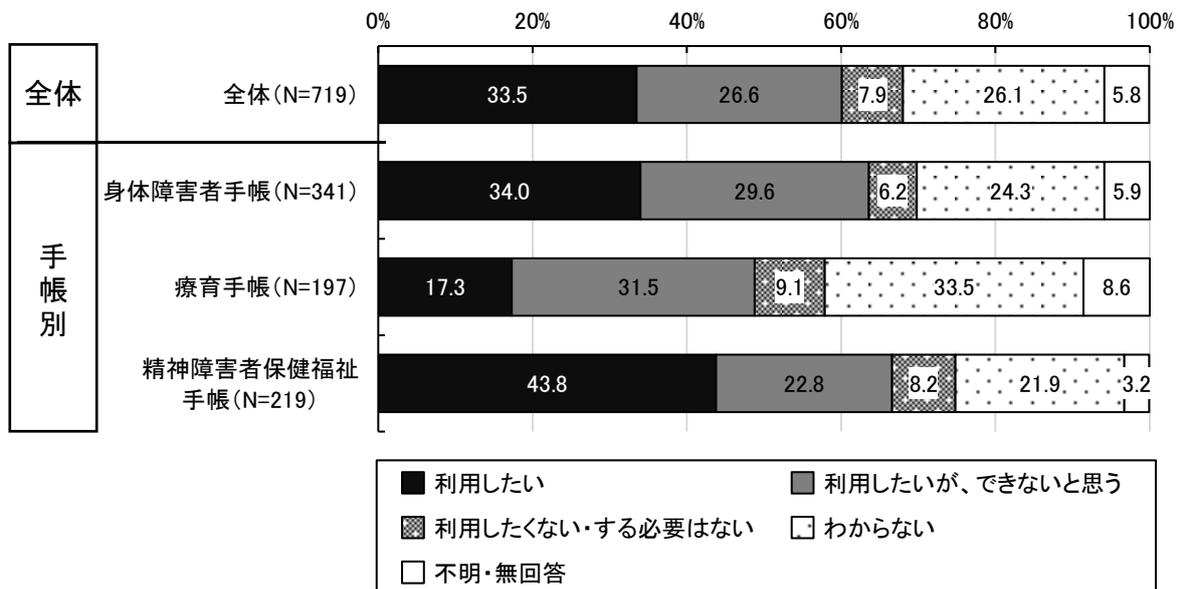
5 (7) あなたは、障害福祉をはじめとしたさまざまなサービスに関する申請の手続きを、パソコンやスマートフォンなどを使って、オンラインでできる仕組みがあった場合、利用したいと思いますか。(ひとつだけ○)

障害福祉をはじめとしたさまざまなサービスに関する申請の手続きのオンライン申請の利用意向についてみると、全体では「利用したい」が33.5%と最も高く、次いで「利用したいが、できないと思う」が26.6%、「わからない」が26.1%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「利用したい」が34.0%と最も高く、次いで「利用したいが、できないと思う」が29.6%、「わからない」が24.3%となっています。【療育手帳】では「わからない」が33.5%と最も高く、次いで「利用したいが、できないと思う」が31.5%、「利用したい」が17.3%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「利用したい」が43.8%と最も高く、次いで「利用したいが、できないと思う」が22.8%、「わからない」が21.9%となっています。

障害等級別にみると、身体の【1～2級】【3～4級】は「利用したいが、できないと思う」、【5～6級】は「利用したい」が最も高くなっています。知的、精神は重度になるほど「利用したい」の割合が低くなっています。

利用サービス別にみると、【自立支援医療（更生医療、精神通院）】【日常生活用具の給付】【各種減免（割引）制度】は「利用したい」が最も高くなっています。



		利用した い	利用した いが、でき ないと思う	利用したく ない・する 必要はな い	わからな い	不明・無回 答
等身 級体 別・	1～2級 (N=50)	32.5	30.5	5.2	25.3	6.5
	3～4級 (N=37)	29.8	34.7	4.8	25.0	5.6
	5～6級 (N=28)	48.3	17.2	10.3	20.7	3.4
等知 級の 別・	A(N=6)	7.1	37.6	8.2	31.8	15.3
	B1、B2 (N=28)	25.7	27.5	10.1	33.0	3.7
等精 級神 別・	1級(N=4)	33.3	25.0	16.7	25.0	0.0
	2級(N=49)	38.6	26.8	8.7	22.8	3.1
	3級(N=43)	55.1	15.4	6.4	20.5	2.6

		利用したい	利用したいが、できないと思う	利用したくない・する必要はない	わからない	不明・無回答
利用サービス別	ホームヘルプサービス(居宅介護)(N=53)	24.5	37.7	1.9	35.8	0.0
	重度訪問介護(N=4)	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0
	同行援護・行動援護(N=15)	13.3	60.0	0.0	6.7	20.0
	ショートステイ(短期入所)(N=30)	3.3	40.0	10.0	36.7	10.0
	施設入所支援(N=22)	4.5	18.2	0.0	45.5	31.8
	グループホーム(共同生活援助)(N=39)	15.4	35.9	12.8	30.8	5.1
	自立訓練(機能訓練・生活訓練)(N=13)	15.4	30.8	15.4	38.5	0.0
	就労移行支援(N=15)	33.3	33.3	20.0	6.7	6.7
	就労継続支援(A型・B型)(N=63)	38.1	38.1	4.8	19.0	0.0
	生活介護(N=61)	6.6	37.7	9.8	34.4	11.5
	相談支援(N=49)	26.5	38.8	4.1	30.6	0.0
	自立支援医療(更生医療、精神通院)(N=50)	46.0	24.0	12.0	18.0	0.0
	地域活動支援センター(N=22)	27.3	36.4	13.6	13.6	9.1
	補装具の交付・修理(N=27)	33.3	33.3	7.4	18.5	7.4
	日常生活用具の給付(N=13)	38.5	30.8	7.7	15.4	7.7
	コミュニケーション支援(N=4)	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0
	金銭管理支援(N=5)	0.0	40.0	20.0	40.0	0.0
	成年後見制度(N=10)	10.0	50.0	10.0	30.0	0.0
	移動支援事業(N=50)	14.0	50.0	10.0	24.0	2.0
	日中一時支援事業(N=3)	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3
各種減免(割引)制度(N=84)	45.2	26.2	3.6	19.0	6.0	
その他(N=17)	35.3	11.8	29.4	23.5	0.0	

(7)で「2 利用したいが、できないと思う」を選んだ方におうかがいします。

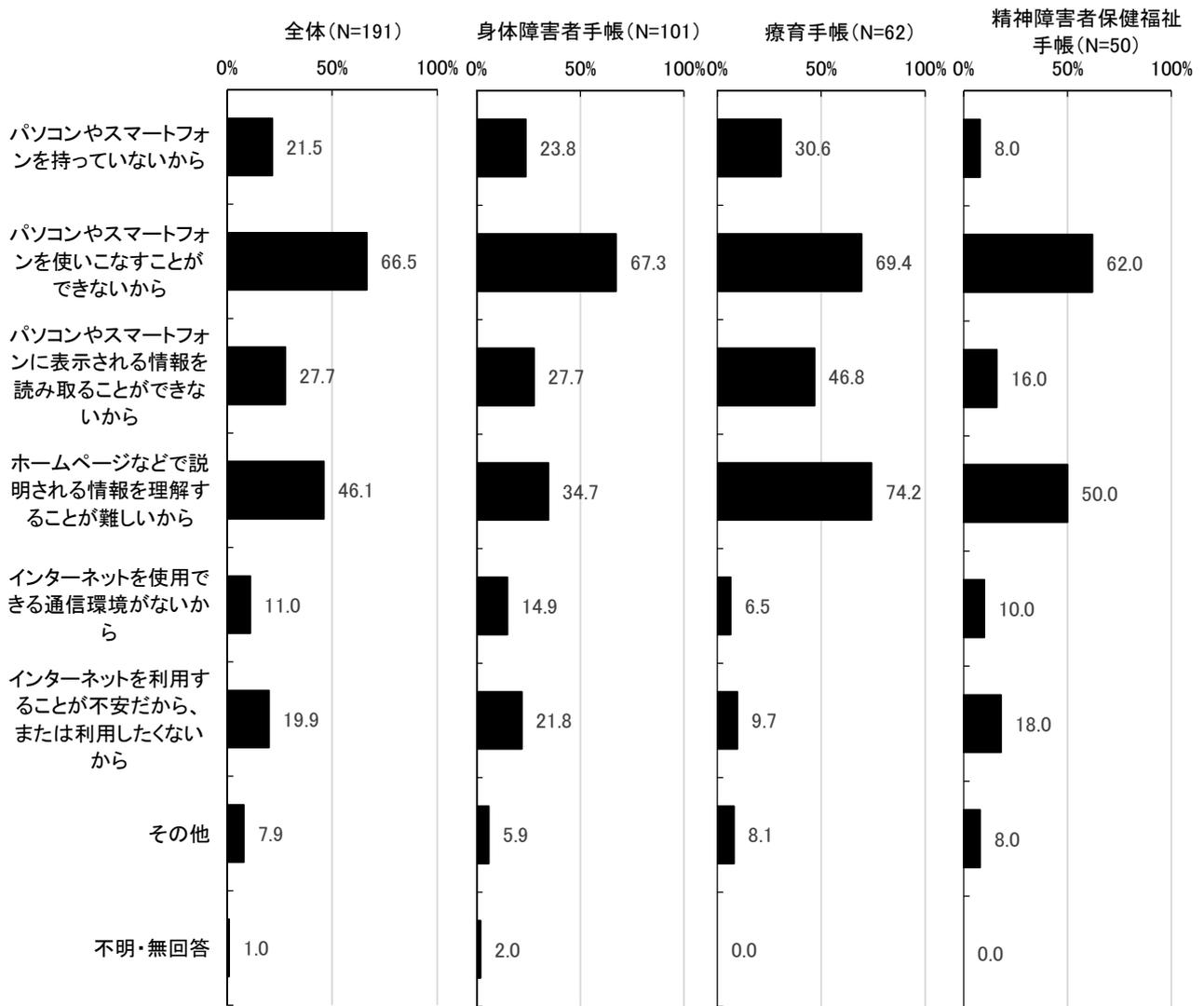
5 (8) できないと思う理由を教えてください。(あてはまるすべてに○)

できないと思う理由についてみると、全体では「パソコンやスマートフォンを使いこなすことができないから」が66.5%と最も高く、次いで「ホームページなどで説明される情報を理解することが難しいから」が46.1%、「パソコンやスマートフォンに表示される情報を読み取ることができないから」が27.7%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「パソコンやスマートフォンを使いこなすことができないから」が67.3%と最も高く、次いで「ホームページなどで説明される情報を理解することが難しいから」が34.7%、「パソコンやスマートフォンに表示される情報を読み取ることができないから」が27.7%となっています。【療育手帳】では「ホームページなどで説明される情報を理解することが難しいから」が74.2%と最も高く、次いで「パソコンやスマートフォンを使いこなすことができないから」が69.4%、「パソコンやスマートフォンに表示される情報を読み取ることができないから」が46.8%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「パソコンやスマートフォンを使いこなすことができないから」が62.0%と最も高く、次いで「ホームページなどで説明される情報を理解することが難しいから」が50.0%、「インターネットを利用することが不安だから、または利用したくないから」が18.0%となっています。

障害等級別にみると、身体・知的・精神のいずれも「パソコンやスマートフォンを使いこなすことができないから」が高くなっています。

利用サービス別にみると、いずれのサービスも「パソコンやスマートフォンを使いこなすことができないから」が高い傾向にあります。また、【ショートステイ】【グループホーム】【生活介護】【相談支援】【移動支援】【各種減免（割引）制度】では「パソコンやスマートフォンを使いこなすことができないから」「ホームページなどで説明される情報を理解することが難しいから」についても高い傾向にあります。



等身	等級別	パソコンやスマートフォンを持っていないから	パソコンやスマートフォンを使いこなすことができないから	パソコンやスマートフォンに表示される情報を読み取ることができないから	ホームページなどで説明される情報を理解することが難しいから	インターネットを使用できる通信環境がないから	インターネットを利用することが不安だから、または利用したくないから	その他	不明・無回答
		割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数
等身	1～2級 (N=8)	17.0	63.8	23.4	40.4	17.0	19.1	8.5	0.0
	3～4級 (N=13)	30.2	72.1	27.9	30.2	14.0	25.6	4.7	4.7
	5～6級 (N=2)	20.0	60.0	40.0	20.0	0.0	10.0	0.0	0.0
等知的	A (N=15)	46.9	75.0	50.0	68.8	6.3	3.1	9.4	0.0
	B1、B2 (N=4)	13.3	63.3	43.3	80.0	6.7	16.7	6.7	0.0
等精神	1級 (N=1)	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0
	2級 (N=2)	5.9	70.6	14.7	55.9	5.9	11.8	2.9	0.0
	3級 (N=1)	8.3	50.0	16.7	41.7	16.7	33.3	8.3	0.0

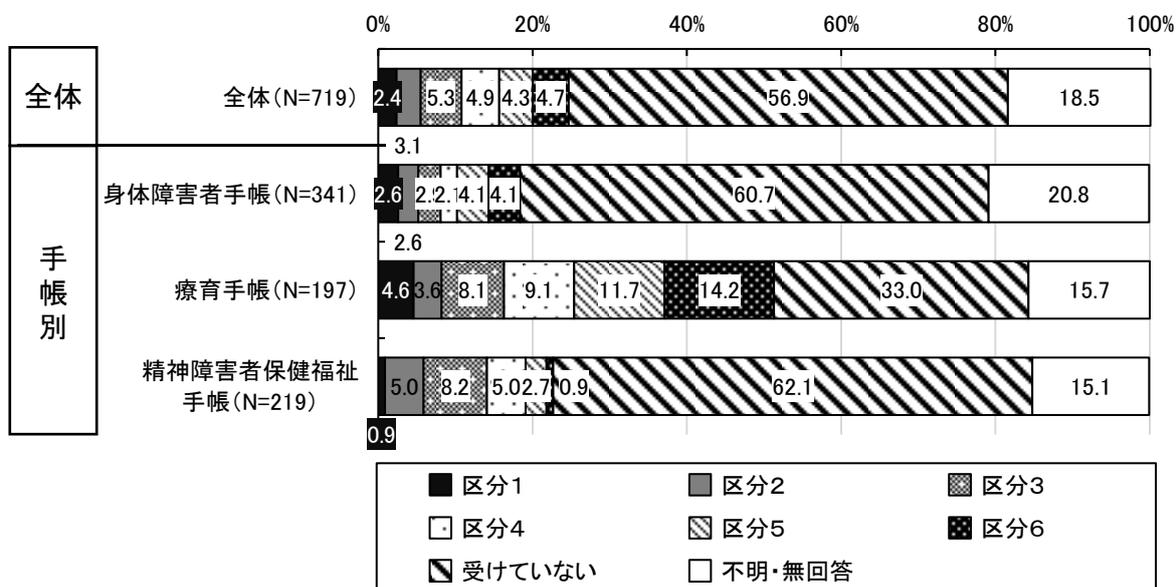
		パソコンやスマートフォンを持っていないから	パソコンやスマートフォンを使いこなすことができないから	パソコンやスマートフォンに表示される情報を読み取ることができないから	ホームページなどで説明される情報を理解することが難しいから	インターネットを使用できる通信環境がないから	インターネットを利用することが不安だから、または利用したくないから	その他	不明・無回答
利用サービス別	ホームヘルプサービス(居宅介護)(N=20)	15.0	70.0	10.0	35.0	10.0	20.0	10.0	0.0
	重度訪問介護(N=3)	33.3	66.7	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	同行援護・行動援護(N=9)	66.7	88.9	66.7	66.7	11.1	11.1	0.0	0.0
	ショートステイ(短期入所)(N=12)	41.7	58.3	66.7	66.7	8.3	0.0	25.0	0.0
	施設入所支援(N=4)	50.0	75.0	75.0	75.0	25.0	25.0	0.0	0.0
	グループホーム(共同生活援助)(N=14)	42.9	71.4	57.1	71.4	14.3	21.4	7.1	0.0
	自立訓練(機能訓練・生活訓練)(N=4)	100.0	100.0	75.0	75.0	25.0	50.0	0.0	0.0
	就労移行支援(N=5)	20.0	80.0	60.0	60.0	20.0	60.0	0.0	0.0
	就労継続支援(A型・B型)(N=24)	29.2	66.7	25.0	58.3	16.7	8.3	8.3	0.0
	生活介護(N=23)	47.8	73.9	47.8	60.9	13.0	0.0	4.3	0.0
	相談支援(N=19)	31.6	68.4	21.1	47.4	5.3	10.5	0.0	0.0
	自立支援医療(更生医療、精神通院)(N=12)	0.0	66.7	16.7	41.7	0.0	33.3	0.0	8.3
	地域活動支援センター(N=8)	0.0	62.5	37.5	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	補装具の交付・修理(N=9)	0.0	66.7	0.0	55.6	11.1	22.2	11.1	0.0
	日常生活用具の給付(N=4)	50.0	50.0	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	コミュニケーション支援(N=2)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	金銭管理支援(N=2)	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	成年後見制度(N=5)	60.0	60.0	40.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	移動支援事業(N=25)	32.0	64.0	40.0	68.0	8.0	12.0	8.0	0.0
	日中一時支援事業(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
各種減免(割引)制度(N=22)	36.4	72.7	36.4	45.5	9.1	13.6	13.6	0.0	
その他(N=2)	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

6 障害福祉サービスなどの利用についておたずねします。

6 (1) あなたは、障害支援区分の認定を受けていますか。(ひとつだけ○)

障害支援区分の認定状況についてみると、全体では「受けていない」が56.9%と最も高く、次いで「区分3」が5.3%、「区分4」が4.9%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「受けていない」が60.7%と最も高く、次いで「区分5」が4.1%、「区分5」が4.1%となっています。【療育手帳】では「受けていない」が33.0%と最も高く、次いで「区分6」が14.2%、「区分5」が11.7%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「受けていない」が62.1%と最も高く、次いで「区分3」が8.2%、「区分2」が5.0%となっています。

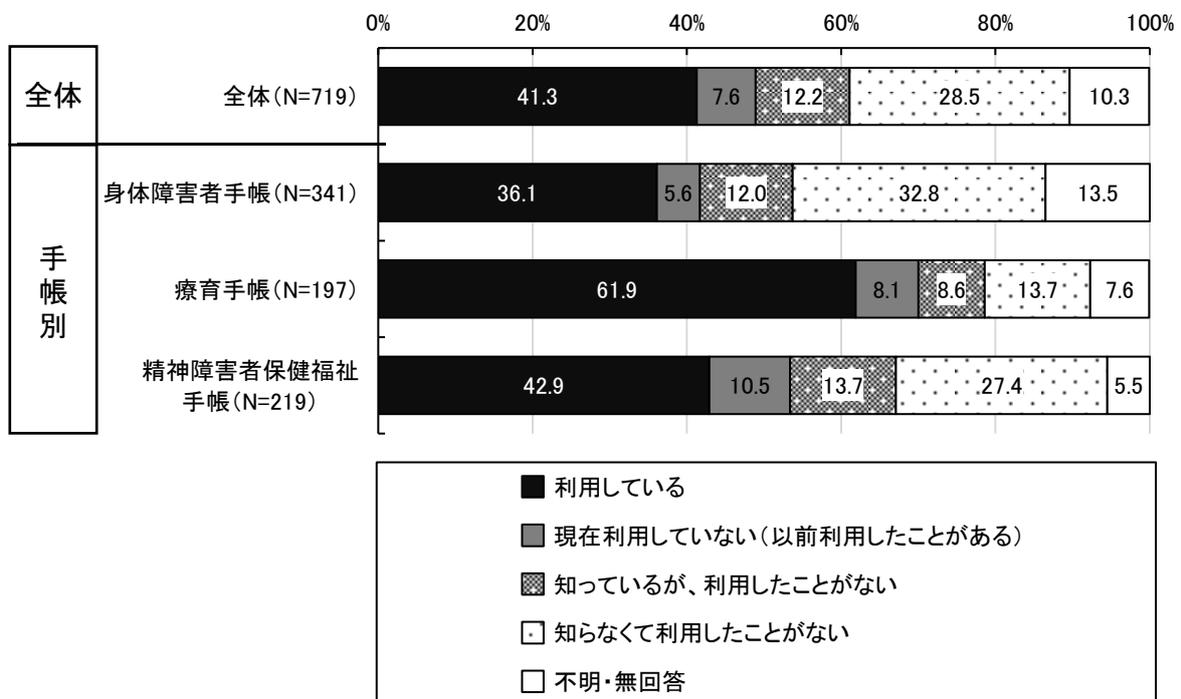


		区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	受けていない	不明・無回答
等身 級体 別・	1～2級 (N=154)	3.2	3.2	3.9	0.6	6.5	8.4	50.6	23.4
	3～4級 (N=124)	1.6	3.2	3.2	4.8	0.8	0.0	68.5	17.7
	5～6級 (N=58)	3.4	0.0	0.0	0.0	5.2	0.0	70.7	20.7
等知 級的 別・	A (N=85)	4.7	1.2	7.1	12.9	22.4	31.8	8.2	11.8
	B1、B2 (N=109)	4.6	5.5	9.2	6.4	1.8	0.9	53.2	18.3
等精 級神 別・	1級 (N=12)	0.0	0.0	25.0	8.3	8.3	16.7	25.0	16.7
	2級 (N=127)	1.6	4.7	7.9	6.3	3.1	0.0	60.6	15.7
	3級 (N=78)	0.0	6.4	6.4	2.6	1.3	0.0	70.5	12.8

6 (2) あなたは、障害福祉の制度やサービスを利用していますか。(ひとつだけ○)

障害福祉の制度やサービスの利用状況についてみると、全体では「利用している」が41.3%と最も高く、次いで「知らなくて利用したことがない」が28.5%、「知っているが、利用したことがない」が12.2%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「利用している」が36.1%と最も高く、次いで「知らなくて利用したことがない」が32.8%、「知っているが、利用したことがない」が12.0%となっています。【療育手帳】では「利用している」が61.9%と最も高く、次いで「知らなくて利用したことがない」が13.7%、「知っているが、利用したことがない」が8.6%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「利用している」が42.9%と最も高く、次いで「知らなくて利用したことがない」が27.4%、「知っているが、利用したことがない」が13.7%となっています。



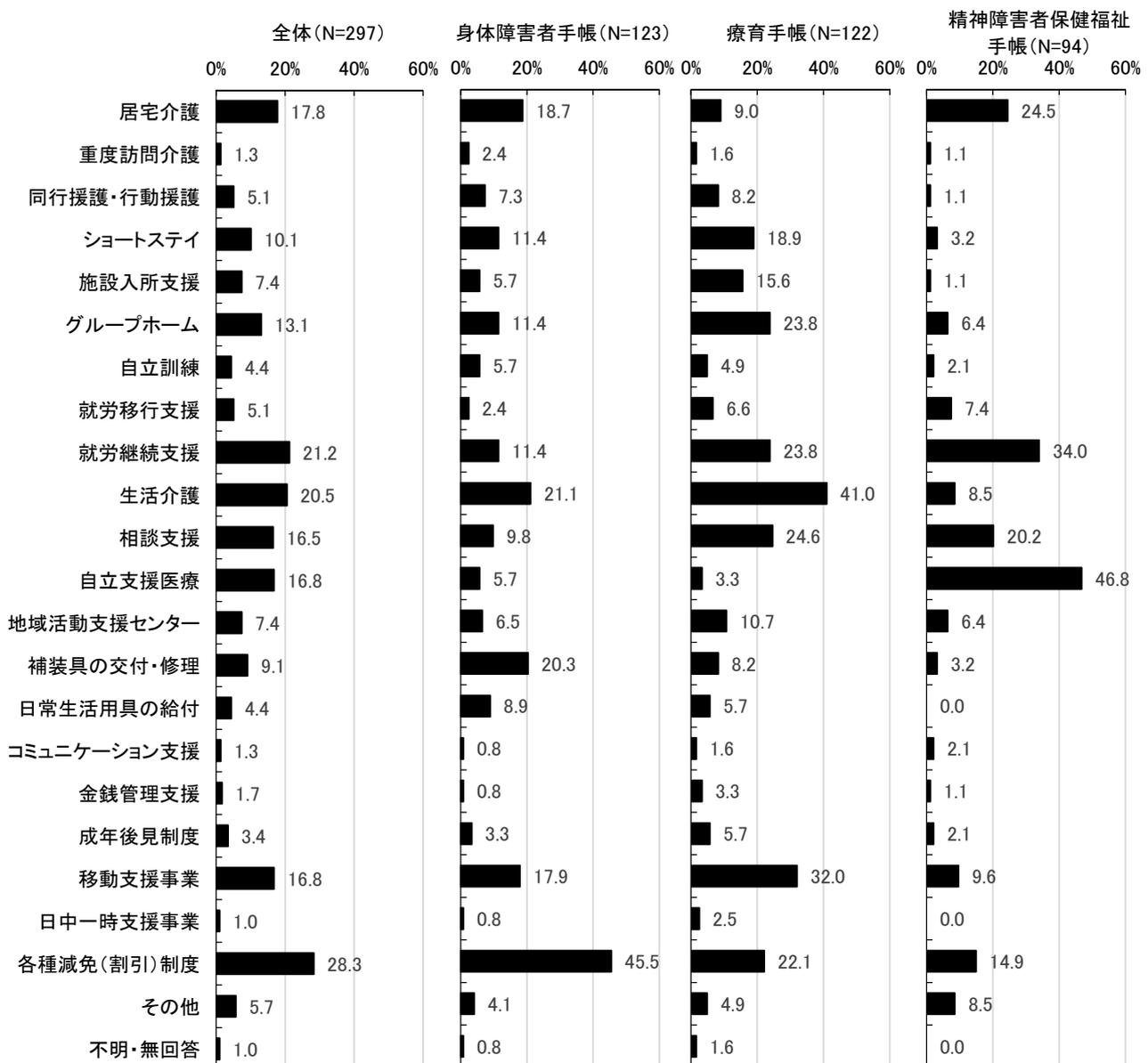
		利用している	現在利用していない(以前利用したことがある)	知っているが、利用したことがない	知らなくて利用したことがない	不明・無回答
等身級体別・	1～2級(N=154)	43.5	8.4	11.0	25.3	11.7
	3～4級(N=124)	31.5	3.2	11.3	40.3	13.7
	5～6級(N=58)	24.1	3.4	17.2	37.9	17.2
等知級的別・	A(N=85)	85.9	4.7	2.4	1.2	5.9
	B1、B2(N=109)	44.0	11.0	13.8	22.9	8.3
等精級神別・	1級(N=12)	41.7	8.3	16.7	33.3	0.0
	2級(N=127)	48.8	7.9	8.7	28.3	6.3
	3級(N=78)	34.6	15.4	21.8	24.4	3.8

(2)で「1 利用している」を選んだ方におうかがいします。

6 (3) 利用している制度やサービスは何ですか。(あてはまるすべてに○)

利用している制度やサービスについてみると、全体では「各種減免(割引)制度」が28.3%と最も高く、次いで「就労継続支援(A型・B型)」が21.2%、「生活介護」が20.5%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「各種減免(割引)制度」が45.5%と最も高く、次いで「生活介護」が21.1%、「補装具の交付・修理」が20.3%となっています。【療育手帳】では「生活介護」が41.0%と最も高く、次いで「移動支援事業」が32.0%、「相談支援」が24.6%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「自立支援医療(更生医療、精神通院)」が46.8%と最も高く、次いで「就労継続支援(A型・B型)」が34.0%、「ホームヘルプサービス(居宅介護)」が24.5%となっています。



(2)で「1 利用している」を選んだ方におうかがいします。

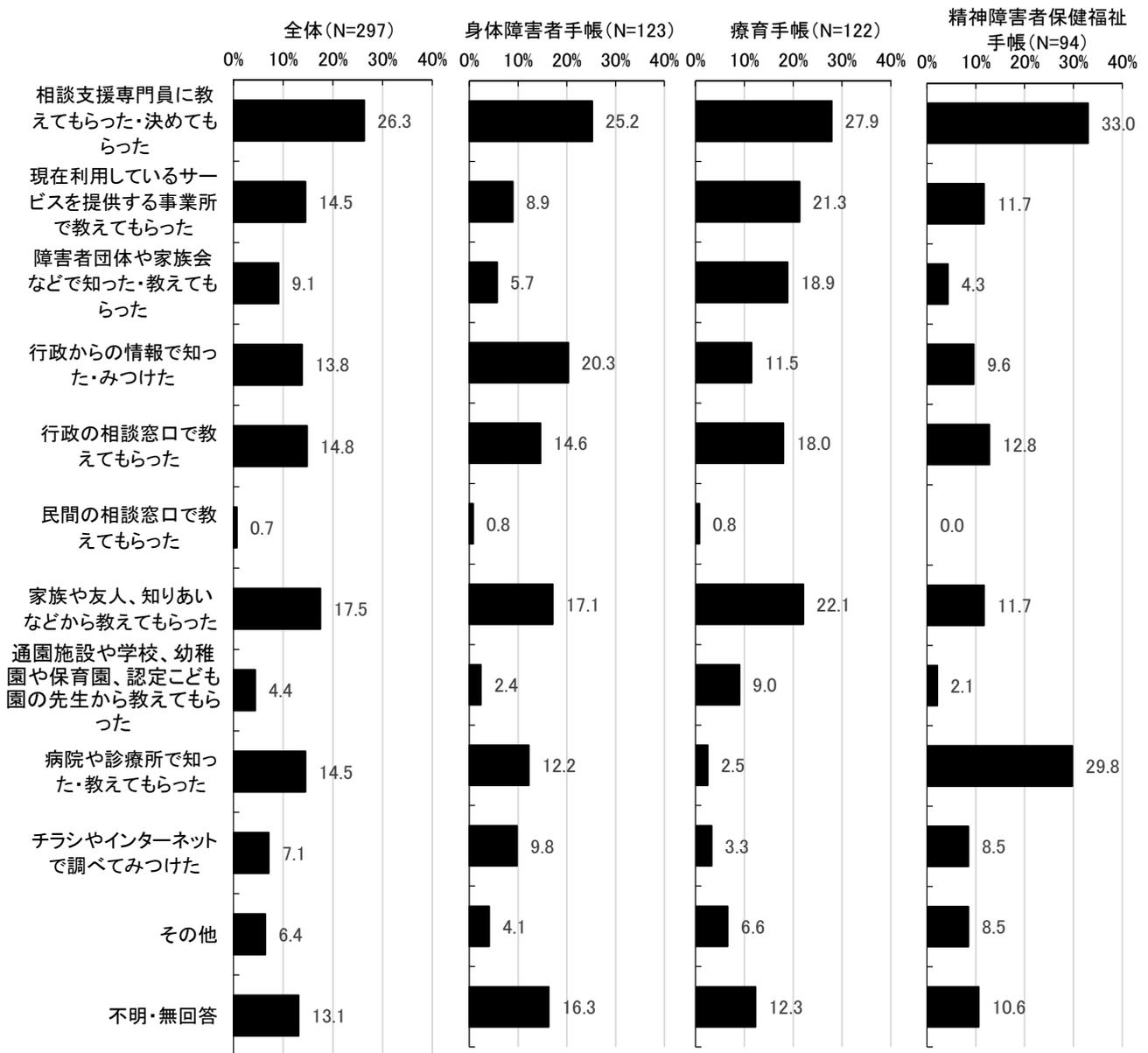
6 (4) あなたが現在利用しているサービス ((3) で選んだサービス) について、どのような方法でそのサービスを提供する事業所を見つけましたか。

(あてはまるすべてに○)

あなたが現在利用しているサービスを見つけた経緯についてみると、全体では「相談支援専門員に教えてもらった・決めてもらった(相談支援員も含む)」が26.3%と最も高く、次いで「家族や友人、知りあいなどから教えてもらった」が17.5%、「行政の相談窓口で教えてもらった」が14.8%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「相談支援専門員に教えてもらった・決めてもらった(相談支援員も含む)」が25.2%と最も高く、次いで「行政からの情報(市ホームページ、福祉の手引きなど)で知った・みつけた」が20.3%、「家族や友人、知りあいなどから教えてもらった」が17.1%となっています。【療育手帳】では「相談支援専門員に教えてもらった・決めてもらった(相談支援員も含む)」が27.9%と最も高く、次いで「家族や友人、知りあいなどから教えてもらった」が22.1%、「現在利用しているサービスを提供する事業所で教えてもらった」が21.3%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「相談支援専門員に教えてもらった・決めてもらった(相談支援員も含む)」が33.0%と最も高く、次いで「病院や診療所で知った・教えてもらった」が29.8%、「行政の相談窓口で教えてもらった」が12.8%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「相談支援専門員に教えてもらった・決めてもらった(相談支援員も含む)」が26.8%と最も高く、次いで「病院や診療所で知った・教えてもらった」が22.6%となっています。【ご家族】では「相談支援専門員に教えてもらった・決めてもらった(相談支援員も含む)」が25.3%と最も高く、次いで「現在利用しているサービスを提供する事業所で教えてもらった」が23.2%となっています。【ご家族以外の介助者】では「現在利用しているサービスを提供する事業所で教えてもらった」が42.1%と最も高く、次いで「相談支援専門員に教えてもらった・決めてもらった(相談支援員も含む)」が31.6%となっています。



		相談支援専門員に教えてもらった・決めてもらった	現在利用しているサービスを提供する事業所で教えてもらった	障害者団体や家族会などで知った・教えてもらった	行政からの情報で知った・みつけた	行政の相談窓口で教えてもらった	民間の相談窓口で教えてもらった	家族や友人、知りあいなどから教えてもらった	通園施設や学校、幼稚園や保育園、認定こども園の先生から教えてもらった
回答者別	ご本人 (N=168)	26.8	7.7	4.2	16.7	13.1	0.6	16.1	3.0
	ご家族 (N=95)	25.3	23.2	18.9	12.6	15.8	0.0	23.2	8.4
	ご家族以外の介助者 (N=19)	31.6	42.1	0.0	0.0	15.8	0.0	0.0	0.0
		病院や診療所で知った・教えてもらった	チラシやインターネットで調べてみつけた	その他	不明・無回答				
回答者別	ご本人 (N=168)	22.6	10.7	6.5	8.9				
	ご家族 (N=95)	3.2	3.2	8.4	16.8				
	ご家族以外の介助者 (N=19)	5.3	0.0	0.0	15.8				

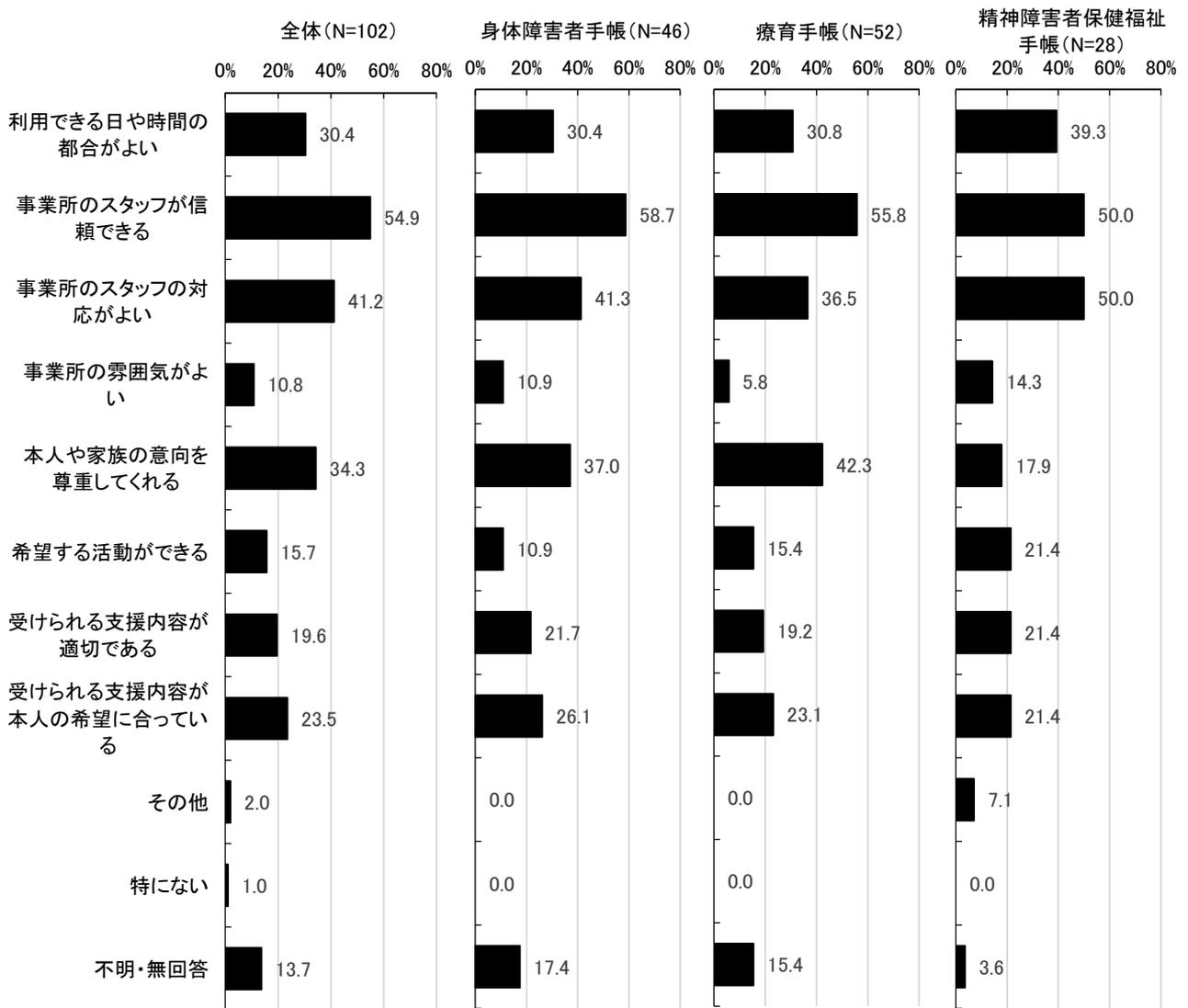
(3)で「1」「2」「3」「19」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

6 (5) あなたがサービスを提供する事業所を決めるときに、特に重視することは何ですか。(3つまで○)

サービスを提供する事業所を決めるときに、特に重視することについてみると、全体では「事業所のスタッフが信頼できる」が54.9%と最も高く、次いで「事業所のスタッフの対応がよい」が41.2%、「本人や家族の意向を尊重してくれる」が34.3%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「事業所のスタッフが信頼できる」が58.7%と最も高く、次いで「事業所のスタッフの対応がよい」が41.3%、「本人や家族の意向を尊重してくれる」が37.0%となっています。【療育手帳】では「事業所のスタッフが信頼できる」が55.8%と最も高く、次いで「本人や家族の意向を尊重してくれる」が42.3%、「事業所のスタッフの対応がよい」が36.5%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「事業所のスタッフが信頼できる」「事業所のスタッフの対応がよい」がともに50.0%と最も高く、次いで「利用できる日や時間の都合がよい」が39.3%となっています。

利用サービス別にみると、いずれのサービスも「事業所のスタッフが信頼できる」「事業所のスタッフの対応がよい」が高い傾向にあります。また、【同行援護・行動援護】【補装具の交付・修理】については「本人や家族の意向を尊重してくれる」も5割を超えて高くなっています。



	利用できる日や時間の都合がよい	事業所のスタッフが信頼できる	事業所のスタッフの対応がよい	事業所の雰囲気がい	本人や家族の意向を尊重してくれる	希望する活動ができる	受けられる支援内容が適切である	受けられる支援内容が本人の希望に合っている	その他	特にな	不明・無回答	
利用サービス別	ホームヘルプサービス(居宅介護)(N=53)	32.1	49.1	47.2	17.0	28.3	17.0	24.5	24.5	3.8	1.9	7.5
	重度訪問介護(N=4)	50.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0
	同行援護・行動援護(N=15)	20.0	53.3	33.3	0.0	53.3	0.0	13.3	40.0	0.0	0.0	26.7
	ショートステイ(短期入所)(N=21)	52.4	57.1	52.4	4.8	38.1	14.3	19.0	23.8	0.0	0.0	9.5
	施設入所支援(N=3)	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3
	グループホーム(共同生活援助)(N=20)	25.0	60.0	20.0	10.0	40.0	20.0	20.0	30.0	0.0	0.0	25.0
	自立訓練(機能訓練・生活訓練)(N=3)	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3
	就労移行支援(N=4)	75.0	75.0	25.0	50.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	就労継続支援(A型・B型)(N=26)	34.6	61.5	50.0	15.4	42.3	23.1	26.9	30.8	0.0	0.0	0.0
	生活介護(N=36)	30.6	61.1	33.3	2.8	36.1	13.9	5.6	22.2	2.8	0.0	16.7
	相談支援(N=24)	33.3	37.5	45.8	20.8	41.7	20.8	29.2	25.0	8.3	4.2	4.2
	自立支援医療(更生医療、精神通院)(N=13)	7.7	46.2	53.8	7.7	23.1	23.1	30.8	38.5	15.4	0.0	7.7
	地域活動支援センター(N=8)	37.5	50.0	62.5	37.5	50.0	37.5	12.5	37.5	0.0	0.0	0.0
	補装具の交付・修理(N=14)	42.9	64.3	64.3	7.1	50.0	21.4	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0
	日常生活用具の給付(N=7)	57.1	28.6	28.6	0.0	85.7	42.9	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0
	コミュニケーション支援(N=3)	66.7	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
	金銭管理支援(N=4)	50.0	50.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	成年後見制度(N=7)	57.1	42.9	42.9	0.0	28.6	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0	14.3
	移動支援事業(N=50)	32.0	64.0	42.0	10.0	38.0	22.0	20.0	22.0	2.0	0.0	14.0
	日中一時支援事業(N=3)	66.7	66.7	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	各種減免(割引)制度(N=18)	38.9	55.6	50.0	5.6	44.4	22.2	22.2	38.9	0.0	0.0	5.6
	その他(N=2)	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

(3)で「1」「2」「3」「19」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

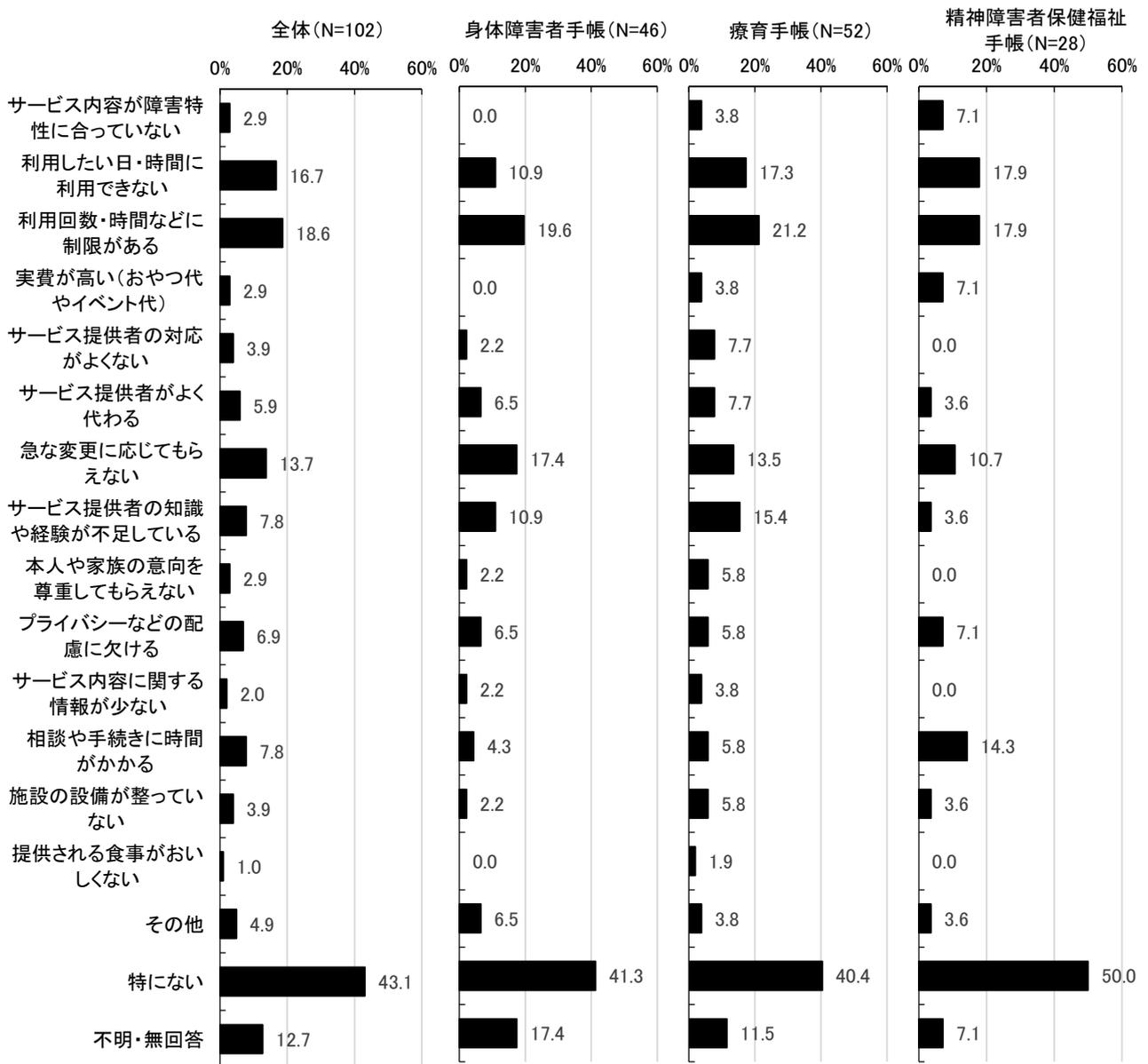
6(6)【①事業所に対する不満】制度やサービスを利用して不満に思うことがありますか。
(あてはまるすべてに○)

制度やサービスを利用する中で感じる事業所に対する不満についてみると、全体では「特にな
い」が43.1%と最も高く、次いで「利用回数・時間などに制限がある」が18.6%、「利用したい
日・時間に利用できない」が16.7%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「特にな
い」が41.3%と最も高く、次いで「利
用回数・時間などに制限がある」が19.6%、「急な変更に応じてもらえない」が17.4%となっ
ています。【療育手帳】では「特にな
い」が40.4%と最も高く、次いで「利用回数・時間などに制
限がある」が21.2%、「利用したい日・時間に利用できない」が17.3%となっています。【精神
障害者保健福祉手帳】では「特にな
い」が50.0%と最も高く、次いで「利用したい日・時間に利
用できない」「利用回数・時間などに制限がある」がともに17.9%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「特にな
い」が41.5%と最も高く、次いで「利用回数・時
間などに制限がある」が17.1%となっています。【ご家族】では「特にな
い」が40.0%と最も高
く、次いで「利用回数・時間などに制限がある」が22.0%となっています。【ご家族以外の介助
者】では「特にな
い」が62.5%と最も高く、次いで「利用したい日・時間に利用できない」が
25.0%となっています。

利用サービス別にみると、いずれのサービスも「特にな
い」が高い傾向にあります。また、【自
立支援医療（更生医療、精神通院）】は「相談や手続きに時間がかかる」「施設の設備が整って
いない」、【補装具の交付・修理】は「急な変更に応じてもらえない」も高くなっています。



		サービス内容が障害特性に合っていない	利用したい日・時間に利用できない	利用回数・時間などに制限がある	実費が高い(おやつ代やイベント代)	サービス提供者の対応がよくない	サービス提供者がよく代わる	急な変更に応じられない	サービス提供者の知識や経験が不足している		
等身 級体 別・	1～2級(N=34)	0.0	14.7	20.6	0.0	2.9	5.9	20.6	8.8		
	3～4級(N=9)	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1	11.1		
	5～6級(N=3)	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3		
等知 級の 別・	A(N=38)	2.6	18.4	18.4	2.6	5.3	10.5	15.8	13.2		
	B1、B2(N=13)	7.7	15.4	30.8	7.7	15.4	0.0	7.7	23.1		
等精 級の 神 別・	1級(N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	2級(N=20)	10.0	20.0	25.0	10.0	0.0	5.0	15.0	5.0		
	3級(N=5)	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
		本人や家族の意向を尊重してもらえない	プライバシーなどの配慮に欠ける	サービス内容に関する情報が少ない	相談や手続きに時間がかかる	施設の設備が整っていない	提供される食事がおいしくない	その他	特になし	不明・無回答	
等身 級体 別・	1～2級(N=34)	2.9	5.9	2.9	2.9	2.9	0.0	8.8	41.2	14.7	
	3～4級(N=9)	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	55.6	22.2	
	5～6級(N=3)	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	
等知 級の 別・	A(N=38)	5.3	2.6	2.6	2.6	5.3	0.0	5.3	39.5	13.2	
	B1、B2(N=13)	7.7	15.4	7.7	15.4	7.7	7.7	0.0	38.5	7.7	
等精 級の 神 別・	1級(N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	2級(N=20)	0.0	10.0	0.0	20.0	5.0	0.0	5.0	35.0	10.0	
	3級(N=5)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0	

		サービス内容が障害特性に合っていない	利用したい日・時間に利用できない	利用回数・時間などに制限がある	実費が高い(おやつ代やイベント代)	サービス提供者の対応がよくない	サービス提供者がよく代わる	急な変更に応じられない	サービス提供者の知識や経験が不足している		
回 答 者 別	ご本人(N=41)	4.9	14.6	17.1	4.9	2.4	2.4	9.8	7.3		
	ご家族(N=50)	2.0	18.0	22.0	2.0	4.0	8.0	18.0	8.0		
	ご家族以外の介助者(N=8)	0.0	25.0	12.5	0.0	0.0	12.5	12.5	12.5		
		本人や家族の意向を尊重してもらえない	プライバシーなどの配慮に欠ける	サービス内容に関する情報が少ない	相談や手続きに時間がかかる	施設の設備が整っていない	提供される食事がおいしくない	その他	特になし	不明・無回答	
回 答 者 別	ご本人(N=41)	4.9	12.2	2.4	17.1	7.3	2.4	4.9	41.5	9.8	
	ご家族(N=50)	2.0	4.0	2.0	2.0	2.0	0.0	6.0	40.0	16.0	
	ご家族以外の介助者(N=8)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	62.5	12.5	

	サービス内容が障害特性に合っていない	利用したい日・時間に利用できない	利用回数・時間などに制限がある	実費が高い(おやつ代やイベント代)	サービス提供者の対応がよくない	サービス提供者がよく代わる	急な変更に応じてもらえない	サービス提供者の知識や経験が不足している	本人や家族の意向を尊重してもらえない	
利用サービス別	ホームヘルプサービス(居宅介護)(N=53)	3.8	17.0	17.0	1.9	1.9	3.8	11.3	3.8	5.7
	重度訪問介護(N=4)	0.0	50.0	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0
	同行援護・行動援護(N=15)	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	13.3	20.0	13.3	6.7
	ショートステイ(短期入所)(N=21)	0.0	19.0	28.6	0.0	0.0	4.8	19.0	4.8	4.8
	施設入所支援(N=3)	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	グループホーム(共同生活援助)(N=20)	5.0	20.0	15.0	5.0	10.0	15.0	15.0	30.0	10.0
	自立訓練(機能訓練・生活訓練)(N=3)	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3
	就労移行支援(N=4)	25.0	0.0	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0
	就労継続支援(A型・B型)(N=26)	3.8	15.4	15.4	3.8	3.8	7.7	7.7	19.2	3.8
	生活介護(N=36)	2.8	13.9	16.7	5.6	2.8	8.3	16.7	11.1	5.6
	相談支援(N=24)	8.3	20.8	16.7	4.2	4.2	8.3	16.7	20.8	8.3
	自立支援医療(更生医療、精神通院)(N=13)	15.4	23.1	15.4	0.0	7.7	0.0	15.4	7.7	15.4
	地域活動支援センター(N=8)	0.0	37.5	12.5	0.0	12.5	0.0	25.0	25.0	12.5
	補装具の交付・修理(N=14)	0.0	21.4	21.4	0.0	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0
	日常生活用具の給付(N=7)	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6	28.6	14.3
	コミュニケーション支援(N=3)	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	金銭管理支援(N=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	成年後見制度(N=7)	14.3	14.3	42.9	0.0	14.3	0.0	28.6	14.3	28.6
	移動支援事業(N=50)	4.0	18.0	22.0	4.0	6.0	6.0	16.0	16.0	6.0
	日中一時支援事業(N=3)	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	各種減免(割引)制度(N=18)	0.0	22.2	22.2	0.0	0.0	5.6	16.7	11.1	5.6
	その他(N=2)	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		プライバシーなどの配慮に欠ける	サービス内容に関する情報が少ない	相談や手続きに時間がかかる	施設の設備が整っていない	提供される食事がおいしくない	その他	特になし	不明・無回答	
利用サービス別	ホームヘルプサービス(居宅介護)(N=53)	11.3	3.8	13.2	7.5	1.9	3.8	49.1	11.3	
	重度訪問介護(N=4)	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	
	同行援護・行動援護(N=15)	6.7	6.7	0.0	6.7	0.0	6.7	33.3	20.0	
	ショートステイ(短期入所)(N=21)	4.8	4.8	0.0	4.8	0.0	4.8	52.4	4.8	
	施設入所支援(N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	
	グループホーム(共同生活援助)(N=20)	10.0	5.0	10.0	10.0	5.0	0.0	30.0	15.0	
	自立訓練(機能訓練・生活訓練)(N=3)	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	
	就労移行支援(N=4)	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	就労継続支援(A型・B型)(N=26)	7.7	3.8	11.5	3.8	3.8	3.8	57.7	7.7	
	生活介護(N=36)	5.6	2.8	8.3	5.6	0.0	5.6	41.7	16.7	
	相談支援(N=24)	12.5	4.2	25.0	12.5	4.2	8.3	33.3	16.7	
	自立支援医療(更生医療、精神通院)(N=13)	15.4	7.7	23.1	23.1	7.7	7.7	38.5	7.7	
	地域活動支援センター(N=8)	12.5	12.5	25.0	12.5	12.5	0.0	50.0	0.0	
	補装具の交付・修理(N=14)	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	7.1	42.9	7.1	
	日常生活用具の給付(N=7)	14.3	14.3	14.3	14.3	0.0	28.6	28.6	0.0	
	コミュニケーション支援(N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	
	金銭管理支援(N=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0	
	成年後見制度(N=7)	14.3	14.3	14.3	28.6	0.0	0.0	42.9	0.0	
	移動支援事業(N=50)	6.0	4.0	6.0	6.0	2.0	4.0	36.0	14.0	
	日中一時支援事業(N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	
	各種減免(割引)制度(N=18)	5.6	5.6	5.6	5.6	0.0	5.6	50.0	5.6	
	その他(N=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	

(3)で「1」「2」「3」「19」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

6 (6) 【②行政に対する不満】制度やサービスを利用して不満に思うことがありますか。
(あてはまるすべてに○)

制度やサービスを利用する中で感じる行政に対する不満についてみると、全体では「特にない」が29.4%と最も高く、次いで「利用回数・時間などに制限がある」が28.4%、「相談や手続きに時間がかかる」が24.5%となっています。

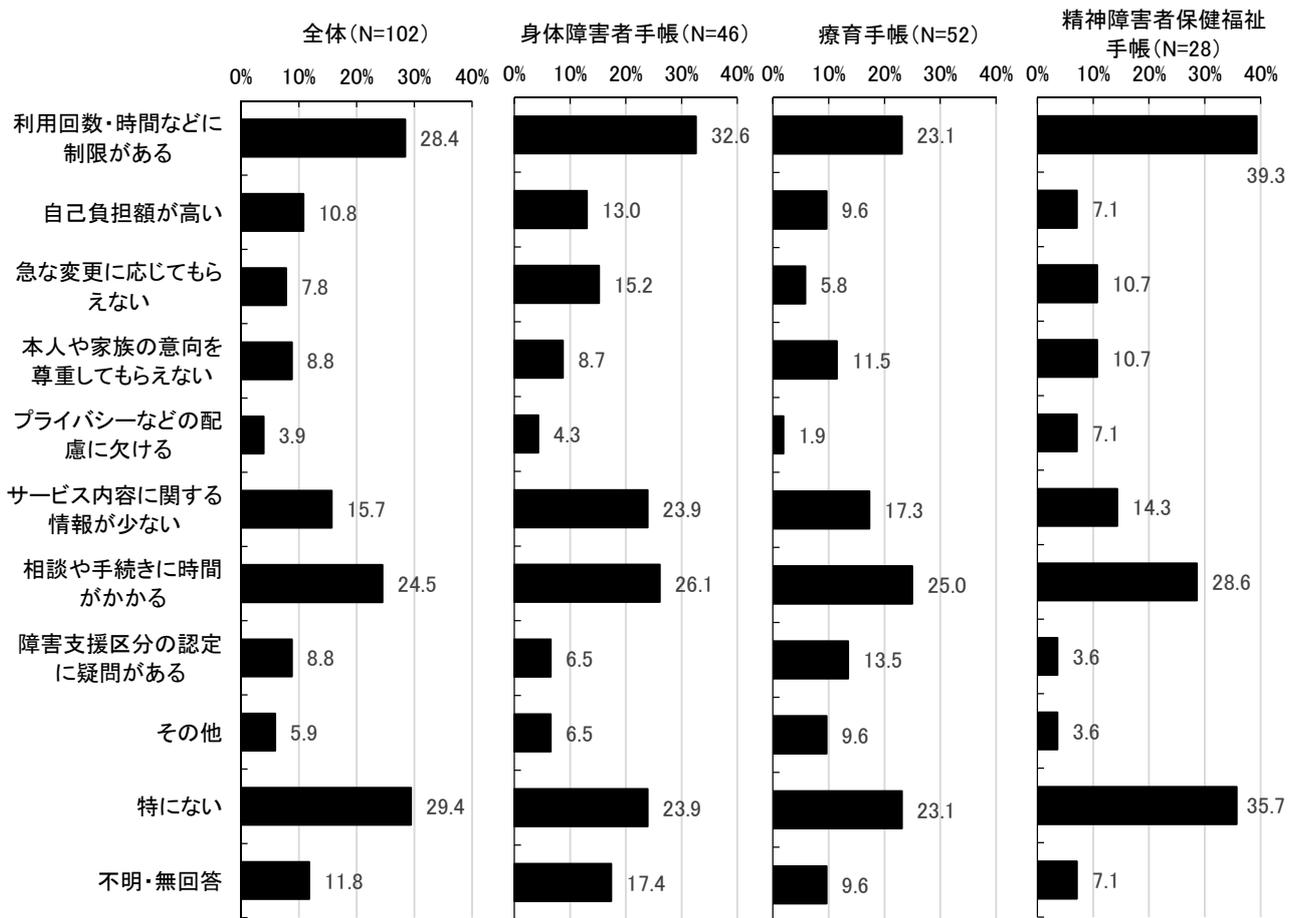
所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「利用回数・時間などに制限がある」が32.6%と最も高く、次いで「相談や手続きに時間がかかる」が26.1%、「サービス内容に関する情報が少ない」「特にない」がともに23.9%となっています。【療育手帳】では「相談や手続きに時間がかかる」が25.0%と最も高く、次いで「利用回数・時間などに制限がある」「特にない」がともに23.1%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「利用回数・時間などに制限がある」が39.3%と最も高く、次いで「特にない」が35.7%、「相談や手続きに時間がかかる」が28.6%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「利用回数・時間などに制限がある」が34.1%と最も高く、次いで「特にない」が31.7%となっています。【ご家族】では「相談や手続きに時間がかかる」が26.0%と最も高く、次いで「利用回数・時間などに制限がある」が22.0%となっています。

【ご家族以外の介助者】では「特にない」が62.5%と最も高く、次いで「利用回数・時間などに制限がある」が25.0%となっています。

利用サービス別にみると、【同行援護・行動援護】【相談支援】【移動支援事業】は「利用回数・時間などに制限がある」、ショートステイ（短期入所）は「サービス内容に関する情報が少ない」が最も高くなっています。【補装具の交付・修理】は「急な変更に応じてもらえない」「相談や手続きに時間がかかる」、【各種減免（割引）制度】は「利用回数・時間などに制限がある」「サービス内容に関する情報が少ない」が同率で最も高くなっています。

必要とする支援別にみると、【在宅で医療的ケアなどが得られること】【生活訓練などの充実】で「相談や手続きに時間がかかる」、【相談対応などの充実】【地域住民などの理解】で「利用回数・時間などに制限がある」、【バリアフリー住居の確保】で「サービス内容に関する情報が少ない」「相談や手続きに時間がかかる」が最も高くなっています。



		利用回数・時間などに制限がある	自己負担額が高い	急な変更に応じてもらえない	本人や家族の意向を尊重してもらえない	プライバシーなどの配慮に欠ける	サービス内容に関する情報が少ない	相談や手続きに時間がかかる	障害支援区分の認定に疑問がある
等身 級別・ 体別	1～2級(N=34)	29.4	11.8	14.7	5.9	0.0	29.4	29.4	5.9
	3～4級(N=9)	44.4	22.2	22.2	22.2	11.1	11.1	22.2	11.1
	5～6級(N=3)	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
等知 級の 別	A(N=38)	18.4	10.5	5.3	15.8	0.0	21.1	21.1	13.2
	B1、B2(N=13)	38.5	7.7	7.7	0.0	7.7	7.7	38.5	15.4
等精 級神 別	1級(N=3)	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	2級(N=20)	40.0	10.0	15.0	15.0	10.0	20.0	30.0	5.0
	3級(N=5)	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
		その他	特にない	不明・無回答					
等身 級別・ 体別	1～2級(N=34)	8.8	26.5	14.7					
	3～4級(N=9)	0.0	22.2	22.2					
	5～6級(N=3)	0.0	0.0	33.3					
等知 級の 別	A(N=38)	10.5	21.1	13.2					
	B1、B2(N=13)	7.7	23.1	0.0					
等精 級神 別	1級(N=3)	0.0	66.7	0.0					
	2級(N=20)	5.0	30.0	10.0					
	3級(N=5)	0.0	40.0	0.0					

		利用回数・時間などに制限がある	自己負担額が高い	急な変更に応じてもらえない	本人や家族の意向を尊重してもらえない	プライバシーなどの配慮に欠ける	サービス内容に関する情報が少ない	相談や手続きに時間がかかる	障害支援区分の認定に疑問がある
回 答 者 別	ご本人(N=41)	34.1	12.2	7.3	7.3	9.8	14.6	29.3	7.3
	ご家族(N=50)	22.0	12.0	8.0	12.0	0.0	18.0	26.0	12.0
	ご家族以外の介助者(N=8)	25.0	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0
		その他	特にない	不明・無回答					
回 答 者 別	ご本人(N=41)	2.4	31.7	9.8					
	ご家族(N=50)	10.0	22.0	16.0					
	ご家族以外の介助者(N=8)	0.0	62.5	0.0					

	利用回数・時間などに制限がある	自己負担額が高い	急な変更に応じてもらえない	本人や家族の意向を尊重してもらえない	プライバシーなどの配慮に欠ける	サービス内容に関する情報が少ない	相談や手続きに時間がかかる	障害支援区分の認定に疑問がある	
利用サービス別	ホームヘルプサービス(居宅介護)(N=53)	32.1	11.3	9.4	7.5	5.7	18.9	26.4	7.5
	重度訪問介護(N=4)	75.0	25.0	0.0	25.0	0.0	50.0	50.0	25.0
	同行援護・行動援護(N=15)	33.3	20.0	13.3	6.7	0.0	20.0	26.7	13.3
	ショートステイ(短期入所)(N=21)	23.8	9.5	14.3	9.5	0.0	33.3	28.6	4.8
	施設入所支援(N=3)	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	グループホーム(共同生活援助)(N=20)	15.0	15.0	0.0	15.0	5.0	15.0	25.0	20.0
	自立訓練(機能訓練・生活訓練)(N=3)	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0
	就労移行支援(N=4)	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	就労継続支援(A型・B型)(N=26)	30.8	11.5	11.5	15.4	7.7	23.1	30.8	3.8
	生活介護(N=36)	19.4	5.6	2.8	8.3	0.0	19.4	25.0	16.7
	相談支援(N=24)	33.3	12.5	12.5	16.7	12.5	29.2	29.2	8.3
	自立支援医療(更生医療、精神通院)(N=13)	38.5	15.4	7.7	7.7	7.7	15.4	23.1	15.4
	地域活動支援センター(N=8)	0.0	25.0	12.5	0.0	0.0	50.0	37.5	25.0
	補装具の交付・修理(N=14)	28.6	14.3	35.7	7.1	0.0	28.6	35.7	0.0
	日常生活用具の給付(N=7)	28.6	0.0	14.3	42.9	0.0	57.1	57.1	14.3
	コミュニケーション支援(N=3)	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	金銭管理支援(N=4)	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	成年後見制度(N=7)	42.9	14.3	14.3	14.3	0.0	14.3	42.9	14.3
	移動支援事業(N=50)	30.0	10.0	8.0	12.0	2.0	18.0	26.0	12.0
	日中一時支援事業(N=3)	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	各種減免(割引)制度(N=18)	44.4	11.1	16.7	11.1	0.0	44.4	33.3	16.7
	その他(N=2)	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	特になし	不明・無回答						
利用サービス別	ホームヘルプサービス(居宅介護)(N=53)	5.7	39.6	9.4					
	重度訪問介護(N=4)	25.0	25.0	0.0					
	同行援護・行動援護(N=15)	6.7	0.0	13.3					
	ショートステイ(短期入所)(N=21)	14.3	19.0	4.8					
	施設入所支援(N=3)	0.0	0.0	33.3					
	グループホーム(共同生活援助)(N=20)	0.0	25.0	20.0					
	自立訓練(機能訓練・生活訓練)(N=3)	33.3	33.3	33.3					
	就労移行支援(N=4)	0.0	25.0	0.0					
	就労継続支援(A型・B型)(N=26)	7.7	30.8	3.8					
	生活介護(N=36)	11.1	27.8	16.7					
	相談支援(N=24)	4.2	20.8	8.3					
	自立支援医療(更生医療、精神通院)(N=13)	0.0	38.5	7.7					
	地域活動支援センター(N=8)	0.0	25.0	12.5					
	補装具の交付・修理(N=14)	7.1	14.3	14.3					
	日常生活用具の給付(N=7)	42.9	14.3	0.0					
	コミュニケーション支援(N=3)	0.0	33.3	0.0					
	金銭管理支援(N=4)	0.0	50.0	0.0					
	成年後見制度(N=7)	14.3	28.6	14.3					
	移動支援事業(N=50)	10.0	20.0	14.0					
	日中一時支援事業(N=3)	33.3	0.0	0.0					
	各種減免(割引)制度(N=18)	11.1	16.7	5.6					
	その他(N=2)	50.0	0.0	0.0					

		利用回数・ 時間など に制限が ある	自己負担 額が高い	急な変更 に応じても られない	本人や家 族の意向 を尊重して もらえない	プライバ シーなど の配慮に 欠ける	サービス 内容に関 する情報 が少ない	相談や手 続きに時 間がかか る	障害支援 区分の認 定に疑問 がある
必要と する支 援別	在宅で医療的ケアなどが 得られること(N=34)	29.4	14.7	11.8	8.8	0.0	26.5	38.2	11.8
	バリアフリー住居の確保 (N=13)	38.5	15.4	15.4	7.7	0.0	46.2	46.2	30.8
	必要な在宅サービスが利 用できること(N=43)	30.2	11.6	9.3	11.6	0.0	16.3	23.3	0.0
	生活訓練などの充実 (N=16)	25.0	6.3	12.5	6.3	6.3	12.5	31.3	12.5
	コミュニケーションについて の支援(N=17)	29.4	5.9	11.8	0.0	0.0	17.6	17.6	11.8
	経済的な負担の軽減 (N=37)	29.7	10.8	5.4	2.7	0.0	18.9	24.3	13.5
	相談対応などの充実 (N=18)	44.4	16.7	11.1	16.7	0.0	16.7	33.3	16.7
	地域住民などの理解 (N=18)	33.3	16.7	11.1	5.6	0.0	27.8	27.8	16.7
	その他(N=5)	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	支援を必要としない(N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		その他	特になし	不明・無回 答					
必要と する支 援別	在宅で医療的ケアなどが 得られること(N=34)	8.8	35.3	5.9					
	バリアフリー住居の確保 (N=13)	15.4	23.1	7.7					
	必要な在宅サービスが利 用できること(N=43)	9.3	34.9	7.0					
	生活訓練などの充実 (N=16)	0.0	25.0	0.0					
	コミュニケーションについて の支援(N=17)	0.0	41.2	0.0					
	経済的な負担の軽減 (N=37)	2.7	35.1	2.7					
	相談対応などの充実 (N=18)	5.6	16.7	11.1					
	地域住民などの理解 (N=18)	5.6	22.2	0.0					
	その他(N=5)	0.0	40.0	20.0					
	支援を必要としない(N=1)	0.0	100.0	0.0					

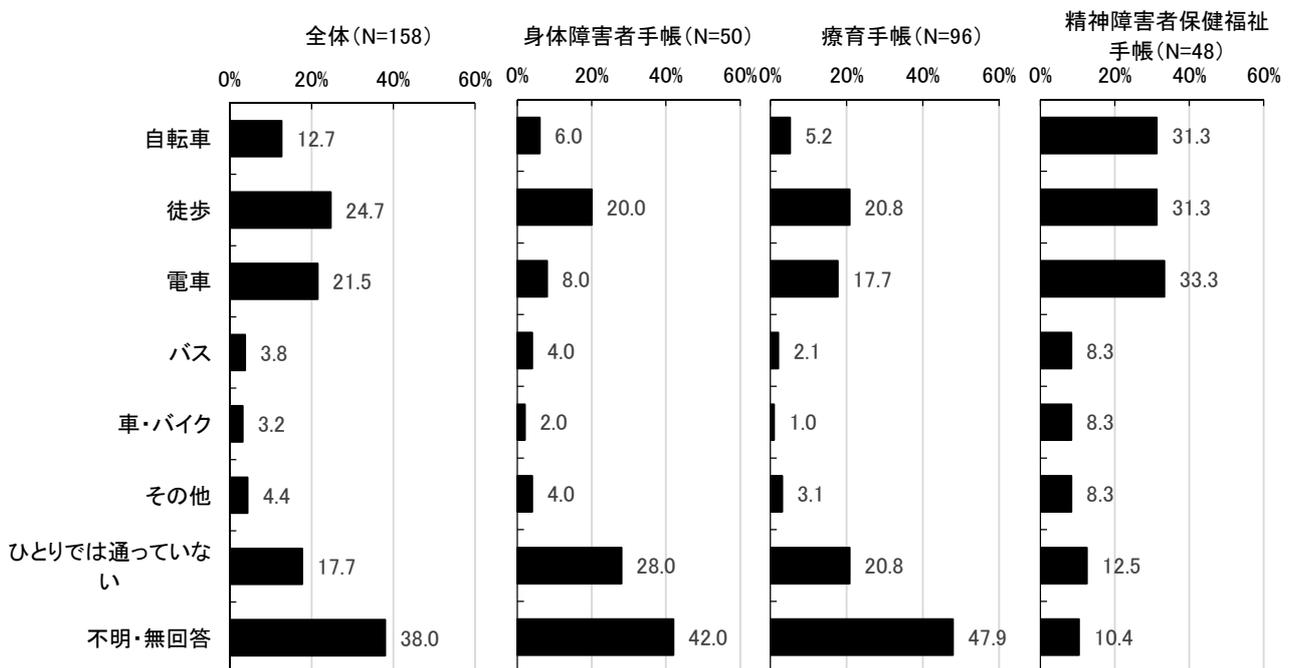
(3)で「5」「6」「7」「8」「9」「10」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

6 (7) 【①ひとり】あなたが事業所へ通う際に利用している移動手段 (あてはまるすべてに○)

ひとりで事業所に通う際の移動手段についてみると、全体では「徒歩」が24.7%と最も高く、次いで「電車」が21.5%、「ひとりでは通っていない」が17.7%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「ひとりでは通っていない」が28.0%と最も高く、次いで「徒歩」が20.0%、「電車」が8.0%となっています。【療育手帳】では「徒歩」「ひとりでは通っていない」がともに20.8%と最も高く、次いで「電車」が17.7%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳】では「電車」が33.3%と最も高く、次いで「自転車」「徒歩」がともに31.3%となっています。

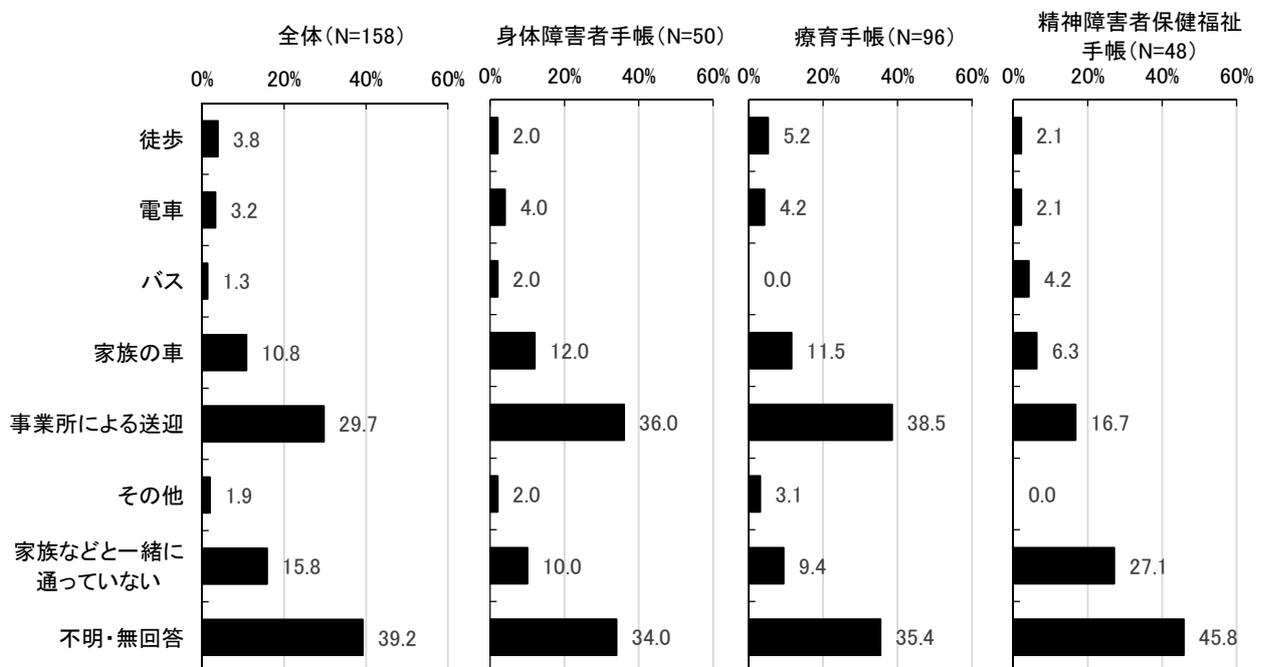


(3)で「5」「6」「7」「8」「9」「10」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

6 (7) 【②家族などと一緒に】あなたが事業所へ通う際に利用している移動手段 (あてはまるすべてに○)

家族などと一緒に事業所に通う際の移動手段についてみると、全体では「事業所による送迎」が29.7%と最も高く、次いで「家族などと一緒に通っていない」が15.8%、「家族の車」が10.8%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「事業所による送迎」が36.0%と最も高く、次いで「家族の車」が12.0%、「家族などと一緒に通っていない」が10.0%となっています。【療育手帳】では「事業所による送迎」が38.5%と最も高く、次いで「家族の車」が11.5%、「家族などと一緒に通っていない」が9.4%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「家族などと一緒に通っていない」が27.1%と最も高く、次いで「事業所による送迎」が16.7%、「家族の車」が6.3%となっています。



(3)で「5」「6」「7」「8」「9」「10」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

6 (8) あなたが現在利用しているサービスを利用するために、事業所へ通うのにどのくらいの時間がかかっていますか。複数の事業所に通われている場合は、一番遠い事業所へ通うのにかかる時間を回答してください。(ひとつだけ○)

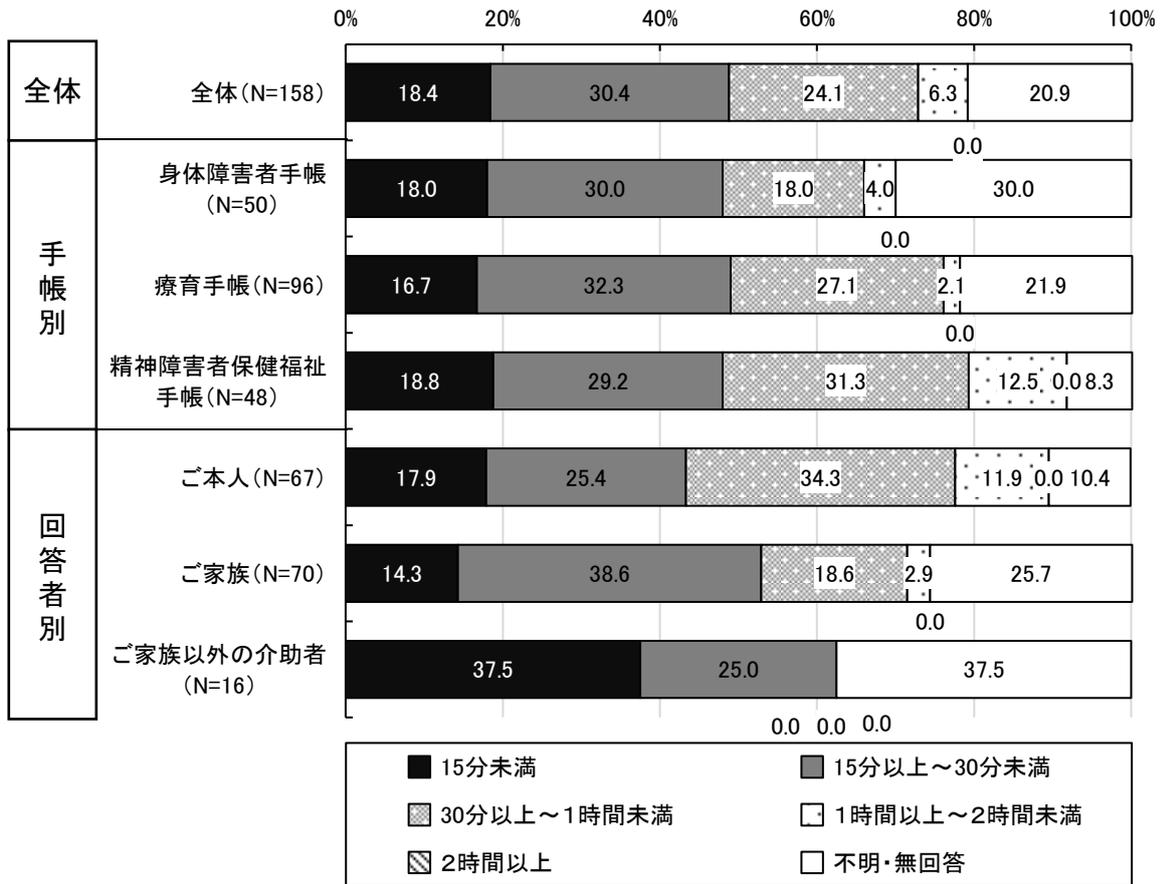
事業所に通うためにかかる時間についてみると、全体では「15分以上～30分未満」が30.4%と最も高く、次いで「30分以上～1時間未満」が24.1%、「15分未満」が18.4%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「15分以上～30分未満」が30.0%と最も高く、次いで「15分未満」が18.0%、「15分未満」が18.0%となっています。【療育手帳】では「15分以上～30分未満」が32.3%と最も高く、次いで「30分以上～1時間未満」が27.1%、「15分未満」が16.7%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「30分以上～1時間未満」が31.3%と最も高く、次いで「15分以上～30分未満」が29.2%、「15分未満」が18.8%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「30分以上～1時間未満」が34.3%と最も高く、次いで「15分以上～30分未満」が25.4%となっています。【ご家族】では「15分以上～30分未満」が38.6%と最も高く、次いで「30分以上～1時間未満」が18.6%となっています。【ご家族以外の介助者】では「15分未満」が37.5%と最も高く、次いで「15分以上～30分未満」が25.0%となっています。

移動手段(ひとり)別にみると、【自転車】【ひとりでは通っていない】では「15分以上～30分未満」、【徒歩】【電車】では「30分以上～1時間未満」が最も高くなっています。

移動手段(家族などと一緒に)別にみると、【家族の車】【事業所による送迎】で「15分以上～30分未満」が最も高くなっています。



		15分未満	15分以上～30分未満	30分以上～1時間未満	1時間以上～2時間未満	2時間以上	不明・無回答
移動手段 (ひとり) 別	自転車 (N=20)	20.0	50.0	15.0	10.0	0.0	5.0
	徒歩 (N=39)	23.1	23.1	38.5	12.8	0.0	2.6
	電車 (N=34)	0.0	17.6	61.8	17.6	0.0	2.9
	バス (N=6)	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	33.3
	車・バイク (N=5)	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0
	その他 (N=7)	28.6	28.6	28.6	0.0	0.0	14.3
	ひとりでは通っていない (N=28)	25.0	50.0	14.3	7.1	0.0	3.6

		15分未満	15分以上 ～30分未 満	30分以上 ～1時間 未満	1時間以 上～2時 間未満	2時間以 上	不明・無回 答
（家 族 な ど 一 緒 ） 別	徒歩(N=6)	16.7	16.7	33.3	16.7	0.0	16.7
	電車(N=5)	0.0	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0
	バス(N=2)	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	家族の車(N=17)	23.5	47.1	11.8	11.8	0.0	5.9
	事業所による送迎(N=47)	29.8	42.6	23.4	0.0	0.0	4.3
	その他(N=3)	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
	家族などと一緒に通っていない(N=5)	20.0	36.0	32.0	8.0	0.0	4.0

(3)で「5」「6」「7」「8」「9」「10」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

6 (9) サービスを提供する事業所へ、どれくらいの時間までならば通えますか。
(ひとつだけ○)

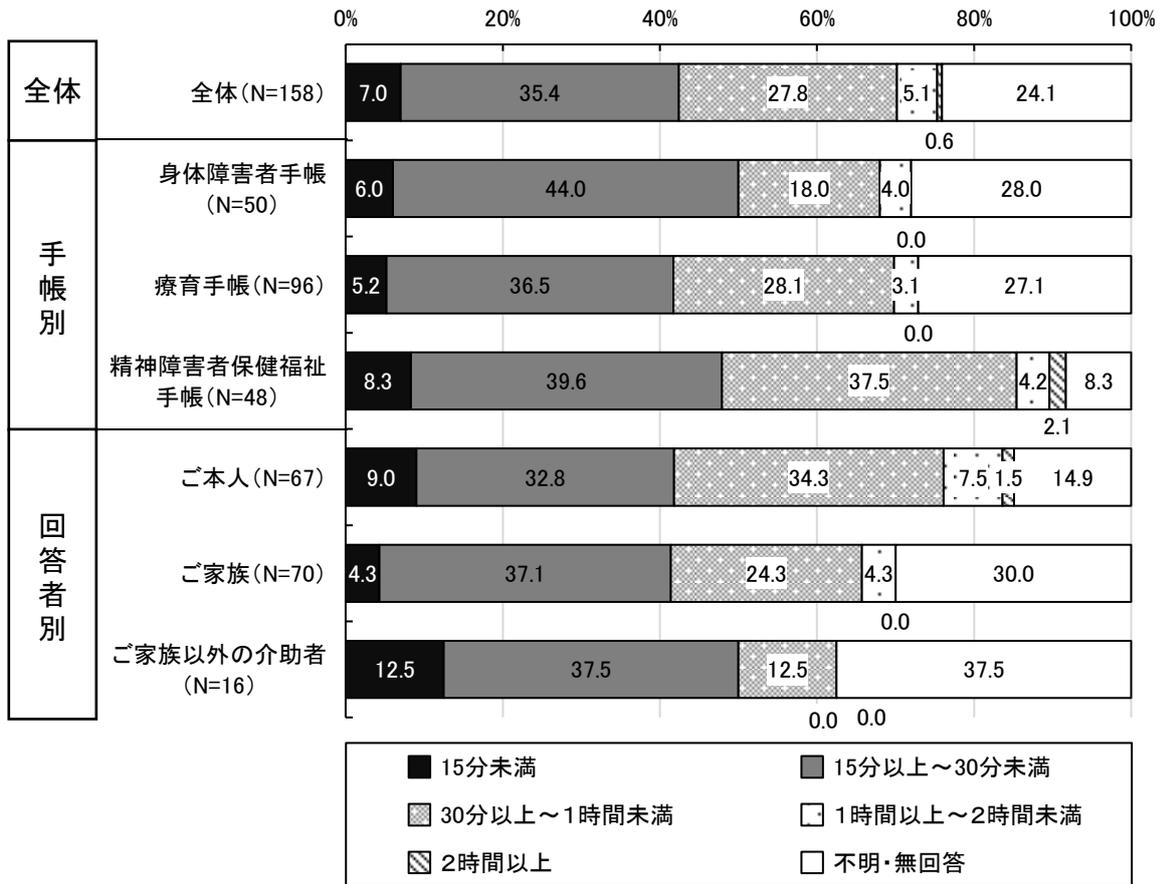
事業所に通うために許容できる時間についてみると、全体では「15分以上～30分未満」が35.4%と最も高く、次いで「30分以上～1時間未満」が27.8%、「15分未満」が7.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「15分以上～30分未満」が44.0%と最も高く、次いで「30分以上～1時間未満」が18.0%、「15分未満」が6.0%となっています。【療育手帳】では「15分以上～30分未満」が36.5%と最も高く、次いで「30分以上～1時間未満」が28.1%、「15分未満」が5.2%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「15分以上～30分未満」が39.6%と最も高く、次いで「30分以上～1時間未満」が37.5%、「15分未満」が8.3%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「30分以上～1時間未満」が34.3%と最も高く、次いで「15分以上～30分未満」が32.8%となっています。【ご家族】では「15分以上～30分未満」が37.1%と最も高く、次いで「30分以上～1時間未満」が24.3%となっています。【ご家族以外の介助者】では「15分以上～30分未満」が37.5%と最も高く、次いで「15分未満」「30分以上～1時間未満」がともに12.5%となっています。

移動手段（ひとり）別にみると、【自転車】【ひとりでは通っていない】では「15分以上～30分未満」、【徒歩】【電車】では「30分以上～1時間未満」が最も高くなっています。

移動手段（家族などと一緒に）別にみると、【家族の車】【事業所による送迎】で「15分以上～30分未満」が最も高くなっています。



		15分未満	15分以上 ～30分未 満	30分以上 ～1時間 未満	1時間以 上～2時 間未満	2時間以 上	不明・無回 答
移動 手段 (ひと り) 別	自転車(N=20)	10.0	40.0	35.0	5.0	5.0	5.0
	徒歩(N=39)	5.1	41.0	43.6	10.3	0.0	0.0
	電車(N=34)	2.9	20.6	58.8	11.8	2.9	2.9
	バス(N=6)	0.0	83.3	0.0	0.0	0.0	16.7
	車・バイク(N=5)	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	その他(N=7)	14.3	42.9	14.3	14.3	0.0	14.3
	ひとりでは通っていない (N=28)	3.6	53.6	32.1	3.6	0.0	7.1

		15分未満	15分以上 ～30分未 満	30分以上 ～1時間 未満	1時間以 上～2時 間未満	2時間以 上	不明・無回 答
(家族 など 移動 手段 一緒) 別	徒歩(N=6)	16.7	33.3	33.3	16.7	0.0	0.0
	電車(N=5)	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0
	バス(N=2)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	家族の車(N=17)	5.9	52.9	23.5	11.8	0.0	5.9
	事業所による送迎(N=47)	10.6	48.9	25.5	2.1	0.0	12.8
	その他(N=3)	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3
	家族などと一緒に通って いない(N=5)	4.0	48.0	44.0	0.0	0.0	4.0

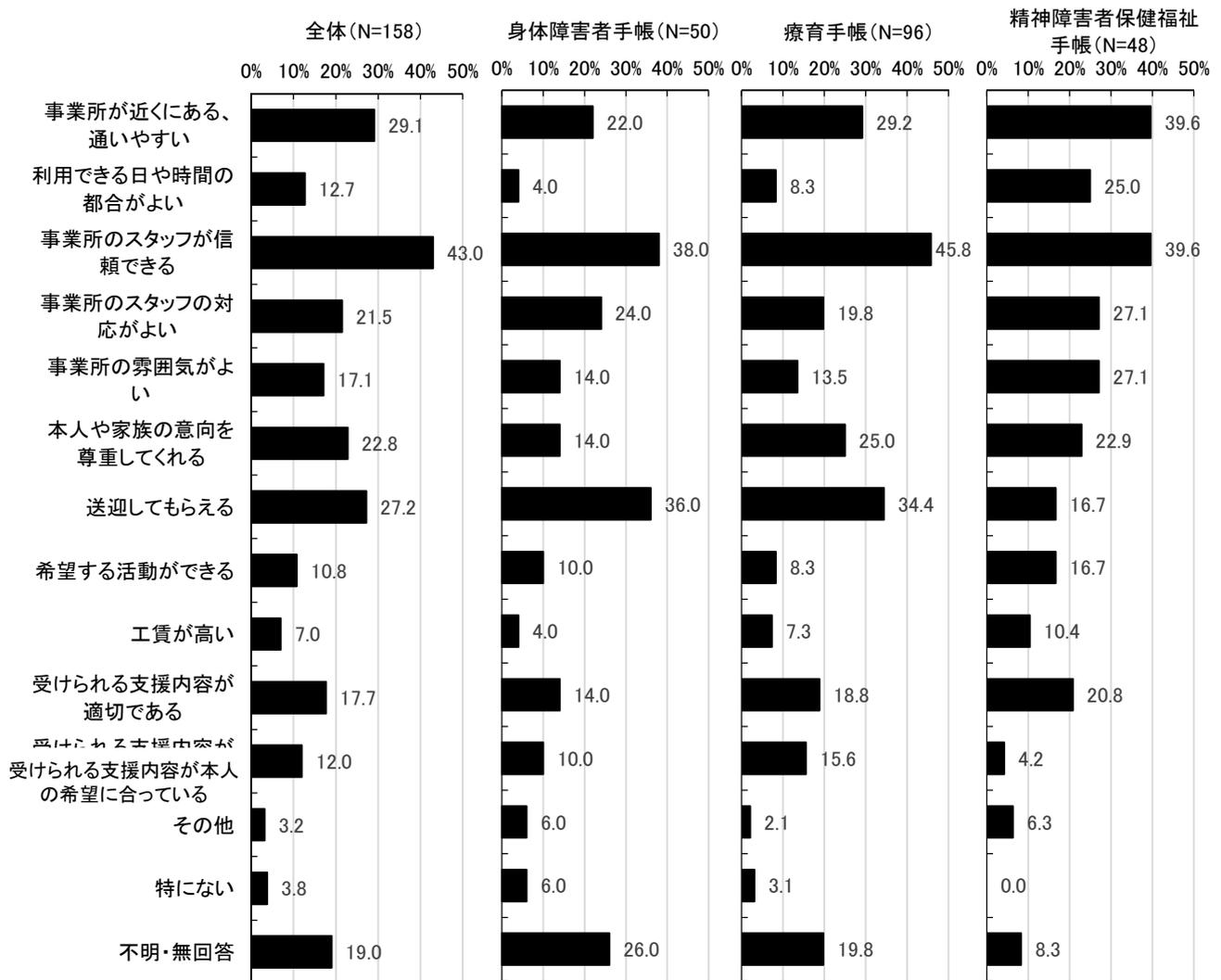
(3)で「5」「6」「7」「8」「9」「10」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

6 (10) あなたがサービスを提供する事業所を決めるときに、特に重視することは何ですか。(3つまで○)

サービス提供事業所を決めるときに、特に重視することについてみると、全体では「事業所のスタッフが信頼できる」が43.0%と最も高く、次いで「事業所が近くにある、通いやすい」が29.1%、「送迎してもらえる」が27.2%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「事業所のスタッフが信頼できる」が38.0%と最も高く、次いで「送迎してもらえる」が36.0%、「事業所のスタッフの対応がよい」が24.0%となっています。【療育手帳】では「事業所のスタッフが信頼できる」が45.8%と最も高く、次いで「送迎してもらえる」が34.4%、「事業所が近くにある、通いやすい」が29.2%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「事業所が近くにある、通いやすい」「事業所のスタッフが信頼できる」がともに39.6%と最も高く、次いで「事業所のスタッフの対応がよい」「事業所の雰囲気がよい」がともに27.1%となっています。

利用サービス別にみると、ほとんどのサービスで「事業所のスタッフが信頼できる」が高い傾向にあります。【ショートステイ（短期入所）】【相談支援】は「送迎してもらえる」、【自立訓練（機能訓練・生活訓練）】は「本人や家族の意向を尊重してくれる」、【就労移行支援】は「事業所のスタッフの対応がよい」が最も高くなっています。



		事業所が近くにある、通いやすい	利用できる日や時間の都合がよい	事業所のスタッフが信頼できる	事業所のスタッフの対応がよい	事業所の雰囲気がよい	本人や家族の意向を尊重してくれる	送迎してもらえる	希望する活動ができる
等身 級体 別・	1～2級(N=32)	21.9	6.3	43.8	21.9	18.8	18.8	37.5	9.4
	3～4級(N=11)	18.2	0.0	27.3	36.4	9.1	9.1	36.4	0.0
	5～6級(N=5)	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0
等知 級の 別・	A(N=66)	18.2	7.6	47.0	16.7	10.6	27.3	40.9	6.1
	B1、B2(N=29)	55.2	10.3	44.8	24.1	20.7	20.7	17.2	13.8
等精 級神 別・	1級(N=2)	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	2級(N=33)	39.4	24.2	36.4	27.3	21.2	27.3	24.2	18.2
	3級(N=13)	38.5	30.8	53.8	23.1	46.2	15.4	0.0	15.4

		工賃が高い	受けられる支援内容が適切である	受けられる支援内容が本人の希望に合っている	その他	特にない	不明・無回答
等身 級体 別・	1～2級(N=32)	3.1	15.6	6.3	6.3	0.0	28.1
	3～4級(N=11)	0.0	9.1	9.1	9.1	27.3	18.2
	5～6級(N=5)	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0	20.0
等知 級の 別・	A(N=66)	1.5	19.7	15.2	1.5	3.0	22.7
	B1、B2(N=29)	20.7	13.8	13.8	3.4	3.4	13.8
等精 級神 別・	1級(N=2)	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	2級(N=33)	15.2	21.2	6.1	6.1	0.0	9.1
	3級(N=13)	0.0	15.4	0.0	7.7	0.0	0.0

	事業所が近くにある、通いやすい	利用できる日や時間の都合がよい	事業所のスタッフが信頼できる	事業所のスタッフの対応がよい	事業所の雰囲気がよい	本人や家族の意向を尊重してくれる	送迎してもらえる	希望する活動ができる	
利用サービス別	ホームヘルプサービス(居宅介護)(N=25)	20.0	20.0	40.0	24.0	20.0	32.0	36.0	12.0
	重度訪問介護(N=2)	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	同行援護・行動援護(N=8)	37.5	12.5	37.5	12.5	0.0	12.5	50.0	0.0
	ショートステイ(短期入所)(N=20)	20.0	20.0	55.0	10.0	15.0	25.0	65.0	5.0
	施設入所支援(N=22)	13.6	0.0	9.1	4.5	0.0	9.1	13.6	4.5
	グループホーム(共同生活援助)(N=39)	35.9	7.7	48.7	30.8	7.7	28.2	30.8	10.3
	自立訓練(機能訓練・生活訓練)(N=13)	7.7	15.4	15.4	15.4	15.4	38.5	15.4	15.4
	就労移行支援(N=15)	26.7	20.0	33.3	40.0	26.7	26.7	13.3	13.3
	就労継続支援(A型・B型)(N=63)	42.9	17.5	57.1	23.8	25.4	22.2	27.0	19.0
	生活介護(N=61)	24.6	9.8	42.6	23.0	13.1	27.9	41.0	4.9
	相談支援(N=36)	36.1	25.0	41.7	27.8	13.9	30.6	44.4	19.4
	自立支援医療(更生医療、精神通院)(N=19)	42.1	36.8	47.4	21.1	26.3	36.8	5.3	15.8
	地域活動支援センター(N=11)	45.5	45.5	63.6	27.3	18.2	45.5	18.2	9.1
	補装具の交付・修理(N=13)	15.4	0.0	46.2	23.1	23.1	30.8	30.8	15.4
	日常生活用具の給付(N=7)	0.0	14.3	57.1	28.6	14.3	57.1	7.4	0.0
	コミュニケーション支援(N=2)	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	金銭管理支援(N=4)	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0
	成年後見制度(N=8)	25.0	12.5	25.0	25.0	0.0	37.5	50.0	12.5
	移動支援事業(N=42)	35.7	9.5	57.1	21.4	16.7	33.3	38.1	7.1
	日中一時支援事業(N=3)	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
各種減免(割引)制度(N=27)	11.1	7.4	55.6	18.5	11.1	40.7	44.4	18.5	
その他(N=2)	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	
	工賃が高い	受けられる支援内容が適切である	受けられる支援内容が本人の希望に合っている	その他	特になし	不明・無回答			
利用サービス別	ホームヘルプサービス(居宅介護)(N=25)	20.0	16.0	12.0	8.0	0.0	20.0		
	重度訪問介護(N=2)	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0		
	同行援護・行動援護(N=8)	0.0	25.0	37.5	0.0	0.0	25.0		
	ショートステイ(短期入所)(N=20)	0.0	20.0	15.0	5.0	0.0	15.0		
	施設入所支援(N=22)	4.5	4.5	9.1	0.0	13.6	59.1		
	グループホーム(共同生活援助)(N=39)	10.3	28.2	12.8	2.6	2.6	10.3		
	自立訓練(機能訓練・生活訓練)(N=13)	7.7	7.7	23.1	0.0	7.7	30.8		
	就労移行支援(N=15)	0.0	20.0	0.0	0.0	6.7	20.0		
	就労継続支援(A型・B型)(N=63)	14.3	19.0	15.9	4.8	1.6	3.2		
	生活介護(N=61)	3.3	21.3	16.4	3.3	3.3	18.0		
	相談支援(N=36)	19.4	22.2	11.1	2.8	2.8	2.8		
	自立支援医療(更生医療、精神通院)(N=19)	21.1	10.5	10.5	10.5	0.0	10.5		
	地域活動支援センター(N=11)	27.3	27.3	18.2	0.0	0.0	9.1		
	補装具の交付・修理(N=13)	7.7	15.4	7.7	7.7	0.0	23.1		
	日常生活用具の給付(N=7)	0.0	28.6	28.6	14.3	0.0	0.0		
	コミュニケーション支援(N=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0		
	金銭管理支援(N=4)	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0		
	成年後見制度(N=8)	12.5	25.0	12.5	0.0	0.0	12.5		
	移動支援事業(N=42)	14.3	26.2	11.9	4.8	0.0	11.9		
	日中一時支援事業(N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7		
各種減免(割引)制度(N=27)	3.7	14.8	22.2	3.7	0.0	22.2			
その他(N=2)	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0			

(3)で「5」「6」「7」「8」「9」「10」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

6 (11)【①事業所に対する不満】制度やサービスを利用して不満に思うことがありますか。
(あてはまるすべてに○)

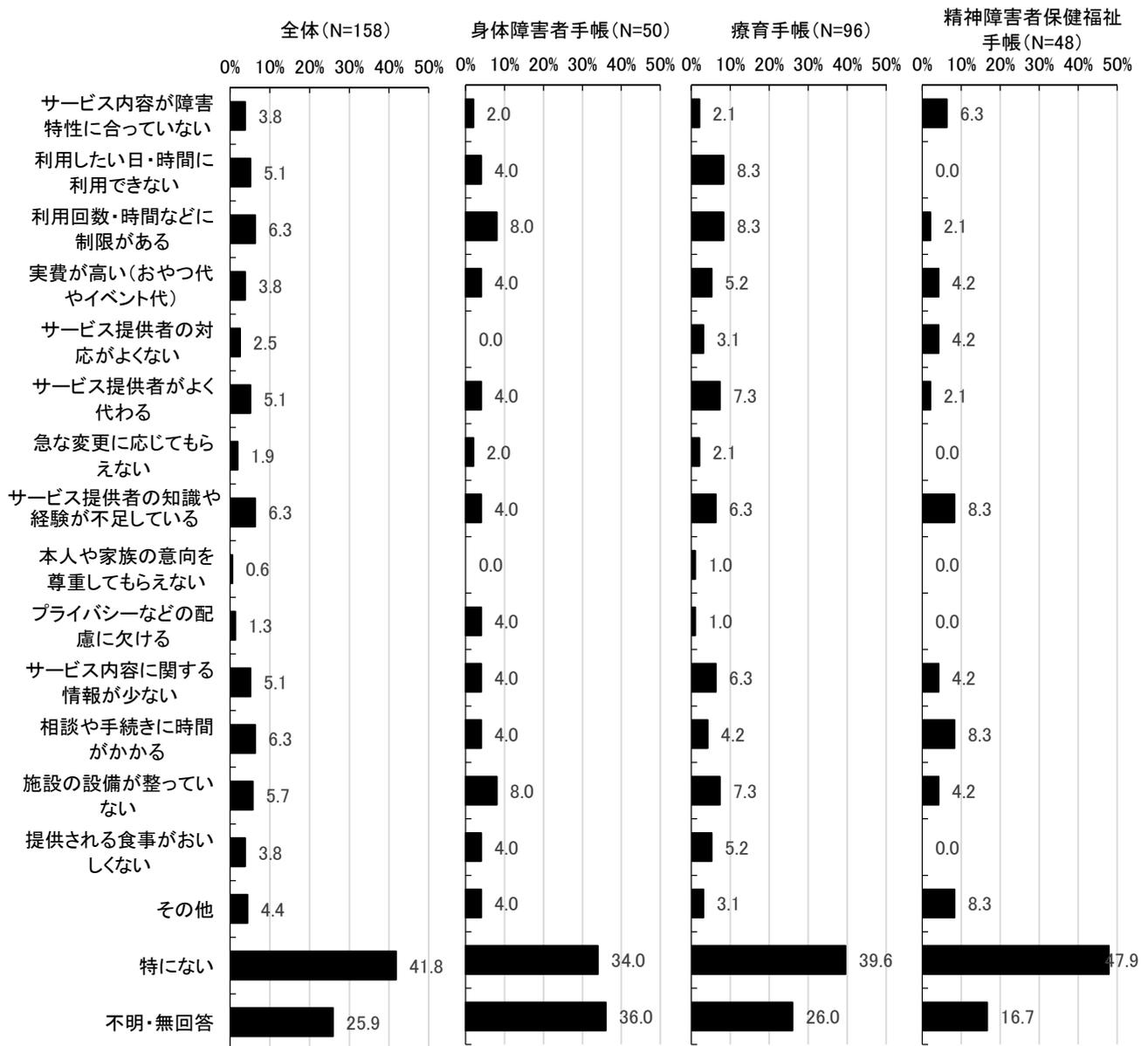
制度やサービスを利用して事業所に対して不満に思うことについてみると、全体では「特にな
い」が41.8%と最も高く、次いで「利用回数・時間などに制限がある」「サービス提供者の知識
や経験が不足している」「相談や手続きに時間がかかる」がそれぞれ6.3%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「特にない」が34.0%と最も高く、次いで「利
用回数・時間などに制限がある」「施設の設備が整っていない」がともに8.0%となっています。

【療育手帳】では「特にない」が39.6%と最も高く、次いで「利用したい日・時間に利用できな
い」「利用回数・時間などに制限がある」がともに8.3%となっています。【精神障害者保健福祉
手帳】では「特にない」が47.9%と最も高く、次いで「サービス提供者の知識や経験が不足して
いる」「相談や手続きに時間がかかる」「その他」がそれぞれ8.3%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「特にない」が47.8%と最も高く、次いで「相談や手続き
に時間がかかる」が11.9%となっています。【ご家族】では「特にない」が34.3%と最も高く、
次いで「利用したい日・時間に利用できない」が10.0%となっています。【ご家族以外の介助者】
では「特にない」が56.3%と最も高く、次いで「サービス内容が障害特性に合っていない」「利
用回数・時間などに制限がある」「実費が高い（おやつ代やイベント代）」「サービス提供者の知
識や経験が不足している」がそれぞれ6.3%となっています。

利用サービス別にみると、いずれのサービスも「特にない」が最も高くなっています。【グル
ープホーム（共同生活援助）】【相談支援】【自立支援医療（更生医療、精神通院）】【地域活動支援
センター】では「サービス提供者がよく代わる」が1割を超えています。また、【ホームヘルプ
サービス（居宅介護）】【就労継続支援（A型・B型）】【自立支援医療（更生医療、精神通院）】【地
域活動支援センター】では「相談や手続きに時間がかかる」が1割を超えています。



		サービス内容が障害特性に合っていない	利用したい日・時間に利用できない	利用回数・時間などに制限がある	実費が高い(おやつ代やイベント代)	サービス提供者の対応がよくない	サービス提供者がよく代わる	急な変更に応じてもらえない	サービス提供者の知識や経験が不足している		
等身 級体 別・	1～2級(N=32)	3.1	6.3	9.4	6.3	0.0	6.3	3.1	3.1		
	3～4級(N=11)	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	5～6級(N=5)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	
等知 級の 別・	A(N=66)	0.0	10.6	9.1	4.5	1.5	7.6	3.0	6.1		
	B1、B2(N=29)	6.9	3.4	6.9	6.9	6.9	6.9	0.0	6.9		
等精 級の 神 別・	1級(N=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	2級(N=33)	3.0	0.0	0.0	6.1	6.1	3.0	0.0	9.1		
	3級(N=13)	15.4	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7		
		本人や家族の意向を尊重してもらえない	プライバシーなどの配慮に欠ける	サービス内容に関する情報が少ない	相談や手続きに時間がかかる	施設の設備が整っていない	提供される食事がおいしくない	その他	特になし	不明・無回答	
等身 級体 別・	1～2級(N=32)	0.0	3.1	6.3	3.1	12.5	3.1	3.1	34.4	31.3	
	3～4級(N=11)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	45.5	45.5	
	5～6級(N=5)	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	40.0	
等知 級の 別・	A(N=66)	0.0	0.0	6.1	3.0	9.1	4.5	3.0	36.4	27.3	
	B1、B2(N=29)	3.4	3.4	6.9	6.9	3.4	6.9	3.4	44.8	24.1	
等精 級の 神 別・	1級(N=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	
	2級(N=33)	0.0	0.0	3.0	12.1	0.0	0.0	12.1	45.5	21.2	
	3級(N=13)	0.0	0.0	7.7	0.0	15.4	0.0	0.0	53.8	0.0	

		サービス内容が障害特性に合っていない	利用したい日・時間に利用できない	利用回数・時間などに制限がある	実費が高い(おやつ代やイベント代)	サービス提供者の対応がよくない	サービス提供者がよく代わる	急な変更に応じてもらえない	サービス提供者の知識や経験が不足している		
回 答 者 別	ご本人(N=67)	7.5	1.5	4.5	3.0	4.5	6.0	0.0	10.4		
	ご家族(N=70)	0.0	10.0	8.6	4.3	1.4	4.3	4.3	2.9		
	ご家族以外の介助者(N=16)	6.3	0.0	6.3	6.3	0.0	6.3	0.0	6.3		
		本人や家族の意向を尊重してもらえない	プライバシーなどの配慮に欠ける	サービス内容に関する情報が少ない	相談や手続きに時間がかかる	施設の設備が整っていない	提供される食事がおいしくない	その他	特になし	不明・無回答	
回 答 者 別	ご本人(N=67)	1.5	1.5	6.0	11.9	6.0	3.0	4.5	47.8	19.4	
	ご家族(N=70)	0.0	1.4	5.7	2.9	7.1	4.3	5.7	34.3	28.6	
	ご家族以外の介助者(N=16)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	56.3	31.3	

	サービス内容が障害特性に合っていない	利用したい日・時間に利用できない	利用回数・時間などに制限がある	実費が高い(おやつ代やイベント代)	サービス提供者の対応がよくない	サービス提供者がよく代わる	急な変更に応じてもらえない	サービス提供者の知識や経験が不足している	本人や家族の意向を尊重してもらえない
ホームヘルプサービス(居宅介護)(N=25)	4.0	8.0	16.0	0.0	4.0	8.0	4.0	12.0	4.0
重度訪問介護(N=2)	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
同行援護・行動援護(N=8)	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	25.0	12.5	25.0	0.0
ショートステイ(短期入所)(N=20)	0.0	15.0	10.0	0.0	0.0	5.0	5.0	10.0	0.0
施設入所支援(N=22)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
グループホーム(共同生活援助)(N=39)	5.1	10.3	12.8	5.1	5.1	12.8	2.6	10.3	2.6
自立訓練(機能訓練・生活訓練)(N=13)	7.7	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0
就労移行支援(N=15)	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0
就労継続支援(A型・B型)(N=63)	6.3	4.8	7.9	3.2	4.8	4.8	1.6	11.1	1.6
生活介護(N=61)	1.6	8.2	8.2	8.2	3.3	6.6	3.3	4.9	0.0
相談支援(N=36)	2.8	8.3	11.1	2.8	5.6	11.1	0.0	13.9	2.8
自立支援医療(更生医療、精神通院)(N=19)	15.8	5.3	15.8	0.0	5.3	15.8	0.0	15.8	5.3
地域活動支援センター(N=11)	9.1	9.1	18.2	9.1	9.1	18.2	0.0	18.2	9.1
補装具の交付・修理(N=13)	0.0	15.4	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
日常生活用具の給付(N=7)	0.0	14.3	14.3	14.3	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0
コミュニケーション支援(N=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
金銭管理支援(N=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
成年後見制度(N=8)	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	12.5	0.0	25.0	0.0
移動支援事業(N=42)	2.4	11.9	11.9	4.8	4.8	11.9	2.4	11.9	2.4
日中一時支援事業(N=3)	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
各種減免(割引)制度(N=27)	0.0	7.4	11.1	3.7	0.0	3.7	0.0	3.7	0.0
その他(N=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	プライバシーなどの配慮に欠ける	サービス内容に関する情報が少ない	相談や手続きに時間がかかる	施設の設備が整っていない	提供される食事がおいしくない	その他	特になし	不明・無回答	
ホームヘルプサービス(居宅介護)(N=25)	4.0	12.0	12.0	12.0	8.0	4.0	52.0	20.0	
重度訪問介護(N=2)	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	
同行援護・行動援護(N=8)	0.0	25.0	0.0	25.0	12.5	0.0	25.0	25.0	
ショートステイ(短期入所)(N=20)	0.0	10.0	0.0	15.0	10.0	0.0	50.0	15.0	
施設入所支援(N=22)	0.0	4.5	4.5	4.5	4.5	0.0	18.2	68.2	
グループホーム(共同生活援助)(N=39)	2.6	5.1	5.1	5.1	5.1	2.6	48.7	15.4	
自立訓練(機能訓練・生活訓練)(N=13)	0.0	7.7	7.7	15.4	0.0	0.0	30.8	46.2	
就労移行支援(N=15)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	46.7	26.7	
就労継続支援(A型・B型)(N=63)	1.6	6.3	11.1	4.8	6.3	6.3	49.2	9.5	
生活介護(N=61)	1.6	4.9	3.3	11.5	3.3	1.6	41.0	23.0	
相談支援(N=36)	2.8	8.3	5.6	8.3	5.6	5.6	52.8	13.9	
自立支援医療(更生医療、精神通院)(N=19)	0.0	15.8	15.8	15.8	5.3	10.5	42.1	10.5	
地域活動支援センター(N=11)	0.0	9.1	18.2	9.1	9.1	9.1	45.5	9.1	
補装具の交付・修理(N=13)	0.0	0.0	0.0	15.4	0.0	7.7	38.5	23.1	
日常生活用具の給付(N=7)	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	14.3	42.9	0.0	
コミュニケーション支援(N=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	
金銭管理支援(N=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	50.0	
成年後見制度(N=8)	0.0	25.0	12.5	25.0	0.0	0.0	37.5	37.5	
移動支援事業(N=42)	2.4	9.5	4.8	11.9	7.1	2.4	42.9	14.3	
日中一時支援事業(N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	
各種減免(割引)制度(N=27)	0.0	7.4	3.7	7.4	7.4	11.1	40.7	18.5	
その他(N=2)	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	

(3)で「5」「6」「7」「8」「9」「10」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

6 (11) 【②行政に対する不満】 制度やサービスを利用して不満に思うことがありますか。
(あてはまるすべてに○)

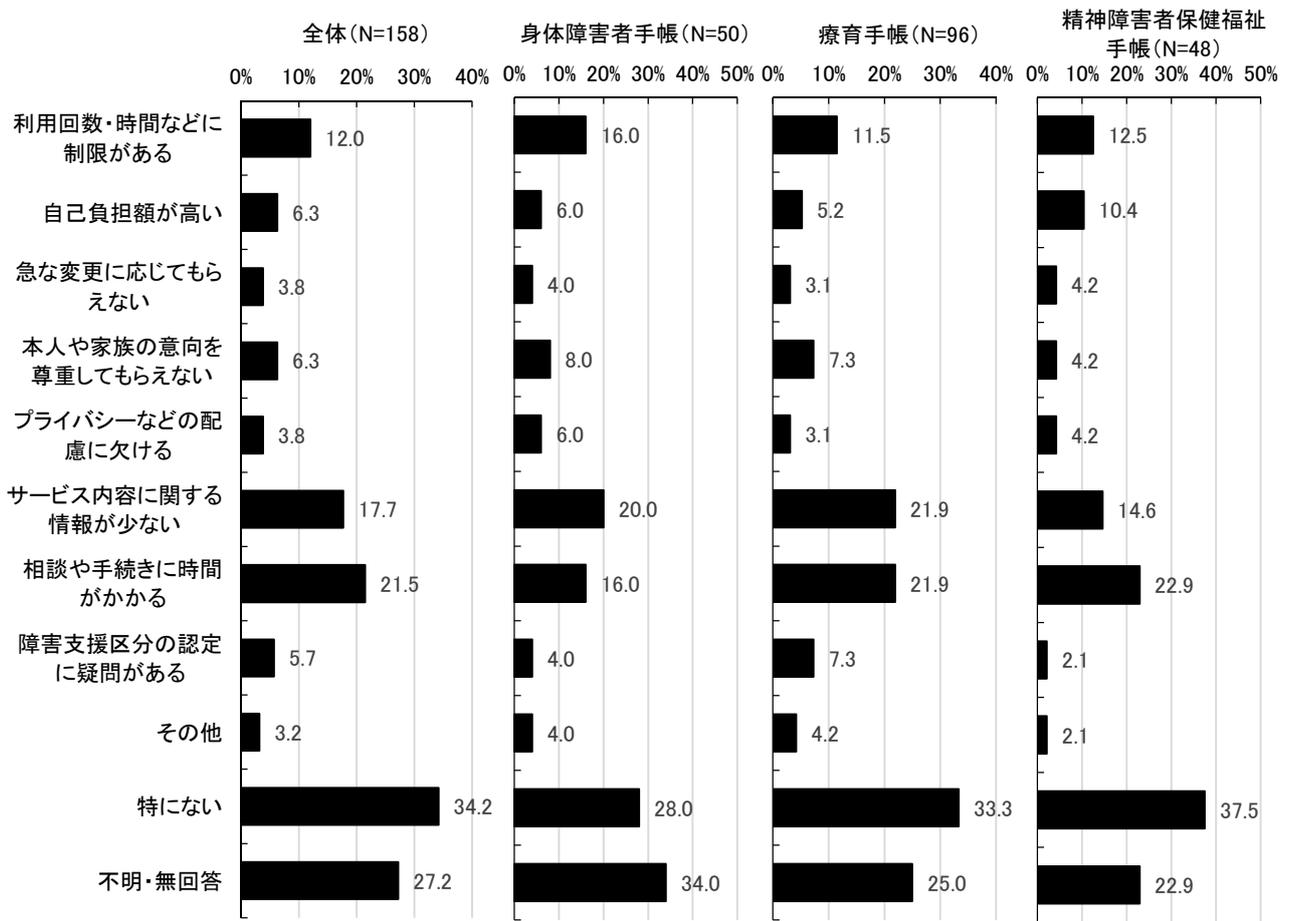
制度やサービスを利用して行政に対して不満に思うことについてみると、全体では「特にない」が34.2%と最も高く、次いで「相談や手続きに時間がかかる」が21.5%、「サービス内容に関する情報が少ない」が17.7%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「特にない」が28.0%と最も高く、次いで「サービス内容に関する情報が少ない」が20.0%、「利用回数・時間などに制限がある」が16.0%となっています。【療育手帳】では「特にない」が33.3%と最も高く、次いで「サービス内容に関する情報が少ない」「相談や手続きに時間がかかる」がともに21.9%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「特にない」が37.5%と最も高く、次いで「相談や手続きに時間がかかる」が22.9%、「サービス内容に関する情報が少ない」が14.6%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「特にない」が40.3%と最も高く、次いで「相談や手続きに時間がかかる」が23.9%となっています。【ご家族】では「サービス内容に関する情報が少ない」が25.7%と最も高く、次いで「サービス内容に関する情報が少ない」が25.7%となっています。【ご家族以外の介助者】では「特にない」が50.0%と最も高く、次いで「利用回数・時間などに制限がある」が12.5%となっています。

利用サービス別にみると、いずれのサービスも「特にない」が最も高くなっています。【ショートステイ（短期入所）】は「サービス内容に関する情報が少ない」が3割を超えて高くなっています。

必要とする支援別にみると、【在宅で医療的ケアなどが得られること】【バリアフリー住居の確保】【相談対応などの充実】は「相談や手続きに時間がかかる」、【地域住民などの理解】は「サービス内容に関する情報が少ない」が最も高くなっています。【生活訓練などの充実】は「サービス内容に関する情報が少ない」「相談や手続きに時間がかかる」「特にない」が同率で高くなっています。



		利用回数・時間などに制限がある	自己負担額が高い	急な変更に応じてもらえない	本人や家族の意向を尊重してもらえない	プライバシーなどの配慮に欠ける	サービス内容に関する情報が少ない	相談や手続きに時間がかかる	障害支援区分の認定に疑問がある
等身 級体 別・	1～2級(N=32)	12.5	3.1	3.1	6.3	3.1	25.0	15.6	3.1
	3～4級(N=11)	27.3	9.1	9.1	18.2	9.1	18.2	18.2	9.1
	5～6級(N=5)	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0
等知 級の 別・	A(N=66)	13.6	3.0	3.0	9.1	0.0	27.3	21.2	9.1
	B1、B2(N=29)	6.9	10.3	3.4	3.4	10.3	10.3	24.1	3.4
等精 級神 別・	1級(N=2)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	2級(N=33)	9.1	15.2	6.1	6.1	6.1	15.2	24.2	3.0
	3級(N=13)	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	15.4	0.0
		その他	特にない	不明・無回答					
等身 級体 別・	1～2級(N=32)	3.1	31.3	31.3					
	3～4級(N=11)	0.0	27.3	36.4					
	5～6級(N=5)	20.0	0.0	40.0					
等知 級の 別・	A(N=66)	3.0	30.3	25.8					
	B1、B2(N=29)	6.9	37.9	24.1					
等精 級神 別・	1級(N=2)	0.0	0.0	50.0					
	2級(N=33)	3.0	36.4	24.2					
	3級(N=13)	0.0	46.2	15.4					

		利用回数・時間などに制限がある	自己負担額が高い	急な変更に応じてもらえない	本人や家族の意向を尊重してもらえない	プライバシーなどの配慮に欠ける	サービス内容に関する情報が少ない	相談や手続きに時間がかかる	障害支援区分の認定に疑問がある
回 答 者 別	ご本人(N=67)	11.9	9.0	3.0	6.0	4.5	11.9	23.9	4.5
	ご家族(N=70)	12.9	2.9	4.3	7.1	2.9	25.7	24.3	5.7
	ご家族以外の介助者(N=16)	12.5	12.5	6.3	6.3	6.3	12.5	6.3	12.5
		その他	特にない	不明・無回答					
回 答 者 別	ご本人(N=67)	3.0	40.3	22.4					
	ご家族(N=70)	2.9	25.7	28.6					
	ご家族以外の介助者(N=16)	6.3	50.0	25.0					

	利用回数・時間などに制限がある	自己負担額が高い	急な変更に応じてもらえない	本人や家族の意向を尊重してもらえない	プライバシーなどの配慮に欠ける	サービス内容に関する情報が少ない	相談や手続きに時間がかかる	障害支援区分の認定に疑問がある	
利用サービス別	ホームヘルプサービス(居宅介護)(N=25)	20.0	8.0	16.0	20.0	12.0	20.0	28.0	8.0
	重度訪問介護(N=2)	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0
	同行援護・行動援護(N=8)	25.0	0.0	12.5	12.5	0.0	50.0	25.0	0.0
	ショートステイ(短期入所)(N=20)	15.0	0.0	10.0	10.0	0.0	35.0	20.0	0.0
	施設入所支援(N=22)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	9.1	0.0
	グループホーム(共同生活援助)(N=39)	17.9	10.3	2.6	12.8	5.1	17.9	25.6	15.4
	自立訓練(機能訓練・生活訓練)(N=13)	7.7	0.0	0.0	7.7	0.0	7.7	15.4	0.0
	就労移行支援(N=15)	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	20.0	0.0
	就労継続支援(A型・B型)(N=63)	14.3	12.7	6.3	9.5	7.9	17.5	27.0	7.9
	生活介護(N=61)	13.1	3.3	3.3	6.6	1.6	24.6	21.3	6.6
	相談支援(N=36)	13.9	8.3	5.6	11.1	8.3	25.0	22.2	8.3
	自立支援医療(更生医療、精神通院)(N=19)	15.8	10.5	5.3	10.5	5.3	15.8	26.3	10.5
	地域活動支援センター(N=11)	9.1	18.2	9.1	9.1	9.1	18.2	18.2	18.2
	補装具の交付・修理(N=13)	7.7	0.0	0.0	7.7	0.0	15.4	7.7	0.0
	日常生活用具の給付(N=7)	28.6	0.0	0.0	28.6	0.0	42.9	28.6	14.3
	コミュニケーション支援(N=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	金銭管理支援(N=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	成年後見制度(N=8)	37.5	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	37.5	12.5
	移動支援事業(N=42)	19.0	7.1	4.8	14.3	4.8	23.8	21.4	11.9
	日中一時支援事業(N=3)	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0
	各種減免(割引)制度(N=27)	14.8	0.0	0.0	11.1	0.0	29.6	29.6	7.4
	その他(N=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
		その他		特になし	不明・無回答				
	利用サービス別	ホームヘルプサービス(居宅介護)(N=25)	4.0	40.0	24.0				
		重度訪問介護(N=2)	0.0	0.0	50.0				
同行援護・行動援護(N=8)		0.0	0.0	25.0					
ショートステイ(短期入所)(N=20)		0.0	40.0	15.0					
施設入所支援(N=22)		4.5	18.2	68.2					
グループホーム(共同生活援助)(N=39)		0.0	41.0	15.4					
自立訓練(機能訓練・生活訓練)(N=13)		0.0	38.5	46.2					
就労移行支援(N=15)		0.0	46.7	26.7					
就労継続支援(A型・B型)(N=63)		4.8	34.9	14.3					
生活介護(N=61)		3.3	37.7	23.0					
相談支援(N=36)		0.0	44.4	11.1					
自立支援医療(更生医療、精神通院)(N=19)		5.3	36.8	15.8					
地域活動支援センター(N=11)		0.0	45.5	27.3					
補装具の交付・修理(N=13)		7.7	38.5	23.1					
日常生活用具の給付(N=7)		0.0	42.9	0.0					
コミュニケーション支援(N=2)		0.0	50.0	50.0					
金銭管理支援(N=4)		0.0	25.0	50.0					
成年後見制度(N=8)		0.0	25.0	37.5					
移動支援事業(N=42)		2.4	38.1	16.7					
日中一時支援事業(N=3)		0.0	0.0	66.7					
各種減免(割引)制度(N=27)		11.1	29.6	22.2					
その他(N=2)		0.0	50.0	0.0					

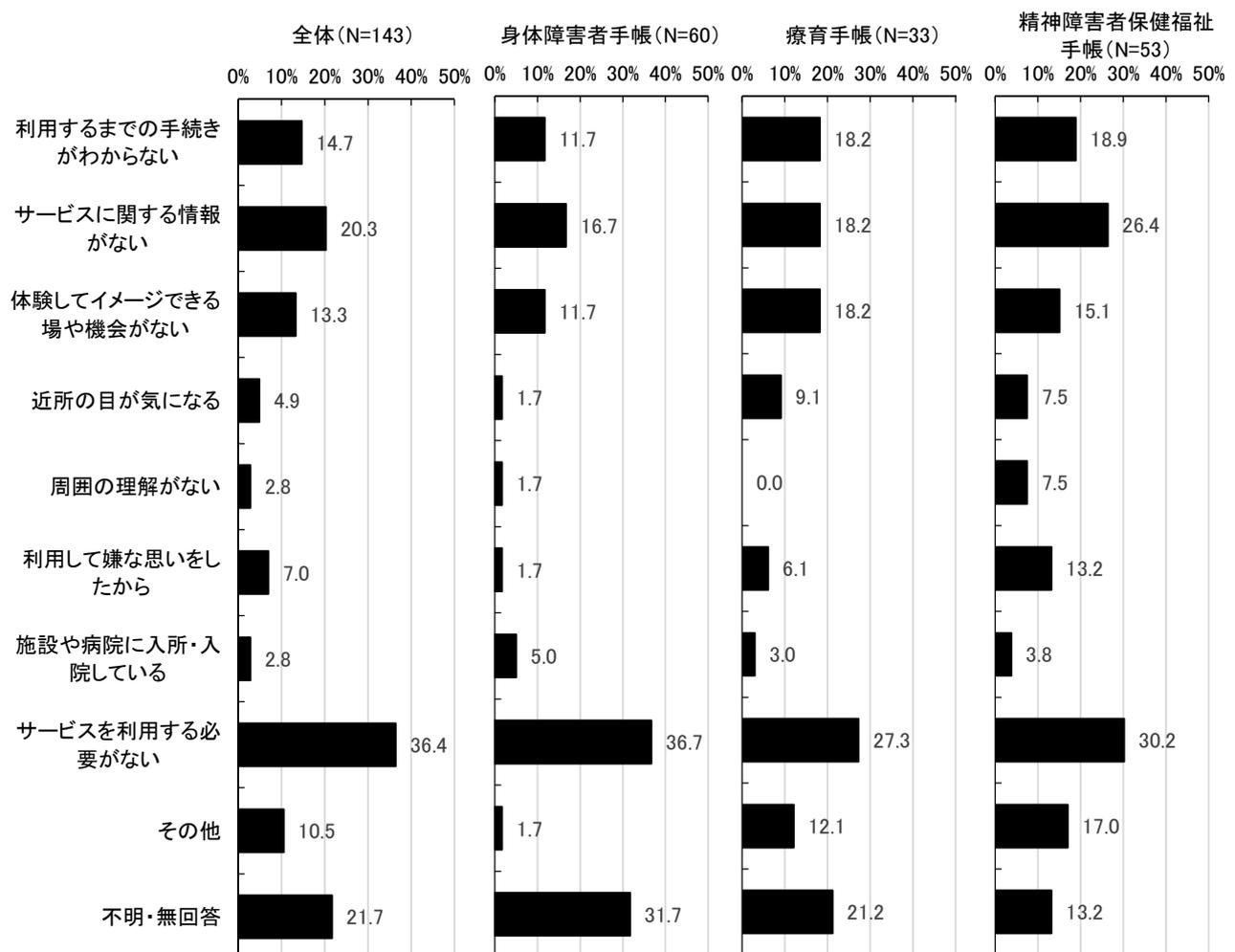
		利用回数・ 時間など に制限が ある	自己負担 額が高い	急な変更 に応じて もらえない	本人や家 族の意向 を尊重し てもらえない	プライバ シーなど の配慮に 欠ける	サービ ス内容に 関する情 報が少な い	相談や手 続きに時 間がかか る	障害支援 区分の認 定に疑問 がある
必要とする 支援別	在宅で医療的ケアなどが 得られること(N=33)	18.2	12.1	9.1	15.2	6.1	21.2	33.3	9.1
	バリアフリー住居の確保 (N=13)	23.1	15.4	15.4	23.1	15.4	23.1	38.5	30.8
	必要な在宅サービスが利 用できること(N=37)	10.8	2.7	5.4	10.8	5.4	21.6	27.0	2.7
	生活訓練などの充実 (N=17)	11.8	17.6	5.9	5.9	5.9	23.5	23.5	11.8
	コミュニケーションについて の支援(N=27)	11.1	7.4	7.4	7.4	7.4	18.5	14.8	7.4
	経済的な負担の軽減 (N=54)	16.7	7.4	1.9	3.7	1.9	14.8	24.1	9.3
	相談対応などの充実 (N=32)	28.1	12.5	3.1	15.6	6.3	21.9	31.3	15.6
	地域住民などの理解 (N=21)	14.3	9.5	4.8	9.5	4.8	33.3	28.6	9.5
	その他(N=3)	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	支援を必要としない(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他		特にな い	不明・無 回答					
必要とする 支援別	在宅で医療的ケアなどが 得られること(N=33)	3.0	30.3	18.2					
	バリアフリー住居の確保 (N=13)	7.7	23.1	15.4					
	必要な在宅サービスが利 用できること(N=37)	8.1	37.8	10.8					
	生活訓練などの充実 (N=17)	5.9	23.5	23.5					
	コミュニケーションについて の支援(N=27)	3.7	48.1	11.1					
	経済的な負担の軽減 (N=54)	5.6	38.9	16.7					
	相談対応などの充実 (N=32)	3.1	25.0	18.8					
	地域住民などの理解 (N=21)	4.8	28.6	14.3					
	その他(N=3)	0.0	0.0	33.3					
	支援を必要としない(N=0)	0.0	0.0	0.0					

(2)で「2」または「3」を選んだ方におうかがいします。

6 (12) 制度やサービスを利用していない理由は何ですか。(主なもの3つまで〇)

制度やサービスを利用していない理由についてみると、全体では「サービスを利用する必要がない」が36.4%と最も高く、次いで「サービスに関する情報がない」が20.3%、「利用するまでの手続きがわからない」が14.7%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「サービスを利用する必要がない」が36.7%と最も高く、次いで「サービスに関する情報がない」が16.7%、「利用するまでの手続きがわからない」「体験してイメージできる場や機会がない」がともに11.7%となっています。【療育手帳】では「サービスを利用する必要がない」が27.3%と最も高く、次いで「利用するまでの手続きがわからない」「サービスに関する情報がない」「体験してイメージできる場や機会がない」がそれぞれ18.2%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「サービスを利用する必要がない」が30.2%と最も高く、次いで「サービスに関する情報がない」が26.4%、「利用するまでの手続きがわからない」が18.9%となっています。

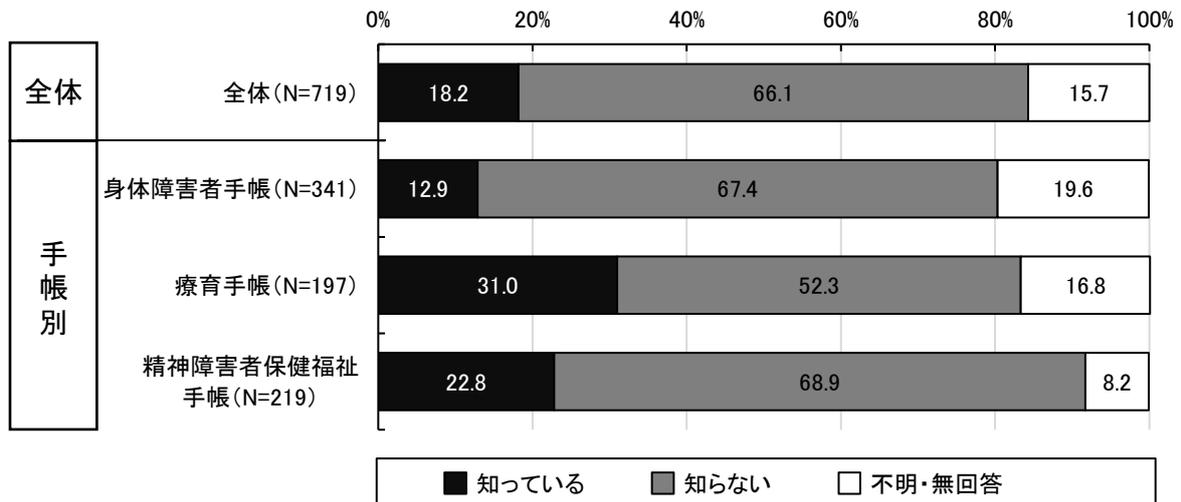


		利用するまでの手続きがわからない	サービスに関する情報がない	体験してイメージできる場や機会がない	近所の目が気になる	周囲の理解がない	利用して嫌な思いをしたから	施設や病院に入所・入院している	サービスを利用する必要がない
等身 級体 別・	1～2級(N=30)	13.3	20.0	10.0	3.3	0.0	3.3	10.0	33.3
	3～4級(N=18)	11.1	16.7	16.7	0.0	5.6	0.0	0.0	38.9
	5～6級(N=12)	8.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	41.7
等知 級の 別・	A(N=6)	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3
	B1、B2(N=27)	18.5	22.2	22.2	11.1	0.0	7.4	0.0	25.9
等精 級神 別・	1級(N=3)	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3
	2級(N=21)	19.0	23.8	14.3	9.5	9.5	14.3	9.5	19.0
	3級(N=29)	20.7	27.6	17.2	6.9	6.9	10.3	0.0	37.9
		その他	不明・無回答						
等身 級体 別・	1～2級(N=30)	3.3	30.0						
	3～4級(N=18)	0.0	27.8						
	5～6級(N=12)	0.0	41.7						
等知 級の 別・	A(N=6)	0.0	33.3						
	B1、B2(N=27)	14.8	18.5						
等精 級神 別・	1級(N=3)	66.7	0.0						
	2級(N=21)	14.3	14.3						
	3級(N=29)	13.8	13.8						

6 (13) ①あなたは、本市の委託相談支援事業所を知っていますか。(どちらかに○)

委託相談支援事業所の認知状況についてみると、全体では「知らない」が66.1%、「知っている」が18.2%となっています。

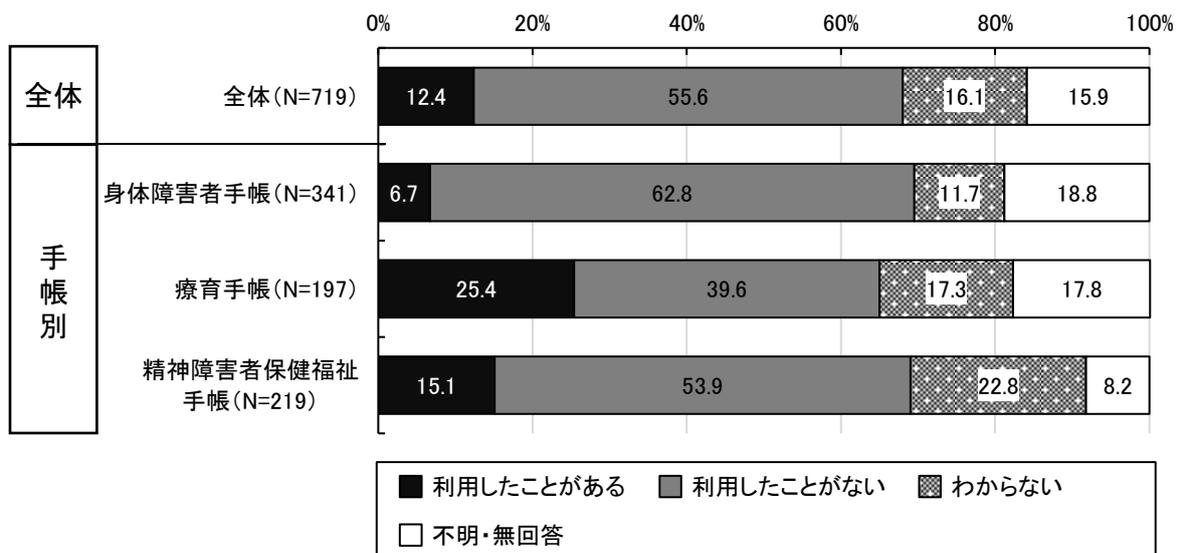
所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「知らない」が67.4%、「知っている」が12.9%となっています。【療育手帳】では「知らない」が52.3%、「知っている」31.0%【精神障害者保健福祉手帳】では「知らない」が68.9%、「知っている」22.8%となっています。



6 (13) ②あなたは、委託相談支援事業所を利用したことがありますか。(ひとつだけ○)

委託相談支援事業所の利用経験についてみると、全体では「利用したことがない」が55.6%と最も高く、次いで「わからない」が16.1%、「利用したことがある」が12.4%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「利用したことがない」が62.8%と最も高く、次いで「わからない」が11.7%、「利用したことがある」が6.7%となっています。【療育手帳】では「利用したことがない」が39.6%と最も高く、次いで「利用したことがある」が25.4%、「わからない」が17.3%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「利用したことがない」が53.9%と最も高く、次いで「わからない」が22.8%、「利用したことがある」が15.1%となっています。



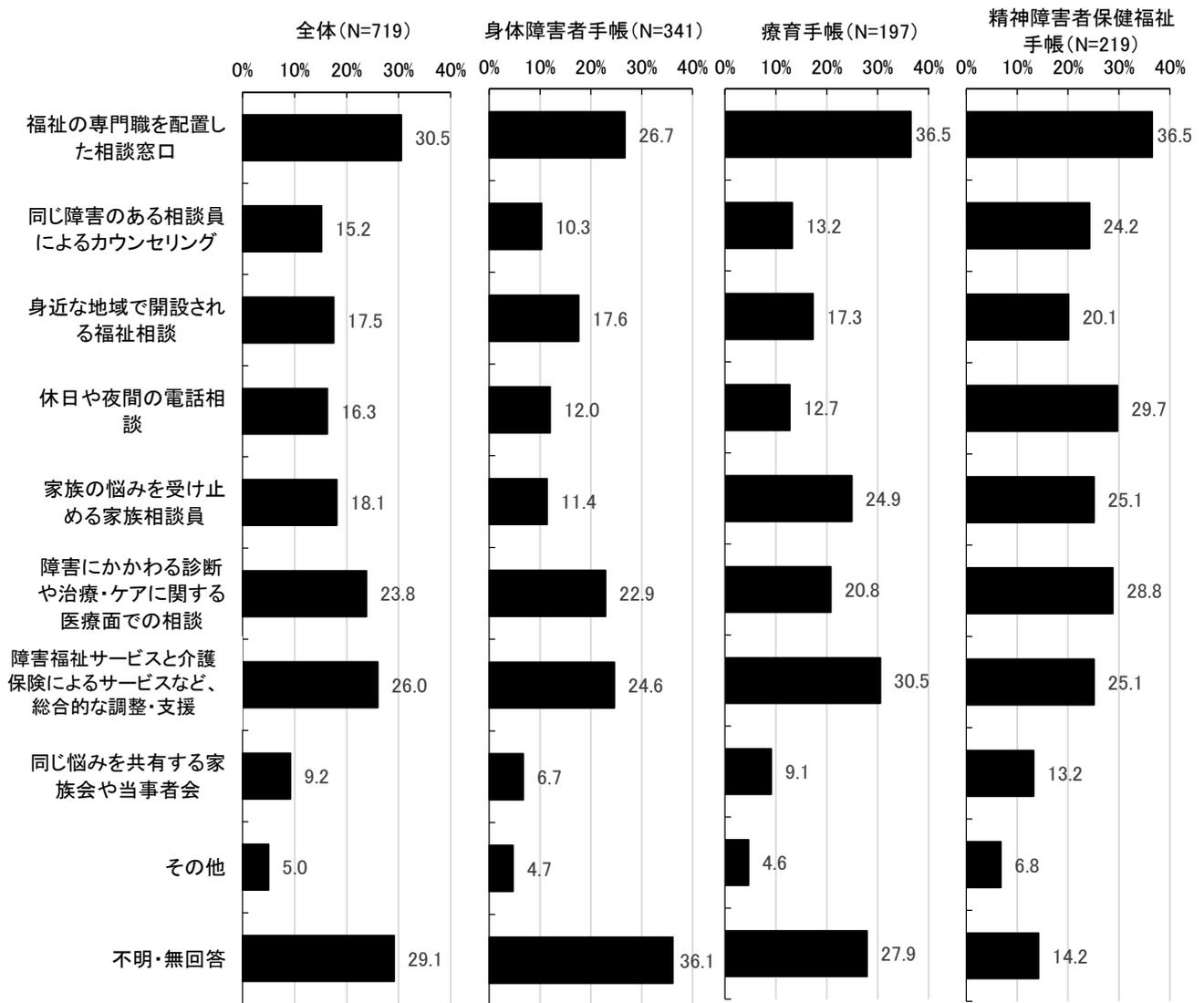
6 (14) あなたは、今後の相談支援体制について、どのようなことを希望しますか。
(あてはまるすべてに○)

今後の相談支援体制について希望することについてみると、全体では「福祉の専門職を配置した相談窓口」が30.5%と最も高く、次いで「障害福祉サービスと介護保険によるサービスなど、総合的な調整・支援」が26.0%、「障害にかかわる診断や治療・ケアに関する医療面での相談」が23.8%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「福祉の専門職を配置した相談窓口」が26.7%と最も高く、次いで「障害福祉サービスと介護保険によるサービスなど、総合的な調整・支援」が24.6%、「障害にかかわる診断や治療・ケアに関する医療面での相談」が22.9%となっています。【療育手帳】では「福祉の専門職を配置した相談窓口」が36.5%と最も高く、次いで「障害福祉サービスと介護保険によるサービスなど、総合的な調整・支援」が30.5%、「家族の悩みを受け止める家族相談員」が24.9%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「福祉の専門職を配置した相談窓口」が36.5%と最も高く、次いで「休日や夜間の電話相談」が29.7%、「障害にかかわる診断や治療・ケアに関する医療面での相談」が28.8%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「福祉の専門職を配置した相談窓口」が30.7%と最も高く、次いで「障害にかかわる診断や治療・ケアに関する医療面での相談」が24.5%となっています。

【ご家族】では「福祉の専門職を配置した相談窓口」が36.8%と最も高く、次いで「障害福祉サービスと介護保険によるサービスなど、総合的な調整・支援」が35.0%となっています。【ご家族以外の介助者】では「障害福祉サービスと介護保険によるサービスなど、総合的な調整・支援」が31.8%と最も高く、次いで「福祉の専門職を配置した相談窓口」が13.6%となっています。



		福祉の専門職を配置した相談窓口	同じ障害のある相談員によるカウンセリング	身近な地域で開設される福祉相談	休日や夜間の電話相談	家族の悩みを受け止める家族相談員	障害にかかわる診断や治療・ケアに関する医療面での相談	障害福祉サービスと介護保険によるサービスなど、総合的な調整・支援	同じ悩みを共有する家族会や当事者会
等身 級別・ 体別	1～2級(N=154)	28.6	9.1	20.8	13.6	11.7	21.4	30.5	6.5
	3～4級(N=124)	25.8	10.5	16.1	10.5	9.7	25.0	21.8	6.5
	5～6級(N=58)	25.9	12.1	12.1	10.3	13.8	20.7	17.2	8.6
等知 級の 別	A(N=85)	36.5	5.9	12.9	4.7	20.0	21.2	37.6	3.5
	B1、B2(N=109)	36.7	18.3	20.2	19.3	28.4	21.1	25.7	13.8
等精 級の 神 別	1級(N=12)	50.0	41.7	16.7	8.3	25.0	41.7	41.7	16.7
	2級(N=127)	33.9	22.0	22.0	33.1	29.1	29.1	24.4	13.4
	3級(N=78)	39.7	25.6	17.9	28.2	17.9	26.9	24.4	12.8
		その他	不明・無回答						
等身 級別・ 体別	1～2級(N=154)	3.2	33.8						
	3～4級(N=124)	5.6	36.3						
	5～6級(N=58)	3.4	43.1						
等知 級の 別	A(N=85)	2.4	34.1						
	B1、B2(N=109)	6.4	22.0						
等精 級の 神 別	1級(N=12)	0.0	8.3						
	2級(N=127)	8.7	15.0						
	3級(N=78)	3.8	14.1						

		福祉の専門職を配置した相談窓口	同じ障害のある相談員によるカウンセリング	身近な地域で開設される福祉相談	休日や夜間の電話相談	家族の悩みを受け止める家族相談員	障害にかかわる診断や治療・ケアに関する医療面での相談	障害福祉サービスと介護保険によるサービスなど、総合的な調整・支援	同じ悩みを共有する家族会や当事者会
回答者別	ご本人(N=482)	30.7	17.4	18.3	19.3	16.4	24.5	23.2	11.2
	ご家族(N=163)	36.8	10.4	18.4	10.4	25.2	24.5	35.0	6.1
	ご家族以外の介助者(N=22)	13.6	0.0	4.5	4.5	0.0	4.5	31.8	0.0
		その他	不明・無回答						
回答者別	ご本人(N=482)	5.6	26.6						
	ご家族(N=163)	3.7	30.1						
	ご家族以外の介助者(N=22)	0.0	45.5						

7 自由回答

■藤井寺市の障害福祉全般についてご意見やご提案などがありましたら、ご記入ください。

カテゴリ	件数
障害福祉の制度について	19
経済的支援について	16
移動支援・外出支援について	15
相談窓口・相談支援について	12
サービスや制度などの情報提供について	8
サービスや制度などの利用について	8
就労環境・就労支援について	8
障害のある方への理解について	6
行政の対応について	6
道路や歩道の整備について	5
このアンケートについて	4
医療について	3
親亡き後について	3
コミュニティ・人とのかかわり・つながりについて	2
支援する人材の確保や育成について	2
ふだんの暮らしの支援について	2
その他のご意見	42
意見なし（意見がない旨を回答）	3

★主な意見

【障害福祉の制度について】

主な意見
藤井寺市の障害の用紙がやたらと多い。もっと簡素化してほしい。1年間に何枚も来るので大変です。
高齢化による障害や介護など複合化・複雑化で身動きが取れません。高労働年令の人へのサービスは手厚くても働かなくなった高齢の者へのサービスは非常に冷たいと感じます。
手帳を持っているけれど、具体的に何が出来るのか分からない。手引書の手配とかホームページにのせるとかしていただけるとありがたいです。自立支援医療は有難い制度で、とても感謝しています。

【経済的支援について】

主な意見
社会的に値上げが続いているので生活が不安です。障害年金だけでは生活が赤字です。以前の様に年1回市から1万円給付を再考して頂きたいです。
福祉の医療費は控除されているのですが、それには介護用品が必要でそれに対する援助がないので(レンタル費)が高額で医療費よりも2倍・3倍とかがかります。それが大変で医療費により生活がすごく苦しいです。もっと充実してほしいです。
このコロナで一般も障害の方も生活に苦しい思いをされていて、ストレス溜まる一方だと思えます。せめて、藤井寺市としてはコロナの時だけではなく、年に数回で良いので配給や食品券を配って欲しい。障害の方は働きたくても働けないでいる方もいらっしゃるだろうし、一般の方よりも収入は少ない。障害年金や施設利用割引等あるにしてもコロナの現状では相当苦しいのもご理解頂けると有難いです。

【移動支援・外出支援について】

主な意見
タクシーチケットを増やしてほしい。←通院の為(夏や大雨時に不足)
交通運賃の助成をしてもらえばもっと積極的に外出することが出来るようになると思います。バス・鉄道において車を運転出来ない人(しない人)にとって移動の経済的負担が大きく感じます。
自宅ベースの生活の場合、外出や通院などの付き合いなど、外出時の支援があるとありがたいと思います。

【相談窓口・相談支援について】

主な意見
支援センターの数をもっと増やしてほしい。もっと気軽に相談が出来る窓口を増やしてほしい。
困っている時に何処に相談したらいいか分からない。
相談したくてもなかなか相談事業所が見つからないのでできたら福祉サービスとか障害福祉課で探してもらって連絡してもらい紹介できるサービスを作ってほしいです。

【サービスや制度などの情報提供について】

主な意見
市役所からの障害福祉についての定期的情報配信を希望します。
どのような制度があるかもっと分かりやすく発信して欲しい。
藤井寺市での障害福祉についての関りやサービス内容がよく分からない。精神障害者手帳で受けられるサービスなどホームページで確認したことがあるがよく分からなかった。

【サービスや制度などの利用について】

主な意見
児童の放課後デイは拡充中であるが、大人はふれあい支援のみである。日中一時支援は使いづらく数が少ない。成人の作業所後の居場所が必要だと思う。ガイドヘルパーは原則自宅～自宅ですが、支援学校のバス停や地域の学校等は送迎してもいいのではないかなと思う。
行動援護のサービスを受けているのですが、公共交通機関を使うのが難しくしに気を使わず時間をつぶす場所を教えてください。無いようでしたら作って欲しいです。(循環バスも利用方法が厳しいので気を使わず利用させてほしい)
生活介護の支給日数が少ない。週6日ほしい、延長の制度もない。ふれあい支援センターに給食・入浴・ショートステイ・送迎サービス・色々広げてほしいです。正直他の市へ引っ越したいくらいです。藤井寺市民で良かったと思える様に願います。

【就労環境・就労支援について】

主な意見
A型の仕事にもっと色々な障害者が働ける職場を広めて欲しいです。後、子どもの頃になりたかった仕事についたら良いと思います。
障害者雇用で一般就労しています。会社も障害者に理解があり、続いています。少しの給料ですが、就労出来ているからだとありがたく思っています。子どもは中度の知的障害で自閉でもありコミュニケーションがとても難しいですが、こういう子ども達がどんどん就労できる国になっていただきたいです。
一般就労の面接を障害者雇用枠で受けても精神障害では人付き合いが苦手なコミュニケーションが取れないので雇ってもらうのは困難の様思う。行政の方が就労の斡旋をしてもらえると助かると思う。

【障害のある方への理解について】

主な意見
一般市民への障害理解の講座や自然に交流できるようなイベントの開催。
家族ですが福祉に携わる人の中でも理解のある人、ない人の差を感じる事があります。(母がお世話になっている方々には特に不満も意見もないです)
家族や当事者が困っている事にもっと耳をかたむけ配慮して欲しい。

【行政の対応について】

主な意見
一つ一つの説明が分かりやすく丁寧で良い。手話の出来る職員がいて良かった。
藤井寺市役所で障害者を積極的に採用して日本一障害者の職員率の高い自治体を目指してはどうか。
市役所で言葉が下手でうまく伝えられない時精神障害者と一方的に決めつけないでほしい。

【道路や歩道の整備について】

主な意見
誰でも安心して歩ける歩道の整備をお願いしたい。
道路の状態が悪すぎる。車イスになっても出かけられない。実際車イスの人(自分で操作して乗っている人)を見かけないものすごく不安。今も通勤で一番しんどいのは自宅から駅の歩くところ。
下肢 4 級で毎朝散歩をしておりますが、道路がデコボコで非常に歩きづらい。買い物時も同じです。道路の整備をお願いしたい。

【このアンケートについて】

主な意見
アンケートの内容が難しい。質問が多いです。
この調査票のデータは有効活用されているのでしょうか？
このアンケートは無作為に送られているそうですが、無作為に直接訪問して聞き取った方が正確に答えられると思います。

【医療について】

主な意見
寝たきりになっているのに入院している病院から退院してほしいと言われた事があった。この様な事がない様にしてほしい。
目に関する病院が少ない。診断書を書いてくれる病院が少なく自力で行けない為手帳の取得に時間がかかる。
藤井寺市民病院が閉院と聞いて非常に困ります。

【親亡き後について】

主な意見
日頃よりお世話になっております。一番心配な事は親亡き後のことです。私達が動ける間に出来る事は全てしてあげたいと思います。その様な内容を分かりやすくご提示して頂くとありがたいです。
賃金がどこも低い。親が亡き後どうすればよいのか困る。羽曳野や松原に比べて手続きが面倒とケアマネージャーの方が言われていた。
子供の介護をしています。親である私が死んだ後の子供の介護を誰が面倒見てくれるのか将来が心配です。身内がいないので、だれに相談したらいいでしょうか。

【コミュニティ・人とのかかわり・つながりについて】

主な意見
自閉症の子どもを持つ親の会みたいなコミュニティがあれば参加していろいろと話を聞いてみたい(親の私は仕事をしているので時間的に難しいかもしれませんが)
同じ障害のある人とのつながりがあればいいと思います。見えない障害なので周りになかなか分かってもらえず悲しいです。

【支援する人材の確保や育成について】

主な意見
介護する人が高齢化、人員が不足している為介護職員の待遇改善を求めサービスが継続できる仕組みを検討してください。
現在通っている事業所は保護の寄付があって始めて建った施設。職員さんの離職が多い。もう少し給与を上げて欲しい。

【ふだんの暮らしの支援について】

主な意見
知的障害者が住み続けられるように生活場や仕事などサポートを希望する。事務所への改修費などへのサポートを希望する。
もっと住みやすくしてほしい(具体的には思い浮かびませんが)道のデコボコが気になります。

【その他のご意見】

主な意見
現在は元気に見える様に見えますが、内面の事なので他人には分かりません。子どもと暮らしていますが、子どもは昼は仕事に行っていますので自分に何が起こるか分からないので急な時が心配です。今は特に不満はありません。
私は藤井寺市は、福祉・障害者にやさしい思いやりのある町だと思います。これからもますます、障害者福祉にやさしくおもいやりのある町であり続けてほしいと思いますのでよろしくお願い致します。
他市(市町村を含む自治体)の施策がどうであれ、全国のモデルとなるような施策を打ち出して欲しい。

■コロナ禍において生活、仕事、日中活動等で変化や困ったこと、良かったことなどがありましたら、ご記入ください。

カテゴリ	件数
外出や移動について	21
感染症対策について	20
経済状況について	14
就労状況について	13
サービスや制度などの利用について	9
医療について	6
健康状態について	5
ふだんの暮らしの支援について	4
行政の対応について	3
障害のある方への理解について	2
コミュニティ・人とのかかわり・つながりについて	2
障害福祉の制度について	1
サービスや制度などの情報提供について	1
このアンケートについて	1
その他のご意見	28
意見なし（意見がない旨を回答）	5

★主な意見

【外出や移動について】

主な意見
コロナからあまり出かけなくなりました。買い物もまとめ買いです。ららぽーとやイオン等が堺や松原に出来ています。西浦の方にも買い物施設が充実してきたのに車しか足がありません。バスの路線を増やして頂けたらいいなあと思います。
外出時に人が少ないのはすごくよかった。仕事もテレワークになって出勤が少なくなった。今は人が増えて外出がこわい。
ガイドヘルパーの利用が減って(外出を控えたため)いざ利用しようと思ってもなかなか予約が取れなかった。

【感染症対策について】

主な意見
施設入所の場合、コロナ感染はリスクがあるのは当然ですが、グループホーム入所と比べると管理が厳しすぎる。感染源は常に職員です。その為に利用者の行動・入浴等制限される。
常に怖くてマスクをしています、街中にマスクしていない人が増えて外出が怖いです。
マスクをしていた状態で会話が難しかった。声が小さくて分かりにくい。眼鏡を付けている為マスクの行動、仕事が生んどかった。

【経済状況について】

主な意見
今、現在コロナは感染ふえており、第5類になった為医療費がかかる、障害者、お金のない方に医療費免除してほしい。
物価高騰で生活がしにくい。支援金が欲しいです。
コロナ以降は仕事の報酬が完全歩合となり、毎月の医療費の支払いで苦しい。

【就労状況について】

主な意見
コロナ禍で仕事が忙しくなった。
オンラインでの会議や在宅勤務がもっと広がってほしい。すごく助かったので。
仕事を解雇され生活が困難になった。身体も少しずつ不自由になってきている為、先が不安になっている。

【サービスや制度などの利用について】

主な意見
コロナに感染しました。療養ホテルにも入れず(障害で)母が看病しました。施設やショートで感染者がでた時等、閉所になりイレギュラーがとても苦手で介助が大変でした。
コロナ禍の中でショートステイに行けなかったので大変困りました。
A型事業所でもリモートワークが可能になったことはとても良かったです。困ったことは居宅介護でやり方の制限が出たこと。

【医療について】

主な意見
診察に行きづらかった。コロナワクチン接種をしてもらえて良かった。
障害のある人を診てくれる病院が無く、小児科までは診てくれたが、その後どこに連れて行けばいいのかわからない。車でないと連れて行けないので病院に非常に困った。市役所に相談したけれど回答してもらえなかった。
コロナの時、高齢者は診てもらえる病院なのに、障害があると伝えると大きな病院に行って診てもらってと言われ、門前払いをされた。なんとか検査だけしてくれる病院が見つかったからよかったが、熱があり、意識朦朧とした状態で電話してるのに、見放された気持ちになった。土曜日で保健所が休みのため、陽性と認定されるのが月曜日になるといわれ、薬を手に入れるのも苦労した。今後、コロナが流行るなどしたときに、もう少し受診しやすいようにしてほしいと思う。

【健康状態について】

主な意見
母が亡くなった事で食事の変化が大きくなった。好きな物を好きなだけ食べる。注意しているものの毎日会えないので太る傾向がある。
グループホームでコロナ禍時1～2週間の間、待機中歩く力も弱まり体力が落ちた事などとても気になります。ほったらかしにならない・させないなどきめ細かい対応が一番必要です。
在宅勤務が増え、運動不足になる。たまに出勤すると会社の同僚が会話するたび在宅の回数が多い事に対し、陰口をたたかれているような被害妄想におちいりそうになる。

【ふだんの暮らしの支援について】

主な意見
家族や本人が陽性になった時、認知症や障害のある人は在宅のみと言われ、治るまで何のサービスも受けられず死にそうな思いを3回しました。事業所がコロナになった時も周りにサービスを急には手配出来ず、家族が倒れそうなくらい大変でした。まだコロナ被害は続くと思います。緊急ショートやその他の一時的フォローが出来る様行政にも動いて欲しい。
給付金が早くて良かった。コロナ陽性者への食品宅配サービスが良かった(利用していないが)
食料、薬など助かりました。

【行政の対応について】

主な意見
コロナの時期に、もっと行政の方でいろいろ考えて欲しかった。日中買い物が一番困った。ワクチンをもっとスムーズに動かして欲しかった。大勢の人の所に行くのが怖かったのに。
ワクチン接種での警備員の対応、選挙投票時の職員、玄関入ってすぐの総合窓口の女性、マイナンバーカード作成時の対応、私が物を落としたときに拾えずに困っているときに助けてくれる職員、どれも丁寧で素晴らしかった。
市からの予防接種の案内が毎回手際よく案内されて大変助かりました。ありがとうございました。

【障害のある方への理解について】

主な意見
町中を歩いていると変な目でジロツとみられたりしてあまり気分は良くなかったです。また障害者だからと軽く見られたり、差別する文化はまだ残っているように感じます。対等に付き合ってもらいたいです。
コロナになっても無視されました。もう少し考えて欲しい。

【コミュニティ・人とのかかわり・つながりについて】

主な意見
良かったことはマスクをしているので相手が嫌な顔をしていても見えないから相手の表情で不安になりにくくなった。
あまり人と関わっていなかった。病院に行っていた。

【障害福祉の制度について】

主な意見
行政サービスの申請がオンラインになったり省略されたので市役所へ赴く手間が省けた。

【サービスや制度などの情報提供について】

主な意見
今現在受けられる支援等を教えて欲しい時があります。ホームページにそういうのをのせて欲しいです。

【このアンケートについて】

主な意見
何度かこの様なアンケートがあったと思いますが、何か役に立っているのでしょうか？18年間良くなったと感じる事はないのですが・・・。心のこもった親切なサービスを希望します。

【その他のご意見】

主な意見
コロナで外出規制があるのは仕方がない事。良かった事はございません。
今は5類になってコロナが増えているとお聞きしたので心配です。
ほとんどのスーパーでQR決済ができるようになったことや、ネットで診察や飲食店の予約ができるようになったことが、ずいぶん助かっています。(電話ができないので)

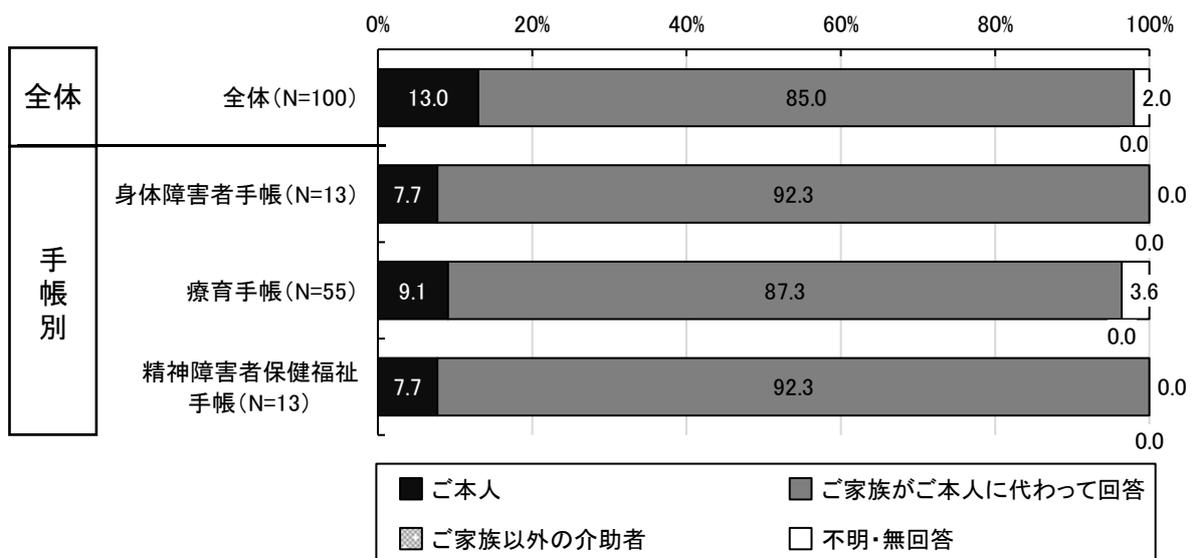
IV 18歳以下対象調査結果

1 あなた(18歳以下の方)のことやご家族のことについておたずねします。

1 (1) このアンケートにご回答していただくのはどなたですか。(ひとつだけ○)

回答者についてみると、全体では「ご家族がご本人に代わって回答」が85.0%と最も高く、次いで「ご本人(ご家族などの支援により、ご本人の意見を記入する場合を含む)」が13.0%となっています。

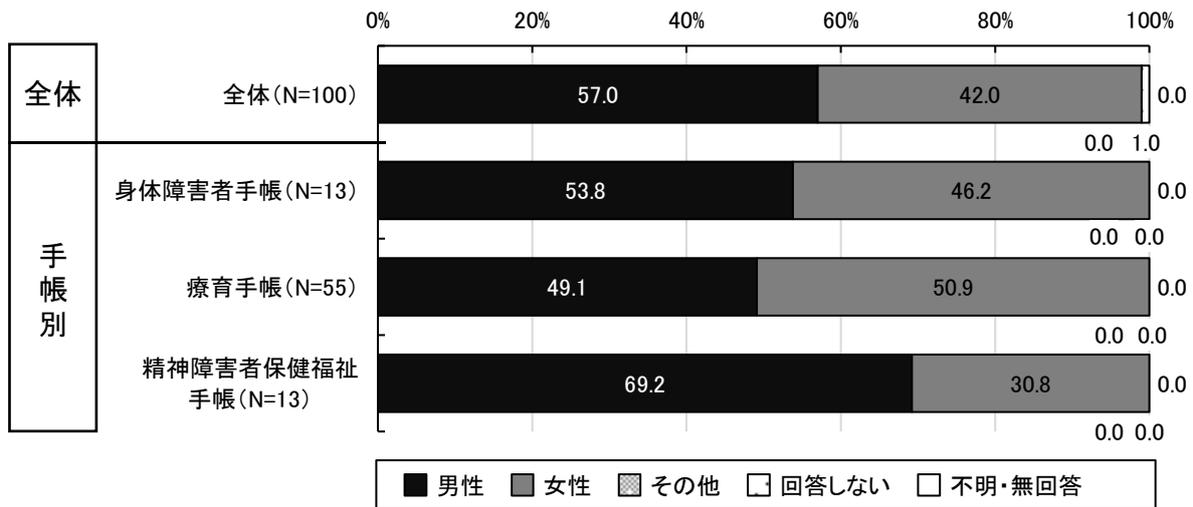
所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「ご家族がご本人に代わって回答」が92.3%と最も高く、次いで「ご本人(ご家族などの支援により、ご本人の意見を記入する場合を含む)」が7.7%となっています。【療育手帳】では「ご家族がご本人に代わって回答」が87.3%と最も高く、次いで「ご本人(ご家族などの支援により、ご本人の意見を記入する場合を含む)」が9.1%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「ご家族がご本人に代わって回答」が92.3%と最も高く、次いで「ご本人(ご家族などの支援により、ご本人の意見を記入する場合を含む)」が7.7%となっています。



1 (2) あなたの性別を教えてください。(ひとつだけ○)

性別についてみると、全体では「男性」が57.0%と最も高く、次いで「女性」が42.0%、「回答しない」が1.0%となっています。

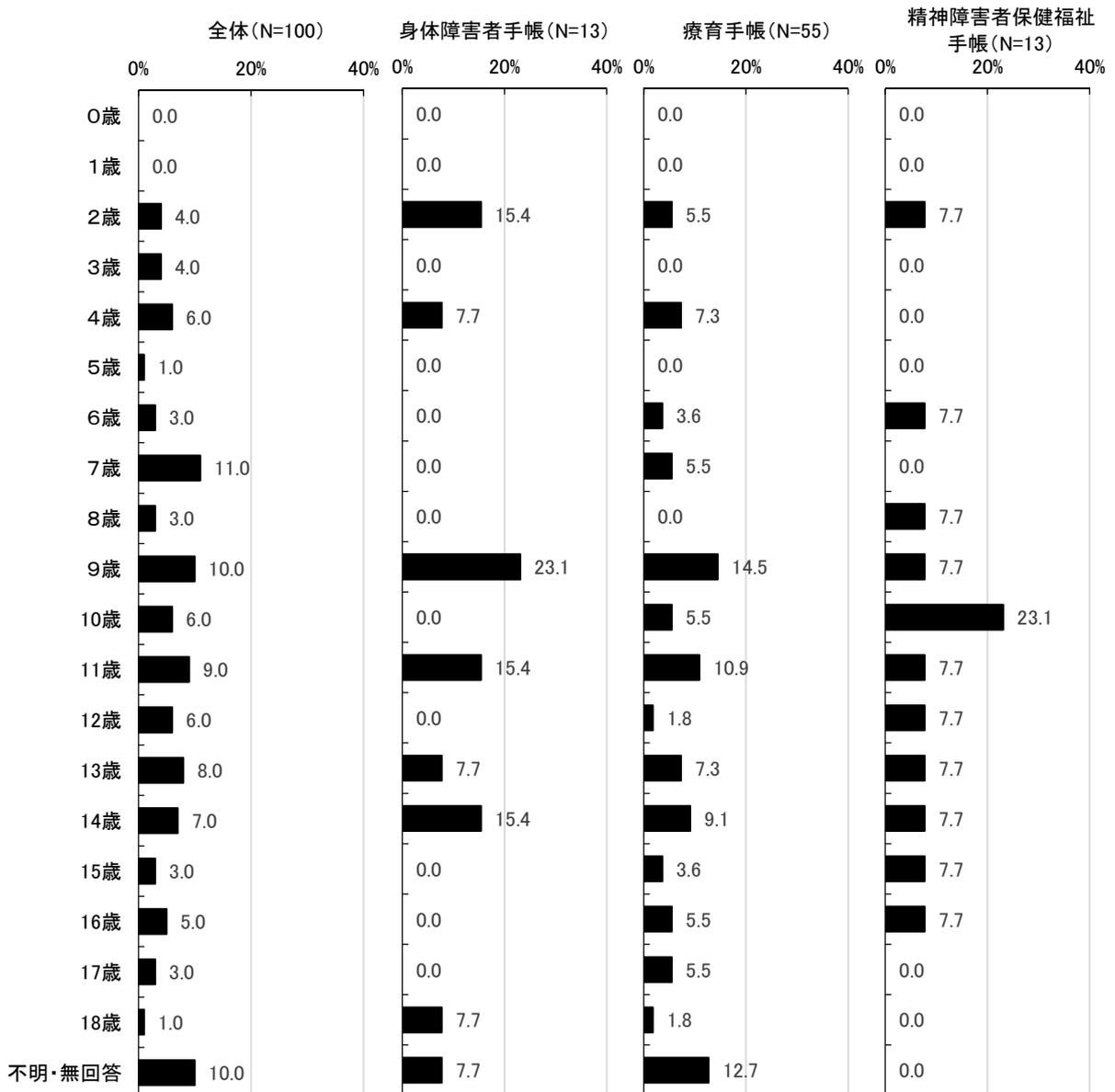
所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「男性」が53.8%と最も高く、次いで「女性」が46.2%となっています。【療育手帳】では「女性」が50.9%と最も高く、次いで「男性」が49.1%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「男性」が69.2%と最も高く、次いで「女性」が30.8%となっています。



1 (3) あなたの年齢を教えてください。(令和5年7月1日現在)(数字を記入)

年齢についてみると、全体では「7歳」が11.0%と最も高く、次いで「9歳」が10.0%、「11歳」が9.0%となっています。

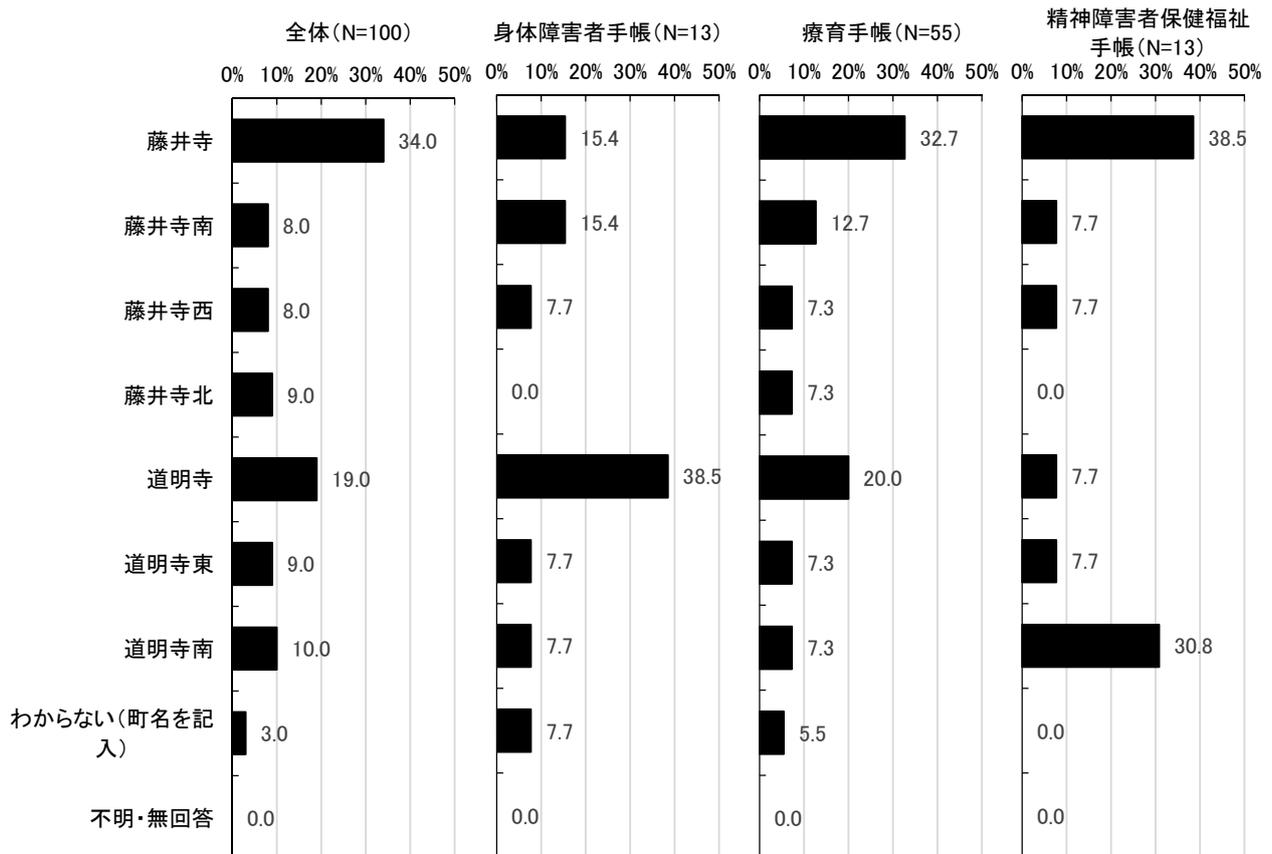
所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「9歳」が23.1%と最も高く、次いで「2歳」「11歳」「14歳」がそれぞれ15.4%となっています。【療育手帳】では「9歳」が14.5%と最も高く、次いで「11歳」が10.9%、「14歳」が9.1%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「10歳」が23.1%と最も高く、次いで「2歳」「6歳」「8歳」「9歳」「11歳」「12歳」「13歳」「14歳」「15歳」「16歳」がそれぞれ7.7%となっています。



1 (4) あなたがお住まいの小学校区を教えてください。(ひとつだけ○)

お住まいの小学校区についてみると、全体では「藤井寺」が34.0%と最も高く、次いで「道明寺」が19.0%、「道明寺南」が10.0%となっています。

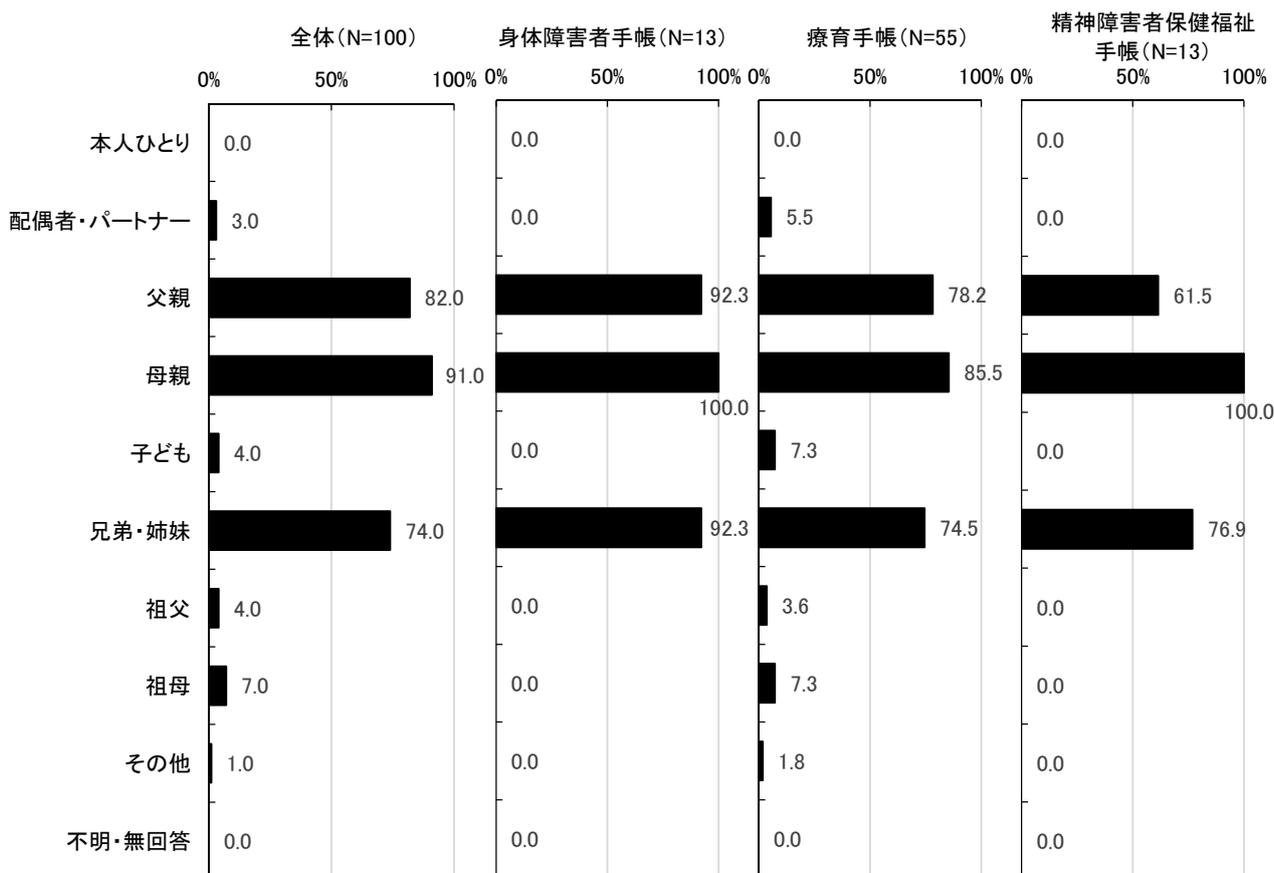
所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「道明寺」が38.5%と最も高く、次いで「藤井寺」「藤井寺南」がともに15.4%となっています。【療育手帳】では「藤井寺」が32.7%と最も高く、次いで「道明寺」が20.0%、「藤井寺南」が12.7%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「藤井寺」が38.5%と最も高く、次いで「道明寺南」が30.8%、「藤井寺南」「藤井寺西」「道明寺」「道明寺東」がそれぞれ7.7%となっています。



1 (5) あなたは、普段どなたと一緒に暮らしていますか。(あてはまるすべてに○)

同居者についてみると、全体では「母親」が91.0%と最も高く、次いで「父親」が82.0%、「兄弟・姉妹」が74.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「母親」が100.0%と最も高く、次いで「父親」「兄弟・姉妹」がともに92.3%となっています。【療育手帳】では「母親」が85.5%と最も高く、次いで「父親」が78.2%、「兄弟・姉妹」が74.5%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「母親」が100.0%と最も高く、次いで「兄弟・姉妹」が76.9%、「父親」が61.5%となっています。

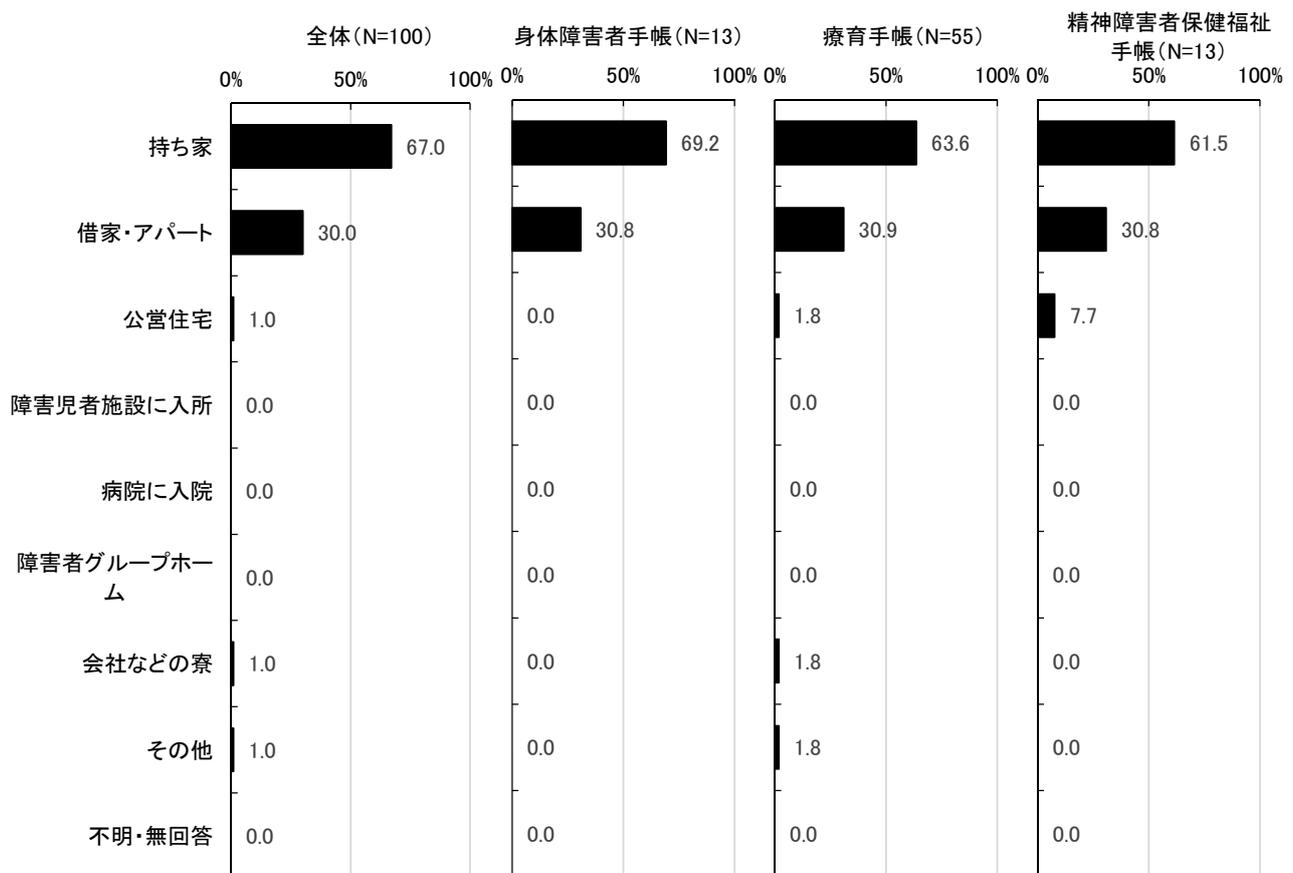


1 (6) あなたの普段のお住まい、あるいは暮らしている場所はどちらですか。

(ひとつだけ○)

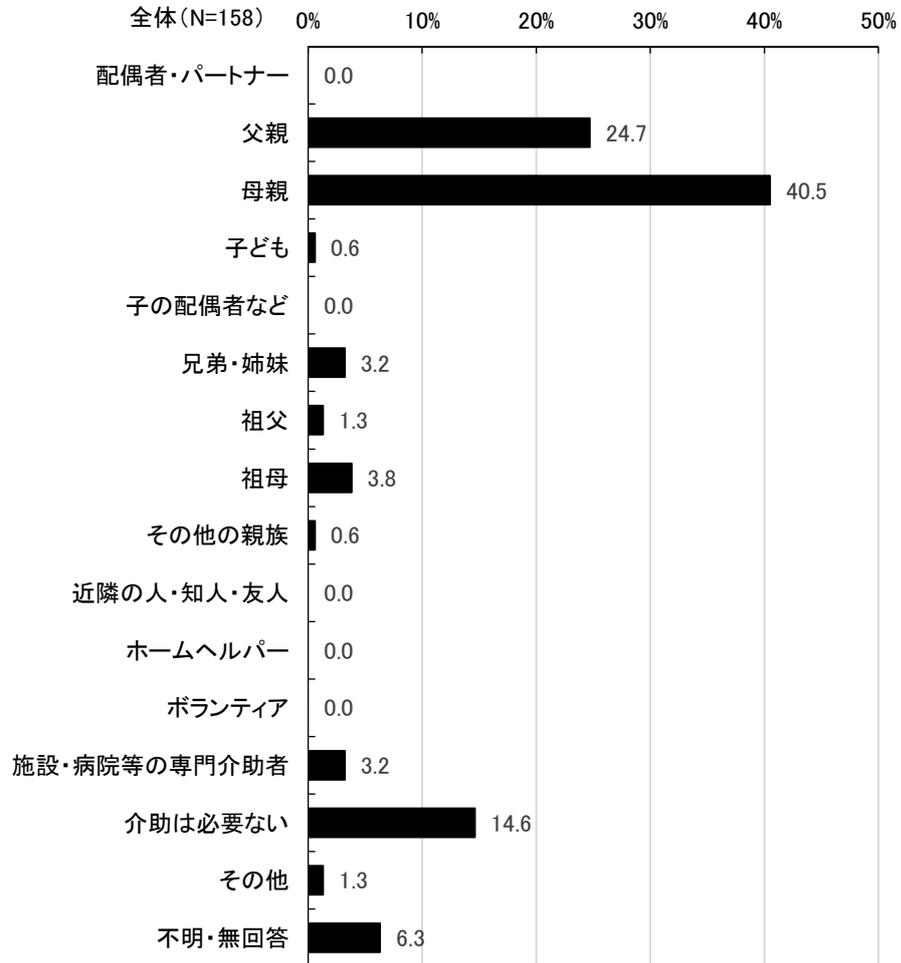
普段のお住まい、暮らしている場所についてみると、全体では「持ち家」が 67.0%と最も高く、次いで「借家・アパート」が 30.0%、「公営住宅」が 1.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「持ち家」が 69.2%と最も高く、次いで「借家・アパート」が 30.8%となっています。【療育手帳】では「持ち家」が 63.6%と最も高く、次いで「借家・アパート」が 30.9%、「公営住宅」「会社などの寮」「その他」がそれぞれ 1.8%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「持ち家」が 61.5%と最も高く、次いで「借家・アパート」が 30.8%、「公営住宅」が 7.7%となっています。



1 (7) 【介助者】あなたは、普段の生活で介助を必要としていますか。介助が必要な方は、主な介助者の方を教えてください。

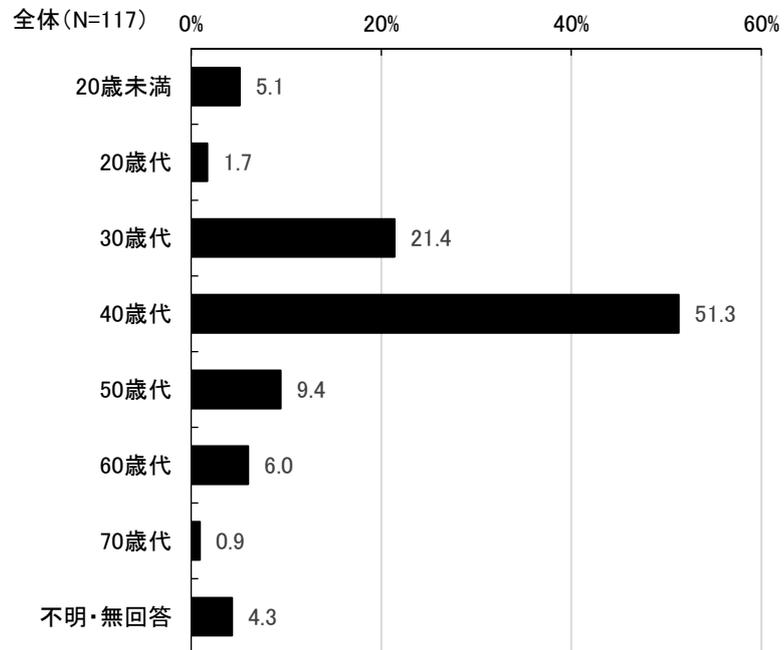
主な介助者についてみると、「母親」が40.5%と最も高く、次いで、「父親」が24.7%、「解除は必要ない」が14.6%となっています。



【①年齢】介助者がご家族(選択肢1～8)を選択した方

1 (7) 介助者の年齢についても教えてください。

主な介護者の年齢についてみると、「40歳代」が51.3%と最も高く、次いで「30歳代」が21.4%、「50歳代」が9.4%となっています。



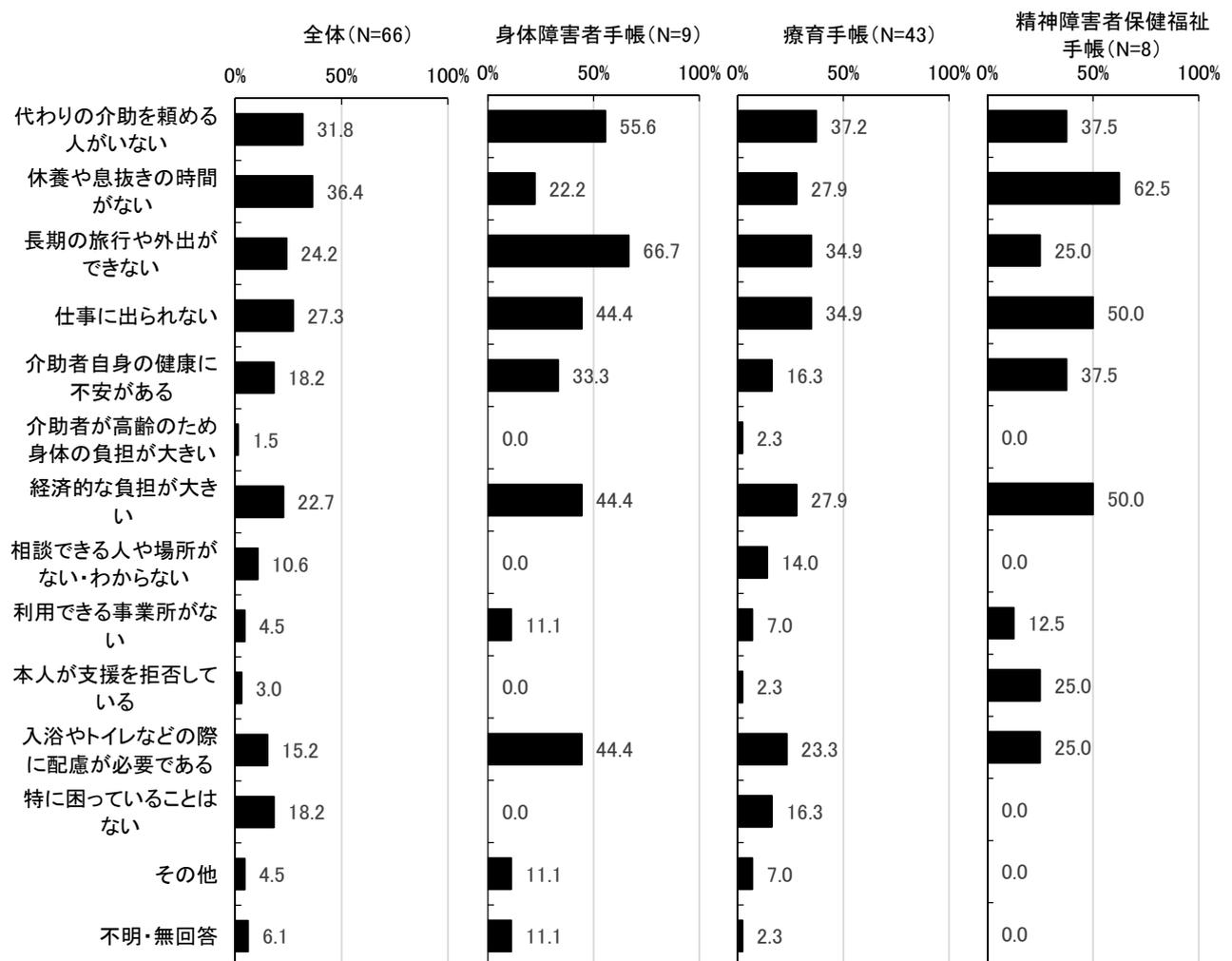
(7)で「1」～「8」を選んだ方におうかがいします。

1 (8) あなたの主な介助者の方が困っていると思われることは何ですか。(あてはまるすべてに○)

主な介助者の方が困っていると思われることについてみると、全体では「休養や息抜きの時間がない」が36.4%と最も高く、次いで「代わりの介助を頼める人がいない」が31.8%、「仕事に出られない」が27.3%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「長期の旅行や外出ができない」が66.7%と最も高く、次いで「代わりの介助を頼める人がいない」が55.6%、「仕事に出られない」が44.4%となっています。【療育手帳】では「代わりの介助を頼める人がいない」が37.2%と最も高く、次いで「長期の旅行や外出ができない」が34.9%、「長期の旅行や外出ができない」が34.9%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「休養や息抜きの時間がない」が62.5%と最も高く、次いで「仕事に出られない」が50.0%、「仕事に出られない」が50.0%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「特に困っていることはない」が66.7%、「代わりの介助を頼める人がいない」33.3%【ご家族】では「休養や息抜きの時間がない」が37.7%、「代わりの介助を頼める人がいない」32.8%となっています



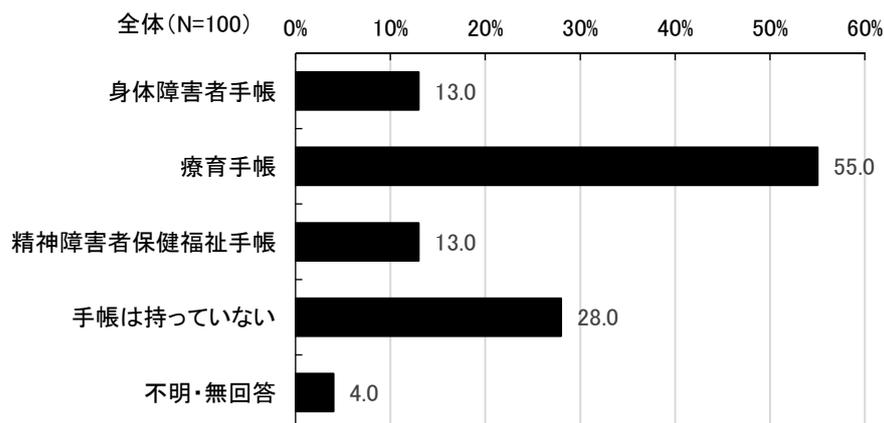
		代替りの介助を頼める人がいない	休養や息抜きの時間がない	長期の旅行や外出ができない	仕事に出られない	介助者自身の健康に不安がある	介助者が高齢のため身体の負担が大きい	経済的な負担が大きい	相談できる人や場所がない・わからない
診断別・ 発達別	ある(N=42)	31.0	42.9	23.8	28.6	26.2	2.4	31.0	11.9
	ない(N=14)	35.7	21.4	28.6	7.1	0.0	0.0	7.1	7.1
	わからない(N=10)	30.0	30.0	20.0	50.0	10.0	0.0	10.0	10.0
診断別・ 強度別	ある(N=3)	66.7	66.7	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	ない(N=49)	30.6	30.6	24.5	26.5	8.2	0.0	20.4	10.2
	わからない(N=13)	23.1	46.2	15.4	38.5	53.8	0.0	38.5	15.4
		利用できる事業所がない	本人が支援を拒否している	入浴やトイレなどの際に配慮が必要である	特に困っていることはない	その他	不明・無回答		
診断別・ 発達別	ある(N=42)	4.8	4.8	16.7	19.0	4.8	4.8		
	ない(N=14)	0.0	0.0	7.1	28.6	7.1	0.0		
	わからない(N=10)	10.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0		
診断別・ 強度別	ある(N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	ない(N=49)	4.1	4.1	14.3	22.4	4.1	8.2		
	わからない(N=13)	7.7	0.0	15.4	7.7	7.7	0.0		

		代替りの介助を頼める人がいない	休養や息抜きの時間がない	長期の旅行や外出ができない	仕事に出られない	介助者自身の健康に不安がある	介助者が高齢のため身体の負担が大きい	経済的な負担が大きい	相談できる人や場所がない・わからない
回答者別	ご本人(N=3)	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	ご家族(N=61)	32.8	37.7	24.6	27.9	18.0	1.6	23.0	9.8
	ご家族以外の介助者(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		利用できる事業所がない	本人が支援を拒否している	入浴やトイレなどの際に配慮が必要である	特に困っていることはない	その他	不明・無回答		
回答者別	ご本人(N=3)	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0		
	ご家族(N=61)	4.9	3.3	14.8	16.4	4.9	6.6		
	ご家族以外の介助者(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

2 あなたの障害の状況についておたずねします。

2 (1) あなたは、次の手帳を持っていますか。持っている場合は、その内容についてお答えください。(《手帳の種類》《障害の程度》《障害の内容》それぞれあてはまるすべてに○)

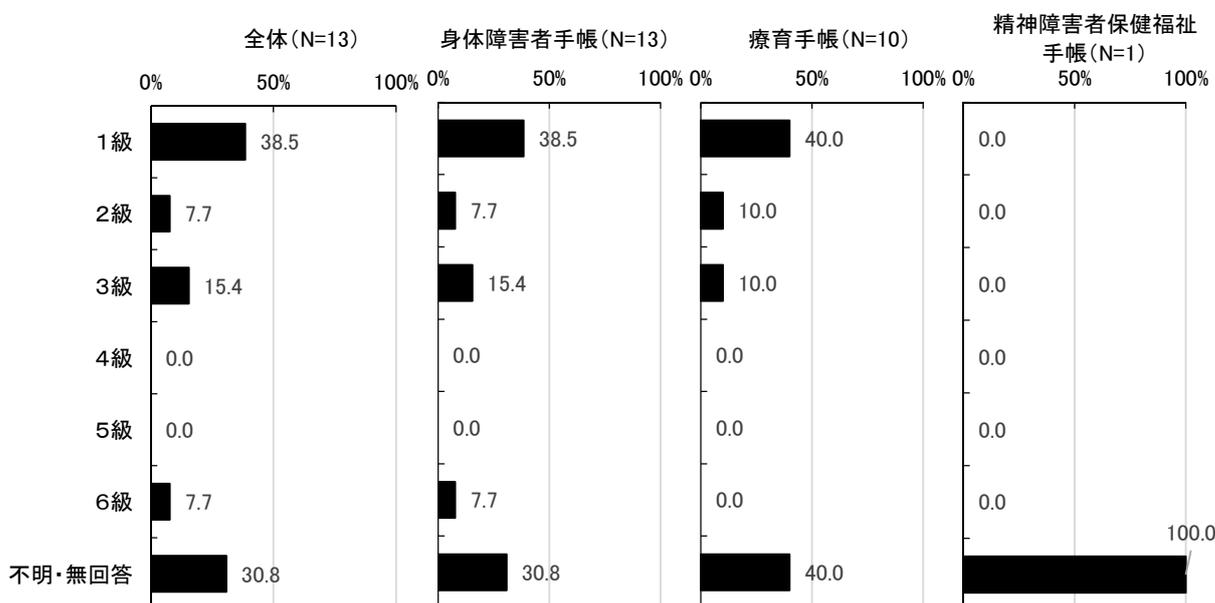
所持している手帳についてみると、全体では「療育手帳」が55.0%と最も高く、次いで「手帳は持っていない」が28.0%、「身体障害者手帳」が13.0%となっています。



身体障害の程度

身体障害の程度についてみると、全体では「1級」が38.5%と最も高く、次いで「3級」が15.4%、「2級」「6級」がともに7.7%となっています。

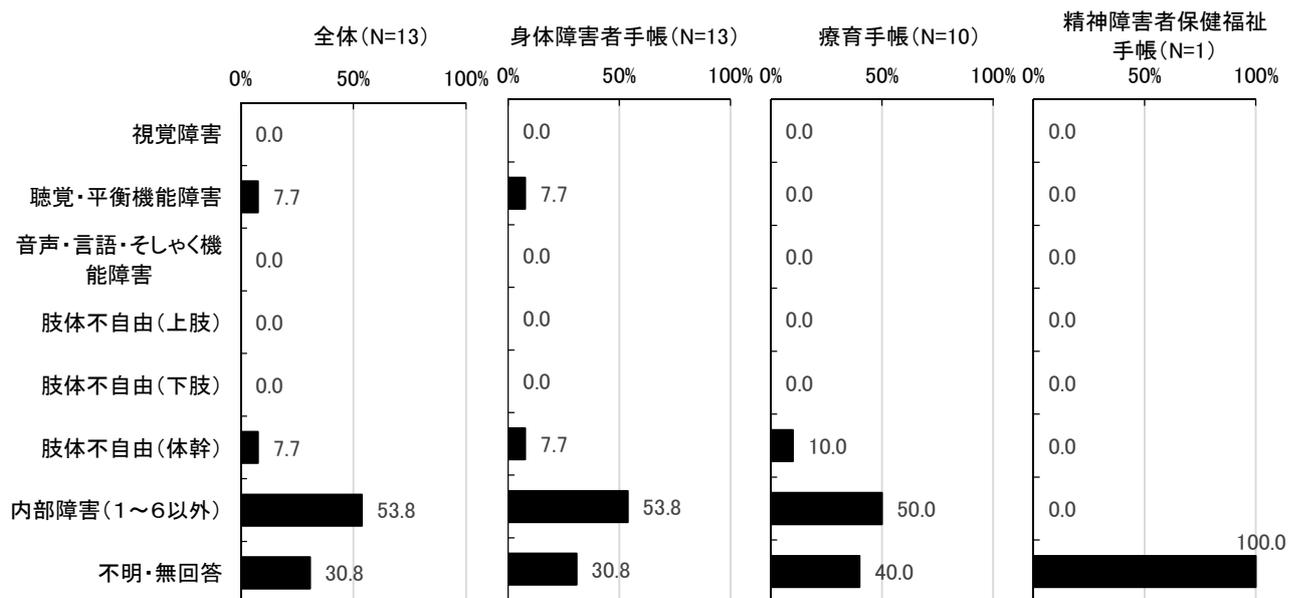
所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「1級」が38.5%と最も高く、次いで「3級」が15.4%、「2級」「6級」がともに7.7%となっています。【療育手帳】では「1級」が40.0%と最も高く、次いで「2級」「3級」がともに10.0%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では対象者がいませんでした。



身体障害の内容

身体障害の内容についてみると、全体では「内部障害（1～6以外）」が53.8%と最も高く、次いで「聴覚・平衡機能障害」「肢体不自由（体感）」がともに7.7%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「内部障害（1～6以外）」が53.8%と最も高く、次いで「聴覚・平衡機能障害」「肢体不自由（体感）」がともに7.7%となっています。【療育手帳】では「内部障害（1～6以外）」が50.0%と最も高く、次いで「肢体不自由（体幹）」が10.0%、「視覚障害」が0.0%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では対象者がいませんでした。

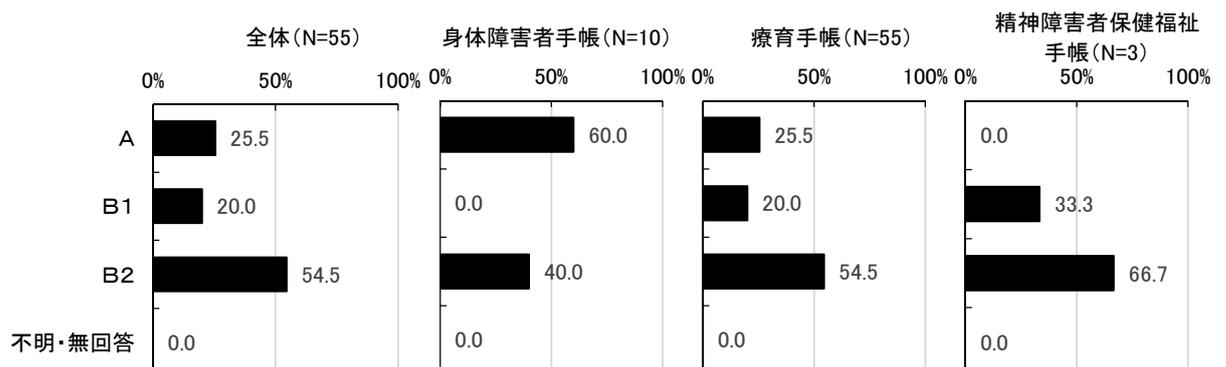


知的障害の程度

知的障害の程度についてみると、全体では「B 2」が54.5%と最も高く、次いで「A」が25.5%、「B 1」が20.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「A」が60.0%と最も高く、次いで「B 2」が40.0%となっています。【療育手帳】では「B 2」が54.5%と最も高く、次いで「A」が25.5%、「B 1」が20.0%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「B 2」が66.7%と最も高く、次いで「B 1」が33.3%となっています。

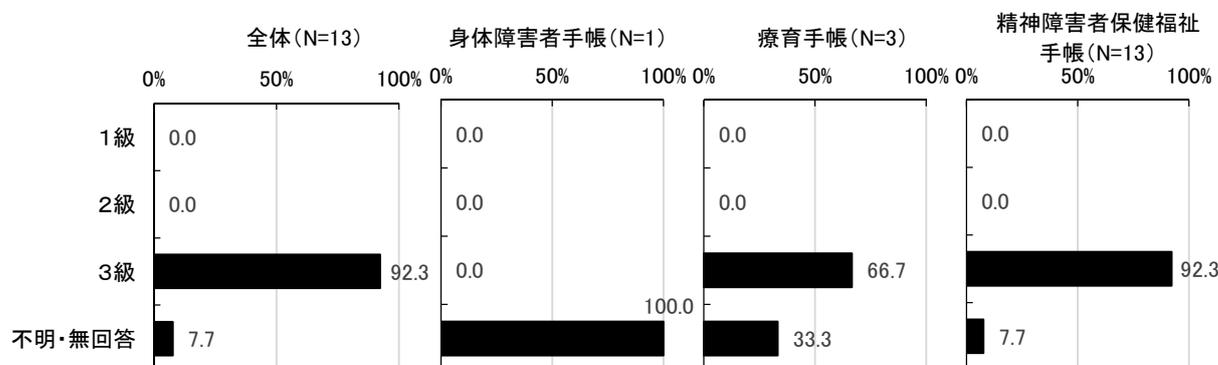
回答者別にみると、【ご本人】では「B 2」が80.0%、「B 1」20.0%となっています。【ご家族】では「B 2」が54.2%、「A」29.2%となっています。



精神障害の程度

精神障害の程度についてみると、全体では「3級」が92.3%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では対象者がいませんでした。【療育手帳】では「3級」が66.7%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「3級」が92.3%となっています。

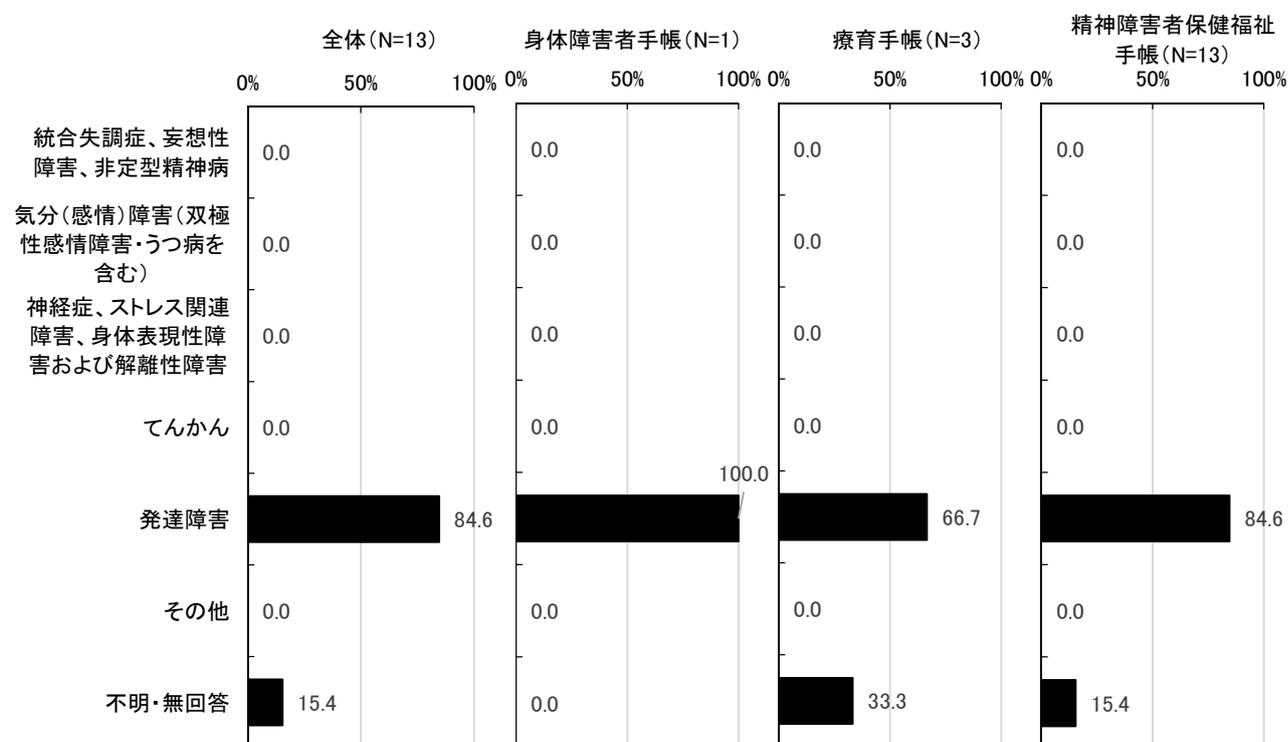


精神障害の内容

精神障害の内容についてみると、全体では「発達障害」が84.6%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「発達障害」が100.0%となっています。【療育手帳】では「発達障害」が66.7%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「発達障害」が84.6%となっています。

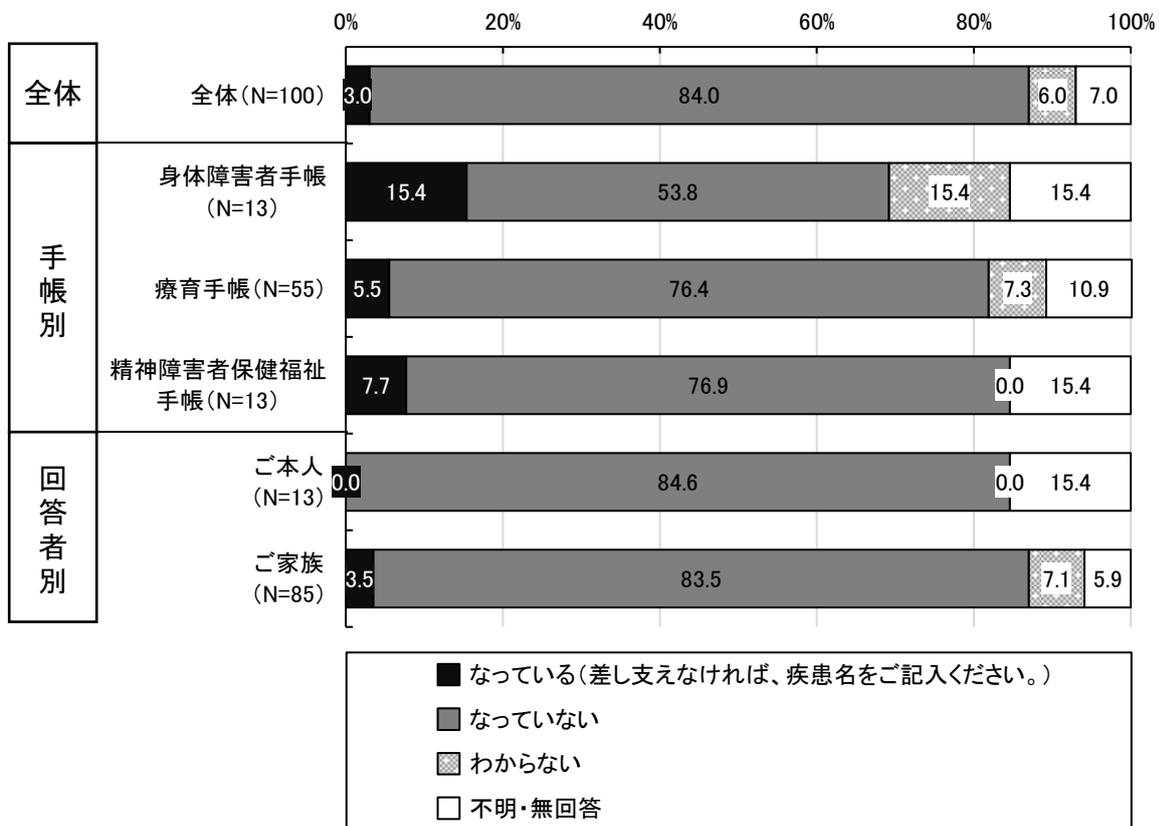
回答者別にみると、【ご本人】では「発達障害」が100.0%となっています。【ご家族】では「発達障害」が83.3%となっています。



2 (2) あなたは、国が定める難病の対象となっていますか。(ひとつだけ○)

難病の対象かについてみると、全体では「なっていない」が84.0%と最も高く、次いで「わからない」が6.0%、「なっている（差し支えなければ、疾患名をご記入ください。）」が3.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「なっていない」が53.8%と最も高く、次いで「なっている（差し支えなければ、疾患名をご記入ください。）」が15.4%、「なっている（差し支えなければ、疾患名をご記入ください。）」が15.4%となっています。【療育手帳】では「なっていない」が76.4%と最も高く、次いで「わからない」が7.3%、「なっている（差し支えなければ、疾患名をご記入ください。）」が5.5%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「なっていない」が76.9%と最も高く、次いで「なっている（差し支えなければ、疾患名をご記入ください。）」が7.7%となっています。

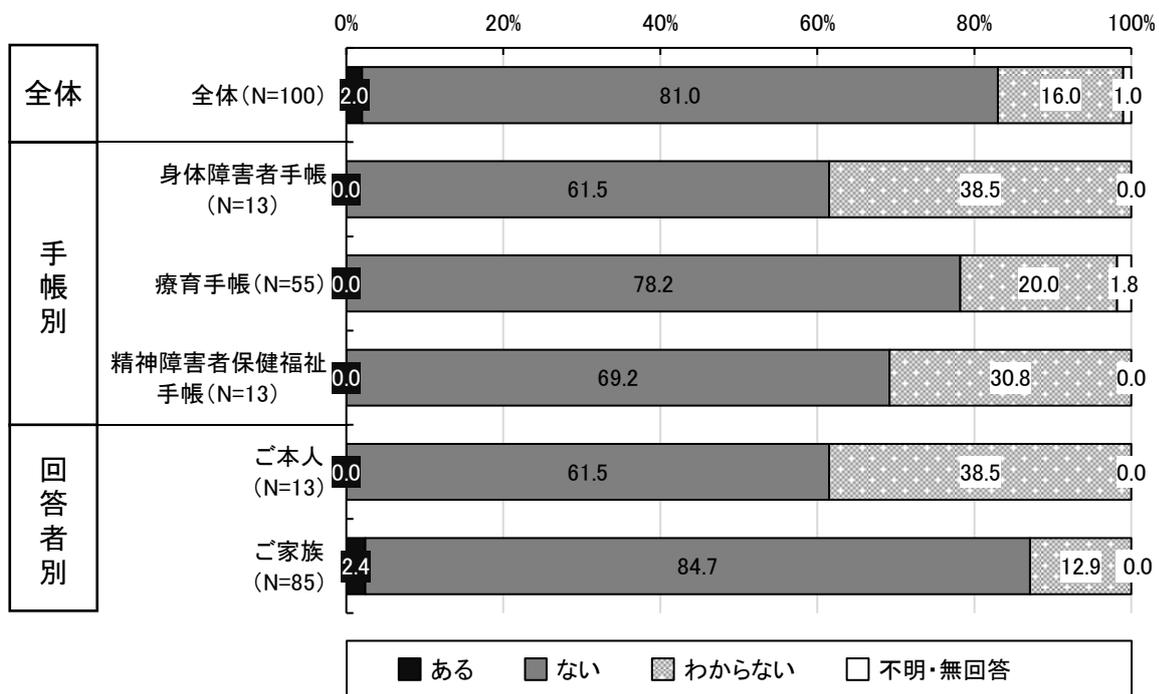


2 (3) あなたは、手帳の有無にかかわらず、高次脳機能障害と診断されたことはありませんか。(ひとつだけ○)

高次脳機能障害と診断された経験についてみると、全体では「ない」が81.0%と最も高く、次いで「わからない」が16.0%、「ある」が2.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「ない」が61.5%と最も高く、次いで「わからない」が38.5%となっています。【療育手帳】では「ない」が78.2%と最も高く、次いで「わからない」が20.0%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「ない」が69.2%と最も高く、次いで「わからない」が30.8%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「ない」が61.5%、「わからない」38.5%【ご家族】では「ない」が84.7%、「わからない」12.9%となっています。

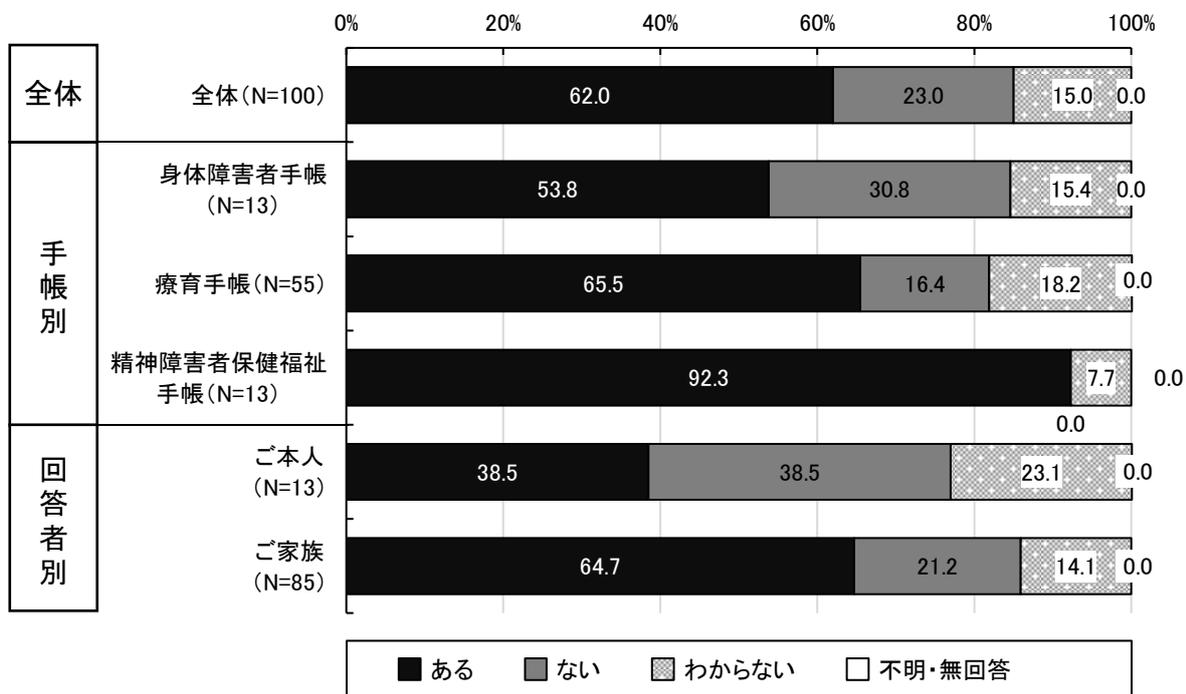


2 (4) あなたは、手帳の有無にかかわらず、発達障害と診断されたことはありますか。
(ひとつだけ○)

発達障害と診断された経験についてみると、全体では「ある」が 62.0%と最も高く、次いで「ない」が 23.0%、「わからない」が 15.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「ある」が 53.8%と最も高く、次いで「ない」が 30.8%、「わからない」が 15.4%となっています。【療育手帳】では「ある」が 65.5%と最も高く、次いで「わからない」が 18.2%、「ない」が 16.4%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「ある」が 92.3%と最も高く、次いで「わからない」が 7.7%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「ある」が 38.5%、「ない」38.5%【ご家族】では「ある」が 64.7%、「ない」21.2%となっています。

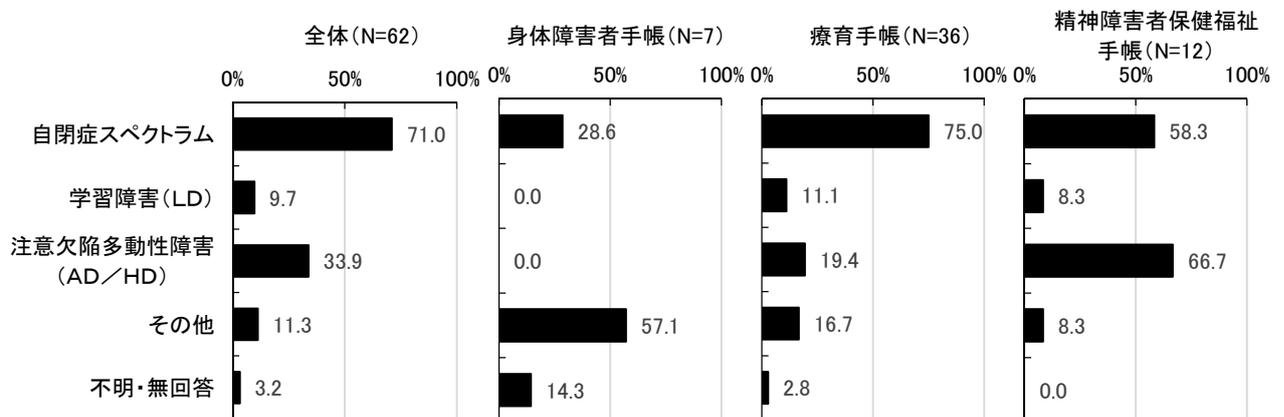


(4)で「1 ある」を選んだ方におうかがいします。

2 (5) 差し支えなければ、障害の内容を教えてください。(あてはまるすべてに○)

障害の内容についてみると、全体では「自閉症スペクトラム（自閉症、高機能自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害）」が71.0%と最も高く、次いで「注意欠陥多動性障害（AD／HD）」が33.9%、「その他」が11.3%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「その他」が57.1%と最も高く、次いで「自閉症スペクトラム（自閉症、高機能自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害）」が28.6%となっています。【療育手帳】では「自閉症スペクトラム（自閉症、高機能自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害）」が75.0%と最も高く、次いで「注意欠陥多動性障害（AD／HD）」が19.4%、「その他」が16.7%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「注意欠陥多動性障害（AD／HD）」が66.7%と最も高く、次いで「自閉症スペクトラム（自閉症、高機能自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害）」が58.3%、「学習障害（LD）」が8.3%となっています。



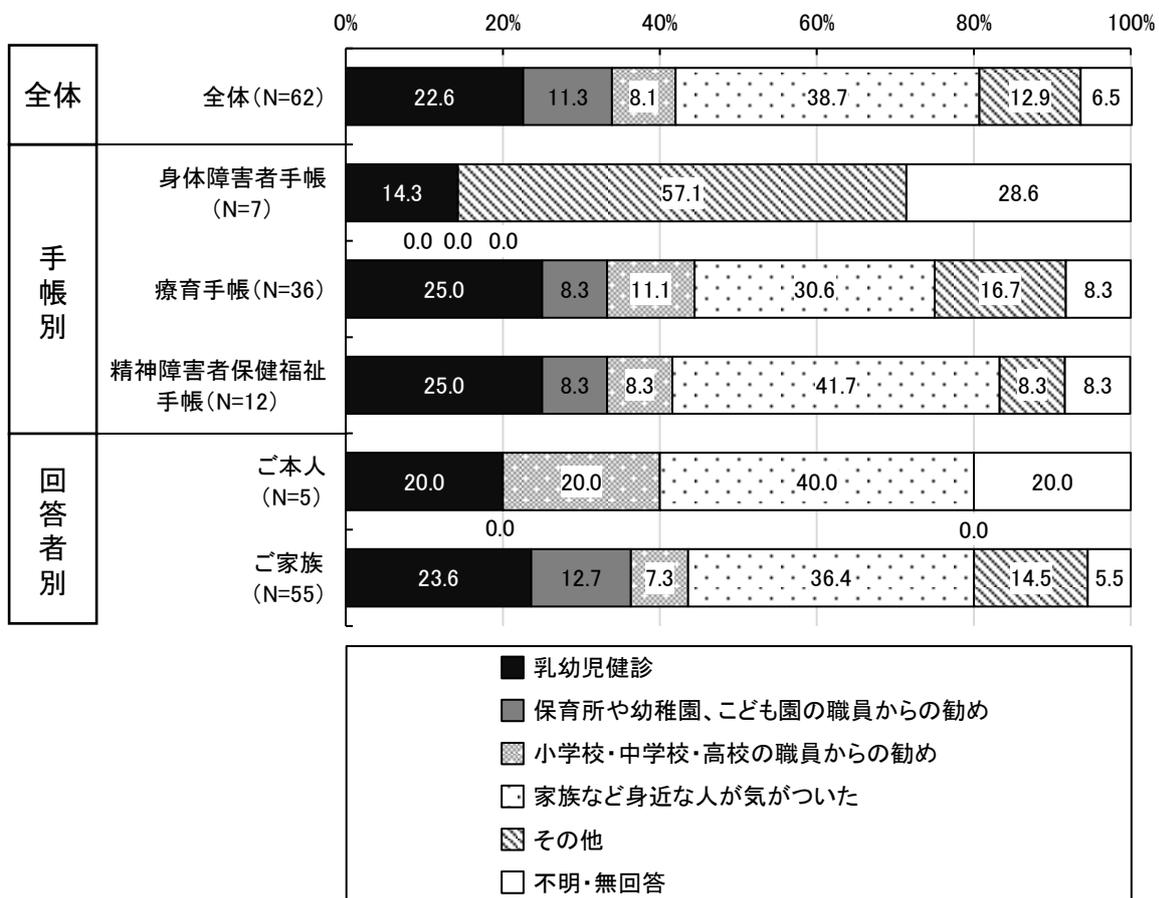
(4)で「1」を選んだ方におうかがいします。

2 (6) あなたは、何をきっかけに診断を受けようと思いましたか。(ひとつだけ○)

診断を受けたきっかけについてみると、全体では「家族など身近な人が気がついた」が38.7%と最も高く、次いで「乳幼児健診」が22.6%、「その他」が12.9%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「その他」が57.1%と最も高く、次いで「乳幼児健診」が14.3%となっています。【療育手帳】では「家族など身近な人が気がついた」が30.6%と最も高く、次いで「乳幼児健診」が25.0%、「その他」が16.7%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「家族など身近な人が気がついた」が41.7%と最も高く、次いで「乳幼児健診」が25.0%、「保育所や幼稚園、こども園の職員からの勧め」が8.3%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「家族など身近な人が気がついた」が40.0%、「乳幼児健診」20.0%となっています。【ご家族】では「家族など身近な人が気がついた」が36.4%、「乳幼児健診」23.6%となっています。

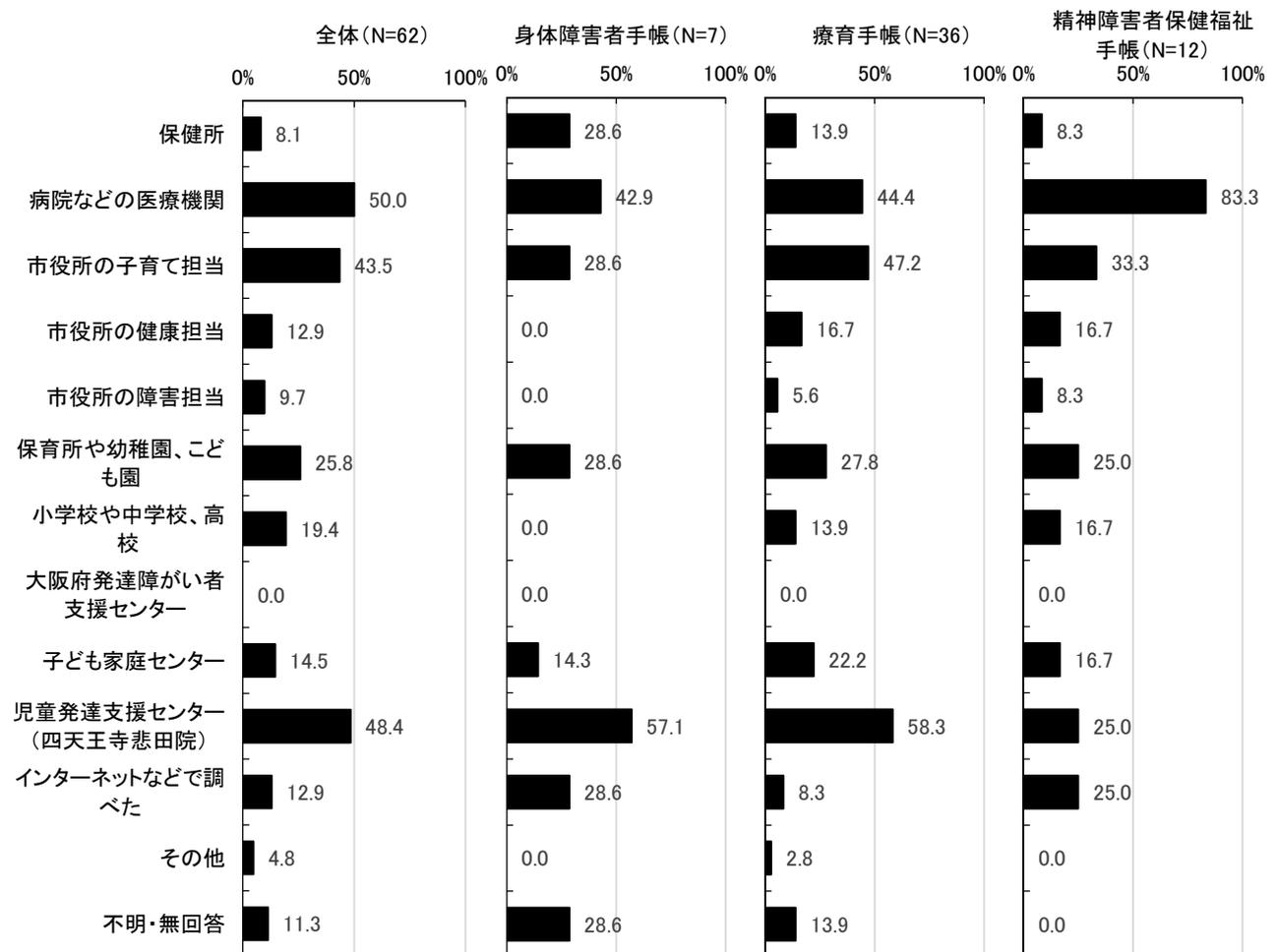


(4)で「1」を選んだ方におうかがいします。

2 (7) あなたは、診断を受けた後に、どこに相談しましたか。(あてはまるすべてに○)

診断後に相談した先についてみると、全体では「病院などの医療機関」が50.0%と最も高く、次いで「児童発達支援センター（四天王寺悲田院）」が48.4%、「市役所の子育て担当」が43.5%となっています。

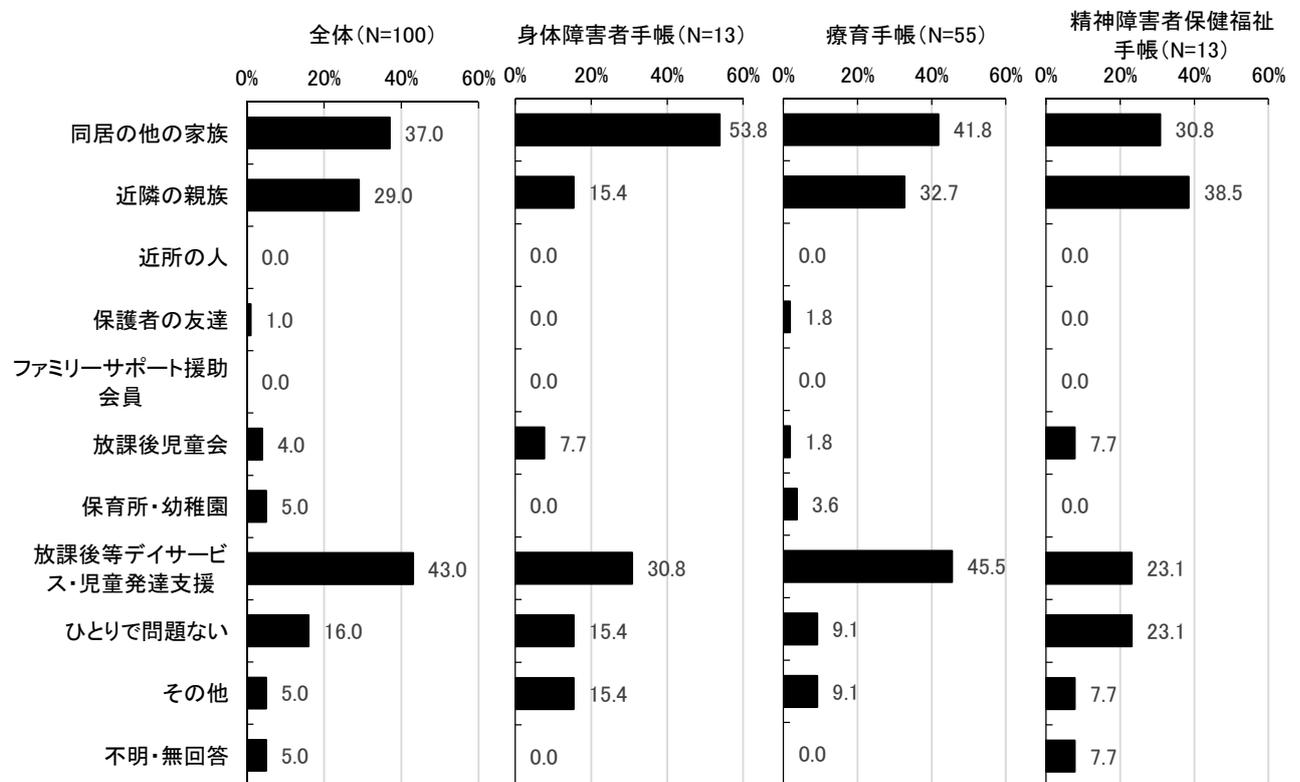
所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「児童発達支援センター（四天王寺悲田院）」が57.1%と最も高く、次いで「病院などの医療機関」が42.9%、「保健所」「市役所の子育て担当」「保育所や幼稚園、こども園」「インターネットなどで調べた」がそれぞれ28.6%となっています。【療育手帳】では「児童発達支援センター（四天王寺悲田院）」が58.3%と最も高く、次いで「市役所の子育て担当」が47.2%、「病院などの医療機関」が44.4%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「病院などの医療機関」が83.3%と最も高く、次いで「市役所の子育て担当」が33.3%、「保育所や幼稚園、こども園」「児童発達支援センター（四天王寺悲田院）」「インターネットなどで調べた」がそれぞれ25.0%となっています。



2 (8) 主な介助者が不在の時、誰があなたの支援をしていますか。
(あてはまるすべてに○)

介護者不在の際の主な支援者についてみると、全体では「放課後等デイサービス・児童発達支援」が43.0%と最も高く、次いで「同居の他の家族」が37.0%、「近隣の親族」が29.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「同居の他の家族」が53.8%と最も高く、次いで「放課後等デイサービス・児童発達支援」が30.8%、「近隣の親族」「ひとりで問題ない」「その他」がそれぞれ15.4%となっています。【療育手帳】では「放課後等デイサービス・児童発達支援」が45.5%と最も高く、次いで「同居の他の家族」が41.8%、「近隣の親族」が32.7%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「近隣の親族」が38.5%と最も高く、次いで「同居の他の家族」が30.8%、「放課後等デイサービス・児童発達支援」「ひとりで問題ない」がともに23.1%となっています。

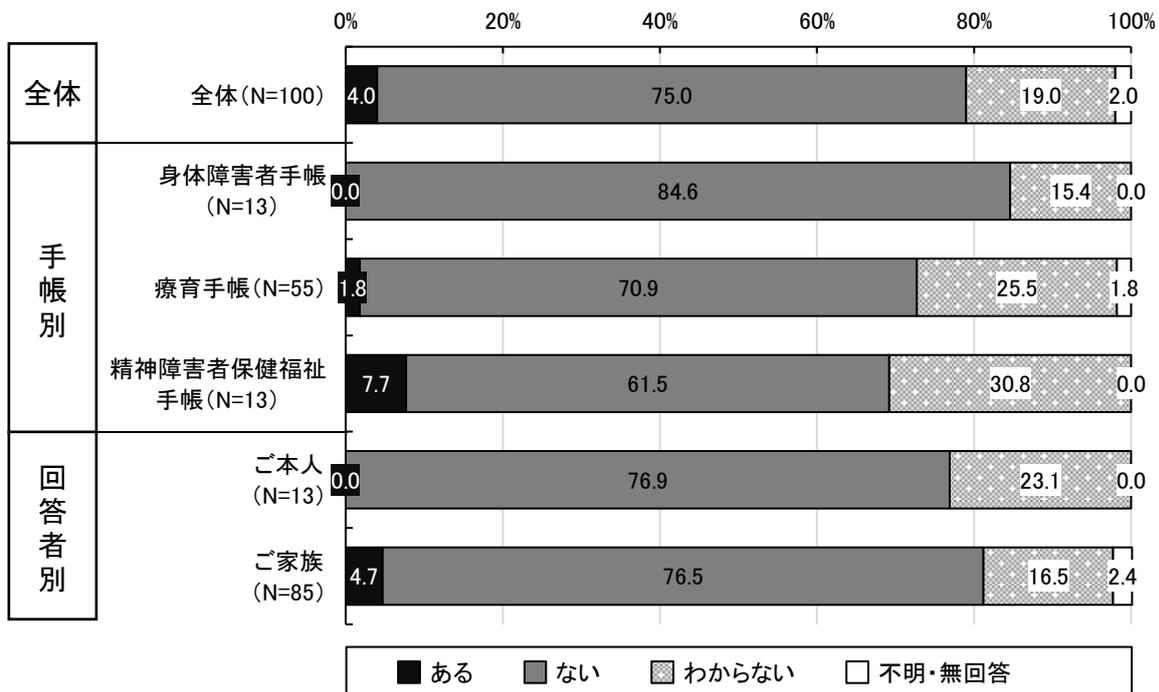


2 (9) あなたは、強度行動障害と診断されたことはありますか。(ひとつだけ○)

強度行動障害と診断されたかについてみると、全体では「ない」が75.0%と最も高く、次いで「わからない」が19.0%、「ある」が4.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「ない」が84.6%と最も高く、次いで「わからない」が15.4%となっています。【療育手帳】では「ない」が70.9%と最も高く、次いで「わからない」が25.5%、「ある」が1.8%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「ない」が61.5%と最も高く、次いで「わからない」が30.8%、「ある」が7.7%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「ない」が76.9%、「わからない」23.1%となっています。【ご家族】では「ない」が76.5%、「わからない」16.5%となっています。



3 育成・教育などについておたずねします。

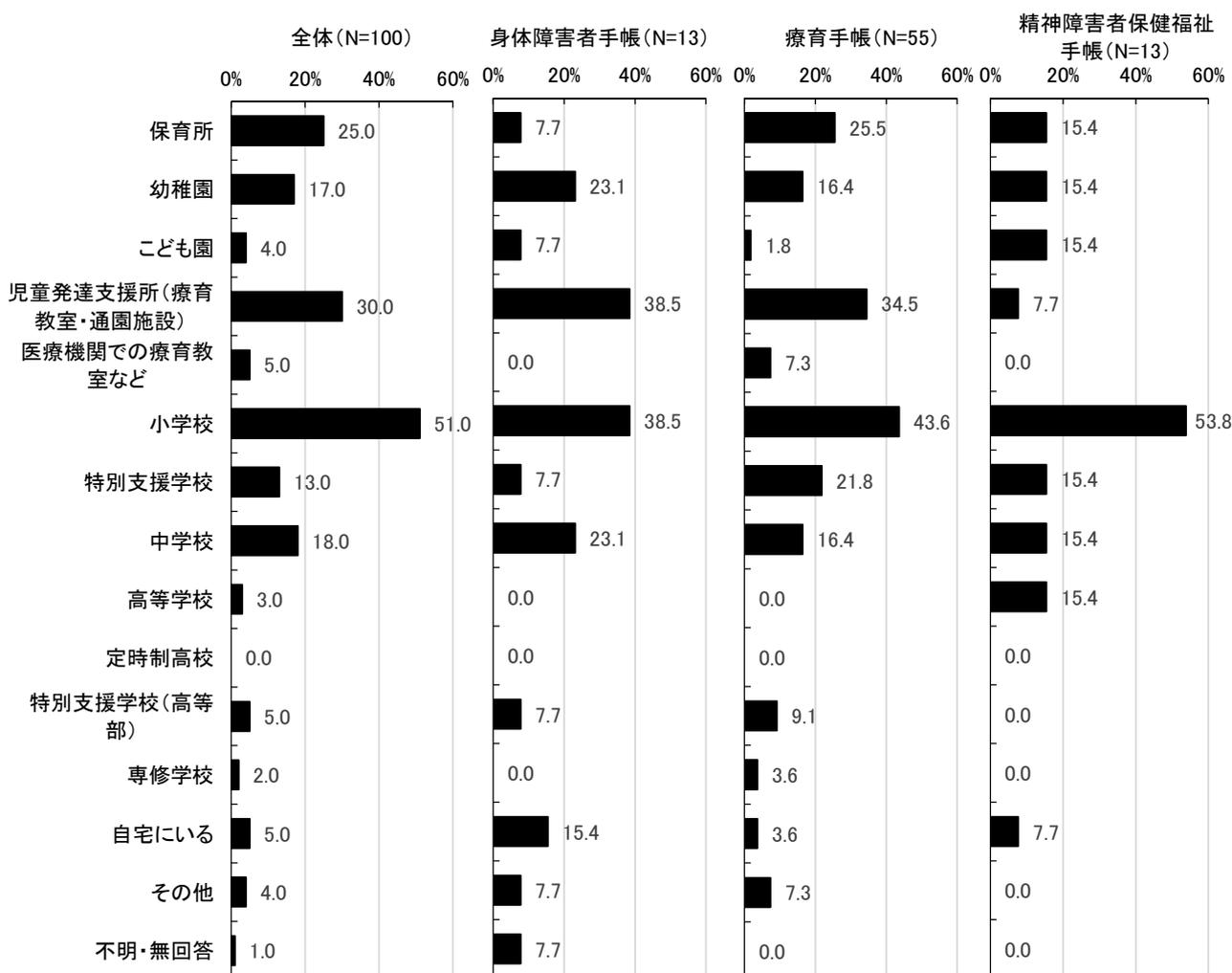
3 (1) あなたは、現在どこに通っていますか。または過去に通っていましたか。(乳幼児から現在まで、あてはまるすべてに○)

通学・通園先についてみると、全体では「小学校」が51.0%と最も高く、次いで「児童発達支援所（療育教室・通園施設）」が30.0%、「保育所」が25.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「児童発達支援所（療育教室・通園施設）」が38.5%と最も高く、次いで「児童発達支援所（療育教室・通園施設）」が38.5%、「幼稚園」「中学校」がともに23.1%となっています。【療育手帳】では「小学校」が43.6%と最も高く、次いで「児童発達支援所（療育教室・通園施設）」が34.5%、「保育所」が25.5%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳】では「小学校」が53.8%と最も高く、次いで「保育所」「幼稚園」「こども園」「特別支援学校」「中学校」「高等学校」がそれぞれ15.4%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「小学校」が76.9%、「中学校」46.2%となっています。【ご家族】では「小学校」が48.2%、「児童発達支援所（療育教室・通園施設）」31.8%となっています。



		保育所	幼稚園	こども園	児童発達支援所(療育教室・通園施設)	医療機関での療育教室など	小学校	特別支援学校	中学校
診断別・発達別	ある(N=62)	22.6	21.0	3.2	27.4	4.8	54.8	16.1	17.7
	ない(N=23)	30.4	13.0	4.3	30.4	8.7	47.8	4.3	21.7
	わからない(N=15)	26.7	6.7	6.7	40.0	0.0	40.0	13.3	13.3
診断別・強度別	ある(N=4)	50.0	25.0	25.0	75.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	ない(N=75)	22.7	20.0	2.7	28.0	4.0	53.3	13.3	20.0
	わからない(N=19)	26.3	5.3	5.3	26.3	5.3	47.4	10.5	15.8
		高等学校	定時制高校	特別支援学校(高等学校部)	専修学校	自宅にいる	その他	不明・無回答	
診断別・発達別	ある(N=62)	3.2	0.0	4.8	3.2	4.8	3.2	0.0	
	ない(N=23)	0.0	0.0	8.7	0.0	8.7	8.7	4.3	
	わからない(N=15)	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
診断別・強度別	ある(N=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	ない(N=75)	2.7	0.0	5.3	2.7	5.3	5.3	1.3	
	わからない(N=19)	5.3	0.0	5.3	0.0	5.3	0.0	0.0	

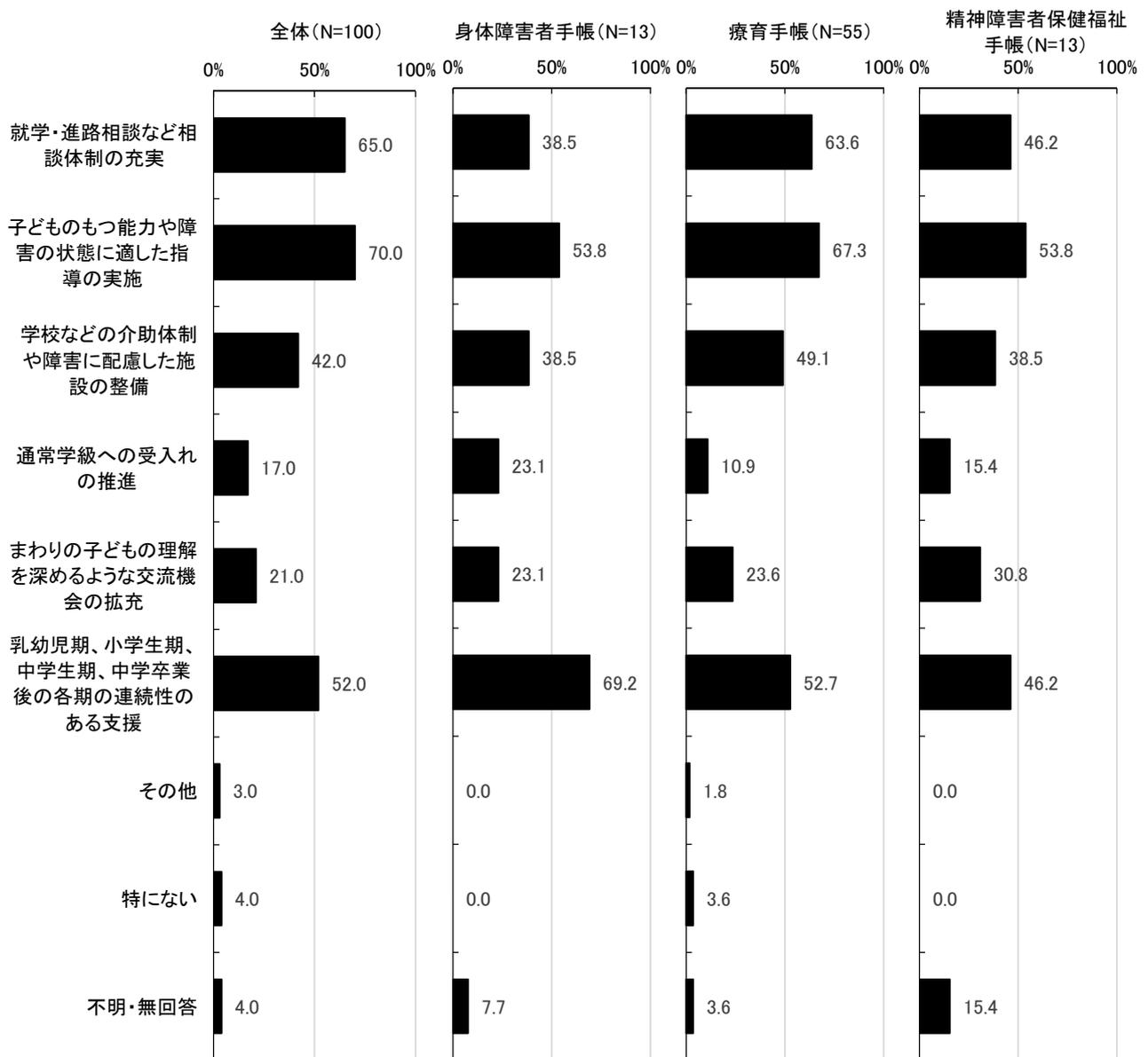
		保育所	幼稚園	こども園	児童発達支援所(療育教室・通園施設)	医療機関での療育教室など	小学校	特別支援学校	中学校
回答者別	ご本人(N=13)	38.5	23.1	0.0	15.4	0.0	76.9	0.0	46.2
	ご家族(N=85)	22.4	16.5	4.7	31.8	5.9	48.2	15.3	12.9
	ご家族以外の介助者(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		高等学校	定時制高校	特別支援学校(高等学校部)	専修学校	自宅にいる	その他	不明・無回答	
回答者別	ご本人(N=13)	7.7	0.0	7.7	0.0	7.7	7.7	7.7	
	ご家族(N=85)	2.4	0.0	4.7	2.4	4.7	3.5	0.0	
	ご家族以外の介助者(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

3 (2) あなたやあなたのご家族は、育成・教育に関してどのような支援を希望していますか。(あてはまるすべてに○)

育成・教育に関する希望についてみると、全体では「子どものもつ能力や障害の状態に適した指導の実施」が70.0%と最も高く、次いで「就学・進路相談など相談体制の充実」が65.0%、「乳幼児期、小学生期、中学生期、中学卒業後の各期の連続性のある支援」が52.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「乳幼児期、小学生期、中学生期、中学卒業後の各期の連続性のある支援」が69.2%と最も高く、次いで「子どものもつ能力や障害の状態に適した指導の実施」が53.8%、「就学・進路相談など相談体制の充実」「学校などの介助体制や障害に配慮した施設の整備」がともに38.5%となっています。【療育手帳】では「子どものもつ能力や障害の状態に適した指導の実施」が67.3%と最も高く、次いで「就学・進路相談など相談体制の充実」が63.6%、「乳幼児期、小学生期、中学生期、中学卒業後の各期の連続性のある支援」が52.7%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「子どものもつ能力や障害の状態に適した指導の実施」が53.8%と最も高く、次いで「就学・進路相談など相談体制の充実」が46.2%、「就学・進路相談など相談体制の充実」「乳幼児期、小学生期、中学生期、中学卒業後の各期の連続性のある支援」がともに46.2%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「就学・進路相談など相談体制の充実」「子どものもつ能力や障害の状態に適した指導の実施」がともに46.2%となっています。【ご家族】では「子どものもつ能力や障害の状態に適した指導の実施」が74.1%、「就学・進路相談など相談体制の充実」67.1%となっています。



		就学・進路 相談など相 談体制の 充実	子どもも つ能力や障 害の状態に 適した指導 の実施	学校などの 介助体制 や障害に配 慮した施設 の整備	通常学級 への受入 れの推進	まわりの子 どもの理解 を深めるよ うな交流機 会の拡充	乳幼児期、 小学生期、 中学生期、 中学卒業 後の各期 の連続性 のある支援	その他	特にない	不明・無回 答
診 断 達 別・	ある(N=62)	67.7	69.4	46.8	17.7	21.0	53.2	1.6	1.6	4.8
	ない (N=23)	65.2	65.2	26.1	13.0	13.0	43.5	0.0	8.7	4.3
	わからない (N=15)	53.3	80.0	46.7	20.0	33.3	60.0	13.3	6.7	0.0
診 断 度 別・	ある (N=4)	75.0	100.0	25.0	25.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0
	ない (N=75)	64.0	69.3	40.0	13.3	21.3	48.0	1.3	4.0	2.7
	わからない (N=19)	63.2	63.2	57.9	31.6	26.3	68.4	5.3	5.3	10.5

		就学・進路 相談など相 談体制の 充実	子どもも つ能力や障 害の状態に 適した指導 の実施	学校などの 介助体制 や障害に配 慮した施設 の整備	通常学級 への受入 れの推進	まわりの子 どもの理解 を深めるよ うな交流機 会の拡充	乳幼児期、 小学生期、 中学生期、 中学卒業 後の各期 の連続性 のある支援	その他	特にない	不明・無回 答
回 答 者 別	ご本人 (N=13)	46.2	46.2	7.7	15.4	23.1	30.8	0.0	23.1	7.7
	ご家族 (N=85)	67.1	74.1	45.9	17.6	21.2	56.5	3.5	1.2	3.5
	ご家族以外の介 助者(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

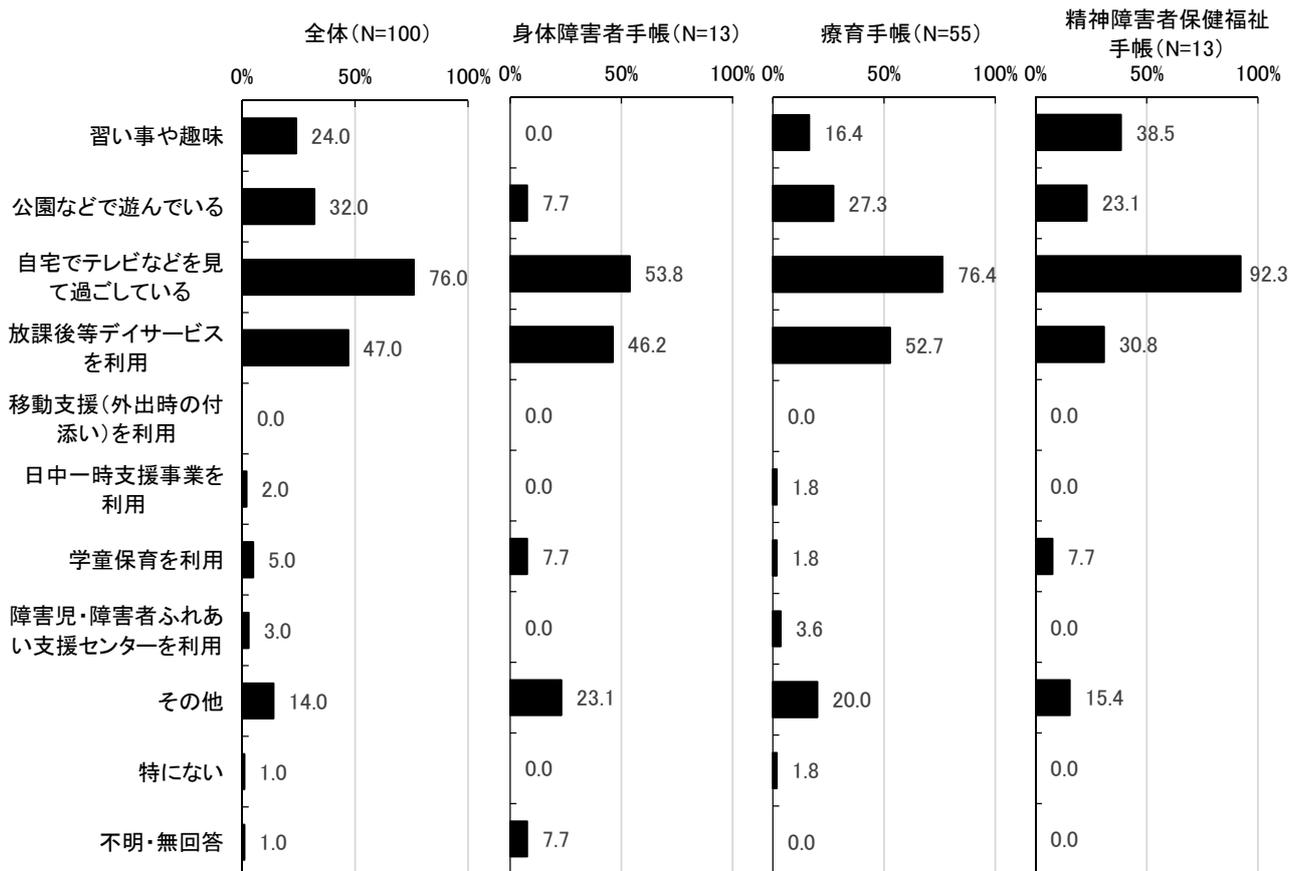
3 (3) あなたは、休日や放課後をどのように過ごしていますか。

(あてはまるすべてに○)

休日や放課後の過ごし方についてみると、全体では「自宅でテレビなどを見て過ごしている」が76.0%と最も高く、次いで「放課後等デイサービスを利用」が47.0%、「公園などで遊んでいる」が32.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「自宅でテレビなどを見て過ごしている」が53.8%と最も高く、次いで「放課後等デイサービスを利用」が46.2%、「その他」が23.1%となっています。【療育手帳】では「自宅でテレビなどを見て過ごしている」が76.4%と最も高く、次いで「放課後等デイサービスを利用」が52.7%、「公園などで遊んでいる」が27.3%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「自宅でテレビなどを見て過ごしている」が92.3%と最も高く、次いで「習い事や趣味」が38.5%、「放課後等デイサービスを利用」が30.8%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「自宅でテレビなどを見て過ごしている」が61.5%、「習い事や趣味」38.5%となっています。【ご家族】では「自宅でテレビなどを見て過ごしている」が77.6%、「放課後等デイサービスを利用」50.6%となっています。



		習い事や趣味	公園などで遊んでいる	自宅でテレビなどを見て過ごしている	放課後等デイサービスを利用	移動支援(外出時の付添い)を利用	日中一時支援事業を利用	学童保育を利用	障害児・障害者ふれあい支援センターを利用
診断達別・	ある(N=62)	30.6	33.9	75.8	53.2	0.0	1.6	4.8	4.8
	ない(N=23)	8.7	26.1	65.2	39.1	0.0	0.0	4.3	0.0
	わからない(N=15)	20.0	33.3	93.3	33.3	0.0	6.7	6.7	0.0
診断強度別・	ある(N=4)	25.0	50.0	75.0	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0
	ない(N=75)	25.3	22.7	73.3	46.7	0.0	1.3	6.7	4.0
	わからない(N=19)	15.8	57.9	84.2	42.1	0.0	0.0	0.0	0.0

		その他	特にない	不明・無回答
診断達別・	ある(N=62)	17.7	1.6	0.0
	ない(N=23)	4.3	0.0	4.3
	わからない(N=15)	13.3	0.0	0.0
診断強度別・	ある(N=4)	0.0	0.0	0.0
	ない(N=75)	12.0	1.3	1.3
	わからない(N=19)	21.1	0.0	0.0

		習い事や趣味	公園などで遊んでいる	自宅でテレビなどを見て過ごしている	放課後等デイサービスを利用	移動支援(外出時の付添い)を利用	日中一時支援事業を利用	学童保育を利用	障害児・障害者ふれあい支援センターを利用
回答者別	ご本人(N=13)	38.5	30.8	61.5	30.8	0.0	0.0	15.4	0.0
	ご家族(N=85)	22.4	31.8	77.6	50.6	0.0	2.4	3.5	3.5
	ご家族以外の介助者(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		その他	特にない	不明・無回答
回答者別	ご本人(N=13)	38.5	0.0	7.7
	ご家族(N=85)	10.6	1.2	0.0
	ご家族以外の介助者(N=0)	0.0	0.0	0.0

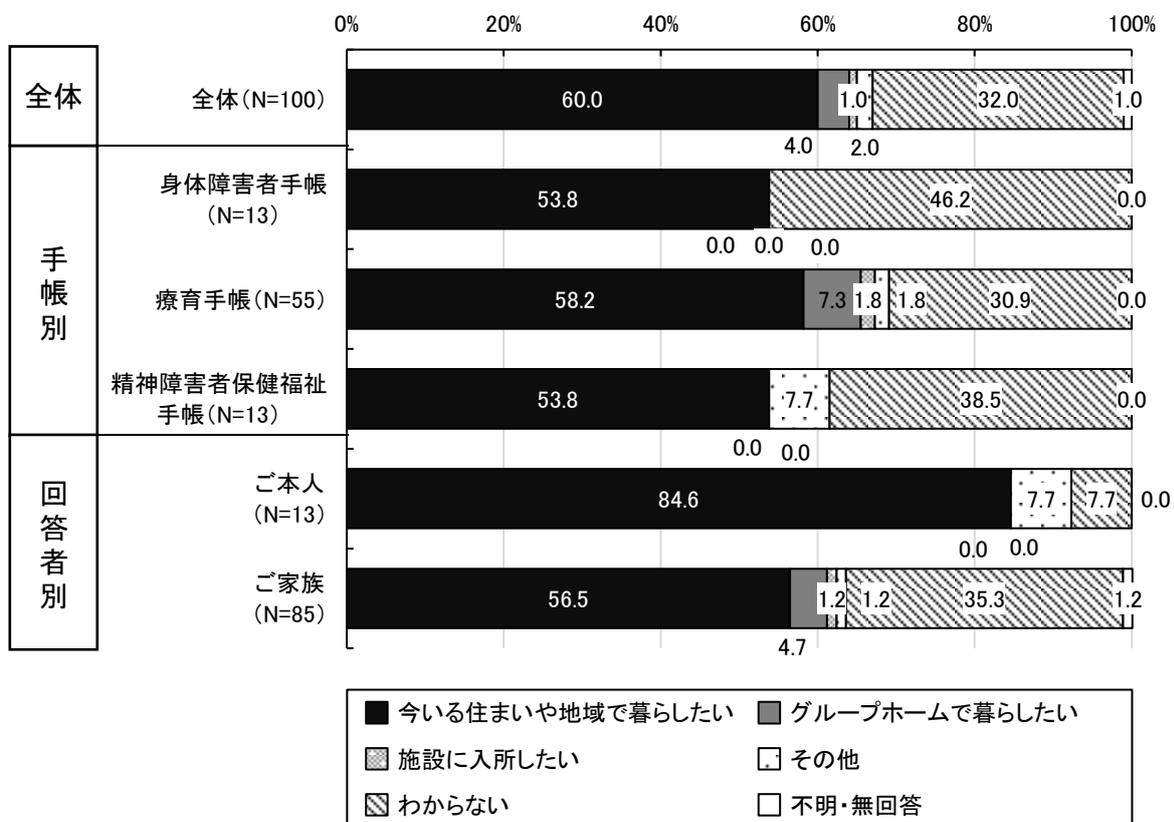
4 あなたの将来の暮らしについておたずねします。

4 (1) あなたは、将来どのように暮らしたいと思いますか。(ひとつだけ○)

将来の希望する暮らし方についてみると、全体では「今いる住まいや地域で暮らしたい[自宅(アパート・借家なども含む)]」が60.0%と最も高く、次いで「わからない」が32.0%、「グループホームで暮らしたい」が4.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「今いる住まいや地域で暮らしたい[自宅(アパート・借家なども含む)]」が53.8%と最も高く、次いで「わからない」が46.2%となっています。【療育手帳】では「今いる住まいや地域で暮らしたい[自宅(アパート・借家なども含む)]」が58.2%と最も高く、次いで「わからない」が30.9%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「今いる住まいや地域で暮らしたい[自宅(アパート・借家なども含む)]」が53.8%と最も高く、次いで「わからない」が38.5%、「その他」が7.7%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「今いる住まいや地域で暮らしたい[自宅(アパート・借家なども含む)]」が84.6%、「その他」7.7%となっています。【ご家族】では「今いる住まいや地域で暮らしたい[自宅(アパート・借家なども含む)]」が56.5%、「わからない」35.3%となっています。



		今いる住まいや地域で暮らしたい	グループホームで暮らしたい	施設に入所したい	その他	わからない	不明・無回答
診断・ 発達 別	ある(N=62)	61.3	4.8	1.6	1.6	30.6	0.0
	ない(N=23)	60.9	0.0	0.0	4.3	34.8	0.0
	わからない(N=15)	53.3	6.7	0.0	0.0	33.3	6.7
診断・ 強度 別	ある(N=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0
	ない(N=75)	60.0	4.0	1.3	2.7	32.0	0.0
	わからない(N=19)	78.9	0.0	0.0	0.0	21.1	0.0

(1)で「1」または「2」を選んだ方におうかがいします。

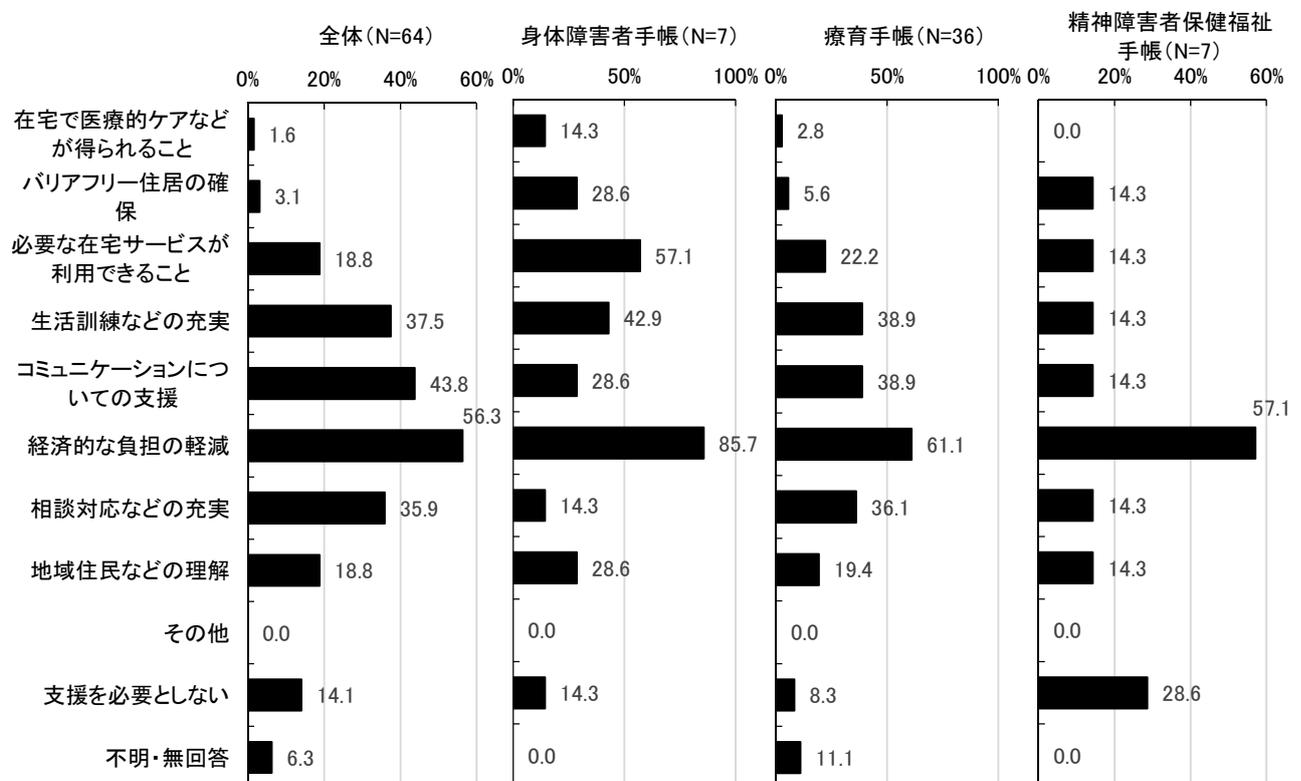
4 (2) 地域で暮らす場合、どのような支援があればよいと思いますか。(3つまで○)

地域で暮らす際にあつたらよいと思う支援についてみると、全体では「経済的な負担の軽減」が56.3%と最も高く、次いで「コミュニケーションについての支援」が43.8%、「生活訓練などの充実」が37.5%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「経済的な負担の軽減」が85.7%と最も高く、次いで「必要な在宅サービスが利用できること」が57.1%、「生活訓練などの充実」が42.9%となっています。【療育手帳】では「経済的な負担の軽減」が61.1%と最も高く、次いで「生活訓練などの充実」「コミュニケーションについての支援」がともに38.9%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「経済的な負担の軽減」が57.1%と最も高く、次いで「支援を必要としない」が28.6%、「バリアフリー住居の確保」「必要な在宅サービスが利用できること」「生活訓練などの充実」「コミュニケーションについての支援」「相談対応などの充実」「地域住民などの理解」がそれぞれ14.3%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「コミュニケーションについての支援」「経済的な負担の軽減」「相談対応などの充実」がそれぞれ36.4%となっています。【ご家族】では「経済的な負担の軽減」が59.6%、「コミュニケーションについての支援」46.2%となっています。

児童の年齢別にみると、【小学校前半】は「コミュニケーションについての支援」「経済的な負担の軽減」が58.3%、【小学校後半】は「コミュニケーションについての支援」が58.8%、【中学校】は「経済的な負担の軽減」「相談対応などの充実」が46.2%で最も高くなっています。



		在宅で医療的ケアなどが得られること	バリアフリー住居の確保	必要な在宅サービスが利用できること	生活訓練などの充実	コミュニケーションについての支援	経済的な負担の軽減	相談対応などの充実	地域住民などの理解
診断・ 発達別	ある(N=41)	2.4	2.4	24.4	43.9	43.9	51.2	39.0	22.0
	ない(N=14)	0.0	7.1	7.1	21.4	42.9	64.3	28.6	21.4
	わからない(N=9)	0.0	0.0	11.1	33.3	44.4	66.7	33.3	0.0
診断・ 強度別	ある(N=)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ない(N=48)	2.1	2.1	16.7	27.1	43.8	52.1	37.5	18.8
	わからない(N=15)	0.0	6.7	26.7	66.7	40.0	73.3	33.3	13.3
		その他	支援を必要としない	不明・無回答					
診断・ 発達別	ある(N=41)	0.0	12.2	7.3					
	ない(N=14)	0.0	21.4	0.0					
	わからない(N=9)	0.0	11.1	11.1					
診断・ 強度別	ある(N=)	0.0	0.0	0.0					
	ない(N=48)	0.0	16.7	6.3					
	わからない(N=15)	0.0	6.7	6.7					

		在宅で医療的ケアなどが得られること	バリアフリー住居の確保	必要な在宅サービスが利用できること	生活訓練などの充実	コミュニケーションについての支援	経済的な負担の軽減	相談対応などの充実	地域住民などの理解
回答者別	ご本人(N=11)	0.0	0.0	18.2	27.3	36.4	36.4	36.4	0.0
	ご家族(N=52)	1.9	3.8	19.2	40.4	46.2	59.6	34.6	23.1
	ご家族以外の介助者(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		その他	支援を必要としない	不明・無回答					
回答者別	ご本人(N=11)	0.0	27.3	0.0					
	ご家族(N=52)	0.0	11.5	7.7					
	ご家族以外の介助者(N=0)	0.0	0.0	0.0					

		在宅で医療的ケアなどが得られること	バリアフリー住居の確保	必要な在宅サービスが利用できること	生活訓練などの充実	コミュニケーションについての支援	経済的な負担の軽減	相談対応などの充実	地域住民などの理解
児童の年齢別	未就学児 (N=6)	0.0	16.7	16.7	100.0	66.7	83.3	0.0	16.7
	小学校前半 (N=12)	0.0	0.0	25.0	50.0	58.3	58.3	50.0	16.7
	小学校後半 (N=17)	5.9	0.0	17.6	41.2	58.8	52.9	35.3	17.6
	中学校 (N=13)	0.0	0.0	30.8	23.1	38.5	46.2	46.2	23.1
	高等学校 (N=9)	0.0	11.1	11.1	11.1	11.1	55.6	33.3	11.1
		その他	支援を必要としない	不明・無回答					
児童の年齢別	未就学児 (N=6)	0.0	0.0	0.0					
	小学校前半 (N=12)	0.0	8.3	0.0					
	小学校後半 (N=17)	0.0	11.8	5.9					
	中学校 (N=13)	0.0	15.4	15.4					
	高等学校 (N=9)	0.0	22.2	11.1					

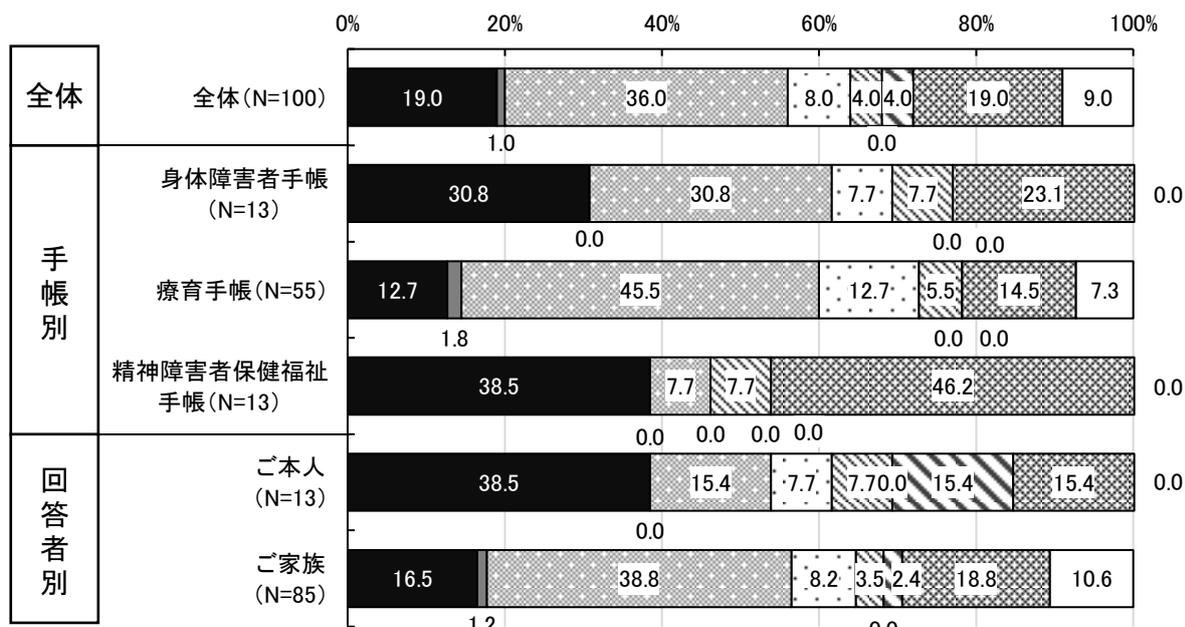
4 (3) 将来の日中の過ごし方について、どのようにお考えですか (ひとつだけ○)

将来希望する日中の過ごし方についてみると、全体では「障害特性に合った仕事をしたい」が36.0%と最も高く、次いで「どんな職業でもいいから働きたい」「わからない」がともに19.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「どんな職業でもいいから働きたい」「障害特性に合った仕事をしたい」がともに30.8%と最も高く、次いで「わからない」が23.1%となっています。【療育手帳】では「障害特性に合った仕事をしたい」が45.5%と最も高く、次いで「わからない」が14.5%、「どんな職業でもいいから働きたい」「施設や作業所で仲間と一緒に働きたい」がともに12.7%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「わからない」が46.2%と最も高く、次いで「どんな職業でもいいから働きたい」が38.5%、「障害特性に合った仕事をしたい」「自宅でできる仕事をしたい」がともに7.7%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「どんな職業でもいいから働きたい」が38.5%、「障害特性に合った仕事をしたい」「その他」がともに15.4%となっています。【ご家族】では「障害特性に合った仕事をしたい」が38.8%、「わからない」18.8%となっています。

児童の年齢別にみると、【未就学児】【中学校】は「わからない」、【小学校前半】【小学校後半】は「障害特性に合った仕事をしたい」、【高等学校】は「どんな職業でもいいから働きたい」が最も高くなっています。



- どんな職業でもいいから働きたい
- バリアフリー化された職場で働きたい
- 障害特性に合った仕事をしたい
- 施設や作業所で仲間と一緒に働きたい
- ▨ 自宅のできる仕事をしたい
- 家事をしたい
- ▨ その他
- わからない
- 不明・無回答

		どんな職業でもいいから働きたい	バリアフリー化された職場で働きたい	障害特性に合った仕事をしたい	施設や作業所で仲間と一緒に働きたい	自宅のできる仕事をしたい	家事をしたい	その他	わからない	不明・無回答
診断別・ 発達	ある (N=62)	11.3	1.6	41.9	6.5	3.2	0.0	1.6	24.2	9.7
	ない (N=23)	39.1	0.0	26.1	4.3	0.0	0.0	13.0	8.7	8.7
	わからない (N=15)	20.0	0.0	26.7	20.0	13.3	0.0	0.0	13.3	6.7
診断別・ 強度	ある (N=4)	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0
	ない (N=75)	20.0	1.3	37.3	8.0	2.7	0.0	5.3	14.7	10.7
	わからない (N=19)	15.8	0.0	31.6	10.5	10.5	0.0	0.0	31.6	0.0

		どんな職業でもいいから働きたい	バリアフリー化された職場で働きたい	障害特性に合った仕事をしたい	施設や作業所で仲間と一緒に働きたい	自宅のできる仕事をしたい	家事をしたい	その他	わからない	不明・無回答
児童の 年齢別	未就学児 (N=15)	20.0	0.0	26.7	6.7	0.0	0.0	6.7	33.3	6.7
	小学校前半 (N=17)	11.8	0.0	58.8	0.0	0.0	0.0	0.0	17.6	11.8
	小学校後半 (N=25)	12.0	0.0	52.0	12.0	4.0	0.0	0.0	16.0	4.0
	中学校 (N=21)	19.0	4.8	14.3	14.3	4.8	0.0	9.5	23.8	9.5
	高等学校 (N=12)	41.7	0.0	16.7	8.3	16.7	0.0	0.0	8.3	8.3

4 (4) あなたは、障害のある人がよりよく働くためには、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるすべてに○)

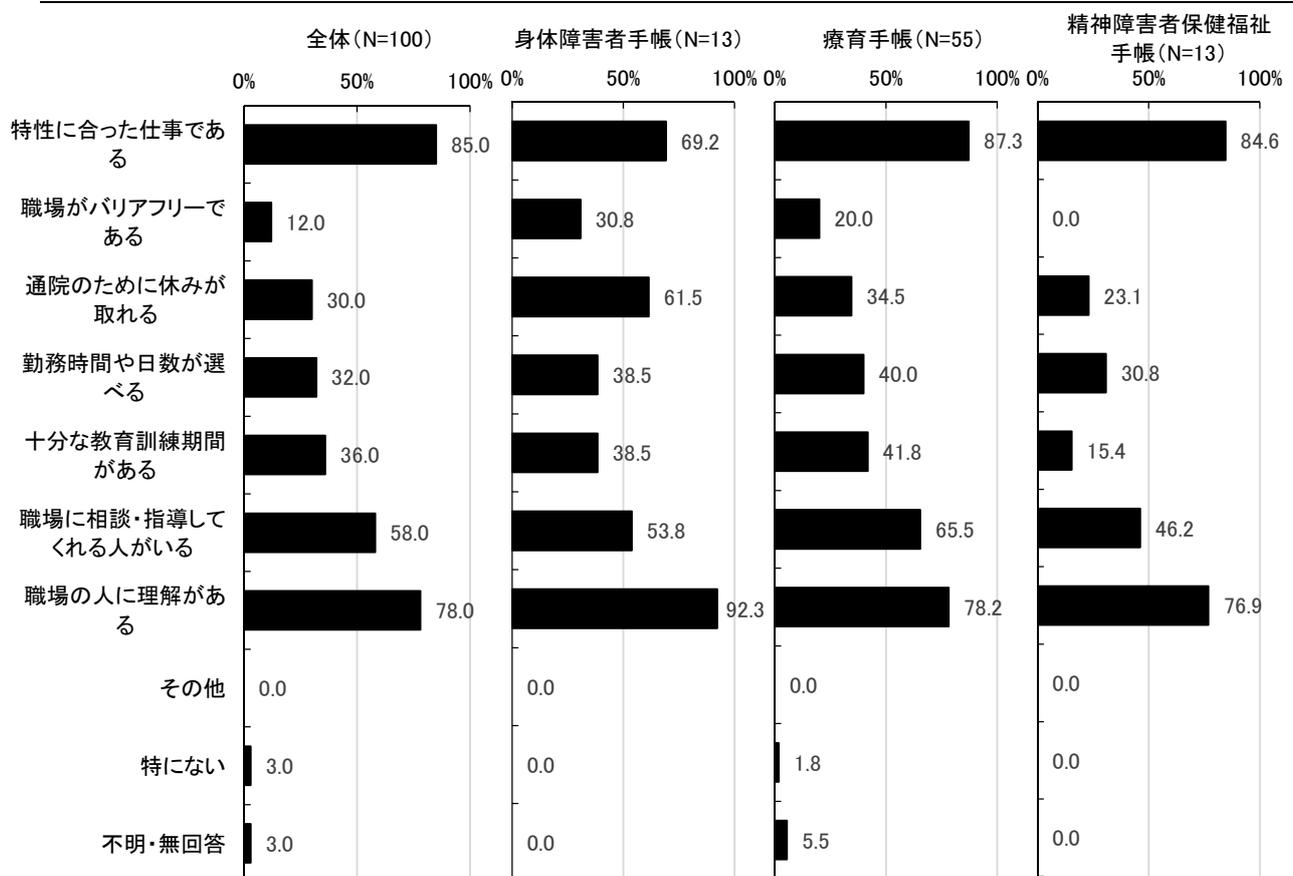
障害のある人がより良く働くために、あったらよいと思う支援についてみると、全体では「特性に合った仕事である」が85.0%と最も高く、次いで「職場の人に理解がある」が78.0%、「職場に相談・指導してくれる人がいる」が58.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「職場の人に理解がある」が92.3%と最も高く、次いで「特性に合った仕事である」が69.2%、「通院のために休みが取れる」が61.5%となっています。【療育手帳】では「特性に合った仕事である」が87.3%と最も高く、次いで「職場の人に理解がある」が78.2%、「職場に相談・指導してくれる人がいる」が65.5%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳】では「特性に合った仕事である」が84.6%と最も高く、次いで「職場の人に理解がある」が76.9%、「職場に相談・指導してくれる人がいる」が46.2%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「特性に合った仕事である」「職場の人に理解がある」がともに76.9%となっています。【ご家族】では「特性に合った仕事である」が85.9%、「職場の人に理解がある」78.8%となっています。

児童の年齢別にみると、いずれの年齢も「特性に合った仕事である」「職場の人に理解がある」が高くなっています。また、【未就学児】【小学校後半】【中学校】では「職場に相談・指導してくれる人がいる」が7割を超えて高くなっています。



		特性に合った仕事である	職場がバリアフリーである	通院のために休みが取れる	勤務時間や日数が選べる	十分な教育訓練期間がある	職場に相談・指導してくれる人がいる	職場の人に理解がある	その他
診断・ 発達別	ある(N=62)	88.7	12.9	33.9	32.3	32.3	58.1	80.6	0.0
	ない(N=23)	65.2	8.7	21.7	21.7	26.1	47.8	69.6	0.0
	わからない(N=15)	100.0	13.3	26.7	46.7	66.7	73.3	80.0	0.0
診断・ 強度別	ある(N=4)	100.0	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	100.0	0.0
	ない(N=75)	80.0	12.0	32.0	29.3	30.7	57.3	77.3	0.0
	わからない(N=19)	100.0	15.8	31.6	47.4	52.6	68.4	78.9	0.0
		特になし	不明・無回答						
診断・ 発達別	ある(N=62)	1.6	1.6						
	ない(N=23)	8.7	8.7						
	わからない(N=15)	0.0	0.0						
診断・ 強度別	ある(N=4)	0.0	0.0						
	ない(N=75)	4.0	4.0						
	わからない(N=19)	0.0	0.0						

		特性に合った仕事である	職場がバリアフリーである	通院のために休みが取れる	勤務時間や日数が選べる	十分な教育訓練期間がある	職場に相談・指導してくれる人がいる	職場の人に理解がある	その他
回答者別	ご本人(N=13)	76.9	7.7	15.4	7.7	23.1	46.2	76.9	0.0
	ご家族(N=85)	85.9	12.9	31.8	34.1	38.8	58.8	78.8	0.0
	ご家族以外の介助者(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		特になし	不明・無回答						
回答者別	ご本人(N=13)	15.4	0.0						
	ご家族(N=85)	1.2	3.5						
	ご家族以外の介助者(N=0)	0.0	0.0						

		特性に合った仕事である	職場がバリアフリーである	通院のために休みが取れる	勤務時間や日数が選べる	十分な教育訓練期間がある	職場に相談・指導してくれる人がいる	職場の人に理解がある	その他
児童の年齢別	未就学児 (N=15)	86.7	20.0	46.7	46.7	53.3	66.7	80.0	0.0
	小学校前半 (N=17)	94.1	11.8	23.5	35.3	41.2	35.3	76.5	0.0
	小学校後半 (N=25)	100.0	16.0	28.0	36.0	52.0	72.0	92.0	0.0
	中学校 (N=21)	81.0	9.5	47.6	23.8	19.0	66.7	81.0	0.0
	高等学校 (N=12)	58.3	8.3	8.3	8.3	0.0	41.7	58.3	0.0
		特にない	不明・無回答						
児童の年齢別	未就学児 (N=15)	0.0	0.0						
	小学校前半 (N=17)	0.0	0.0						
	小学校後半 (N=25)	0.0	0.0						
	中学校 (N=21)	4.8	4.8						
	高等学校 (N=12)	8.3	8.3						

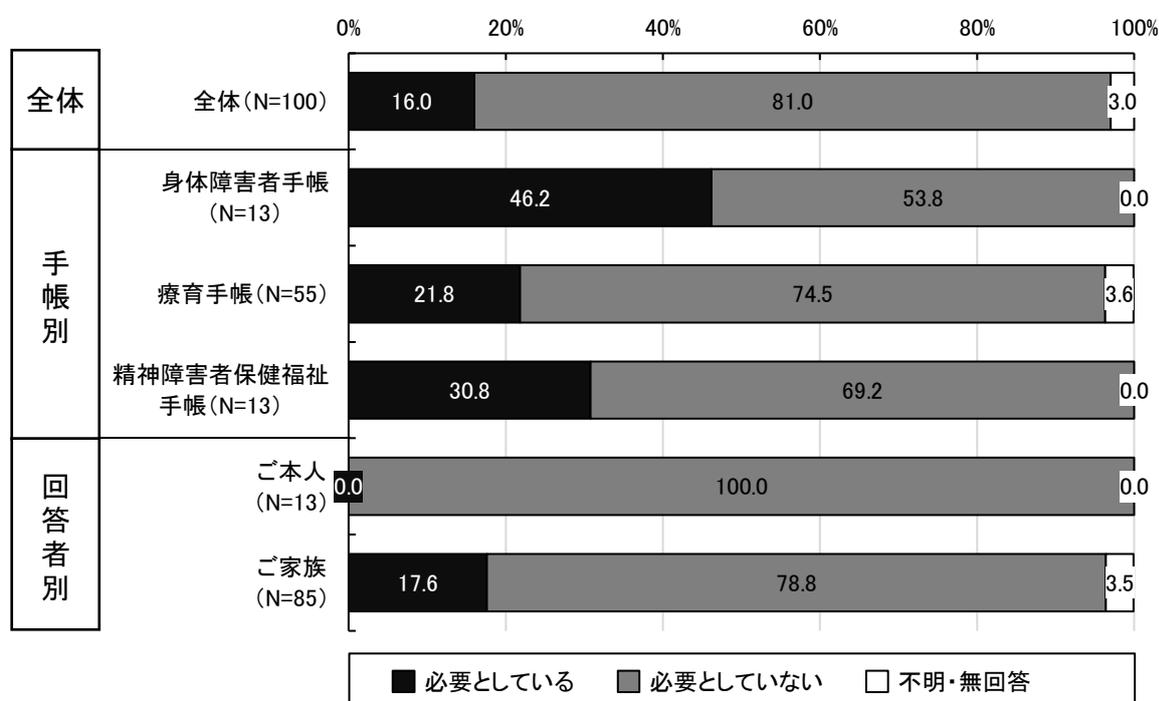
5 保健・医療のことについておたずねします

5 (1) あなたは、日常的に医療的ケアを必要としていますか。(ひとつだけ○)

日常的に医療的ケアを必要としているかについてみると、全体では「必要としていない」が81.0%、「必要としている」が16.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「必要としていない」が53.8%、「必要としている」46.2%【療育手帳】では「必要としていない」が74.5%、「必要としている」21.8%【精神障害者保健福祉手帳】では「必要としていない」が69.2%、「必要としている」30.8%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「必要としていない」が100.0%となっています。【ご家族】では「必要としていない」が78.8%、「必要としている」17.6%となっています。



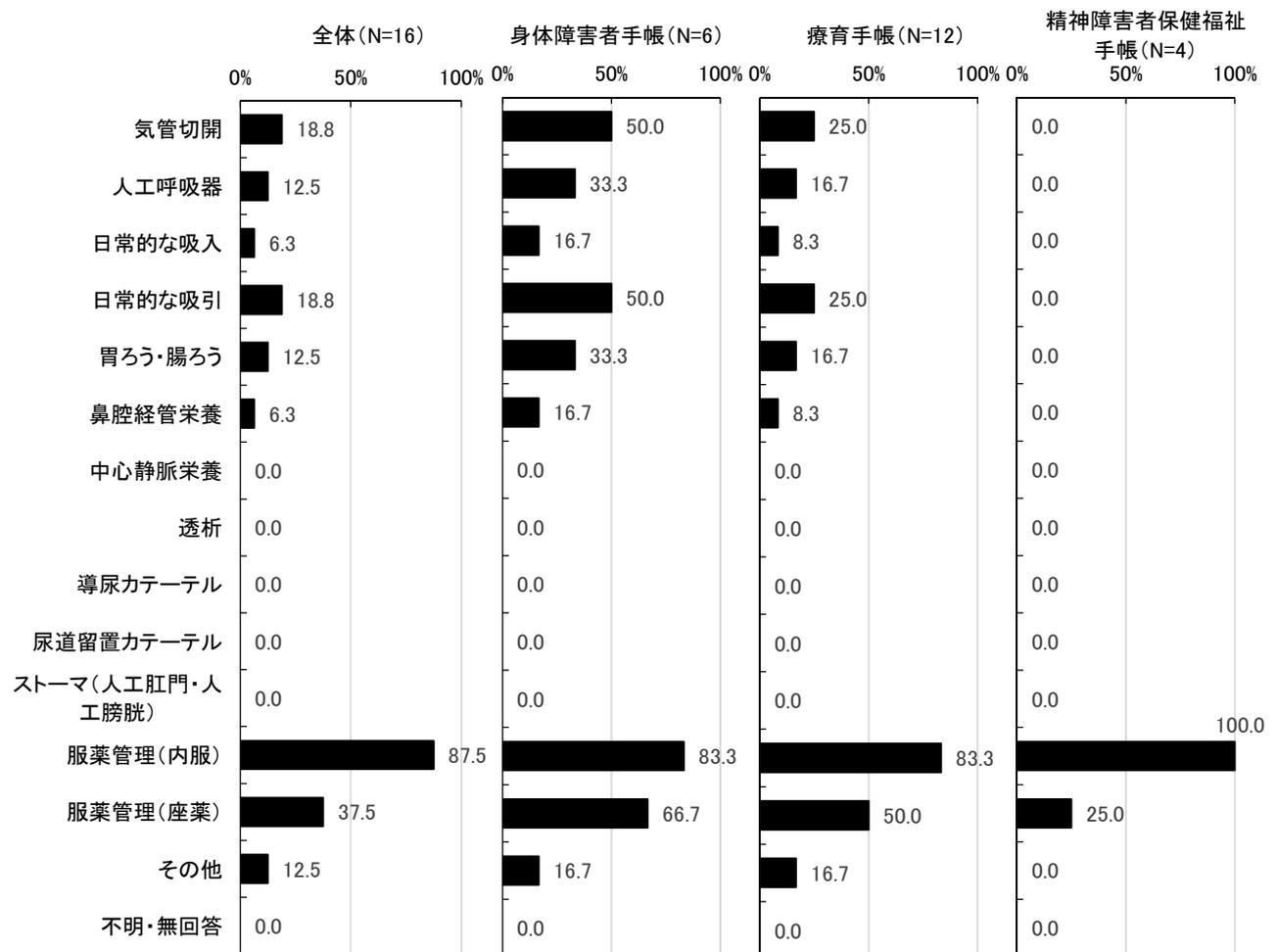
(1)で「1 必要としている」を選んだ方におうかがいします。

5 (2) あなたが現在受けている医療的ケアを教えてください。(あてはまるすべてに○)

現在受けている医療的ケアについてみると、全体では「服薬管理（内服）」が87.5%と最も高く、次いで「服薬管理（座薬）」が37.5%、「気管切開」「日常的な吸引」がともに18.8%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「服薬管理（内服）」が83.3%と最も高く、次いで「服薬管理（座薬）」が66.7%、「気管切開」「日常的な吸引」がともに50.0%となっています。

【療育手帳】では「服薬管理（内服）」が83.3%と最も高く、次いで「服薬管理（座薬）」が50.0%、「気管切開」「日常的な吸引」が25.0%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「服薬管理（内服）」が100.0%と最も高く、次いで「服薬管理（座薬）」が25.0%となっています。

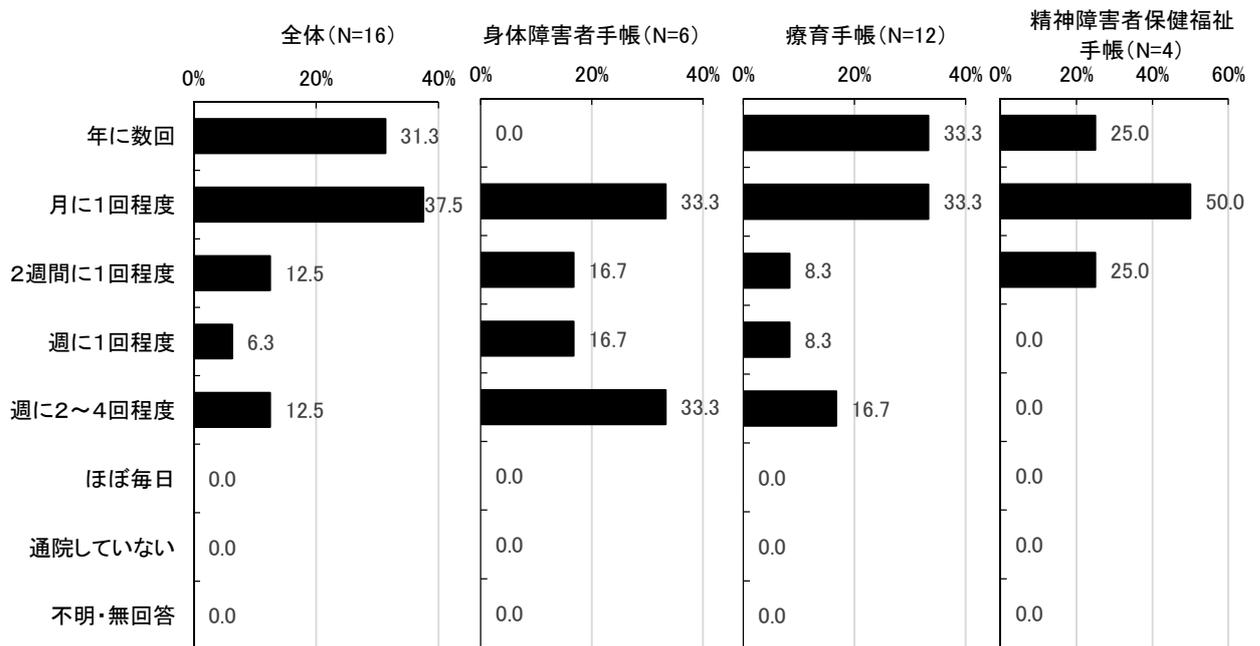


(1)で「1 必要としている」を選んだ方におうかがいします。

5 (3) あなたの現在の通院状況（リハビリを含む）は、次のうちどれですか。
（ひとつだけ○）

現在の通院状況についてみると、全体では「月に1回程度」が37.5%と最も高く、次いで「年に数回」が31.3%、「2週間に1回程度」「週に2～4回程度」がともに12.5%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「月に1回程度」「週に2～4回程度」がともに33.3%と最も高く、次いで「2週間に1回程度」「週に1回程度」がともに16.7%となっています。【療育手帳】では「年に数回」「月に1回程度」がともに33.3%と最も高く、次いで「週に2～4回程度」が16.7%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「月に1回程度」が50.0%と最も高く、次いで「年に数回」「2週間に1回程度」がともに25.0%となっています。

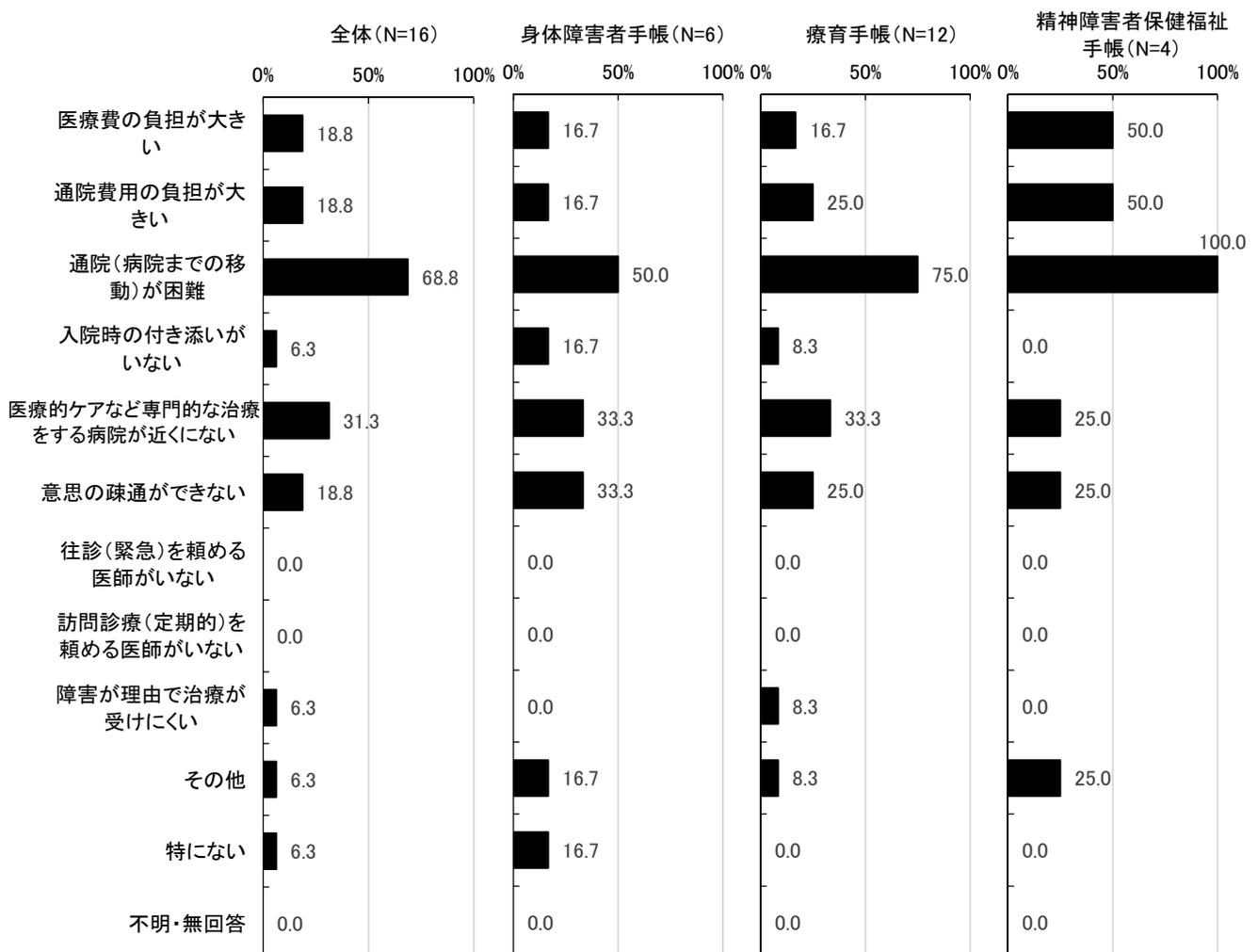


(1)で「1 必要としている」を選んだ方におうかがいします。

5 (4) あなたが病院などで医療を受けるうえで、特に困っていることについて教えてください。(3つまで○)

医療を受けるうえで、困っていることについてみると、全体では「通院（病院までの移動）が困難」が68.8%と最も高く、次いで「医療的ケアなど専門的な治療をする病院が近くにない」が31.3%、「医療費の負担が大きい」「通院費用の負担が大きい」「意思の疎通ができない」がそれぞれ18.8%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「通院（病院までの移動）が困難」が50.0%と最も高く、次いで「医療的ケアなど専門的な治療をする病院が近くにない」「医療的ケアなど専門的な治療をする病院が近くにない」「意思の疎通ができない」が33.3%となっています。【療育手帳】では「通院（病院までの移動）が困難」が75.0%と最も高く、次いで「医療的ケアなど専門的な治療をする病院が近くにない」が33.3%、「通院費用の負担が大きい」「意思の疎通ができない」がともに25.0%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「通院（病院までの移動）が困難」が100.0%と最も高く、次いで「医療費の負担が大きい」「通院費用の負担が大きい」がともに50.0%となっています。

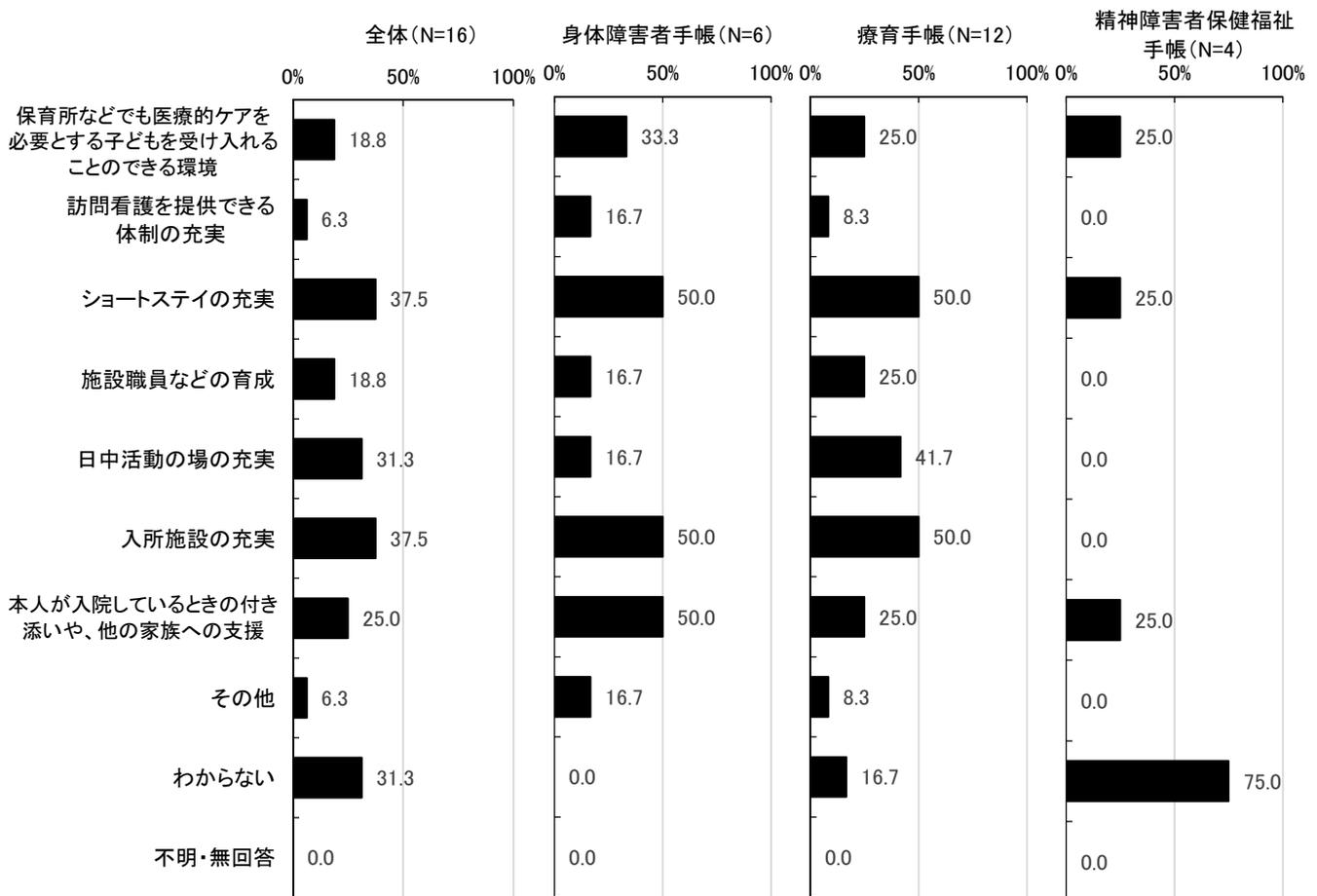


(1)で「1 必要としている」を選んだ方におうかがいします。

5 (5) あなたが、医療的ケアを必要とする人やその家族が安心して生活するために、特に充実すべきだと思うことは何ですか。(3つまで○)

医療的ケアを必要とする人やその家族が安心して生活するために、特に充実すべきだと思うことについてみると、全体では「ショートステイの充実」「入所施設の充実」がともに37.5%と最も高く、次いで「日中活動の場の充実」が31.3%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「ショートステイの充実」「入所施設の充実」がそれぞれ50.0%と最も高くなっています。【療育手帳】では「ショートステイの充実」「入所施設の充実」がともに50.0%と最も高く、次いで「日中活動の場の充実」が41.7%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「わからない」が75.0%と最も高く、次いで「保育所などでも医療的ケアを必要とする子どもを受け入れることのできる環境」「ショートステイの充実」「本人が入院しているときの付き添いや、他の家族への支援」がそれぞれ25.0%となっています。



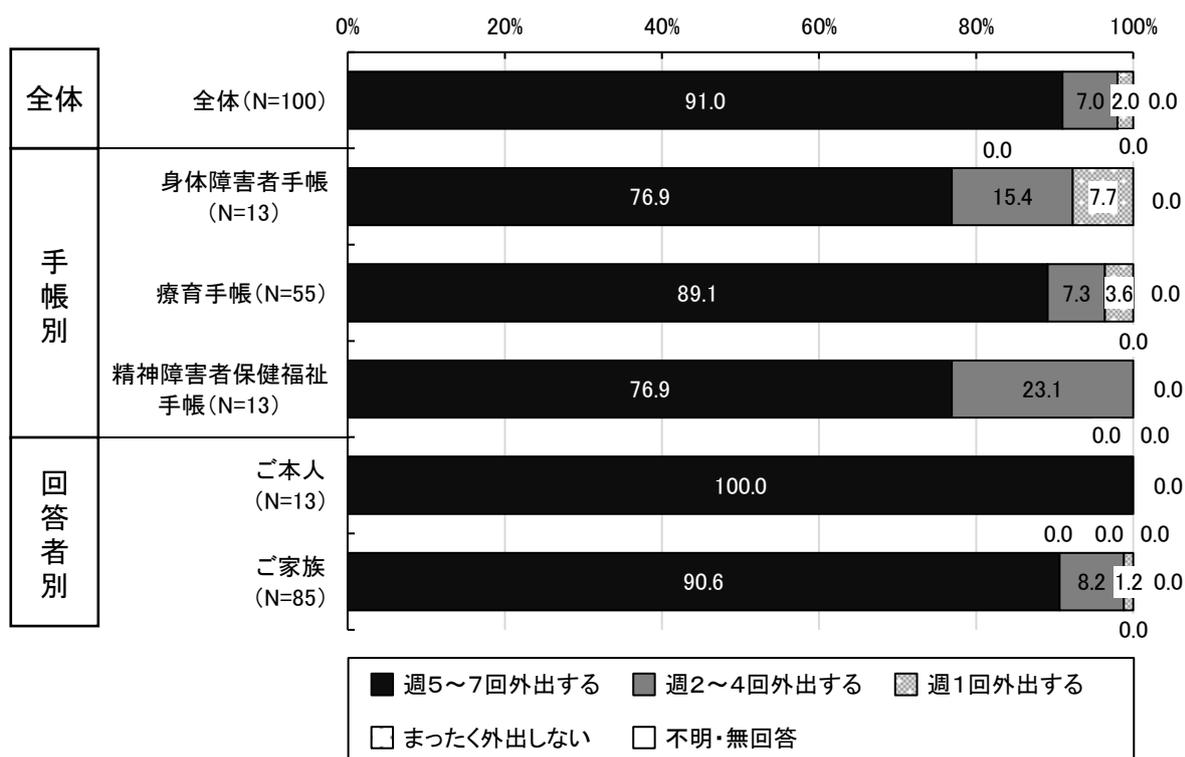
6 あなたの地域での生活についておたずねします。

6 (1) あなたは、通所（園）や通学、通勤なども含め、1週間にどの程度外出しますか。 （ひとつだけ○）

1週間の外出頻度についてみると、全体では「週5～7回外出する」が91.0%と最も高く、次いで「週2～4回外出する」が7.0%、「週1回外出する」が2.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「週5～7回外出する」が76.9%と最も高く、次いで「週2～4回外出する」が15.4%、「週1回外出する」が7.7%となっています。【療育手帳】では「週5～7回外出する」が89.1%と最も高く、次いで「週2～4回外出する」が7.3%、「週1回外出する」が3.6%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「週5～7回外出する」が76.9%と最も高く、次いで「週2～4回外出する」が23.1%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「週5～7回外出する」が100.0%となっています。【ご家族】では「週5～7回外出する」が90.6%、「週2～4回外出する」8.2%となっています。



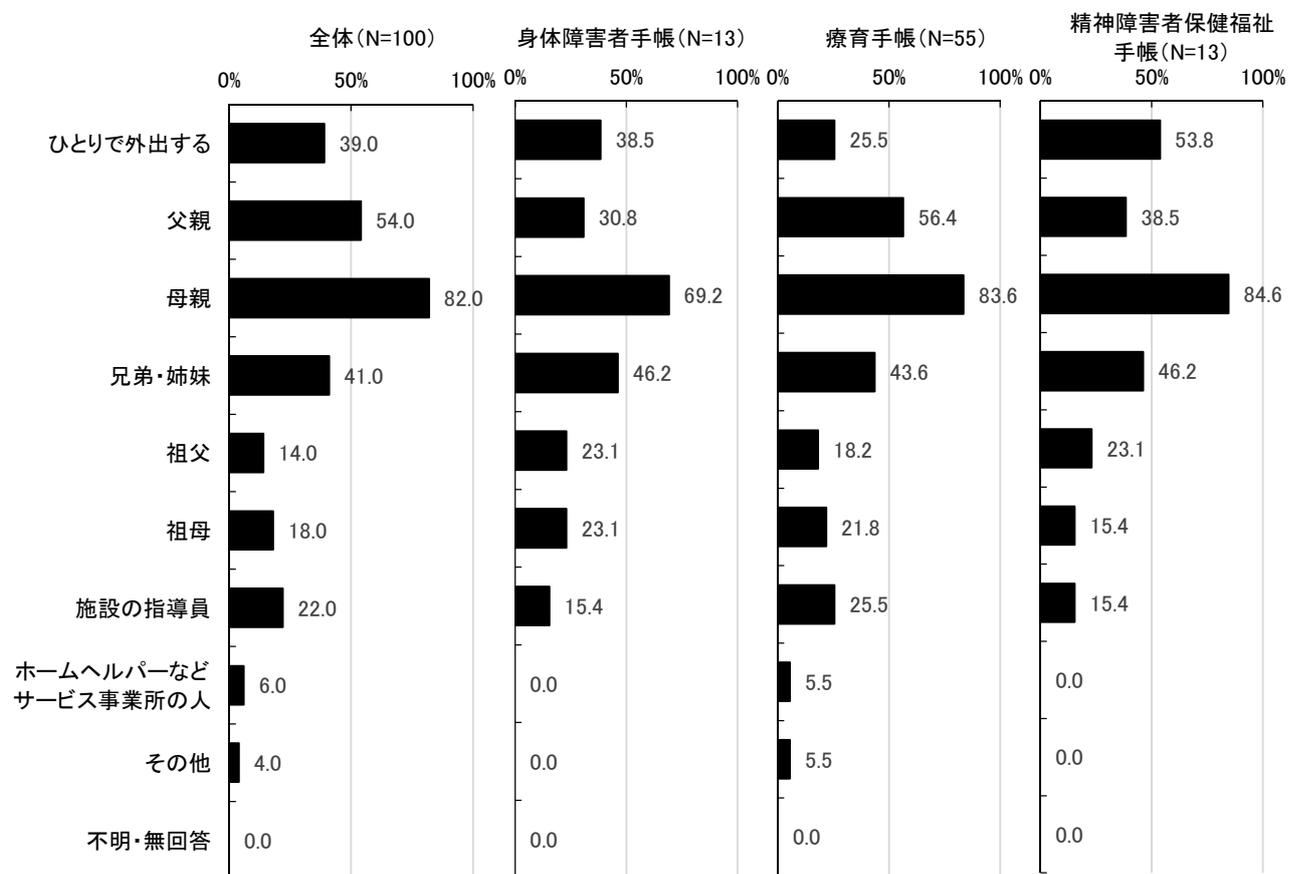
(1)で「1」～「3」を選んだ方におうかがいします。

6 (2) あなたは、外出する際に誰と外出しますか。(あてはまるすべてに○)

外出する際に誰と外出するかについてみると、全体では「母親」が82.0%と最も高く、次いで「父親」が54.0%、「兄弟・姉妹」が41.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「母親」が69.2%と最も高く、次いで「兄弟・姉妹」が46.2%、「ひとりで外出する」が38.5%となっています。【療育手帳】では「母親」が83.6%と最も高く、次いで「父親」が56.4%、「兄弟・姉妹」が43.6%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「母親」が84.6%と最も高く、次いで「ひとりで外出する」が53.8%、「兄弟・姉妹」が46.2%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「ひとりで外出する」が69.2%、「母親」61.5%となっています。【ご家族】では「母親」が84.7%、「父親」57.6%となっています。



回答者別	ひとりで外出する	父親	母親	兄弟・姉妹	祖父	祖母	施設の指導員	ホームヘルパーなどサービス事業所の人	その他	不明・無回答
ご本人 (N=13)	69.2	30.8	61.5	38.5	7.7	15.4	0.0	7.7	15.4	0.0
ご家族 (N=85)	35.3	57.6	84.7	41.2	14.1	17.6	24.7	5.9	2.4	0.0
ご家族以外の介助者 (N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(1)で「1」～「3」を選んだ方におうかがいします。

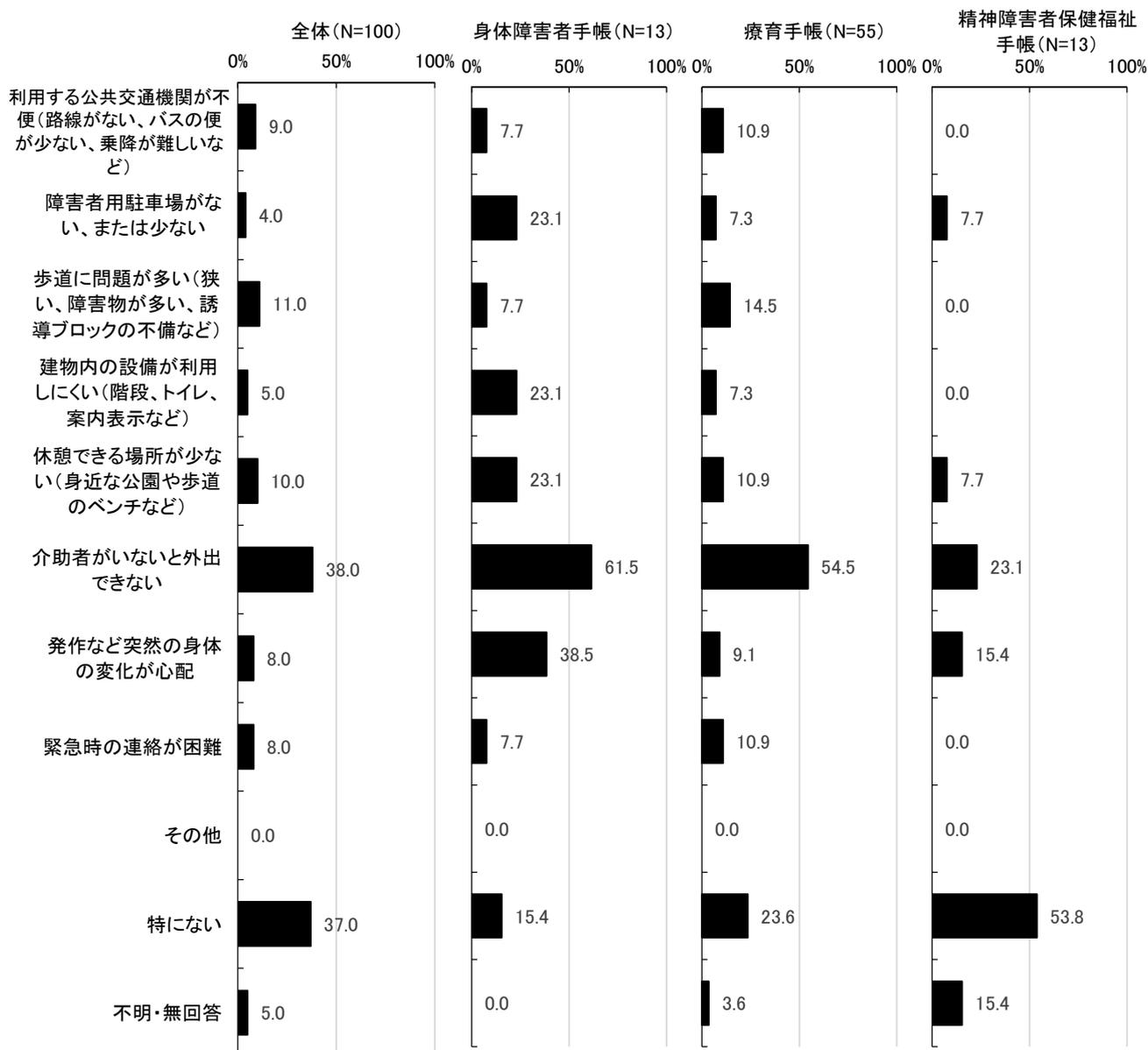
6 (3) あなたが外出の時に困ることは何ですか。(あてはまるすべてに○)

外出の際に困ることについてみると、全体では「介助者がいないと外出できない」が38.0%と最も高く、次いで「特にない」が37.0%、「歩道に問題が多い(狭い、障害物が多い、誘導ブロックの不備など)」が11.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「介助者がいないと外出できない」が61.5%と最も高く、次いで「発作など突然の身体の変化が心配」が38.5%、「障害者用駐車場がない、または少ない」「建物内の設備が利用しにくい(階段、トイレ、案内表示など)」「休憩できる場所が少ない(身近な公園や歩道のベンチなど)」がそれぞれ23.1%となっています。【療育手帳】では「介助者がいないと外出できない」が54.5%と最も高く、次いで「特にない」が23.6%、「歩道に問題が多い(狭い、障害物が多い、誘導ブロックの不備など)」が14.5%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳】では「特にない」が53.8%と最も高く、次いで「介助者がいないと外出できない」が23.1%、「発作など突然の身体の変化が心配」が15.4%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「特にない」が53.8%、「利用する公共交通機関が不便(路線がない、バスの便が少ない、乗降が難しいなど)」15.4%となっています。【ご家族】では「介助者がいないと外出できない」が41.2%、「特にない」35.3%となっています。



		利用する公共交通機関が不便(路線がない、バスの便が少ない、乗降が難しいなど)	障害者用駐車場がない、または少ない	歩道に問題が多い(狭い、障害物が多い、誘導ブロックの不備など)	建物内の設備が利用しにくい(階段、トイレ、案内表示など)	休憩できる場所が少ない(身近な公園や歩道のベンチなど)	介助者がいないと外出できない	発作など突然の身体の変化が心配	緊急時の連絡が困難	その他	特にない	不明・無回答
回答者別	ご本人 (N=13)	15.4	0.0	7.7	7.7	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	53.8	0.0
	ご家族 (N=85)	8.2	4.7	11.8	4.7	11.8	41.2	9.4	8.2	0.0	35.3	4.7
	ご家族以外の介助者 (N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

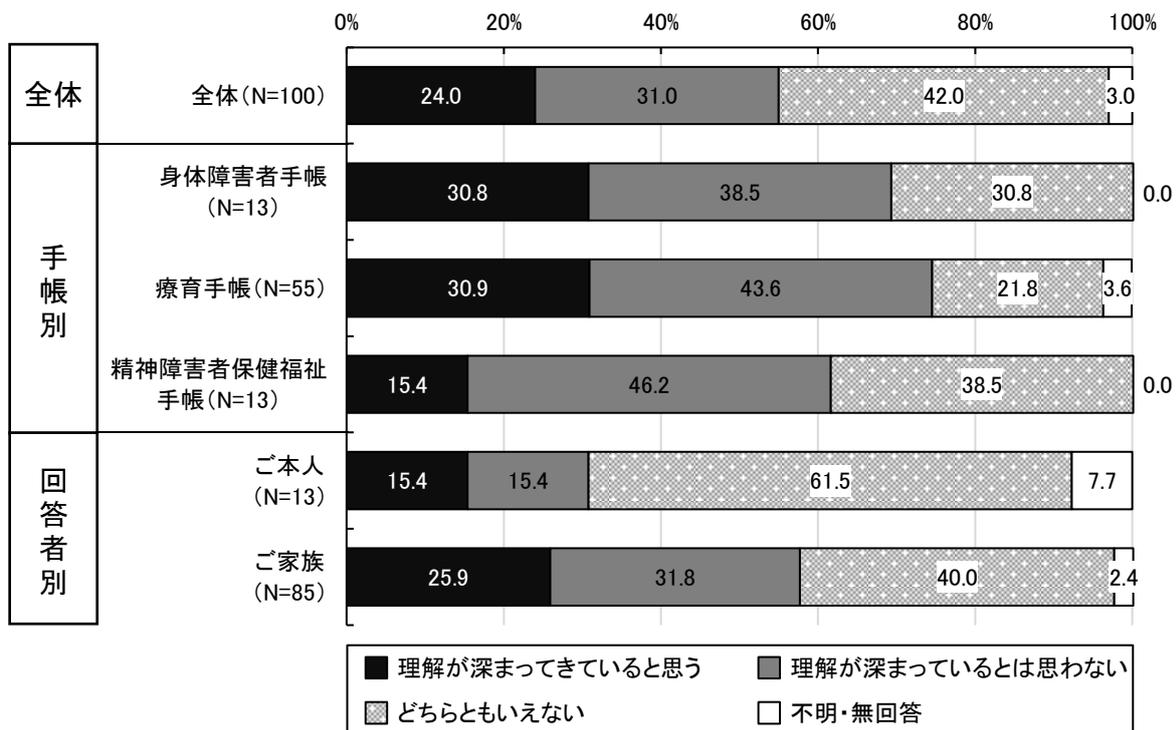
すべての方におうかがいします。

6 (4) 障害のある人に対する学校などの教育や地域活動および就職などの社会参加について、市民の理解が深まってきていると思いますか。(ひとつだけ○)

社会参加について、市民の理解についてみると、全体では「どちらともいえない」が42.0%と最も高く、次いで「理解が深まっているとは思わない」が31.0%、「理解が深まってきていると思う」が24.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「理解が深まっているとは思わない」が38.5%と最も高く、次いで「理解が深まってきていると思う」「どちらともいえない」がともに30.8%となっています。【療育手帳】では「理解が深まっているとは思わない」が43.6%と最も高く、次いで「理解が深まってきていると思う」が30.9%、「どちらともいえない」が21.8%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「理解が深まっているとは思わない」が46.2%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が38.5%、「理解が深まってきていると思う」が15.4%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「どちらともいえない」が61.5%、「理解が深まってきていると思う」15.4%となっています。【ご家族】では「どちらともいえない」が40.0%、「理解が深まっているとは思わない」31.8%となっています。

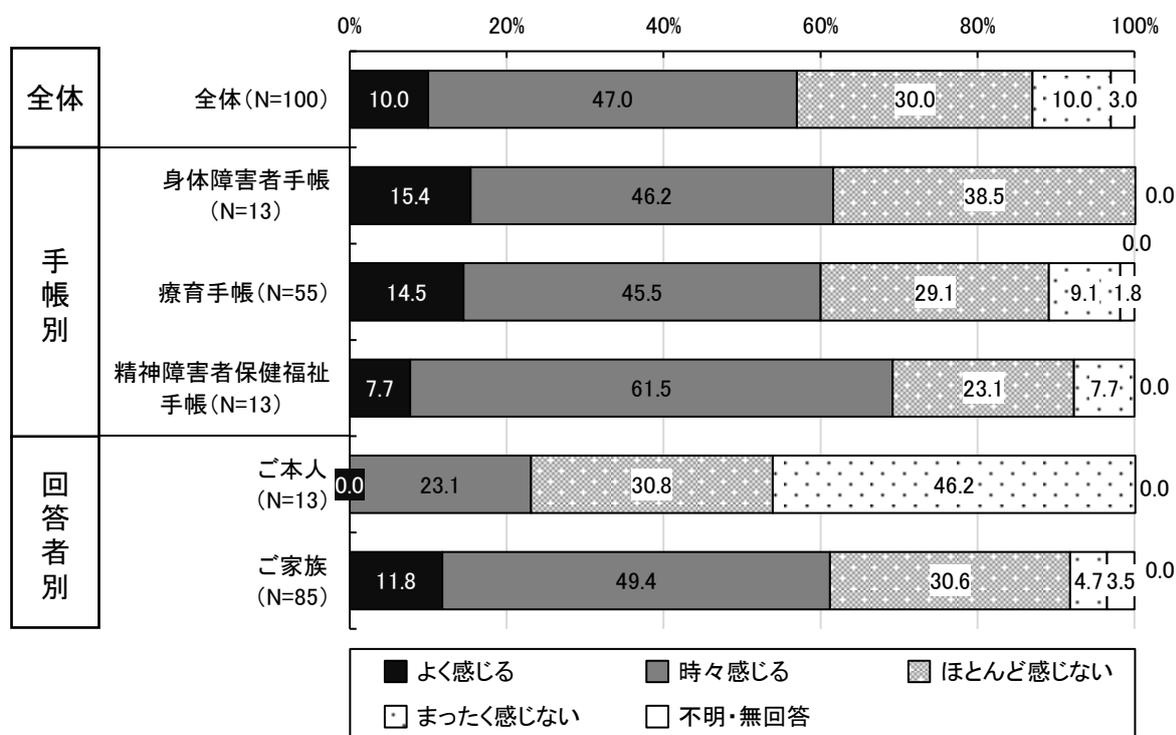


6 (5) あなたは日常生活において、障害があるために差別や偏見を感じることはありませんか。(ひとつだけ○)

差別や偏見を感じた経験についてみると、全体では「時々感じる」が47.0%と最も高く、次いで「ほとんど感じない」が30.0%、「よく感じる」が10.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「時々感じる」が46.2%と最も高く、次いで「ほとんど感じない」が38.5%、「よく感じる」が15.4%となっています。【療育手帳】では「時々感じる」が45.5%と最も高く、次いで「ほとんど感じない」が29.1%、「よく感じる」が14.5%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「時々感じる」が61.5%と最も高く、次いで「ほとんど感じない」が23.1%、「よく感じる」が7.7%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「まったく感じない」が46.2%、「ほとんど感じない」30.8%となっています。【ご家族】では「時々感じる」が49.4%、「ほとんど感じない」30.6%となっています。



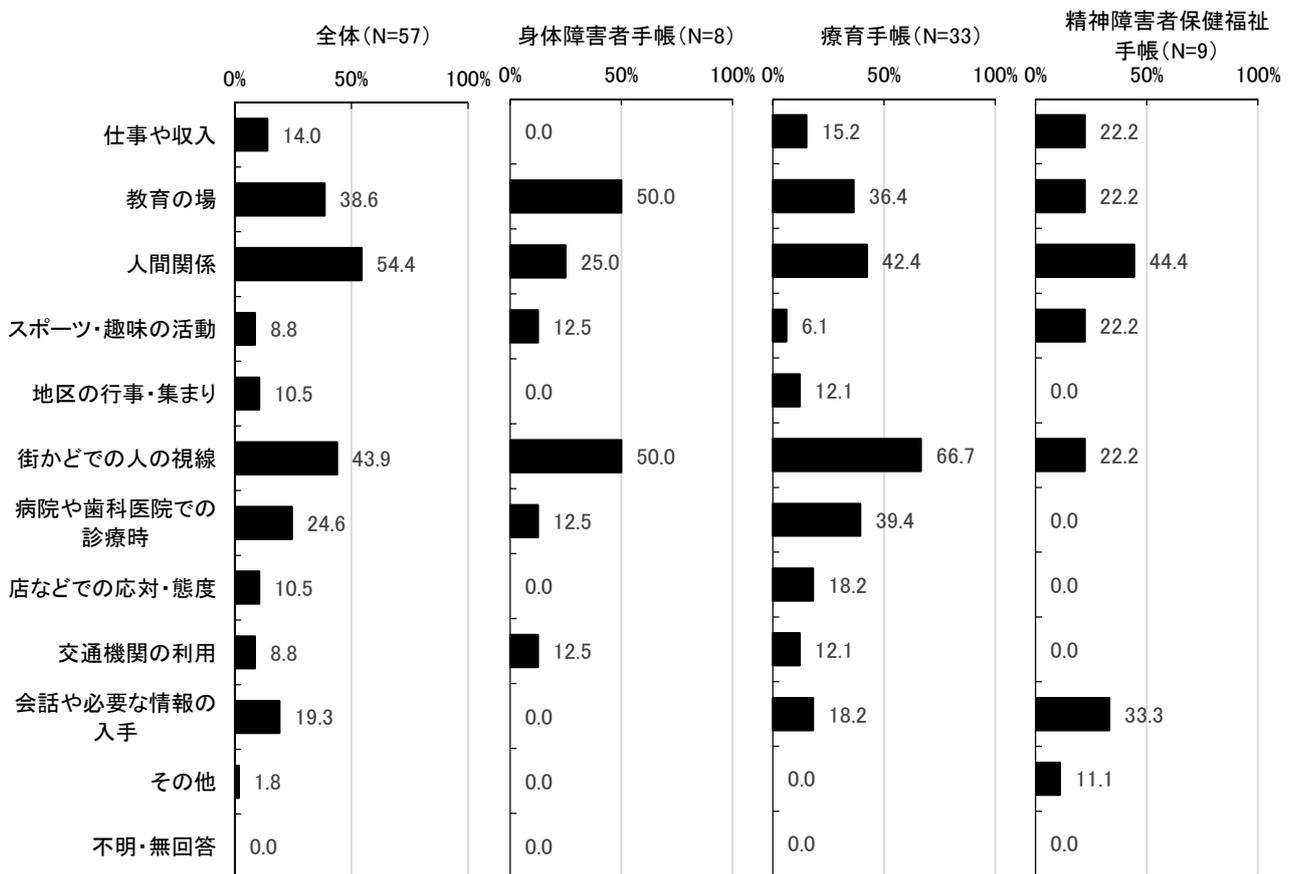
(5)で「1」または「2」を選んだ方におうかがいします。

6 (6) あなたは、どのような場面で差別や偏見などを感じましたか。
(あてはまるすべてに○)

差別や偏見を感じた場面についてみると、全体では「人間関係」が54.4%と最も高く、次いで「街かどでの人の視線」が43.9%、「教育の場」が38.6%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「教育の場」「街かどでの人の視線」がともに50.0%と最も高く、次いで「人間関係」が25.0%となっています。【療育手帳】では「街かどでの人の視線」が66.7%と最も高く、次いで「人間関係」が42.4%、「病院や歯科医院での診療時」が39.4%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「人間関係」が44.4%と最も高く、次いで「会話や必要な情報の入手」が33.3%、「仕事や収入」「教育の場」「スポーツ・趣味の活動」「街かどでの人の視線」がそれぞれ22.2%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「教育の場」「人間関係」がともに66.7%となっています。【ご家族】では「人間関係」が53.8%、「街かどでの人の視線」46.2%となっています。



		仕事や収入	教育の場	人間関係	スポーツ・趣味の活動	地区の行事・集まり	街かどでの人の視線	病院や歯科医院での診療時	店などでの対応・態度
回答者別	ご本人 (N=3)	0.0	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	ご家族 (N=52)	15.4	36.5	53.8	9.6	9.6	46.2	21.2	9.6
	ご家族以外の介助者 (N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		交通機関の利用	会話や必要な情報の入手	その他	不明・無回答				
回答者別	ご本人 (N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0				
	ご家族 (N=52)	9.6	17.3	1.9	0.0				
	ご家族以外の介助者 (N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0				

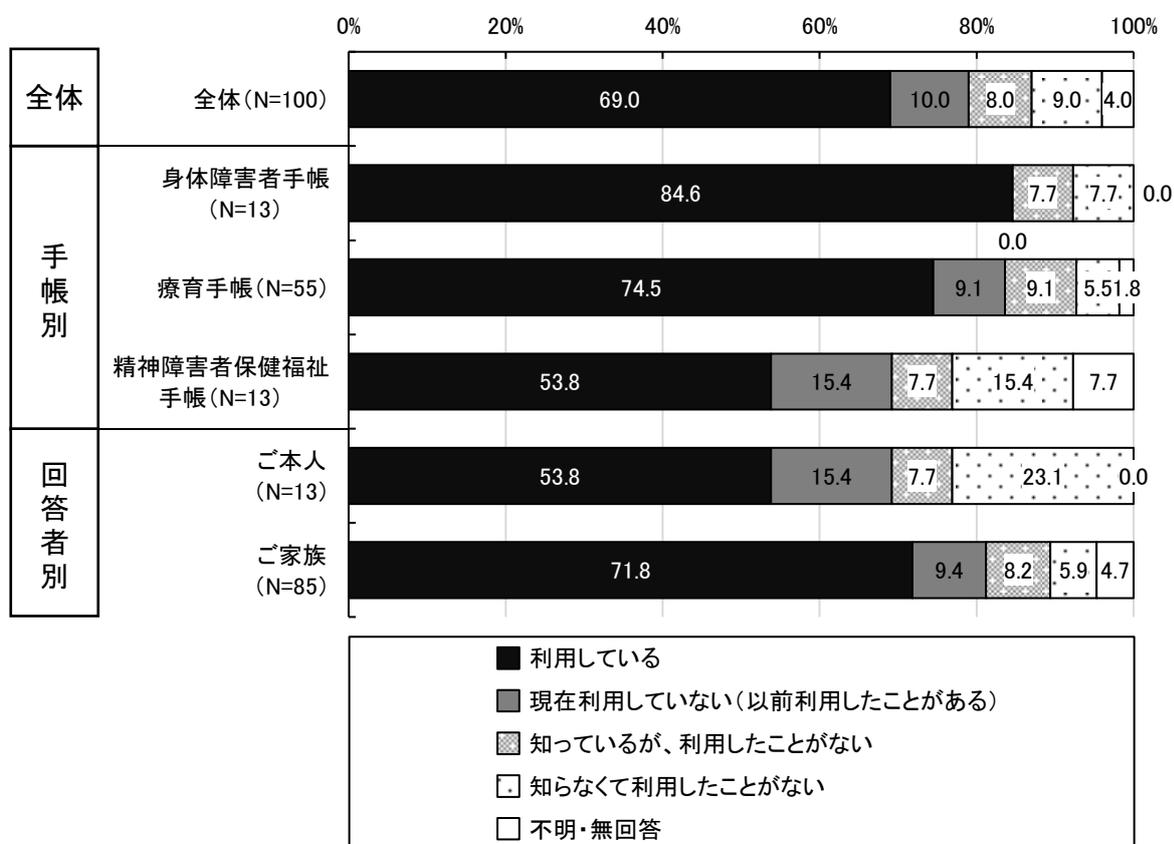
7 障害福祉サービスなどの利用についておたずねします。

7 (1) あなたは、障害福祉の制度やサービスを利用していますか。(ひとつだけ○)

障害福祉の制度やサービスを利用状況についてみると、全体では「利用している」が69.0%と最も高く、次いで「現在利用していない(以前利用したことがある)」が10.0%、「知らなくて利用したことがない」が9.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「利用している」が84.6%と最も高く、次いで「知っているが、利用したことがない」「知らなくて利用したことがない」がともに7.7%となっています。【療育手帳】では「利用している」が74.5%と最も高く、次いで「現在利用していない(以前利用したことがある)」「知っているが、利用したことがない」がともに9.1%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「利用している」が53.8%と最も高く、次いで「現在利用していない(以前利用したことがある)」「知らなくて利用したことがない」がともに15.4%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「利用している」が53.8%、「知らなくて利用したことがない」23.1%となっています。【ご家族】では「利用している」が71.8%、「現在利用していない(以前利用したことがある)」9.4%となっています。

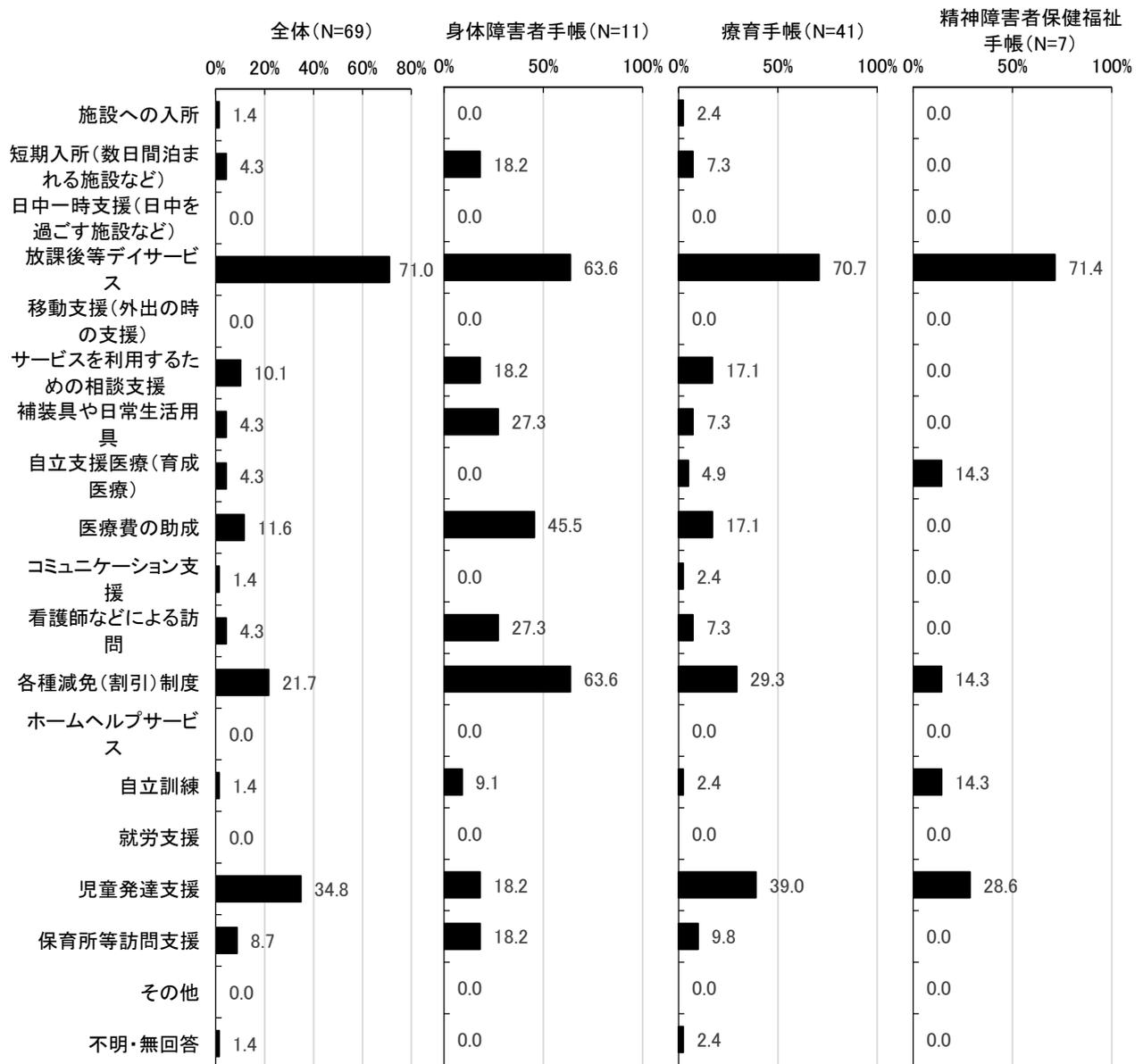


(1)で「1 利用している」を選んだ方におうかがいします。

7 (2) 利用している制度やサービスは何ですか。(あてはまるすべてに○)

利用している制度やサービスについてみると、全体では「放課後等デイサービス」が71.0%と最も高く、次いで「児童発達支援(個別や集団での指導・訓練を通じた発達に即した適切な支援)」が34.8%、「各種減免(割引)制度」が21.7%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「放課後等デイサービス」「各種減免(割引)制度」がともに63.6%と最も高く、「医療費の助成」が45.5%となっています。【療育手帳】では「放課後等デイサービス」が70.7%と最も高く、次いで「児童発達支援(個別や集団での指導・訓練を通じた発達に即した適切な支援)」が39.0%、「各種減免(割引)制度」が29.3%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「放課後等デイサービス」が71.4%と最も高く、次いで「児童発達支援(個別や集団での指導・訓練を通じた発達に即した適切な支援)」が28.6%、「自立支援医療(育成医療)」が14.3%となっています。

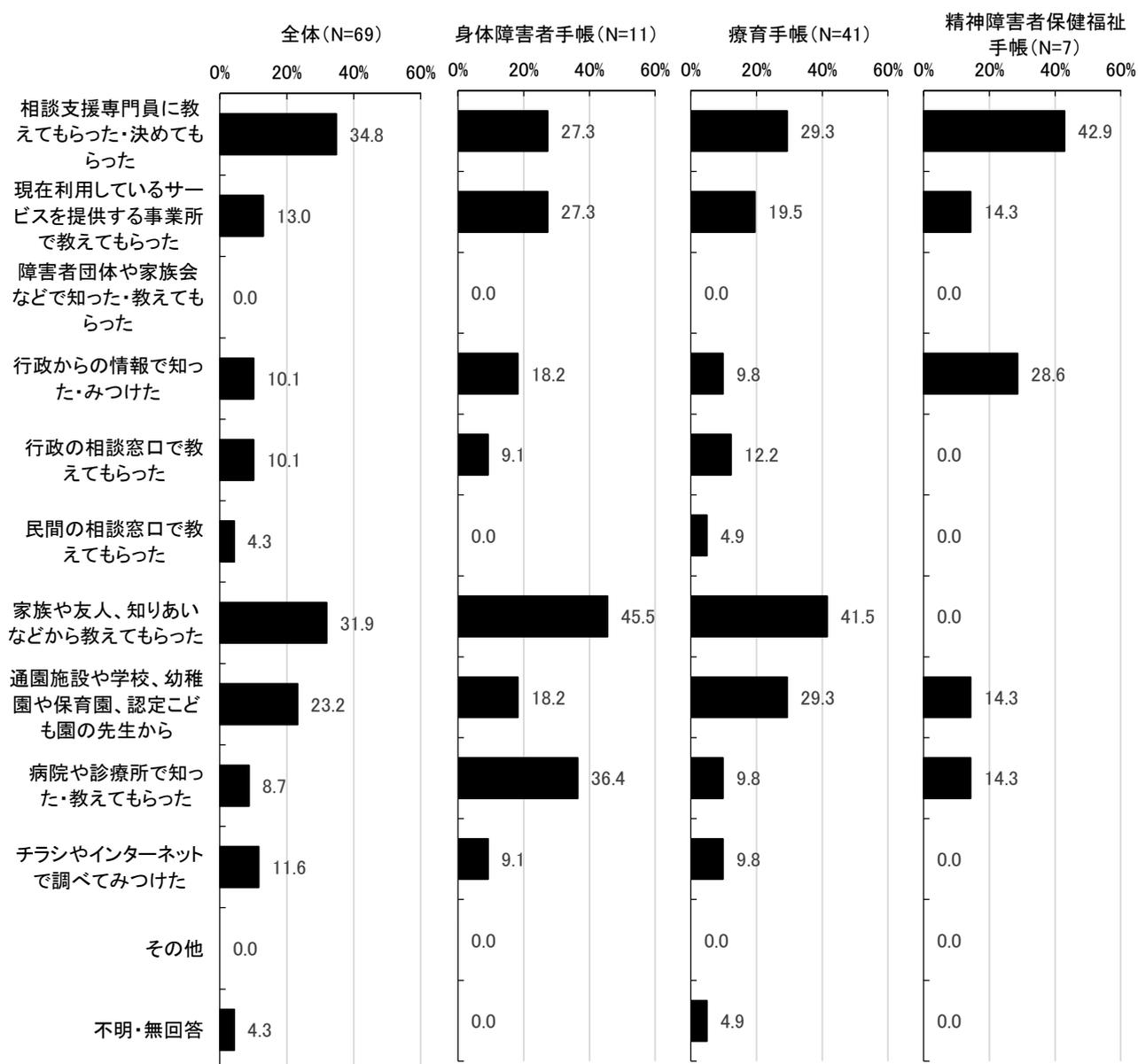


(1)で「1 利用している」を選んだ方におうかがいします。

**7 (3) あなたが現在利用しているサービス ((2) で選んだサービス) について、どのような方法でそのサービスを提供する事業所を見つけましたか。
(あてはまるすべてに○)**

あなたが現在利用しているサービスを見つけた経緯についてみると、全体では「相談支援専門員に教えてもらった・決めてもらった」が34.8%と最も高く、次いで「家族や友人、知りあいなどから教えてもらった」が31.9%、「通園施設や学校、幼稚園や保育園、認定こども園の先生から」が23.2%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「家族や友人、知りあいなどから教えてもらった」が45.5%と最も高く、次いで「病院や診療所で知った・教えてもらった」が36.4%、「相談支援専門員に教えてもらった・決めてもらった」「現在利用しているサービスを提供する事業所で教えてもらった」がともに27.3%となっています。【療育手帳】では「家族や友人、知りあいなどから教えてもらった」が41.5%と最も高く、次いで「相談支援専門員に教えてもらった・決めてもらった」「通園施設や学校、幼稚園や保育園、認定こども園の先生から」がともに29.3%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「相談支援専門員に教えてもらった・決めてもらった」が42.9%と最も高く、次いで「行政からの情報で知った・みつけた」が28.6%、「現在利用しているサービスを提供する事業所で教えてもらった」「通園施設や学校、幼稚園や保育園、認定こども園の先生から」「病院や診療所で知った・教えてもらった」がそれぞれ14.3%となっています。



(2)で「5」「13」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

7 (4) あなたがサービスを提供する事業所を決めるときに、特に重視することは何ですか。(3つまで○)

回答者なし

(2)で「5」「13」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

7 (5) 【①事業所に対する不満】制度やサービスを利用して不満に思うことがありますか。
①事業所に対する不満と②行政に対する不満を教えてください。(①と②、それぞれあてはまるすべてに○)

回答者なし

(2)で「5」「13」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

7 (5) 【②行政に対する不満】制度やサービスを利用して不満に思うことがありますか。
①事業所に対する不満と②行政に対する不満を教えてください。(①と②、それぞれあてはまるすべてに○)

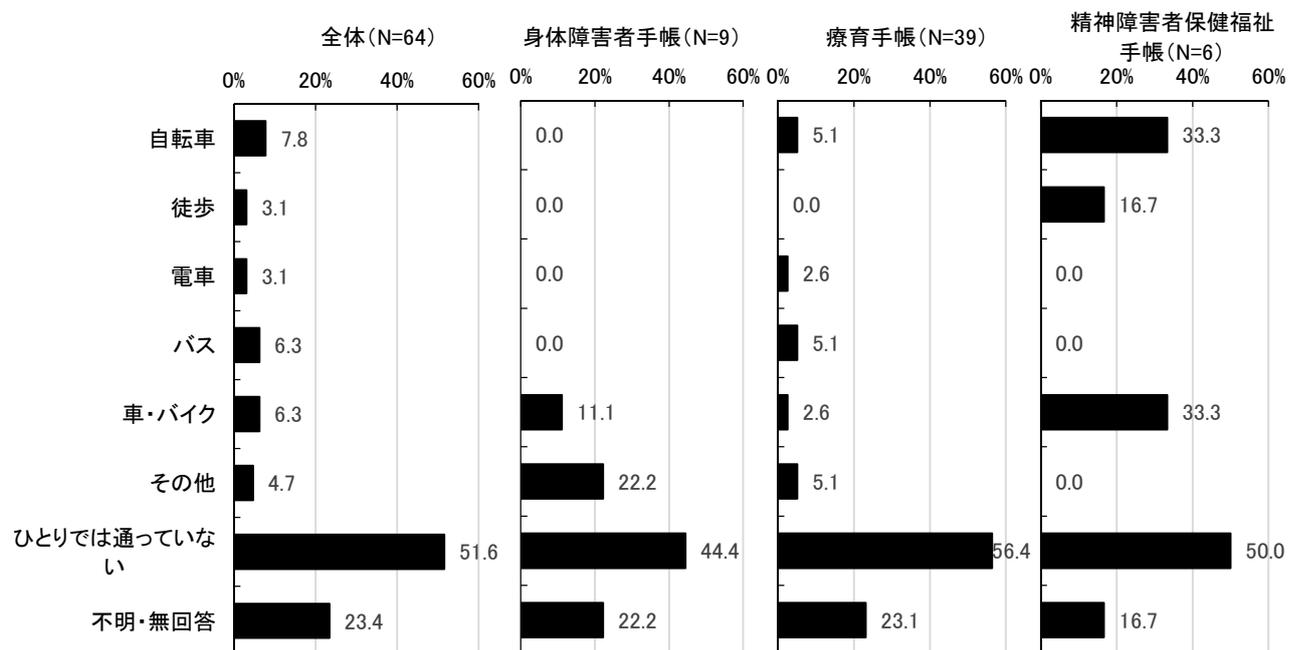
回答者なし

(2)で「3」「4」「14」「15」「16」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

7(6)【①ひとりで】あなたが事業所へ通う際に利用している移動手段について教えてください。(あてはまるすべてに○)

についてみると、全体では「ひとりで通っていない」が51.6%と最も高く、次いで「自転車」が7.8%、「バス」「車・バイク」がともに6.3%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「ひとりで通っていない」が44.4%と最も高く、次いで「その他」が22.2%、「車・バイク」が11.1%となっています。【療育手帳】では「ひとりで通っていない」が56.4%と最も高く、次いで「自転車」「バス」「その他」がそれぞれ5.1%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「ひとりで通っていない」が50.0%と最も高く、次いで「自転車」「車・バイク」がともに33.3%となっています。

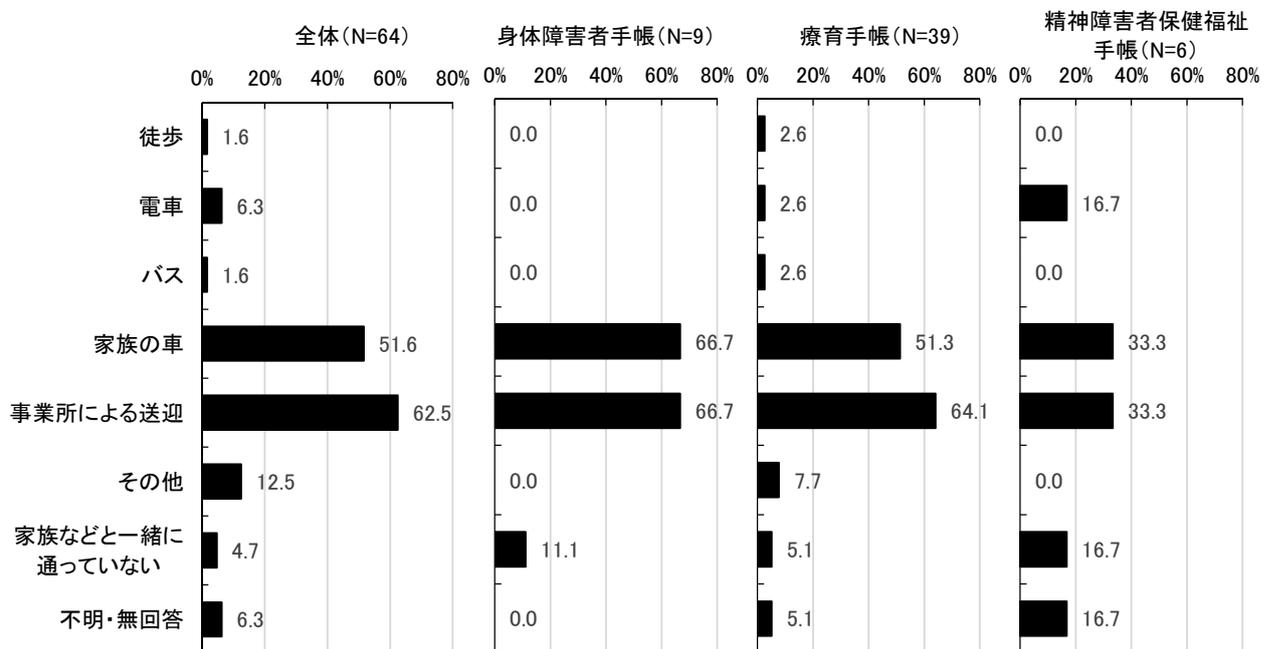


(2)で「3」「4」「14」「15」「16」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

7(6)【②家族などと一緒に】あなたが事業所へ通う際に利用している移動手段について教えてください。(あてはまるすべてに○)

についてみると、全体では「事業所による送迎」が62.5%と最も高く、次いで「家族の車」が51.6%、「その他」が12.5%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「家族の車」「事業所による送迎」がともに66.7%と最も高く、次いで「家族などと一緒に通っていない」が11.1%となっています。【療育手帳】では「事業所による送迎」が64.1%と最も高く、次いで「家族の車」が51.3%、「その他」が7.7%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「家族の車」「事業所による送迎」がともに33.3%と最も高く、次いで「電車」「家族などと一緒に通っていない」がともに16.7%となっています。



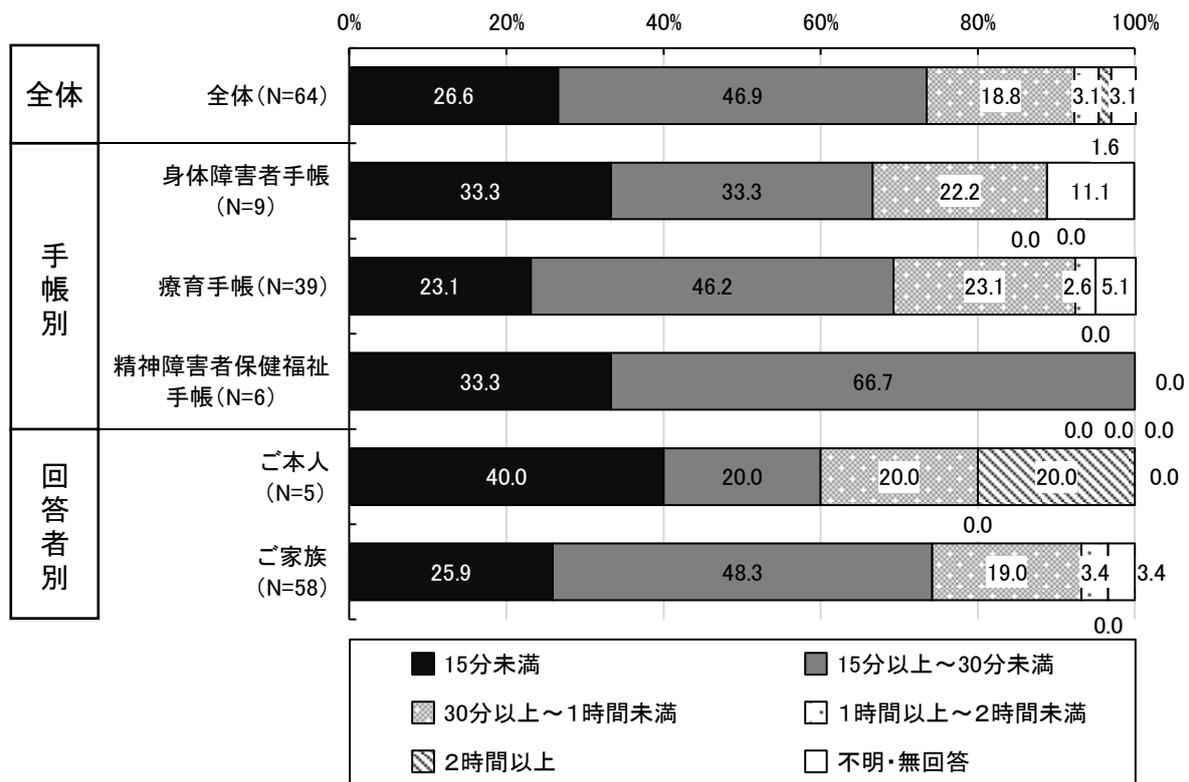
(2)で「3」「4」「14」「15」「16」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

7 (7) あなたが現在利用しているサービスを利用するために、事業所へ通うのにどのくらいの時間がかかっていますか。複数の事業所に通われている場合は、一番遠い事業所へ通うのにかかる時間を回答してください。(ひとつだけ○)

事業所に通うためにかかる時間についてみると、全体では「15分以上～30分未満」が46.9%と最も高く、次いで「15分未満」が26.6%、「30分以上～1時間未満」が18.8%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「15分未満」「15分以上～30分未満」がともに33.3%と最も高く、次いで「30分以上～1時間未満」が22.2%となっています。【療育手帳】では「15分以上～30分未満」が46.2%と最も高く、次いで「15分未満」「30分以上～1時間未満」がともに23.1%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「15分以上～30分未満」が66.7%と最も高く、次いで「15分未満」が33.3%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「15分未満」が40.0%、「15分以上～30分未満」「30分以上～1時間未満」「2時間以上」がそれぞれ20.0%となっています。【ご家族】では「15分以上～30分未満」が48.3%、「15分未満」25.9%となっています。



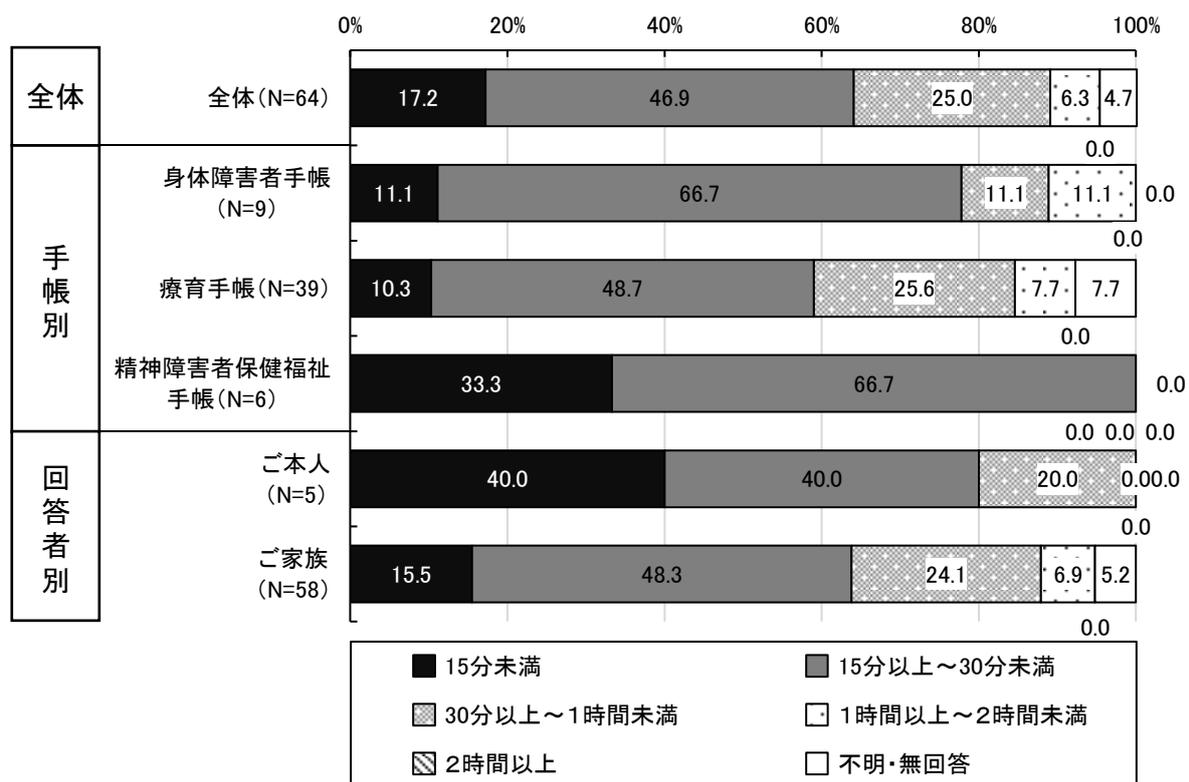
(2)で「3」「4」「14」「15」「16」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

7 (8) サービスを提供する事業所へ、どれくらいの時間までならば通えますか。
(ひとつだけ○)

事業所に通うために許容できる時間についてみると、全体では「15分以上～30分未満」が46.9%と最も高く、次いで「30分以上～1時間未満」が25.0%、「15分未満」が17.2%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「15分以上～30分未満」が66.7%と最も高く、次いで「15分未満」「30分以上～1時間未満」「1時間以上～2時間未満」がそれぞれ11.1%となっています。【療育手帳】では「15分以上～30分未満」が48.7%と最も高く、次いで「30分以上～1時間未満」が25.6%、「15分未満」が10.3%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「15分以上～30分未満」が66.7%と最も高く、次いで「15分未満」が33.3%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「15分未満」「15分以上～30分未満」がともに40.0%となっています。【ご家族】では「15分以上～30分未満」が48.3%、「30分以上～1時間未満」24.1%となっています。



(2)で「3」「4」「14」「15」「16」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

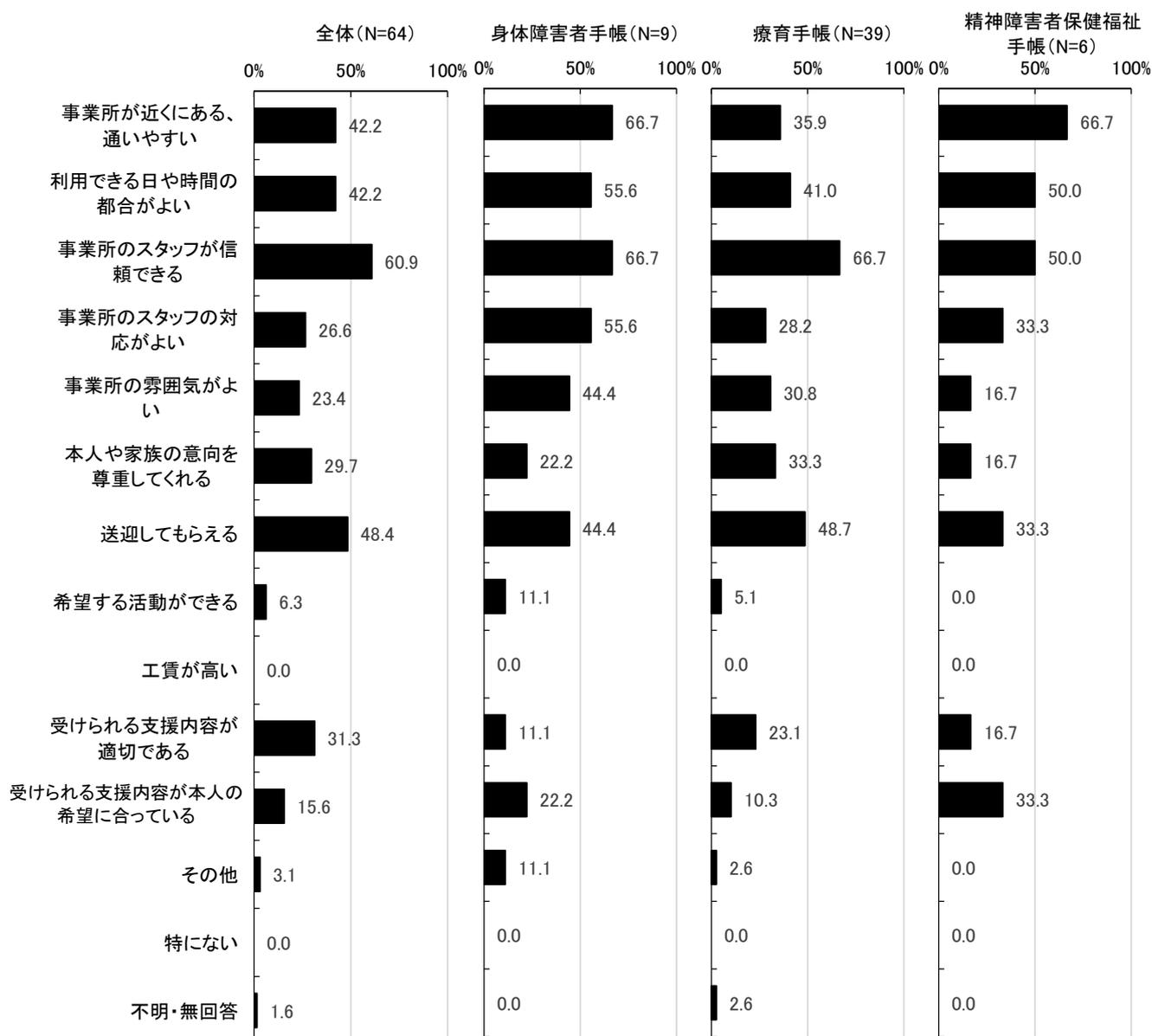
7 (9) あなたがサービスを提供する事業所を決めるときに、特に重視することは何ですか。(3つまで○)

サービスを提供する事業所を決めるときに、特に重視することについてみると、全体では「事業所のスタッフが信頼できる」が60.9%と最も高く、次いで「送迎してもらえる」が48.4%、「事業所が近くにある、通いやすい」「利用できる日や時間の都合がよい」がともに42.2%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「事業所が近くにある、通いやすい」「事業所のスタッフが信頼できる」がともに66.7%と最も高く、次いで「利用できる日や時間の都合がよい」「事業所のスタッフの対応が良い」がともに55.6%となっています。【療育手帳】では「事業所のスタッフが信頼できる」が66.7%と最も高く、次いで「送迎してもらえる」が48.7%、「利用できる日や時間の都合がよい」が41.0%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「事業所が近くにある、通いやすい」が66.7%と最も高く、次いで「利用できる日や時間の都合がよい」「事業所のスタッフが信頼できる」がともに50.0%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「送迎してもらえる」「受けられる支援内容が適切である」がともに60.0%となっています。【ご家族】では「事業所のスタッフが信頼できる」が63.8%、「送迎してもらえる」48.3%となっています。

利用している制度やサービス別にみると、【放課後等デイサービス】【各種減免（割引）制度】では「事業所のスタッフが信頼できる」が6割を超えて最も高くなっています。また、【児童発達支援】では「利用できる日や時間の都合がよい」「事業所のスタッフが信頼できる」「送迎してもらえる」が45.8%で最も高くなっています。



		事業所が近くにある、通いやすい	利用できる日や時間の都合がよい	事業所のスタッフが信頼できる	事業所のスタッフの対応がよい	事業所の雰囲気がいよい	本人や家族の意向を尊重してくれる	送迎してもらえる	希望する活動ができる
回答者別	ご本人 (N=5)	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	60.0	0.0
	ご家族 (N=58)	44.8	41.4	63.8	25.9	24.1	31.0	48.3	6.9
	ご家族以外の介助者 (N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		工賃が高い	受けられる支援内容が適切である	受けられる支援内容が本人の希望に合っている	その他	特にない	不明・無回答		
回答者別	ご本人 (N=5)	0.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0		
	ご家族 (N=58)	0.0	29.3	15.5	3.4	0.0	1.7		
	ご家族以外の介助者 (N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

		事業所が近くにある、通いやすい	利用できる日や時間の都合がよい	事業所のスタッフが信頼できる	事業所のスタッフの対応がよい	事業所の雰囲気がよい	本人や家族の意向を尊重してくれる	送迎してもらえる
利用している制度やサービス別	施設への入所(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	短期入所(N=3)	0.0	100.0	100.0	66.7	33.3	0.0	66.7
	日中一時支援(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	放課後等デイサービス(N=49)	44.9	40.8	61.2	24.5	22.4	34.7	53.1
	移動支援(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービスを利用するための相談支援(N=7)	42.9	71.4	71.4	28.6	14.3	14.3	28.6
	補装具や日常生活用具(N=3)	33.3	66.7	66.7	66.7	66.7	0.0	66.7
	自立支援医療(N=3)	33.3	33.3	0.0	66.7	0.0	33.3	33.3
	医療費の助成(N=7)	42.9	85.7	57.1	42.9	28.6	42.9	42.9
	コミュニケーション支援(N=1)	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	看護師などによる訪問(N=3)	66.7	66.7	66.7	66.7	66.7	33.3	66.7
	各種減免(割引)制度(N=11)	36.4	54.5	63.6	27.3	18.2	27.3	45.5
	ホームヘルプサービス(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	通所施設などで行う社会生活ができるための訓練(N=1)	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	通所施設などで行う就労や就労のための訓練(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	児童発達支援(N=24)	33.3	45.8	45.8	25.0	20.8	16.7	45.8
	保育所等訪問支援(N=6)	50.0	66.7	66.7	16.7	0.0	33.3	16.7
	その他(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望する活動ができる	工賃が高い	受けられる支援内容が適切である	受けられる支援内容が本人の希望に合っている	その他	特にない	不明・無回答
利用している制度やサービス別	施設への入所(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	短期入所(N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	日中一時支援(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	放課後等デイサービス(N=49)	6.1	0.0	28.6	18.4	2.0	0.0	2.0
	移動支援(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービスを利用するための相談支援(N=7)	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	補装具や日常生活用具(N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自立支援医療(N=3)	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	医療費の助成(N=7)	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0
	コミュニケーション支援(N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	看護師などによる訪問(N=3)	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	各種減免(割引)制度(N=11)	0.0	0.0	27.3	18.2	9.1	0.0	9.1
	ホームヘルプサービス(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	通所施設などで行う社会生活ができるための訓練(N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	通所施設などで行う就労や就労のための訓練(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	児童発達支援(N=24)	4.2	0.0	37.5	12.5	4.2	0.0	4.2
	保育所等訪問支援(N=6)	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(2)で「3」「4」「14」「15」「16」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

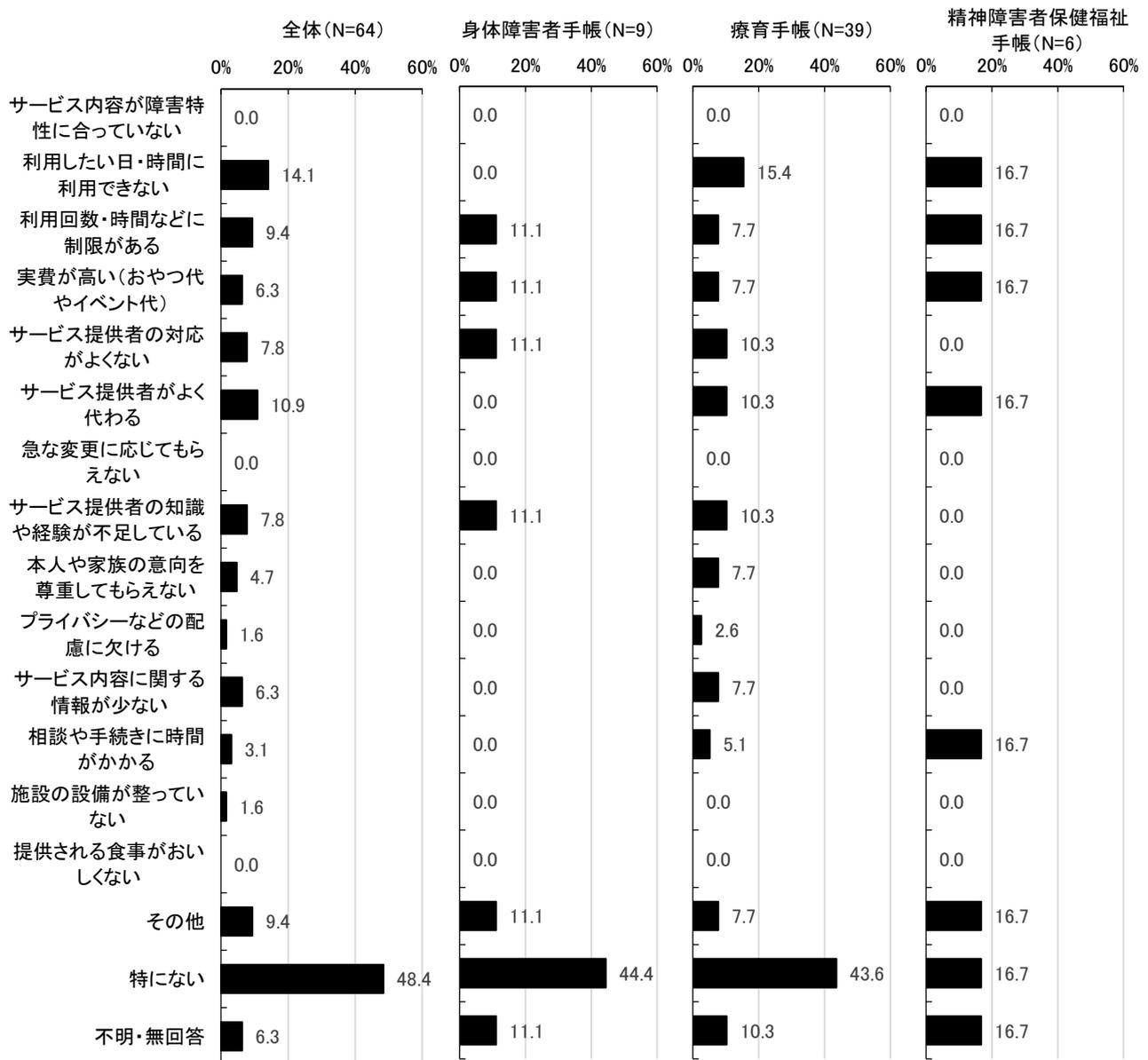
7 (10)【①事業所に対する不満】制度やサービスを利用して不満に思うことがありますか。
(あてはまるすべてに○)

制度やサービスを利用して事業所に対して不満に思うことについてみると、全体では「特にな
い」が48.4%と最も高く、次いで「利用したい日・時間に利用できない」が14.1%、「サービス
提供者がよく代わる」が10.9%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「特にな
い」が44.4%と最も高く、次いで「利
用回数・時間などに制限がある」「実費が高い（おやつ代やイベント代）」「サービス提供者の対
応がよくない」「サービス提供者の知識や経験が不足している」がそれぞれ11.1%となっていま
す。【療育手帳】では「特にな
い」が43.6%と最も高く、次いで「利用したい日・時間に利用で
きない」が15.4%、「サービス提供者の対応がよくない」「サービス提供者がよく代わる」「サー
ビス提供者の知識や経験が不足している」がそれぞれ10.3%となっています。【精神障害者保健
福祉手帳】では「利用したい日・時間に利用できない」利用回数・時間などに制限がある」「実
費が高い（おやつ代やイベント代）」「サービス提供者がよく代わる」「相談や手続きに時間がか
かる」「その他」「特にな
い」がそれぞれ16.7%と最も高くなっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「その他」が40.0%、「利用したい日・時間に利用できな
い」20.0%となっています。【ご家族】では「特にな
い」が50.0%、「利用したい日・時間に利用
できない」13.8%となっています。

利用している制度やサービス別にみると、【放課後等デイサービス】【各種減免（割引）制度】
【児童発達支援】ともに「特にな
い」が4割を超えて最も高くなっています。



		サービス内容が障害特性に合っていない	利用したい日・時間に利用できない	利用回数・時間などに制限がある	実費が高い(おやつ代やイベント代)	サービス提供者の対応がよくない	サービス提供者がよく代わる	急な変更に応じてもらえない	サービス提供者の知識や経験が不足している			
回答者別	ご本人 (N=5)	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	ご家族 (N=58)	0.0	13.8	10.3	6.9	8.6	12.1	0.0	8.6			
	ご家族以外の介助者 (N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
		本人や家族の意向を尊重してもらえない	プライバシーなどの配慮に欠ける	サービス内容に関する情報が少ない	相談や手続きに時間がかかる	施設の設定が整っていない	提供される食事がおいしくない	その他	特にない	不明・無回答		
回答者別	ご本人 (N=5)	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0		
	ご家族 (N=58)	5.2	1.7	5.2	3.4	1.7	0.0	6.9	50.0	6.9		
	ご家族以外の介助者 (N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

		サービス内容が障害特性に合っていない	利用したい日・時間に利用できない	利用回数・時間などに制限がある	実費が高い(おやつ代やイベント代)	サービス提供者の対応がよくない	サービス提供者がよく代わる	急な変更に応じられない	サービス提供者の知識や経験が不足している	本人や家族の意向を尊重してもらえない
利用している制度やサービス別	施設への入所(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	短期入所(N=3)	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	日中一時支援(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	放課後等デイサービス(N=49)	0.0	18.4	12.2	6.1	6.1	10.2	0.0	8.2	2.0
	移動支援(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービスを利用するための相談支援(N=7)	0.0	14.3	14.3	14.3	0.0	14.3	0.0	14.3	14.3
	補装具や日常生活用具(N=3)	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自立支援医療(N=3)	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療費の助成(N=7)	0.0	14.3	0.0	14.3	14.3	14.3	0.0	14.3	14.3
	コミュニケーション支援(N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	看護師などによる訪問(N=3)	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	各種減免(割引)制度(N=11)	0.0	9.1	9.1	9.1	9.1	18.2	0.0	18.2	18.2
	ホームヘルプサービス(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	通所施設などで行う社会生活ができるための訓練(N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	通所施設などで行う就労や就労のための訓練(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	児童発達支援(N=24)	0.0	16.7	4.2	8.3	8.3	8.3	0.0	4.2	8.3
	保育所等訪問支援(N=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0	16.7	16.7
	その他(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		プライバシーなどの配慮に欠ける	サービス内容に関する情報が少ない	相談や手続きに時間がかかる	施設の設備が整っていない	提供される食事がおいしくない	その他	特になし	不明・無回答	
利用している制度やサービス別	施設への入所(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	短期入所(N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	日中一時支援(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	放課後等デイサービス(N=49)	0.0	6.1	4.1	2.0	0.0	12.2	44.9	4.1	
	移動支援(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービスを利用するための相談支援(N=7)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	57.1	0.0	
	補装具や日常生活用具(N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	
	自立支援医療(N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	
	医療費の助成(N=7)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	42.9	0.0	
	コミュニケーション支援(N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	看護師などによる訪問(N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	
	各種減免(割引)制度(N=11)	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	18.2	45.5	9.1	
	ホームヘルプサービス(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	通所施設などで行う社会生活ができるための訓練(N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
	通所施設などで行う就労や就労のための訓練(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	児童発達支援(N=24)	4.2	8.3	0.0	4.2	0.0	8.3	45.8	12.5	
	保育所等訪問支援(N=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	50.0	0.0	
	その他(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(2)で「3」「4」「14」「15」「16」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

7 (10) 【②行政に対する不満】 制度やサービスを利用して不満に思うことがありますか。
(あてはまるすべてに○)

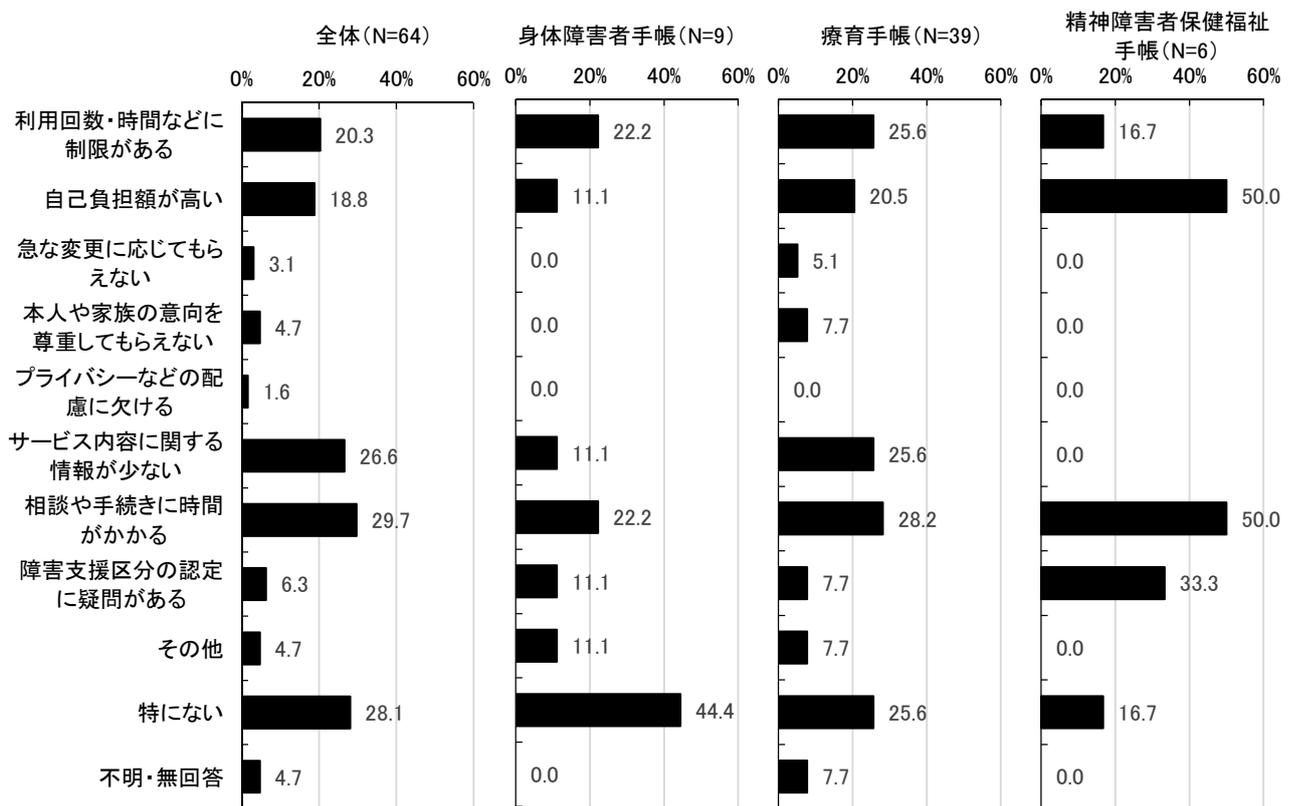
制度やサービスを利用して行政に対して不満に思うことについてみると、全体では「相談や手続きに時間がかかる」が29.7%と最も高く、次いで「特にない」が28.1%、「サービス内容に関する情報が少ない」が26.6%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「特にない」が44.4%と最も高く、次いで「利用回数・時間などに制限がある」「相談や手続きに時間がかかる」がともに22.2%となっています。【療育手帳】では「相談や手続きに時間がかかる」が28.2%と最も高く、次いで「利用回数・時間などに制限がある」「サービス内容に関する情報が少ない」「特にない」がそれぞれ25.6%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「自己負担額が高い」「相談や手続きに時間がかかる」がともに50.0%と最も高く、次いで「障害支援区分の認定に疑問がある」が33.3%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「特にない」が40.0%、「利用回数・時間などに制限がある」20.0%となっています。【ご家族】では「相談や手続きに時間がかかる」が31.0%、「特にない」27.6%となっています。

児童の年齢別にみると、【未就学児】【小学校前半】は「サービス内容に関する情報が少ない」、【小学校後半】は「特にない」、【中学校】は「相談や手続きに時間がかかる」「特にない」、【高等学校】は「利用回数・時間などに制限がある」が最も高くなっています。

利用している制度やサービス別にみると、【放課後等デイサービス】は「相談や手続きに時間がかかる」「特にない」が30.6%、【各種減免（割引）制度】は「相談や手続きに時間がかかる」が45.5%、【児童発達支援】は「サービス内容に関する情報が少ない」が41.7%で最も高くなっています。



		利用回数・時間などに制限がある	自己負担額が高い	急な変更に応じてもらえない	本人や家族の意向を尊重してもらえない	プライバシーなどの配慮に欠ける	サービス内容に関する情報が少ない	相談や手続きに時間がかかる	障害支援区分の認定に疑問がある
回答者別	ご本人 (N=5)	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0
	ご家族 (N=58)	20.7	20.7	3.4	5.2	1.7	25.9	31.0	6.9
	ご家族以外の介助者 (N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		その他	特になし	不明・無回答					
回答者別	ご本人 (N=5)	0.0	40.0	0.0					
	ご家族 (N=58)	5.2	27.6	5.2					
	ご家族以外の介助者 (N=0)	0.0	0.0	0.0					

		利用回数・時間などに制限がある	自己負担額が高い	急な変更に応じてもらえない	本人や家族の意向を尊重してもらえない	プライバシーなどの配慮に欠ける	サービス内容に関する情報が少ない	相談や手続きに時間がかかる	障害支援区分の認定に疑問がある
児童の年齢別	未就学児 (N=12)	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	41.7	33.3	8.3
	小学校前半 (N=12)	25.0	33.3	0.0	8.3	0.0	41.7	8.3	8.3
	小学校後半 (N=19)	15.8	15.8	0.0	5.3	5.3	21.1	42.1	0.0
	中学校 (N=12)	25.0	8.3	8.3	0.0	0.0	8.3	33.3	8.3
	高等学校 (N=3)	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		その他	特になし	不明・無回答					
児童の年齢別	未就学児 (N=12)	0.0	25.0	0.0					
	小学校前半 (N=12)	8.3	25.0	8.3					
	小学校後半 (N=19)	5.3	36.8	5.3					
	中学校 (N=12)	0.0	33.3	0.0					
	高等学校 (N=3)	33.3	0.0	0.0					

	利用回数・時間などに制限がある	自己負担額が高い	急な変更に応じてもらえない	本人や家族の意向を尊重してもらえない	プライバシーなどの配慮に欠ける	サービス内容に関する情報が少ない	相談や手続きに時間がかかる	障害支援区分の認定に疑問がある	
利用している制度やサービス別	施設への入所(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	短期入所(N=3)	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	
	日中一時支援(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	放課後等デイサービス(N=49)	22.4	16.3	2.0	2.0	2.0	22.4	30.6	4.1
	移動支援(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	サービスを利用するための相談支援(N=7)	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	14.3	0.0
	補装具や日常生活用具(N=3)	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	自立支援医療(N=3)	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0
	医療費の助成(N=7)	42.9	28.6	14.3	28.6	0.0	42.9	28.6	14.3
	コミュニケーション支援(N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	看護師などによる訪問(N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	各種減免(割引)制度(N=11)	18.2	9.1	18.2	9.1	0.0	36.4	45.5	9.1
	ホームヘルプサービス(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	通所施設などで行う社会生活ができるための訓練(N=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	通所施設などで行う就労や就労のための訓練(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	児童発達支援(N=24)	25.0	25.0	4.2	12.5	0.0	41.7	33.3	8.3
	保育所等訪問支援(N=6)	33.3	16.7	16.7	16.7	0.0	33.3	50.0	16.7
	その他(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	特にない	不明・無回答						
利用している制度やサービス別	施設への入所(N=0)	0.0	0.0	0.0					
	短期入所(N=3)	33.3	0.0	0.0					
	日中一時支援(N=0)	0.0	0.0	0.0					
	放課後等デイサービス(N=49)	6.1	30.6	6.1					
	移動支援(N=0)	0.0	0.0	0.0					
	サービスを利用するための相談支援(N=7)	28.6	28.6	14.3					
	補装具や日常生活用具(N=3)	33.3	33.3	0.0					
	自立支援医療(N=3)	0.0	0.0	0.0					
	医療費の助成(N=7)	14.3	28.6	0.0					
	コミュニケーション支援(N=1)	0.0	0.0	0.0					
	看護師などによる訪問(N=3)	33.3	66.7	0.0					
	各種減免(割引)制度(N=11)	18.2	36.4	9.1					
	ホームヘルプサービス(N=0)	0.0	0.0	0.0					
	通所施設などで行う社会生活ができるための訓練(N=1)	0.0	0.0	0.0					
	通所施設などで行う就労や就労のための訓練(N=0)	0.0	0.0	0.0					
	児童発達支援(N=24)	0.0	12.5	8.3					
	保育所等訪問支援(N=6)	16.7	0.0	16.7					
	その他(N=0)	0.0	0.0	0.0					

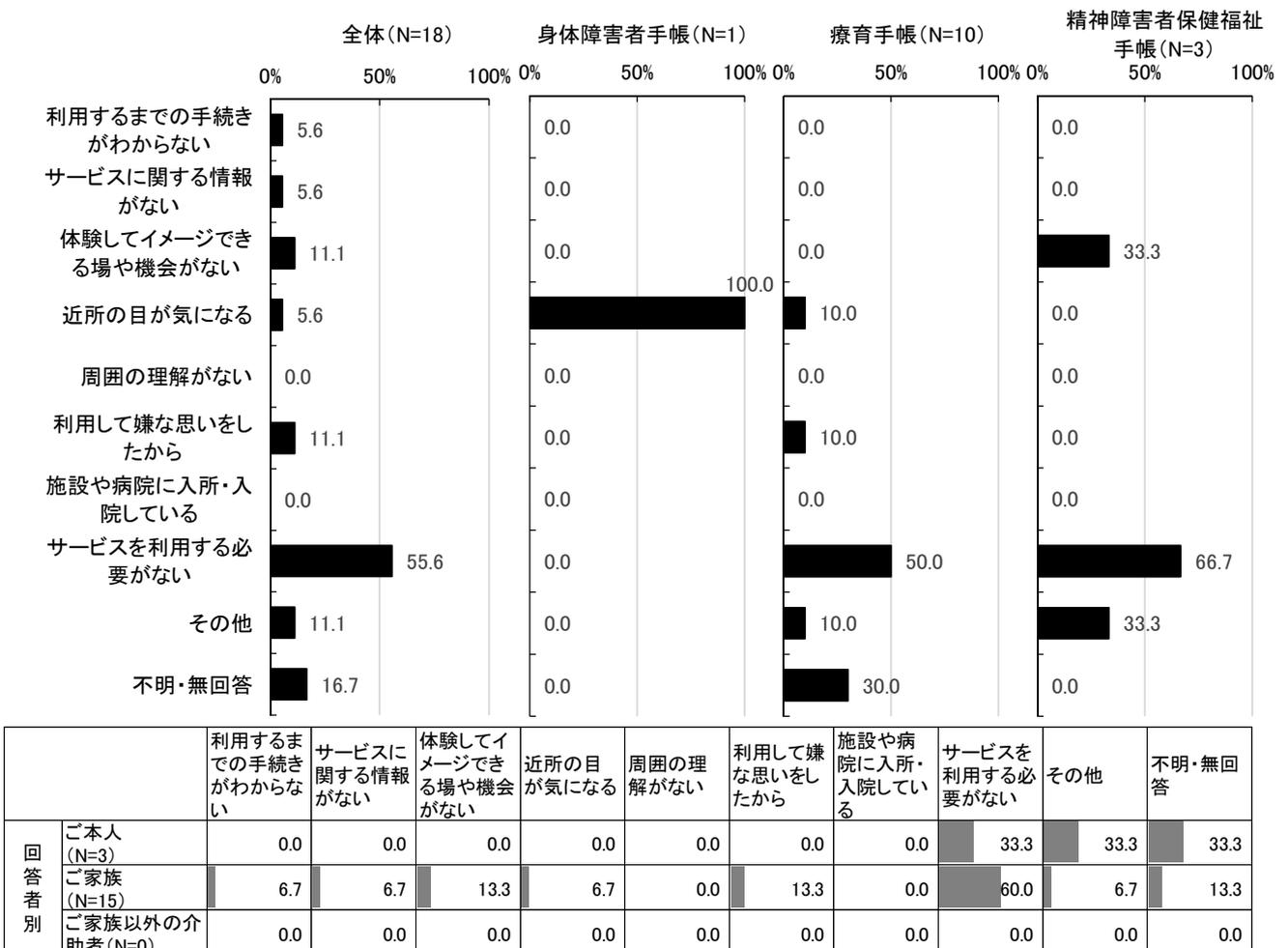
(1)で「2」または「3」を選んだ方におうかがいします。

7 (11) 制度やサービスを利用していない理由は何ですか。(主なもの3つまで○)

制度やサービスを利用していない理由についてみると、全体では「サービスを利用する必要がない」が55.6%と最も高く、次いで「体験してイメージできる場や機会がない」「利用して嫌な思いをしたから」がともに11.1%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「近所の目が気になる」が100.0%となっています。【療育手帳】では「サービスを利用する必要がない」が50.0%と最も高く、次いで「近所の目が気になる」「利用して嫌な思いをしたから」がともに10.0%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「サービスを利用する必要がない」が66.7%と最も高く、次いで「体験してイメージできる場や機会がない」「その他」がともに33.3%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「サービスを利用する必要がない」「その他」がともに33.3%となっています。【ご家族】では「サービスを利用する必要がない」が60.0%、「体験してイメージできる場や機会がない」13.3%となっています。



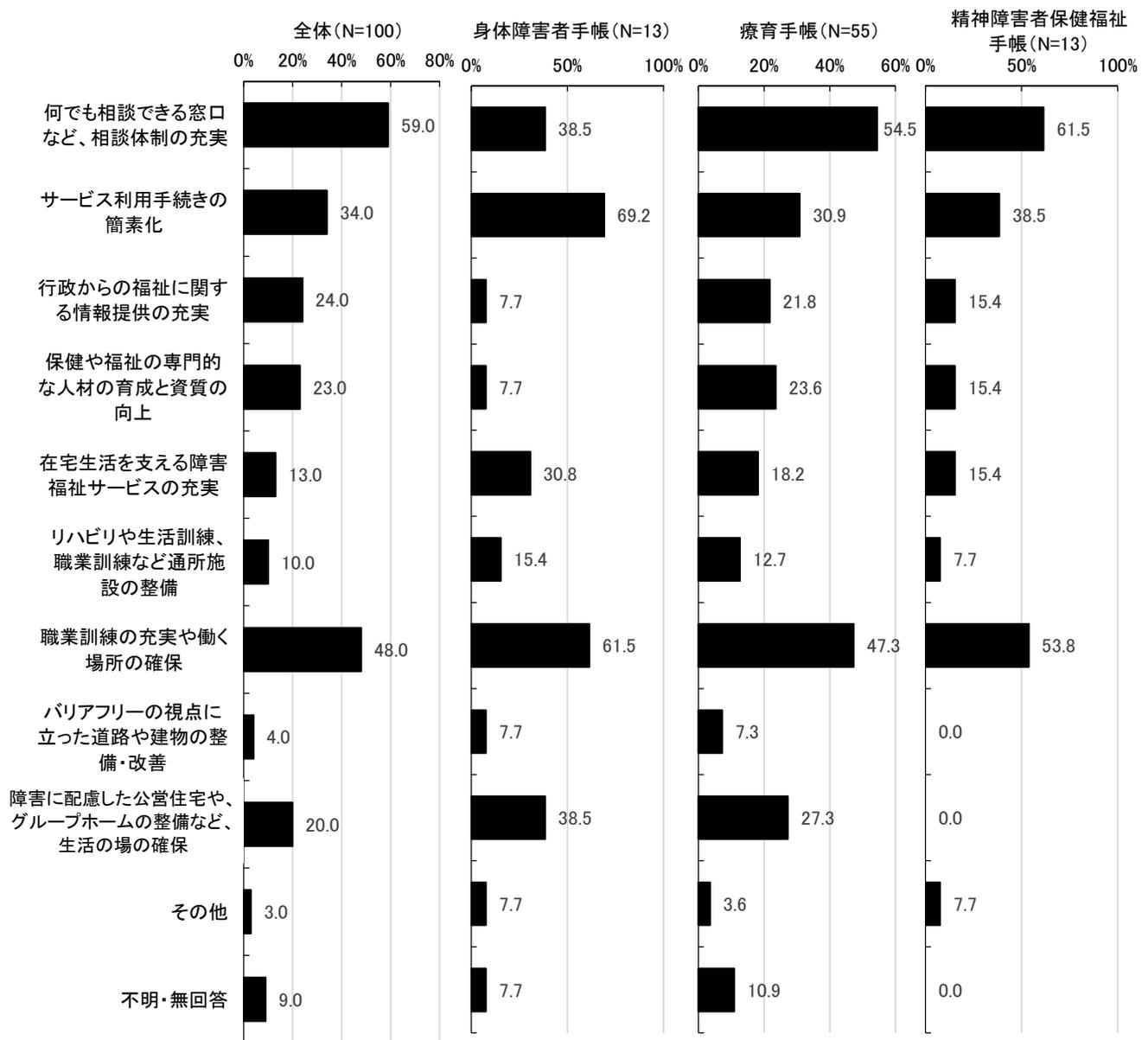
7 (12) 卒業後に安心して生活するために、特にどのような支援やサービスを充実させていくべきだと考えますか。(3つまで○)

卒業後に安心して生活するために、支援やサービスを充実させていくべきかについてみると、全体では「何でも相談できる窓口など、相談体制の充実」が59.0%と最も高く、次いで「職業訓練の充実や働く場所の確保」が48.0%、「サービス利用手続きの簡素化」が34.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「サービス利用手続きの簡素化」が69.2%と最も高く、次いで「職業訓練の充実や働く場所の確保」が61.5%、「何でも相談できる窓口など、相談体制の充実」が38.5%となっています。【療育手帳】では「何でも相談できる窓口など、相談体制の充実」が54.5%と最も高く、次いで「職業訓練の充実や働く場所の確保」が47.3%、「サービス利用手続きの簡素化」が30.9%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「何でも相談できる窓口など、相談体制の充実」が61.5%と最も高く、次いで「職業訓練の充実や働く場所の確保」が53.8%、「サービス利用手続きの簡素化」が38.5%となっています。

回答者別にみると、【ご本人】では「何でも相談できる窓口など、相談体制の充実」「職業訓練の充実や働く場所の確保」がともに30.8%となっています。【ご家族】では「何でも相談できる窓口など、相談体制の充実」が63.5%、「職業訓練の充実や働く場所の確保」51.8%となっています。

児童の年齢別にみると、【未就学児】【小学校前半】【小学校後半】【高等学校】は「何でも相談できる窓口など、相談体制の充実」、【中学校】は「職業訓練の充実や働く場所の確保」が最も高くなっています。



		何でも相談できる窓口など、相談体制の充実	サービス利用手続きの簡素化	行政からの福祉に関する情報提供の充実	保健や福祉の専門的な人材の育成と資質の向上	在宅生活を支える障害福祉サービスの充実	リハビリや生活訓練、職業訓練など通所施設の整備	職業訓練の充実や働く場所の確保	バリアフリーの視点に立った道路や建物の整備・改善
回答者別	ご本人 (N=13)	30.8	15.4	7.7	23.1	15.4	0.0	30.8	7.7
	ご家族 (N=85)	63.5	37.6	27.1	23.5	12.9	10.6	51.8	3.5
	ご家族以外の介助者 (N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		障害に配慮した公営住宅や、グループホームの整備など、生活の場の確保	その他	不明・無回答					
回答者別	ご本人 (N=13)	7.7	7.7	30.8					
	ご家族 (N=85)	21.2	2.4	4.7					
	ご家族以外の介助者 (N=0)	0.0	0.0	0.0					

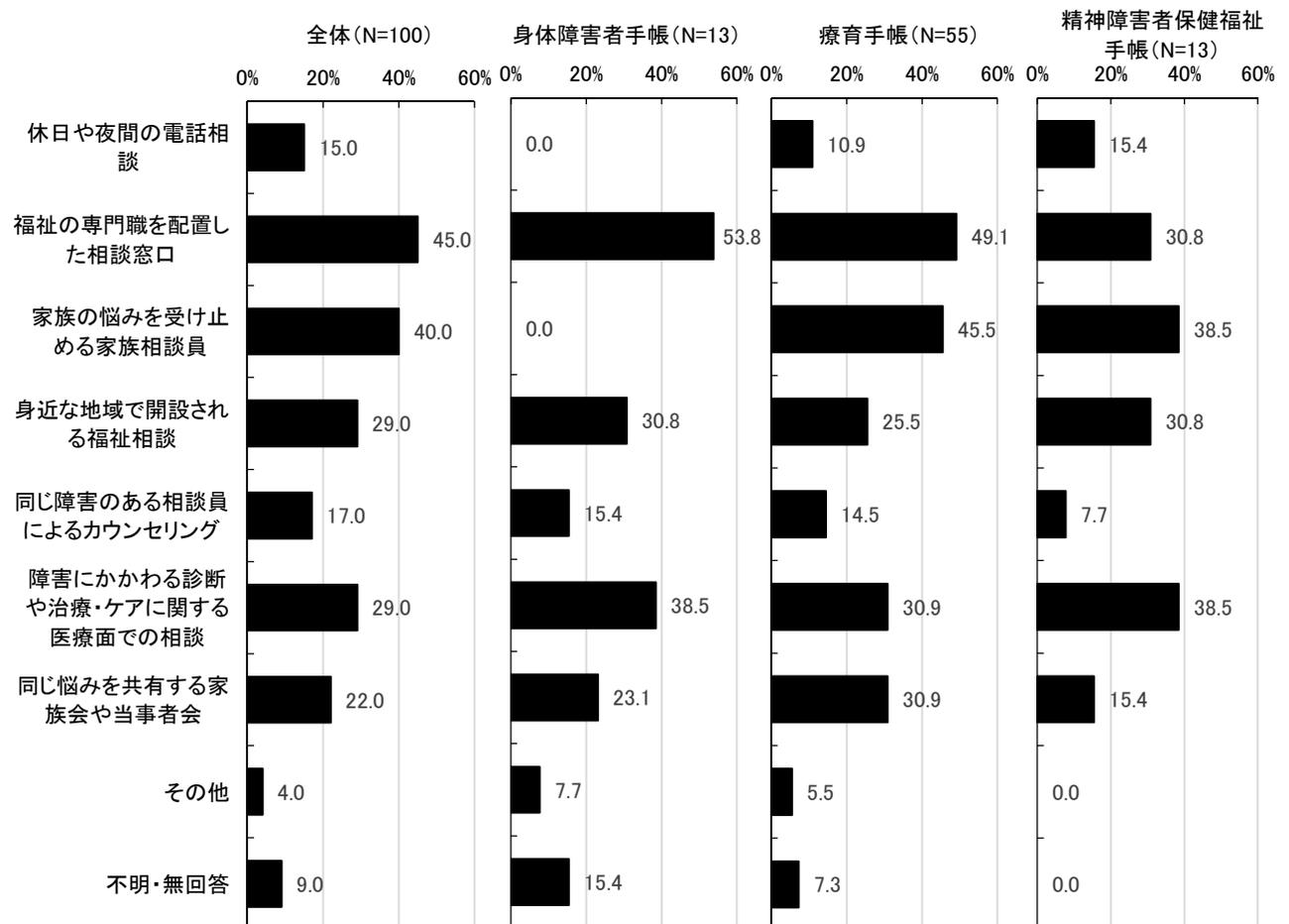
		何でも相談できる窓口など、相談体制の充実	サービス利用手続きの簡素化	行政からの福祉に関する情報提供の充実	保健や福祉の専門的な人材の育成と資質の向上	在宅生活を支える障害福祉サービスの充実	リハビリや生活訓練、職業訓練など通所施設の整備	職業訓練の充実や働く場所の確保	バリアフリーの視点に立った道路や建物の整備・改善
児童の年齢別	未就学児 (N=15)	60.0	40.0	33.3	26.7	33.3	13.3	46.7	0.0
	小学校前半 (N=17)	82.4	35.3	17.6	35.3	5.9	11.8	58.8	0.0
	小学校後半 (N=25)	68.0	48.0	32.0	28.0	16.0	16.0	52.0	8.0
	中学校 (N=21)	42.9	19.0	23.8	23.8	14.3	0.0	57.1	4.8
	高等学校 (N=12)	50.0	33.3	8.3	0.0	0.0	8.3	16.7	8.3
		障害に配慮した公営住宅や、グループホームの整備など、生活の場の確保	その他	不明・無回答					
児童の年齢別	未就学児 (N=15)	26.7	6.7	6.7					
	小学校前半 (N=17)	11.8	0.0	5.9					
	小学校後半 (N=25)	20.0	0.0	0.0					
	中学校 (N=21)	23.8	0.0	9.5					
	高等学校 (N=12)	16.7	8.3	25.0					

7 (13) ①今後の相談体制について、どのようなことを希望しますか。
(あてはまるすべてに○)

相談体制に希望することについてみると、全体では「福祉の専門職を配置した相談窓口」が45.0%と最も高く、次いで「家族の悩みを受け止める家族相談員」が40.0%、「身近な地域で開設される福祉相談」が29.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「福祉の専門職を配置した相談窓口」が53.8%と最も高く、次いで「障害にかかわる診断や治療・ケアに関する医療面での相談」が38.5%、「身近な地域で開設される福祉相談」が30.8%となっています。【療育手帳】では「福祉の専門職を配置した相談窓口」が49.1%と最も高く、次いで「家族の悩みを受け止める家族相談員」が45.5%、「障害にかかわる診断や治療・ケアに関する医療面での相談」「同じ悩みを共有する家族会や当事者会」がともに30.9%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「家族の悩みを受け止める家族相談員」「障害にかかわる診断や治療・ケアに関する医療面での相談」がともに38.5%と最も高く、次いで「福祉の専門職を配置した相談窓口」が30.8%となっています。

児童の年齢別にみると、【未就学児】【小学校後半】【中学校】【高等学校】は「福祉の専門職を配置した相談窓口」が4割を超えて最も高くなっています。【小学校前半】は「家族の悩みを受け止める家族相談員」が58.8%で最も高くなっています。



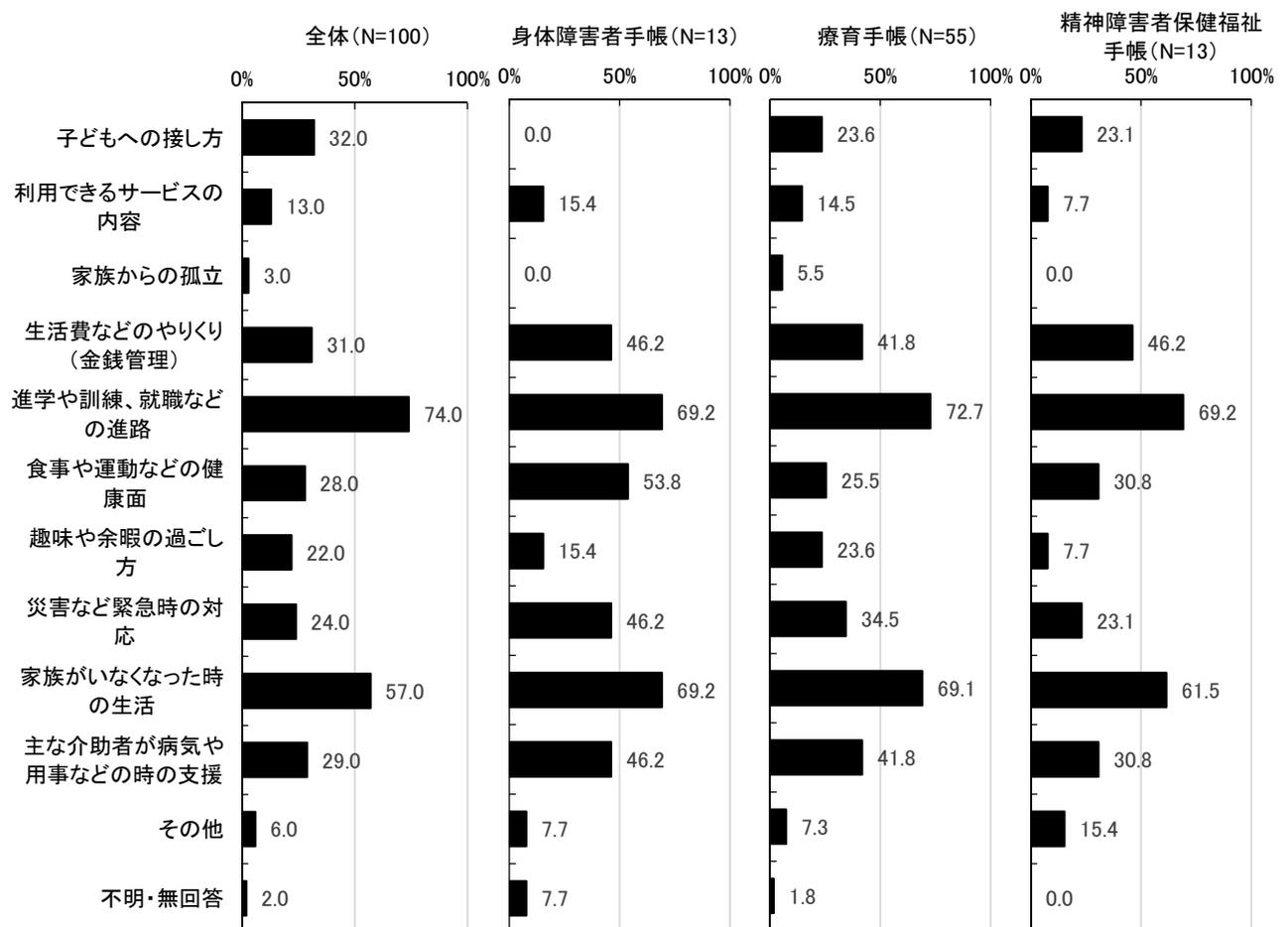
		休日や夜間の電話相談	福祉の専門職を配置した相談窓口	家族の悩みを受け止める家族相談員	身近な地域で開設される福祉相談	同じ障害のある相談員によるカウンセリング	障害にかかわる診断や治療・ケアに関する医療面での相談	同じ悩みを共有する家族会や当事者会	その他	不明・無回答
児童の年齢別	未就学児(N=15)	20.0	46.7	26.7	26.7	40.0	26.7	40.0	0.0	6.7
	小学校前半(N=17)	11.8	47.1	58.8	35.3	17.6	35.3	17.6	0.0	5.9
	小学校後半(N=25)	12.0	52.0	40.0	28.0	12.0	40.0	20.0	8.0	0.0
	中学校(N=21)	14.3	47.6	42.9	33.3	14.3	14.3	23.8	4.8	14.3
	高等学校(N=12)	0.0	41.7	25.0	33.3	8.3	33.3	8.3	8.3	8.3

7 (13) ②現在、お子さんについて困っていることや心配に思っていることはどのようなことですか。(あてはまるすべてに○)

お子さんについて困っていることや心配に思っていることについてみると、全体では「進学や訓練、就職などの進路」が74.0%と最も高く、次いで「家族がいなくなった時の生活」が57.0%、「子どもへの接し方」が32.0%となっています。

所持手帳別にみると、【身体障害者手帳】では「進学や訓練、就職などの進路」「家族がいなくなった時の生活」がともに69.2%と最も高く、次いで「食事や運動などの健康面」が53.8%となっています。【療育手帳】では「進学や訓練、就職などの進路」が72.7%と最も高く、次いで「家族がいなくなった時の生活」が69.1%、「生活費などのやりくり（金銭管理）」「主な介助者が病気や用事などの時の支援」が41.8%となっています。【精神障害者保健福祉手帳】では「進学や訓練、就職などの進路」が69.2%と最も高く、次いで「家族がいなくなった時の生活」が61.5%、「生活費などのやりくり（金銭管理）」が46.2%となっています。

児童の年齢別にみると、【未就学児】【小学校前半】【小学校後半】【中学校】は「進学や訓練、就職などの進路」が7割を超えて最も高くなっています。【高等学校】は「家族がいなくなった時の生活」が58.3%で最も高くなっています。



		子どもへの接し方	利用できるサービスの内容	家族からの孤立	生活費などのやりくり(金銭管理)	進学や訓練、就職などの進路	食事や運動などの健康面	趣味や余暇の過ごし方	災害など緊急時の対応
児童の年齢別	未就学児(N=15)	26.7	6.7	0.0	33.3	86.7	26.7	13.3	40.0
	小学校前半(N=17)	52.9	23.5	0.0	17.6	76.5	35.3	29.4	11.8
	小学校後半(N=25)	24.0	8.0	4.0	32.0	76.0	24.0	28.0	28.0
	中学校(N=21)	28.6	9.5	4.8	38.1	85.7	33.3	23.8	14.3
	高等学校(N=12)	8.3	16.7	0.0	33.3	50.0	33.3	8.3	16.7
		家族がいなくなった時の生活	主な介助者が病気や用事などの時の支援	その他	不明・無回答				
児童の年齢別	未就学児(N=15)	66.7	46.7	6.7	0.0				
	小学校前半(N=17)	58.8	11.8	5.9	0.0				
	小学校後半(N=25)	68.0	36.0	8.0	0.0				
	中学校(N=21)	47.6	23.8	0.0	0.0				
	高等学校(N=12)	58.3	25.0	16.7	0.0				

8 自由回答

■藤井寺市の障害福祉全般についてご意見やご提案などがありましたら、ご記入ください。

カテゴリ	件数
サービスや制度などの利用について	6
障害福祉の制度について	5
サービスや制度などの情報提供について	4
相談窓口・相談支援について	3
学校や保育施設的环境について	3
行政の対応について	2
経済的支援について	1
その他のご意見	2

★主な意見

【サービスや制度などの利用について】

主な意見
四天王寺非田院の療育を申し込んでも、なかなか順番がまわってこない。実際に療育を受けはじめても、割と予約がうまっていて取りにくい。もっと枠を増やしてほしい。
生活介護を使った後に日中一時支援を使えるようにしてほしい（終わるのが早いため）生活介護の日数 27 日ぐらいにしてほしい。
通院時に同行して頂ける（吸引などの処置をしてもらえる）ヘルパーさんなど何かサービスが出来るかと助かります。

【障害福祉の制度について】

主な意見
具体的な個別支援方法を教えて欲しい。一般的な事より、より身近な事に困難があるため、そこを視点を目を向けて欲しい。
手続きがちょこちょこあってその度に仕事を休んで時間も掛かるので出来るだけまとめて貰いたい。前回とほぼ変わりが無い時にいちいちまた 1 から書類を全部書き直さなくて良い様にして欲しい。
障害について診断が確定しており不安なのに受給者証更新の年 2 回、相談支援員と面接をして計画書が出来たら取りに行き、それを市役所へ提出して手続きの手間が多いと感じます。保育士と面談して支援計画書も作成されるのに同じような内容を相談支援員にも話し、窓口が多いのは無駄な気がします

【サービスや制度などの情報提供について】

主な意見
情報提供が無さすぎる。本当に無さすぎる。相談したところで自分で調べろと言われる。その結果相談に行かなくなる。何とかしてほしい。相談窓口を作ってほしい。
子どもが発達支援に通っています。今は保育所ですが小学生になった時、放課後等デイサービスに通うと思うのですが今現在は藤井寺にどれだけ施設があるのか分からなくて不安です。
セルフプランで計画を練っているので、情報が少なく何を相談したら良いか分かりません。インターネットや知り合い友人から情報を交換して行うことで行政に相談出来るという構図になっているので、こういうサービスがあるというのを開示提供して頂きたいです。

【相談窓口・相談支援について】

主な意見
乳幼児期から色々な相談にのっていただいています。子育て支援課から福祉総務課への引き継ぎ、つながりがあればいいと思います。
子供の障害についてもっと周りに話しやすくなれば、親の不安も少し楽になるのかなと思います。困っている人が相談出来る場所の公開をもっと広めてほしい。
障害児をもつ親が気軽に相談できる場所がないように思います。特に子どもが小学校に入学してから療育を受ける場所も放課後デイサービスぐらいしかないし、放課後デイサービスもいろいろありますが、療育に割いている時間も少ないように思います。発達に関してどこに相談して良いのかもよくわかりません。

【学校や保育施設的环境について】

主な意見
市内保育所の障害児枠（優先入所枠）が松原市の様にあれば良かったと思う。令和5年からの小中学校の支援級分離方針はインクルーシブ教育の逆なので、府市で独自支援策を実現して欲しい。
古い学校は、生活面で不安を抱えている障害児にとって、設備が不十分な所があると思います。階段に手すりがない為、子供が階段の上り下りに不安を抱えています。1人で教室まで行けないので毎日、教室まで送って、教室まで迎えに行っています。簡単に解決出来ない問題だと思うので、今すぐじゃなくてもいいのですが、これから先、同じような不安を抱える子供が入学するかも知れないので、将来的には設備の整った学校になるように検討して頂けたら有り難いです。
来年、小学校へ進学です。就学相談の開始当初は、色々ご配慮頂けるとお話を伺っていましたが、蓋を開けてみると『支援級』についてゴリ押しをしてくる学校。何かあった時に座薬が必要であることも初回から教育委員会にも伝えていたにもかかわらず『学校では預かるだけで挿入は出来ない』『家族か救急隊員が来るまでは痙攣をしていたとしても使えない』と言われた『最悪は進学を受け入れできない』と言われました。それって話を詰めてきて今言いますか？また何かと支援級についての話をしてくれます。ではなくて、家族としては普通学級で支援員さんをつけて欲しいと何度も機会を設けて頂きお話しをしていたのに何もご理解頂けていないようで悲しいやら情けないやらです。

【行政の対応について】

主な意見
市の福祉科の人たちの教育（本人家族）への配慮。以前の方がすごく感じが悪かった。
窓口へ行った時、いつも親切に対応して下さりありがとうございます。

【経済的支援について】

主な意見
このアンケートに該当する子供の姉兄が大きくなり生活費が段々かさみ、家計がかなり苦しいので、少しでも働こうかな？とは思いますが、この子に手がかかる為、身動き出来ません。ですので、もっと、もっと国から、市から支援金が欲しいです。子供手当や障害者手当を、もっと高額にして欲しい。収入に応じての部分は、もう少し幅を広くして欲しい。

【その他のご意見】

主な意見
カンガルー教室に始まり市役所や子ども園、小学校など子どもの周りの方達にその都度、不安な事や困った事などを相談しているが担当者、先生方が親身、親切に対応して下さるので本当に心強く助かっています。
真摯に向き合って対応頂いており感謝しています。

■コロナ禍において生活、仕事、日中活動等で変化や困ったこと、良かったことなどがありましたら、ご記入ください。

カテゴリ	件数
学校や保育施設的环境について	4
感染症対策について	4
経済状況について	2
サービスや制度などの利用について	2
外出や移動について	1
医療について	1
コミュニティ・人とのかかわり・つながりについて	1
意見なし（意見がない旨を回答）	2

★主な意見

【学校や保育施設的环境について】

主な意見
夫婦とも仕事をしていると休校の場合困る（タブレット学習の使い方、昼食の準備など）。みんなと同じ事ができないのでオンライン授業は課題だと思う。
休校や習い事の長期にわたる閉鎖などでリズムが狂い登校しぶりが数ヶ月続いた事。
自閉特性により、コロナ禍の生活はフィットしていた。（少人数、時間限定、コミュニケーション不要）中学完全不登校だが、オンライン授業など藤井寺市はかなり遅れているように感じる。

【感染症対策について】

主な意見
感覚過敏があり、娘はマスクを付けるのが嫌で外出しにくかったです。親的にはなかなか人と会うことができず、悩みを話せる場が少なかったです。
感染者が出て急にデイサービスが閉所になったり、濃厚接触者になり出席停止になり、自宅で退屈したり運動不足になり困った。3学期中の休校で先生とさよなら出来ずに転勤されて悲しかった。
マスク生活の中で相手の表情を読み取る事が困難になったり、ソーシャルディスタンスを意識して過ごすのは子供には難しかった。手洗い、消毒の基本は日課になった。

【経済状況について】

主な意見
収入が減ったため市独自の給付金があればよかった。
コロナ禍で、主人の仕事が休み多くなり、副業としてバイトをする事になり、非課税世帯だったのに、課税になり支払いは増え、支給額もなくなり、余計に赤字生活。収入は、大幅に増えてはないので、もっと支給して欲しいです。

【サービスや制度などの利用について】

主な意見
デイサービスが閉所した時こまる
コロナで母が感染したら、保育園や療育施設への送迎はもちろん、利用ができなくなってしまいその間の面倒を見るのが大変でした。

【外出や移動について】

主な意見
対面での相談。情報発信のあるイベントの減少。罹患リスクによる外出への抵抗。リモートワーク増加による自宅での時間増加

【医療について】

主な意見
困った事は入院の時の交代が出来なかった事、診察の際、付き添いは1人までなど。

【コミュニティ・人とのかかわり・つながりについて】

主な意見
コロナ禍前は仕事が忙しくてほとんど家にいなかった父親でした。コロナ禍以降ほぼ在宅勤務になり、関わりが増えましたが、小さな頃関わりが少なかったので、複雑な感情を抱いているようです。自分から関わるのはいいが、父親からちょっかいをかけられると怒ります。ですが、関わりが増えたのはいい事でした。

藤井寺市の福祉に関するアンケート 調査結果報告書

発行年月：令和 5 年 10 月

編集発行：藤井寺市 健康福祉部 福祉総務課

〒583-8583 大阪府藤井寺市岡 1 - 1 - 1

TEL：072-939-1111（代表） FAX：072-939-0399